

館山市 市民まちづくりアンケート調査  
結果報告書

令和 7 年 2 月

館山市

# 目次

I 調査の設計 .....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 報告書の見方 .....	1
II 市民意識調査の結果・分析.....	2
1 館山市への愛着、郷土の誇りや宝について .....	2
2 館山市全体について.....	19
3 館山市の少子高齢化対策について.....	73
4 協働のまちづくりについて .....	81
5 防災について.....	100
6 デジタル化の推進について.....	107
7 あなた自身について .....	113
III 高校生アンケートの結果・分析.....	130
1 基本属性.....	130
2 館山市への愛着について.....	133
3 自身の将来について.....	144
4 館山市について.....	149
IV 調査結果分析 .....	154
1 施策の満足度・重要度 .....	154
2 世代分析 .....	156
3 幸福度分析 .....	161

# I 調査の設計

## 1 調査の目的

本調査は、令和8年度からを計画期間とする「第5次館山市総合計画」を策定するにあたり、今後のまちづくりに対する市民の皆さまのご意見やお考えをお聞きし、「第5次館山市総合計画」の策定につなげていくことを目的として実施しました。

## 2 調査概要

項目	市民意識調査	高校生アンケート
調査対象者	令和6年8月1日時点で市内在住の16歳以上の方(4,000人を無作為抽出)	市内及び近隣市の高校に通う高校生
調査期間	令和6年8月28日(水) ～9月20日(金)	令和6年12月2日(月) ～12月15日(日)
調査方法	郵送配布、郵送回収・Web回答による 本人記入方式	Web回答による本人記入方式
配布数	4,000件	1,509件
有効回収数	1,549件	715件
有効回収率	38.7%	47.4%

## 3 報告書の見方

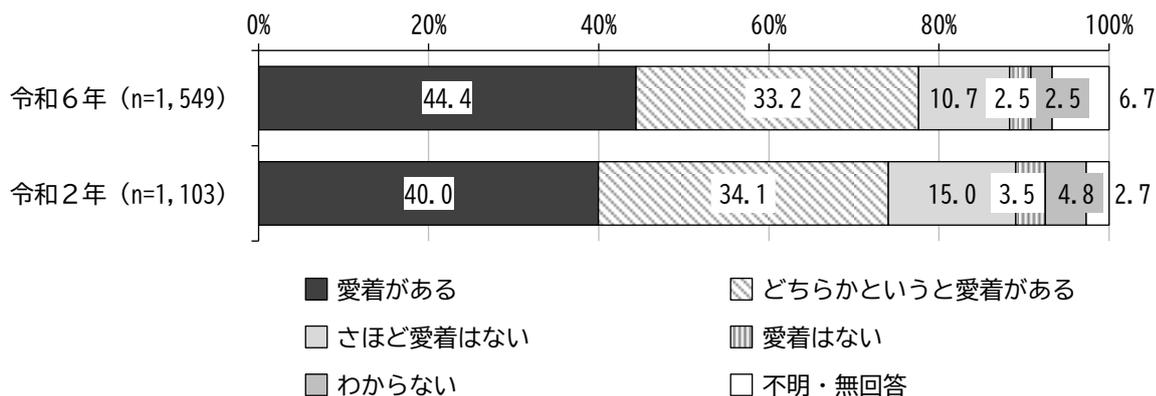
- ◇回答結果の表の合計欄の単位は「件」、それ以外の単位は「%」です。
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。  
このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- ◇複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n(number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数)を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位に網掛けをしています。
- ◇集計対象者数(n値)が少ない(10件未満)クロス集計については、コメント対象外としています。

## II 市民意識調査の結果・分析

### 1 館山市への愛着、郷土の誇りや宝について

問1 あなたは、館山市に「自分たちのまち」としての愛着を感じていますか(○は1つ)。

- 「愛着がある」が 44.4%と最も高く、次いで「どちらかという愛着がある」が 33.2%、「さほど愛着はない」が 10.7%となっています。
- 令和2年と比較すると、大きな差はみられません。



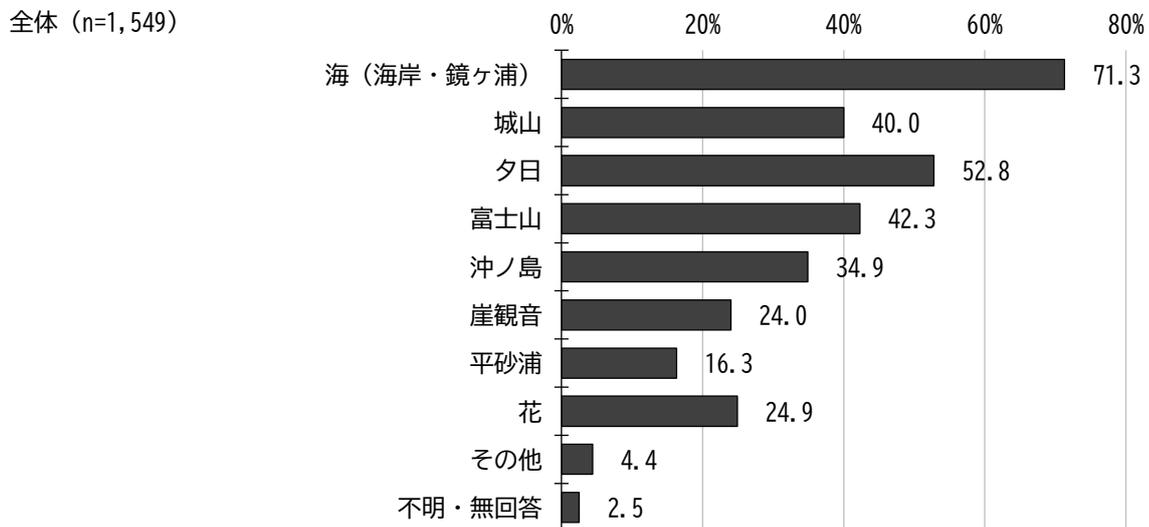
- 性別にみると、男女に大きな差はみられません。
- 年代別にみると、[10 歳代][20 歳代][30 歳代][40 歳代]では「どちらかという愛着がある」、その他の年代では「愛着がある」が最も高くなっています。また、[10 歳代]では「愛着がある」が他の年代と比べて低く、「さほど愛着はない」が高くなっています。
- 居住地区別にみると、[九重地区]では「どちらかという愛着がある」、その他の居住地区では「愛着がある」が最も高くなっています。
- 居住状況別にみると、[市外から転入してきた]では「どちらかという愛着がある」、その他の居住状況では「愛着がある」が最も高くなっています。また、[市外から転入してきた]では「愛着がある」が他の居住状況と比べて低くなっています。
- 居住年数別にみると、[21 年以上]では「愛着がある」、その他の居住年数では「どちらかという愛着がある」が最も高くなっています。特に、[21 年以上]では「愛着がある」が他の居住年数と比べて高くなっています。

	合計	愛着がある	どちらかという と愛着がある	さほど愛着 はない	愛着はない	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	44.4	33.2	10.7	2.5	2.5	6.7
男	625	45.8	32.0	11.0	2.9	2.4	5.9
女	877	43.9	34.8	10.4	2.2	2.3	6.5
10歳代	25	16.0	40.0	36.0	4.0	4.0	0.0
20歳代	60	26.7	45.0	15.0	6.7	5.0	1.7
30歳代	82	29.3	47.6	12.2	4.9	4.9	1.2
40歳代	154	27.9	40.3	16.9	8.4	3.2	3.2
50歳代	210	41.4	36.7	12.4	2.4	2.9	4.3
60歳代	270	42.2	35.6	11.9	3.0	3.0	4.4
70歳代	411	53.3	28.2	9.0	1.0	1.0	7.5
80歳以上	299	55.2	26.4	4.7	0.0	1.3	12.4
館山地区	387	38.5	37.5	12.4	4.4	1.3	5.9
北条地区	411	46.0	33.6	10.0	1.2	2.9	6.3
那古地区	166	43.4	33.7	9.6	3.6	3.0	6.6
船形地区	91	51.6	28.6	6.6	1.1	0.0	12.1
西岬地区	76	44.7	25.0	13.2	2.6	3.9	10.5
神戸地区	104	43.3	34.6	7.7	3.8	3.8	6.7
富崎地区	25	52.0	24.0	16.0	4.0	0.0	4.0
豊房地区	68	55.9	26.5	10.3	0.0	0.0	7.4
館野地区	102	52.0	31.4	9.8	2.0	3.9	1.0
九重地区	59	32.2	44.1	16.9	0.0	3.4	3.4
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	56.6	26.6	7.4	1.3	1.9	6.1
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	51.1	32.5	7.4	1.7	1.5	5.7
市外から転入してきた	708	34.6	37.6	14.5	3.7	3.0	6.6
1年未満	22	22.7	31.8	22.7	9.1	13.6	0.0
1～5年	100	24.0	38.0	18.0	10.0	3.0	7.0
6～10年	84	23.8	42.9	17.9	3.6	4.8	7.1
11～20年	204	31.9	34.8	20.1	4.9	2.5	5.9
21年以上	1,076	50.9	32.2	7.3	1.2	1.9	6.5

問2 あなたは、館山市の「郷土の誇り」や「宝」などについて、どのようにお考えですか  
 (該当するすべてに○)。

①来訪者に自慢したい素敵な場所や風景

「海(海岸・鏡ヶ浦)」が71.3%と最も高く、次いで「夕日」が52.8%、「富士山」が42.3%となっています。



※参考:令和2年(単数回答) 上位3つ

1. 来訪者に自慢したい素敵な場所や風景	回答割合 (%)
海(海岸・鏡ヶ浦)	45.1
夕日	12.1
富士山	7.9

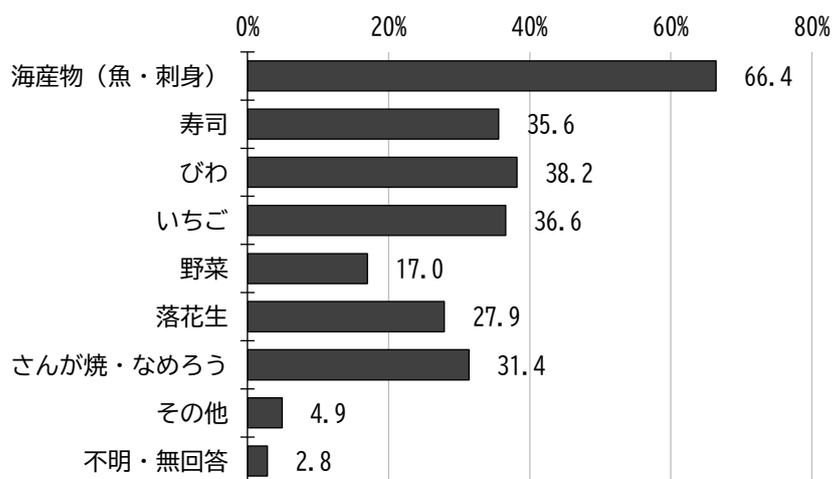
- 性別、年代別にみると、いずれの区分でも「海(海岸・鏡ヶ浦)」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「海(海岸・鏡ヶ浦)」が他の年代と比べて低く、〔20 歳代〕では他の年代と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔富崎地区〕では「海(海岸・鏡ヶ浦)」〔夕日〕、その他の居住地区では「海(海岸・鏡ヶ浦)」が最も高くなっています。

	合計	海(海岸・鏡ヶ浦)	城山	夕日	富士山	沖ノ島	崖観音	平砂浦	花	その他	不明・無回答
全体	1,549	71.3	40.0	52.8	42.3	34.9	24.0	16.3	24.9	4.4	2.5
男	625	71.5	38.2	47.7	37.0	33.1	25.1	18.4	20.3	5.4	2.1
女	877	71.7	41.3	56.9	46.2	37.3	22.9	14.9	28.7	3.6	2.4
10歳代	25	60.0	28.0	56.0	44.0	40.0	20.0	12.0	24.0	4.0	0.0
20歳代	60	86.7	35.0	53.3	30.0	45.0	26.7	11.7	23.3	6.7	3.3
30歳代	82	81.7	40.2	51.2	26.8	39.0	18.3	11.0	28.0	3.7	1.2
40歳代	154	74.0	33.1	53.9	38.3	39.0	26.0	15.6	21.4	5.2	1.3
50歳代	210	76.2	39.5	59.0	41.0	33.8	20.0	13.8	22.9	5.2	1.0
60歳代	270	64.8	36.3	52.6	44.8	31.1	21.9	14.1	25.9	6.3	1.9
70歳代	411	69.6	40.1	50.9	43.6	32.1	21.7	17.0	25.5	3.2	3.6
80歳以上	299	71.2	48.2	52.5	47.5	40.1	31.4	23.4	27.1	3.3	2.0
館山地区	387	74.7	46.8	55.3	42.1	42.1	19.9	13.2	19.4	3.6	2.8
北条地区	411	75.4	42.8	57.9	43.3	37.7	22.4	14.1	28.7	4.9	0.7
那古地区	166	68.1	30.1	48.2	38.6	34.9	30.7	13.9	23.5	4.8	4.2
船形地区	91	74.7	38.5	61.5	49.5	35.2	65.9	12.1	30.8	2.2	1.1
西岬地区	76	68.4	27.6	40.8	50.0	18.4	9.2	25.0	25.0	2.6	2.6
神戸地区	104	60.6	31.7	50.0	40.4	22.1	14.4	38.5	20.2	5.8	2.9
富崎地区	25	68.0	28.0	68.0	48.0	16.0	12.0	44.0	24.0	16.0	0.0
豊房地区	68	72.1	42.6	51.5	48.5	35.3	16.2	25.0	27.9	4.4	1.5
館野地区	102	68.6	40.2	46.1	36.3	39.2	23.5	13.7	36.3	5.9	2.0
九重地区	59	62.7	37.3	44.1	32.2	30.5	32.2	6.8	27.1	3.4	1.7

②館山市のお土産・食べ物でおすすめしたいもの

「海産物(魚・刺身)」が66.4%と最も高く、次いで「びわ」が38.2%、「いちご」が36.6%となっています。

全体 (n=1,549)



※参考:令和2年(単数回答) 上位3つ

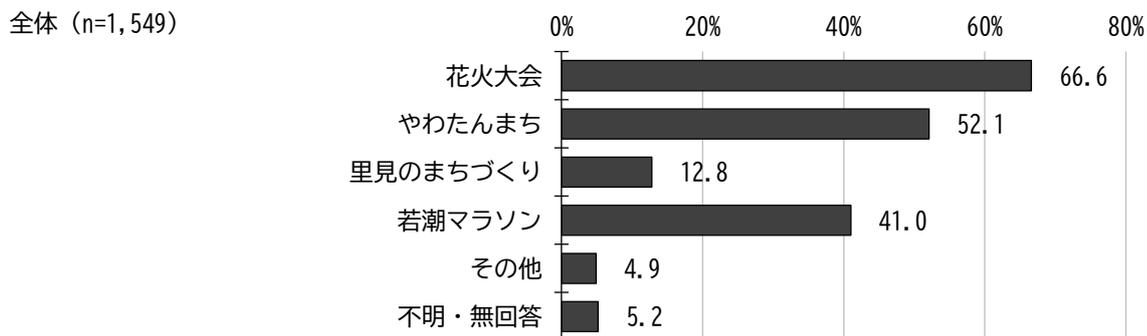
2. 館山市の食べ物・お土産でおすすめしたいもの	回答割合 (%)
海産物(魚・刺身)	42.1
びわ	12.1
いちご	9.7

- 性別、年代別、居住地区別にみると、いずれの区分でも「海産物(魚・刺身)」が最も高くなっています。また、「いちご」では11.0ポイント〔女〕が〔男〕を上回っています。
- 年代別にみると、〔10歳代〕では「寿司」が他の年代と比べて低く、〔30歳代〕では他の年代と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔那古地区〕では「びわ」、〔神戸地区〕では「落花生」が他の居住地区と比べて高くなっています。

	合計	海産物 (魚・刺身)	寿司	びわ	いちご	野菜	落花生	さんが焼・ なめろう	その他	不明・無回答
全体	1,549	66.4	35.6	38.2	36.6	17.0	27.9	31.4	4.9	2.8
男	625	68.0	32.8	33.8	29.9	12.8	22.2	29.4	5.0	2.7
女	877	66.0	38.2	41.6	40.9	20.1	31.9	33.2	5.0	2.5
10歳代	25	68.0	20.0	52.0	32.0	8.0	36.0	40.0	4.0	0.0
20歳代	60	80.0	41.7	53.3	25.0	11.7	28.3	41.7	8.3	1.7
30歳代	82	78.0	54.9	34.1	35.4	24.4	31.7	36.6	4.9	1.2
40歳代	154	70.8	31.2	39.0	39.6	21.4	22.7	30.5	7.8	1.3
50歳代	210	71.4	40.5	32.4	31.0	20.0	23.3	34.3	7.6	1.9
60歳代	270	63.7	34.1	36.3	33.3	15.2	27.0	30.7	3.3	1.1
70歳代	411	64.5	32.8	36.7	38.0	16.5	29.2	27.7	4.1	3.2
80歳以上	299	61.5	35.8	43.1	41.8	15.4	30.8	32.4	3.7	4.7
館山地区	387	68.2	33.9	42.1	35.1	13.7	32.3	32.0	3.9	1.8
北条地区	411	70.3	38.9	37.2	38.2	19.0	25.1	34.8	6.8	2.7
那古地区	166	63.3	32.5	52.4	33.1	11.4	25.3	27.7	6.6	4.2
船形地区	91	78.0	44.0	41.8	35.2	20.9	22.0	36.3	3.3	2.2
西岬地区	76	69.7	36.8	27.6	25.0	11.8	28.9	28.9	2.6	3.9
神戸地区	104	51.0	24.0	33.7	26.9	27.9	46.2	25.0	5.8	3.8
富崎地区	25	64.0	24.0	28.0	44.0	24.0	28.0	36.0	8.0	0.0
豊房地区	68	70.6	32.4	29.4	44.1	19.1	17.6	30.9	0.0	1.5
館野地区	102	61.8	42.2	32.4	48.0	16.7	15.7	30.4	4.9	1.0
九重地区	59	61.0	45.8	23.7	49.2	25.4	25.4	32.2	5.1	0.0

### ③対外的にアピールしたいイベント・行事

「花火大会」が 66.6%と最も高く、次いで「やわたんまち」が 52.1%、「若潮マラソン」が 41.0%となっています。



※参考:令和2年(単数回答) 上位3つ

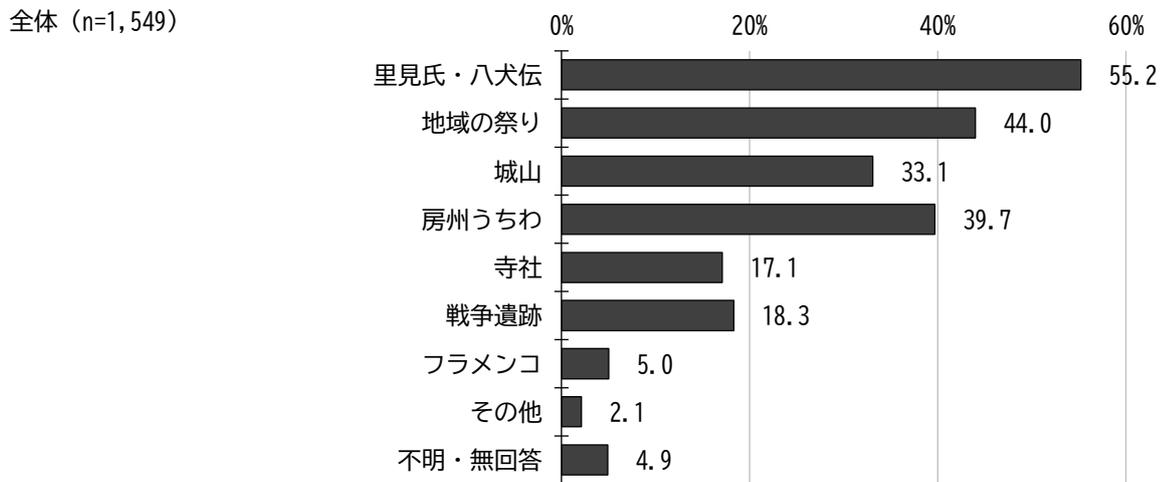
3. 対外的にPRしたいイベント・行事	回答割合 (%)
花火大会	45.2
やわたんまち	18.2
南総里見まつり	10.7

- 性別、年代別にみると、いずれの区分でも「花火大会」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「若潮マラソン」が他の年代と比べて低くなっています。
- 居住地区別にみると、〔神戸地区〕〔九重地区〕では「やわたんまち」、〔富崎地区〕では「若潮マラソン」、その他の居住地区では「花火大会」が最も高くなっています。また、〔富崎地区〕では「若潮マラソン」が他の居住地区と比べて高くなっています。

	合計	花火大会	やわたんまち	里見のまちづくり	若潮マラソン	その他	不明・無回答
全体	1,549	66.6	52.1	12.8	41.0	4.9	5.2
男	625	64.2	49.0	10.9	38.6	6.6	5.3
女	877	69.0	54.7	14.6	42.8	3.9	4.6
10歳代	25	84.0	64.0	20.0	16.0	4.0	0.0
20歳代	60	78.3	50.0	13.3	30.0	3.3	5.0
30歳代	82	87.8	52.4	11.0	39.0	6.1	2.4
40歳代	154	69.5	44.8	11.7	39.6	7.8	5.2
50歳代	210	69.0	47.1	13.3	29.5	6.2	5.2
60歳代	270	65.2	51.1	11.5	38.9	5.2	4.8
70歳代	411	62.3	55.0	11.2	44.3	4.6	5.8
80歳以上	299	63.2	56.2	17.1	52.2	3.0	4.0
館山地区	387	71.1	45.5	11.1	44.4	5.7	5.2
北条地区	411	73.0	61.1	15.6	38.4	4.1	2.9
那古地区	166	62.7	48.8	14.5	45.8	7.8	5.4
船形地区	91	74.7	47.3	17.6	39.6	5.5	4.4
西岬地区	76	64.5	38.2	10.5	53.9	2.6	5.3
神戸地区	104	50.0	51.0	10.6	33.7	4.8	9.6
富崎地区	25	52.0	56.0	4.0	64.0	12.0	4.0
豊房地区	68	61.8	54.4	13.2	30.9	0.0	4.4
館野地区	102	66.7	54.9	11.8	40.2	3.9	1.0
九重地区	59	55.9	66.1	10.2	32.2	5.1	8.5

#### ④館山市ならではの歴史・文化・芸術

「里見氏・八犬伝」が55.2%と最も高く、次いで「地域の祭り」が44.0%、「房州うちわ」が39.7%となっています。



※参考:令和2年(単数回答) 上位3つ

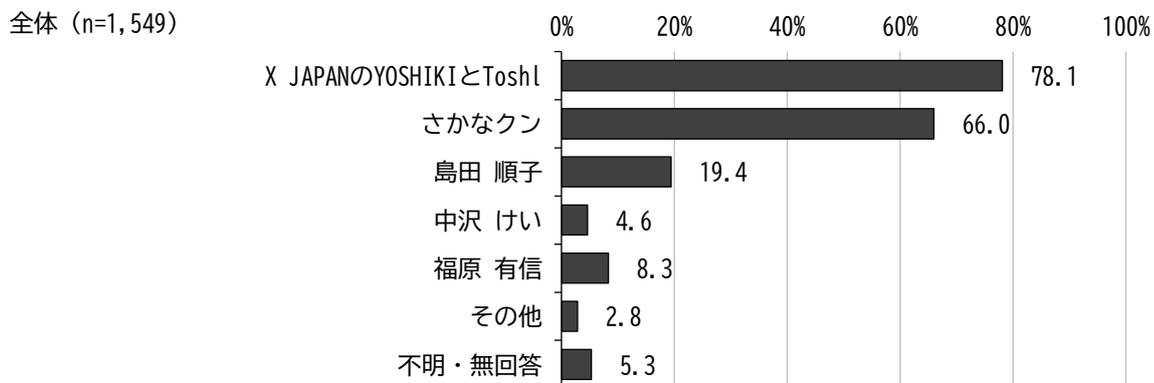
4. 館山市ならではの歴史・文化・芸術	回答割合 (%)
里見氏・八犬伝	32.7
地域の祭り	22.1
房州うちわ	9.1

- 性別にみると、「房州うちわ」では10.6ポイント〔女性〕が〔男性〕を上回っています。
- 年代別にみると、〔20歳代〕〔30歳代〕では「地域の祭り」、その他の年代では「里見氏・八犬伝」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔船形地区〕では「房州うちわ」、〔富崎地区〕では「地域の祭り」、その他の居住地区では「里見氏・八犬伝」が最も高くなっています。また、〔船形地区〕では「房州うちわ」が他の居住地区と比べて高く、〔西岬地区〕では「地域の祭り」、〔富崎地区〕では「里見氏・八犬伝」が他の居住地区と比べて低くなっています。

	合計	里見氏・八犬伝	地域の祭り	城山	房州うちわ	寺社	戦争遺跡	フラメンコ	その他	不明・無回答
全体	1,549	55.2	44.0	33.1	39.7	17.1	18.3	5.0	2.1	4.9
男	625	52.8	43.5	31.0	33.8	18.2	18.7	6.2	3.2	4.2
女	877	57.5	44.1	34.8	44.4	16.8	18.4	4.0	1.4	5.0
10歳代	25	60.0	44.0	36.0	52.0	12.0	28.0	4.0	0.0	4.0
20歳代	60	56.7	61.7	31.7	36.7	16.7	18.3	1.7	0.0	5.0
30歳代	82	52.4	54.9	37.8	41.5	15.9	18.3	2.4	1.2	2.4
40歳代	154	63.0	42.2	29.9	44.2	17.5	24.0	3.9	1.9	1.9
50歳代	210	61.9	38.6	31.4	38.1	16.7	18.1	3.8	1.4	2.9
60歳代	270	54.8	44.8	28.5	35.9	17.8	13.0	4.8	3.3	4.4
70歳代	411	51.6	43.1	32.4	40.6	17.5	15.6	5.4	2.7	6.6
80歳以上	299	52.8	42.5	39.8	40.8	17.7	23.7	7.4	1.7	5.4
館山地区	387	56.6	41.9	38.5	38.2	14.5	20.2	4.7	1.0	4.7
北条地区	411	60.8	49.9	33.3	38.9	20.9	18.7	7.5	2.4	3.2
那古地区	166	55.4	41.0	28.9	45.8	13.9	13.9	4.8	4.2	6.6
船形地区	91	51.6	54.9	28.6	58.2	18.7	13.2	2.2	2.2	5.5
西岬地区	76	47.4	25.0	26.3	38.2	17.1	19.7	3.9	2.6	6.6
神戸地区	104	44.2	39.4	30.8	28.8	21.2	21.2	4.8	1.0	5.8
富崎地区	25	24.0	64.0	24.0	28.0	28.0	16.0	4.0	8.0	12.0
豊房地区	68	55.9	42.6	42.6	33.8	14.7	20.6	2.9	0.0	1.5
館野地区	102	55.9	40.2	28.4	42.2	15.7	22.5	2.9	2.0	4.9
九重地区	59	55.9	42.4	30.5	45.8	13.6	15.3	3.4	3.4	1.7

⑤館山市が誇れる著名人

「X JAPAN の YOSHIKI と Toshi」が 78.1%と最も高く、次いで「さかなクン」が 66.0%、「島田 順子」が 19.4%となっています。



※参考:令和2年(単数回答) 上位3つ

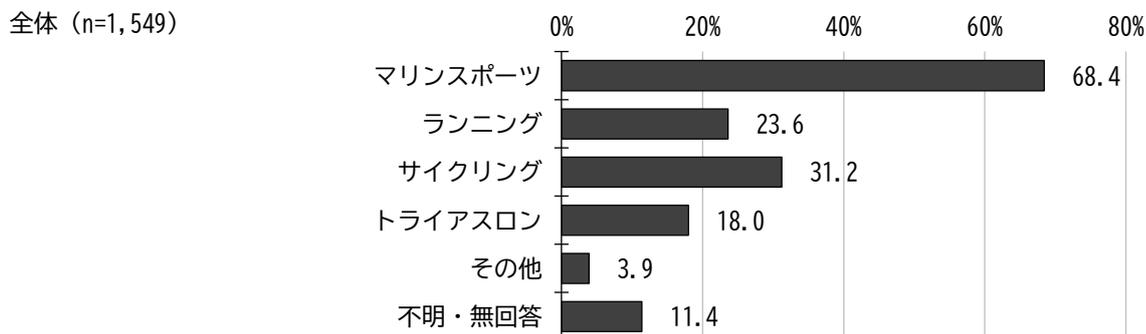
5. 館山市が誇れる著名人	回答割合 (%)
X JAPAN の YOSHIKI と Toshi	55.6
さかなクン	23.1
島田 順子	2.7

- 性別、居住地区別にみると、いずれの区分でも「X JAPANのYOSHIKIとToshi」が最も高くなっています。また、「島田 順子」では12.7ポイント〔女性〕が〔男性〕を上回っています。
- 年代別にみると、〔80歳以上〕では「さかなクン」、その他の年代では「X JAPANのYOSHIKIとToshi」が最も高くなっています。

	合計	X JAPANの YOSHIKIと Toshi	さかなクン	島田 順子	中沢 けい	福原 有信	その他	不明・無回 答
全体	1,549	78.1	66.0	19.4	4.6	8.3	2.8	5.3
男	625	73.0	62.7	12.2	4.6	8.6	2.9	7.5
女	877	82.4	68.8	24.9	4.7	7.9	2.9	3.2
10歳代	25	84.0	64.0	4.0	0.0	4.0	4.0	4.0
20歳代	60	85.0	81.7	3.3	0.0	1.7	6.7	0.0
30歳代	82	86.6	74.4	4.9	0.0	1.2	1.2	2.4
40歳代	154	86.4	66.9	11.0	0.6	3.9	0.6	1.9
50歳代	210	86.7	61.0	23.3	2.4	3.8	3.3	1.4
60歳代	270	80.7	61.1	22.6	4.1	4.8	4.4	3.7
70歳代	411	74.0	65.7	23.1	6.8	14.4	3.2	7.3
80歳以上	299	68.9	69.6	22.1	8.4	11.4	1.3	8.7
館山地区	387	79.6	71.1	20.7	4.4	7.0	2.1	4.9
北条地区	411	82.5	63.3	24.1	5.1	7.5	3.9	4.1
那古地区	166	78.9	62.7	16.9	4.2	7.2	4.2	4.8
船形地区	91	79.1	67.0	13.2	8.8	6.6	1.1	4.4
西岬地区	76	68.4	65.8	17.1	1.3	9.2	3.9	5.3
神戸地区	104	68.3	66.3	15.4	2.9	13.5	3.8	5.8
富崎地区	25	80.0	68.0	20.0	4.0	16.0	8.0	12.0
豊房地区	68	80.9	70.6	11.8	1.5	10.3	0.0	7.4
館野地区	102	76.5	62.7	16.7	6.9	8.8	2.0	4.9
九重地区	59	76.3	67.8	20.3	8.5	11.9	0.0	3.4

## ⑥館山市で楽しめるスポーツ

館山市で楽しめるスポーツについてみると、「マリンスポーツ」が 68.4%と最も高く、次いで「サイクリング」が 31.2%、「ランニング」が 23.6%となっています。



※参考:令和2年(単数回答) 上位3つ

6. 館山市で楽しめるおすすめのおすすめの趣味・スポーツ	回答割合 (%)
マリンスポーツ	30.4
釣り	22.8
サイクリング	9.6

性別、年代別、居住地区別にみると、いずれの区分でも「マリンスポーツ」が最も高くなっています。

	合計	マリンスポーツ	ランニング	サイクリング	トライアスロン	その他	不明・無回答
全体	1,549	68.4	23.6	31.2	18.0	3.9	11.4
男	625	68.5	24.2	31.4	17.0	5.3	9.0
女	877	69.0	23.5	31.1	18.9	3.2	12.7
10歳代	25	56.0	32.0	48.0	4.0	0.0	4.0
20歳代	60	80.0	26.7	45.0	18.3	3.3	6.7
30歳代	82	81.7	25.6	25.6	23.2	2.4	6.1
40歳代	154	81.8	33.1	34.4	20.1	4.5	3.9
50歳代	210	74.8	26.2	30.5	13.3	3.8	6.2
60歳代	270	77.4	20.4	25.2	17.4	4.8	8.9
70歳代	411	63.5	21.2	28.7	17.5	4.4	13.4
80歳以上	299	53.2	22.1	35.5	22.1	3.7	19.7
館山地区	387	67.2	23.5	33.1	20.4	4.7	10.9
北条地区	411	74.0	24.3	30.9	19.2	3.4	9.7
那古地区	166	65.1	18.7	28.3	20.5	5.4	12.7
船形地区	91	73.6	30.8	26.4	23.1	1.1	11.0
西岬地区	76	68.4	18.4	31.6	13.2	7.9	7.9
神戸地区	104	60.6	20.2	29.8	13.5	5.8	13.5
富崎地区	25	60.0	36.0	44.0	16.0	0.0	8.0
豊房地区	68	75.0	22.1	32.4	11.8	1.5	13.2
館野地区	102	67.6	31.4	38.2	16.7	2.9	9.8
九重地区	59	69.5	28.8	27.1	10.2	3.4	11.9

⑦大切にしたい・していきたい宝(自由記述)※重複回答含む

1. 海などの自然環境(267件)

館山の海を大切にしていきたい。漁港、沖ノ島護岸のゴミが多いと思う。
海岸沿いの景色・景観
城山
自然 田畑
沖ノ島の自然
海も山もある、自然の豊かさ

など

2. 地域の祭りや行事(43件)

歴史的建造物・祭礼行事
地域のお祭り
花火大会、やわたんまち
各地域で行われている祭りは、地区住民の繋がりの基となっているので、継続できるよう大切にしたい

など

3. 地域の歴史と文化資源(35件)

戦争遺跡
里見氏、八犬伝の遺跡
昔の漁具や大漁旗
安房の人形浄瑠璃

など

4. 地域の人情と温かさ(22件)

人情があり、やさしいこと
市民の優しさ、心の豊かさ
温厚な人柄の方が多いこと

など

5. 海産物や農産物(21件)

館山の海、漁業、農業
野菜の直売所
海と山、びわ

など

6. 子どもたち(18件)

子どもたち
これから館山で生まれ、育っていく子ども達です。

など

7. 地域のつながり(9件)

地域のコミュニティ
-----------

人と人との関わりがある。
--------------

など

8. 地域の伝統的な食文化(5件)

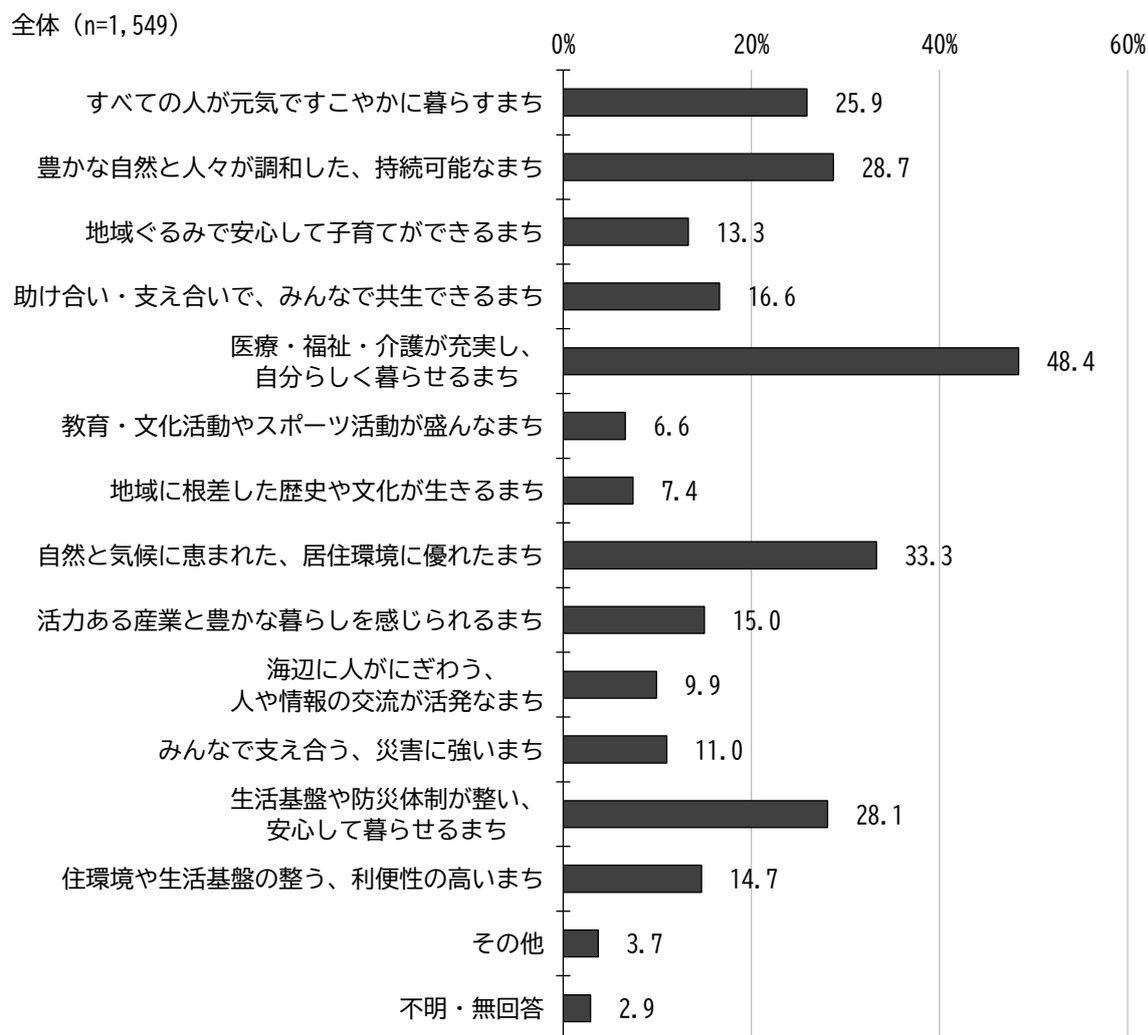
地域に引き継がれる文化(特に食)
------------------

郷土料理
------

など

問3 あなたが考える、10年後の館山市のイメージに近いものはどれですか(3つまで選んで○)。

「医療・福祉・介護が充実し、自分らしく暮らせるまち」が 48.4%と最も高く、次いで「自然と気候に恵まれた、居住環境に優れたまち」が 33.3%、「豊かな自然と人々が調和した、持続可能なまち」が 28.7%となっています。



- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別にみると、[10歳代]では「すべての人が元気ですこやかに暮らすまち」、[20歳代]では「自然と気候に恵まれた、居住環境に優れたまち」、その他の年代では「医療・福祉・介護が充実し、自分らしく暮らせるまち」が最も高くなっています。また、年代が上がるにつれて「生活基盤や防災体制が整い、安心して暮らせるまち」が高くなっています。

	合計	すべての人が元気ですこやかに暮らすまち	豊かな自然と人々が調和した、持続可能なまち	地域ぐるみで安心して子育てができるまち	助け合い・支え合いで、みんなで共生できるまち	医療・福祉・介護が充実し、自分らしく暮らせるまち	教育・文化活動やスポーツ活動が盛んなまち	地域に根差した歴史や文化が生きるまち	自然と気候に恵まれた、居住環境に優れたまち
全体	1,549	25.9	28.7	13.3	16.6	48.4	6.6	7.4	33.3
男	625	25.0	32.0	13.8	17.0	43.4	5.4	8.0	35.2
女	877	26.5	26.7	12.9	16.2	52.0	7.1	7.2	32.4
10歳代	25	40.0	20.0	12.0	20.0	24.0	12.0	24.0	28.0
20歳代	60	18.3	36.7	33.3	6.7	31.7	10.0	15.0	40.0
30歳代	82	12.2	34.1	24.4	11.0	36.6	8.5	8.5	31.7
40歳代	154	16.9	34.4	22.1	10.4	36.4	5.2	7.8	29.9
50歳代	210	17.6	28.6	13.8	13.8	43.8	5.2	8.1	32.4
60歳代	270	26.7	29.3	11.9	15.9	43.7	6.7	8.9	36.3
70歳代	411	30.9	29.2	8.3	17.3	56.2	6.6	6.8	32.8
80歳以上	299	32.8	23.4	9.4	23.7	59.9	5.7	3.3	34.4

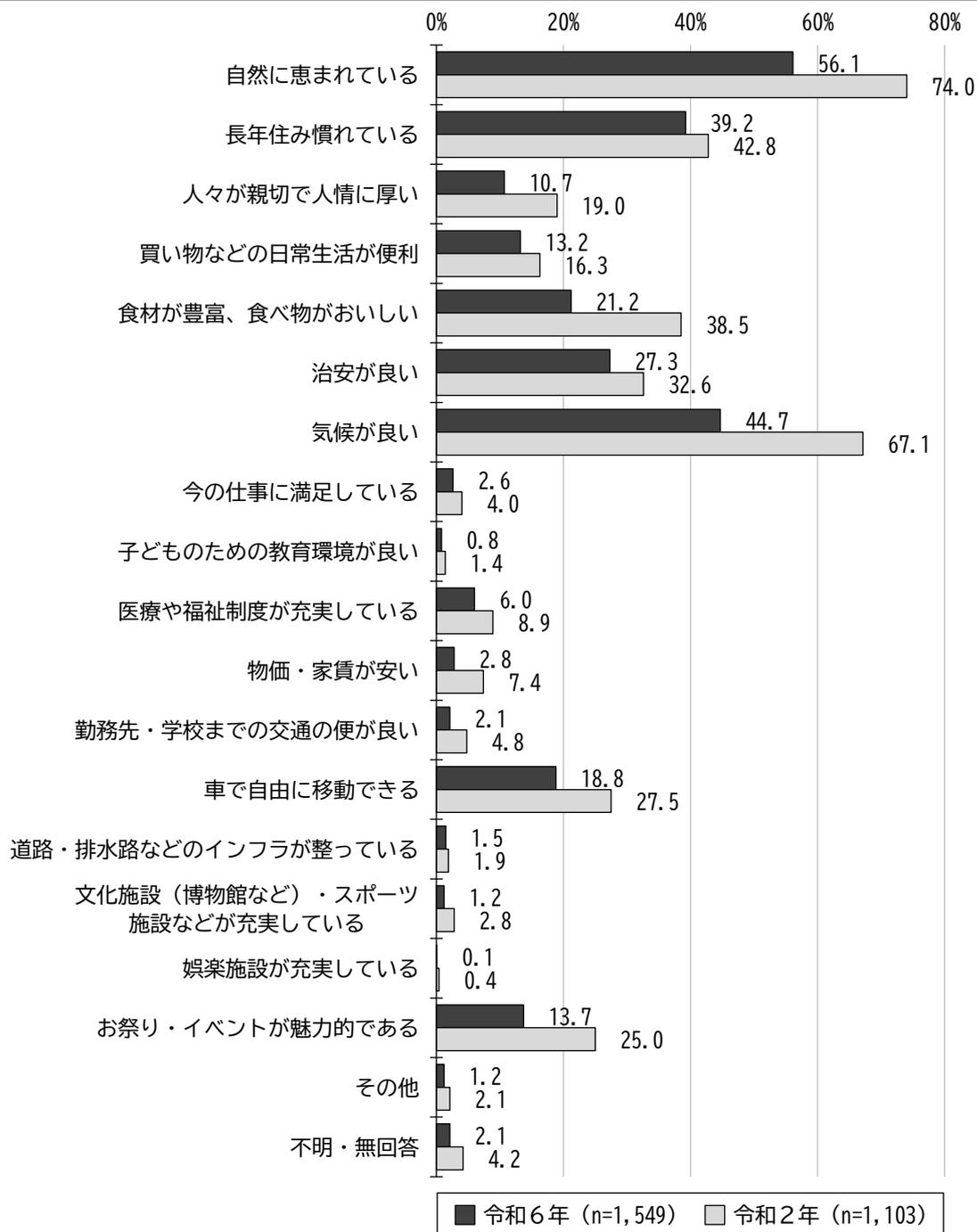
	合計	活力ある産業と豊かな暮らしを感じられるまち	海辺に人がにぎわう、人や情報の交流が活発なまち	みんなで支え合う、災害に強いまち	生活基盤や防災体制が整い、安心して暮らせるまち	住環境や生活基盤の整う、利便性の高いまち	その他	不明・無回答
全体	1,549	15.0	9.9	11.0	28.1	14.7	3.7	2.9
男	625	16.2	10.7	10.1	24.6	14.6	4.0	1.9
女	877	14.5	9.4	11.6	30.3	14.3	3.4	3.3
10歳代	25	4.0	24.0	12.0	8.0	12.0	0.0	4.0
20歳代	60	6.7	20.0	16.7	15.0	15.0	0.0	1.7
30歳代	82	9.8	17.1	12.2	18.3	17.1	3.7	2.4
40歳代	154	12.3	14.3	4.5	19.5	10.4	9.7	2.6
50歳代	210	16.2	13.3	8.6	22.4	18.1	5.2	2.9
60歳代	270	15.2	7.8	11.5	29.6	13.0	4.1	1.1
70歳代	411	15.1	8.3	10.9	31.9	14.8	2.4	3.9
80歳以上	299	20.4	4.3	13.7	35.5	13.7	2.3	2.7

## 2 館山市全体について

問4 あなたにとって、館山市が「住みやすい」と思う点、「住みにくい」と思う点は何ですか  
(それぞれ3つまで選んで○)。

### 【「住みやすい」と思う点】

- 「自然に恵まれている」が 56.1%と最も高く、次いで「気候が良い」が 44.7%、「長年住み慣れている」が 39.2%となっています。
- 令和2年と比較すると、「自然に恵まれている」「食材が豊富、食べ物がおいしい」「気候が良い」「お祭り・イベントが魅力的である」がいずれも 10 ポイント以上減少しています。



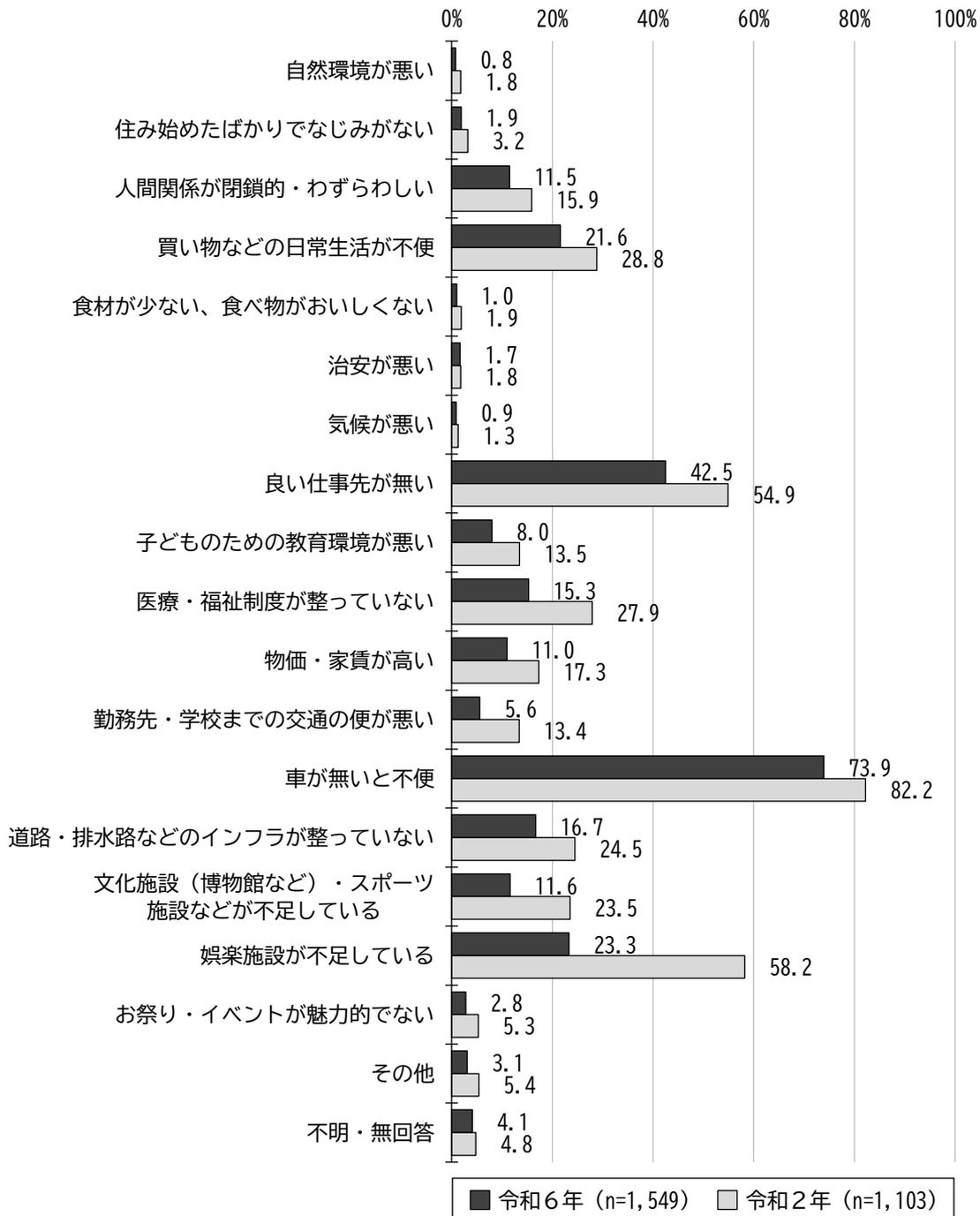
- 年代別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「自然に恵まれている」が最も高くなっています。また、〔1年未満〕では「お祭り・イベントが魅力的である」、〔21年以上〕では「長年住み慣れている」が他の居住年数と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔船形地区〕では「自然に恵まれている」「気候が良い」、その他の居住地区では「自然に恵まれている」が最も高くなっています。
- 居住状況別にみると、〔生まれてから、館山市にずっと住んでいる〕では「長年住み慣れている」、その他の居住状況では「自然に恵まれている」が最も高くなっています。また、〔生まれてから、館山市にずっと住んでいる〕では「長年住み慣れている」が他の居住状況と比べて高くなっています。

	合計	自然に恵まれている	長年住み慣れている	人々が親切で人情に厚い	買い物などの日常生活が便利	食材が豊富、食べ物がおいしい	治安が良い	気候が良い	今の仕事に満足している	子どものための教育環境が良い	医療や福祉制度が充実している
全体	1,549	56.1	39.2	10.7	13.2	21.2	27.3	44.7	2.6	0.8	6.0
10歳代	25	56.0	48.0	12.0	4.0	24.0	44.0	36.0	0.0	0.0	0.0
20歳代	60	61.7	31.7	15.0	16.7	16.7	23.3	23.3	5.0	1.7	3.3
30歳代	82	53.7	41.5	11.0	12.2	26.8	36.6	28.0	2.4	1.2	2.4
40歳代	154	58.4	30.5	9.7	7.8	21.4	27.3	36.4	3.2	1.3	5.2
50歳代	210	52.4	37.6	11.4	15.7	21.0	29.5	39.0	2.9	0.5	1.9
60歳代	270	54.4	38.5	8.1	11.5	21.5	26.3	43.3	3.3	0.0	4.8
70歳代	411	56.0	43.8	10.7	17.0	20.9	24.8	48.9	2.7	1.0	6.1
80歳以上	299	60.2	39.1	10.4	11.7	21.1	27.1	58.5	1.0	1.0	12.4
館山地区	387	57.6	36.2	10.6	11.9	22.0	22.2	44.4	2.3	0.5	5.4
北条地区	411	50.4	44.5	9.7	22.6	21.4	31.4	42.6	1.9	1.0	7.3
那古地区	166	57.2	37.3	9.0	7.8	15.1	33.7	42.8	3.6	0.6	5.4
船形地区	91	56.0	52.7	8.8	13.2	24.2	22.0	56.0	2.2	2.2	4.4
西岬地区	76	67.1	31.6	7.9	3.9	26.3	19.7	50.0	3.9	1.3	9.2
神戸地区	104	63.5	30.8	17.3	5.8	20.2	28.8	49.0	3.8	1.9	1.0
富崎地区	25	52.0	40.0	12.0	4.0	16.0	28.0	32.0	4.0	0.0	8.0
豊房地区	68	60.3	38.2	13.2	8.8	20.6	20.6	42.6	1.5	0.0	5.9
館野地区	102	58.8	36.3	8.8	9.8	23.5	26.5	46.1	2.9	0.0	4.9
九重地区	59	57.6	30.5	11.9	16.9	30.5	32.2	40.7	3.4	0.0	6.8
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	50.5	63.8	9.8	10.9	21.5	21.8	44.1	2.1	0.3	5.3
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	52.9	50.1	8.2	9.4	20.3	29.0	44.2	2.0	2.0	4.7
市外から転入してきた	708	61.7	19.9	12.1	16.8	22.0	28.5	46.2	3.1	0.4	6.8
1年未満	22	59.1	4.5	22.7	22.7	13.6	40.9	31.8	4.5	0.0	0.0
1～5年	100	68.0	4.0	16.0	14.0	26.0	23.0	35.0	8.0	0.0	4.0
6～10年	84	61.9	4.8	20.2	13.1	26.2	31.0	46.4	0.0	0.0	6.0
11～20年	204	59.3	19.1	8.3	15.2	26.0	27.9	45.6	1.0	1.5	5.9
21年以上	1,076	54.9	49.2	9.3	12.7	19.9	27.0	46.2	2.5	0.8	6.3

	合計	物価・家賃 が安い	勤務先・学 校までの交 通の便が良 い	車で自由 に移動でき る	道路・排水 路などのイ ンフラが 整っている	文化施設 (博物館な ど)・ス ポーツ施設 などが充実 している	娯楽施設が 充実してい る	お祭り・イ ベントが魅 力的である	その他	不明・無回 答
全体	1,549	2.8	2.1	18.8	1.5	1.2	0.1	13.7	1.2	2.1
10歳代	25	4.0	4.0	8.0	12.0	4.0	0.0	28.0	4.0	0.0
20歳代	60	11.7	3.3	18.3	0.0	0.0	0.0	26.7	0.0	1.7
30歳代	82	0.0	8.5	20.7	0.0	0.0	0.0	14.6	1.2	1.2
40歳代	154	4.5	4.5	21.4	0.0	0.0	0.0	12.3	3.2	1.9
50歳代	210	2.4	3.8	21.0	0.0	0.5	0.0	13.3	1.4	1.9
60歳代	270	3.7	0.7	20.0	1.1	1.5	0.0	13.7	1.1	3.3
70歳代	411	1.7	0.2	20.9	1.5	1.2	0.0	11.7	1.0	1.5
80歳以上	299	2.0	1.0	11.7	2.7	2.3	0.3	13.4	0.7	1.7
館山地区	387	3.1	3.1	19.9	1.8	2.1	0.3	12.7	1.6	2.3
北条地区	411	2.7	1.2	15.6	1.5	1.7	0.0	16.5	1.5	1.2
那古地区	166	2.4	3.6	21.1	1.2	0.0	0.0	13.3	1.2	1.8
船形地区	91	3.3	3.3	12.1	1.1	1.1	0.0	23.1	2.2	1.1
西岬地区	76	3.9	0.0	22.4	1.3	0.0	0.0	5.3	1.3	2.6
神戸地区	104	1.9	1.0	16.3	0.0	1.0	0.0	11.5	1.0	3.8
富崎地区	25	4.0	0.0	16.0	0.0	0.0	0.0	20.0	4.0	4.0
豊房地区	68	4.4	0.0	27.9	0.0	1.5	0.0	17.6	0.0	1.5
館野地区	102	2.0	2.9	22.5	2.9	0.0	0.0	7.8	0.0	1.0
九重地区	59	3.4	1.7	16.9	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0	1.7
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	1.6	1.3	17.3	2.1	0.8	0.0	14.6	0.3	1.3
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	2.0	1.7	18.4	1.7	1.2	0.2	14.6	1.7	2.2
市外から転入してきた	708	3.8	2.5	19.6	0.8	1.4	0.0	13.1	1.6	1.8
1年未満	22	13.6	4.5	13.6	0.0	0.0	0.0	36.4	4.5	0.0
1～5年	100	3.0	2.0	23.0	2.0	0.0	0.0	12.0	4.0	3.0
6～10年	84	2.4	6.0	16.7	2.4	2.4	0.0	13.1	3.6	1.2
11～20年	204	5.9	3.9	17.6	1.5	1.0	0.0	13.2	1.5	2.9
21年以上	1,076	2.0	1.3	18.8	1.2	1.3	0.1	13.5	0.7	1.6

## 【「住みにくい」と思う点】

- 「車が無いと不便」が 73.9%と最も高く、次いで「良い仕事先が無い」が 42.5%、「娯楽施設が不足している」が 23.3%となっています。
- 令和2年と比較すると、「良い仕事先が無い」「医療・福祉制度が整っていない」「文化施設(博物館など)・スポーツ施設などが不足している」「娯楽施設が不足している」がいずれも 10 ポイント以上減少しています。



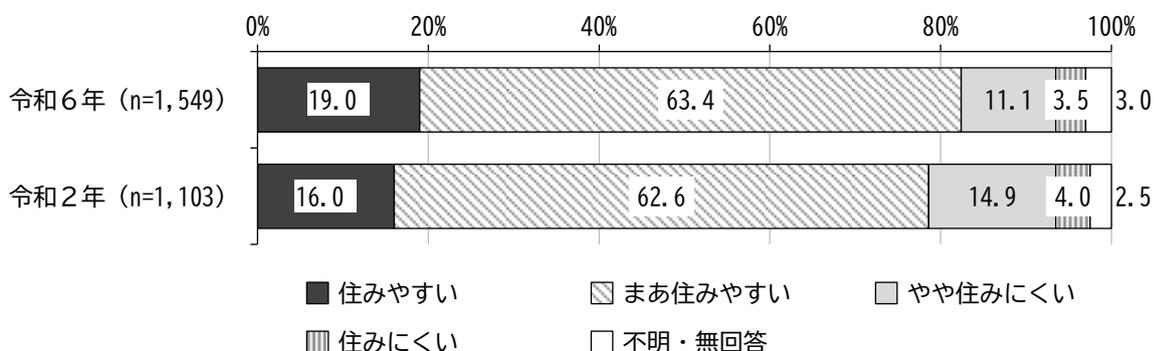
- 年代別、居住地区別、居住状況別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「車が無いと不便」が最も高くなっています。また、年代が上がるにつれて「治安が悪い」「娯楽施設が不足している」が低くなっており、〔10歳代〕では「勤務先・学校までの交通の便が悪い」が他の年代と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔西岬地区〕では「買い物などの日常生活が不便」が他の居住地区と比べて高くなっています。
- 居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて「車が無いと不便」が高く、「気候が悪い」が低くなっています。また、〔1年未満〕では「住み始めたばかりでなじみがない」、〔6～10年〕では「医療・福祉制度が整っていない」が他の居住年数と比べて高くなっています。

	合計	自然環境が悪い	住み始めたばかりでなじみがない	人間関係が閉鎖的・わずらわしい	買い物などの日常生活が不便	食材が少ない、食べ物がおいしくない	治安が悪い	気候が悪い	良い仕事先が無い	子どものための教育環境が悪い	医療・福祉制度が整っていない
全体	1,549	0.8	1.9	11.5	21.6	1.0	1.7	0.9	42.5	8.0	15.3
10歳代	25	0.0	0.0	0.0	32.0	4.0	12.0	0.0	28.0	12.0	28.0
20歳代	60	0.0	6.7	16.7	18.3	0.0	8.3	3.3	30.0	13.3	10.0
30歳代	82	1.2	3.7	13.4	13.4	1.2	2.4	1.2	41.5	24.4	17.1
40歳代	154	0.0	0.6	14.3	20.1	1.3	1.9	1.9	45.5	24.7	20.8
50歳代	210	1.9	3.3	11.0	14.3	0.5	1.9	1.4	44.8	9.0	15.7
60歳代	270	0.7	1.5	14.1	14.1	1.1	1.5	0.7	47.8	6.3	21.5
70歳代	411	0.5	1.2	9.7	24.1	1.0	1.0	0.2	43.3	1.7	11.9
80歳以上	299	1.0	1.0	10.7	32.1	1.3	0.3	0.7	38.1	3.7	11.7
館山地区	387	0.3	2.6	10.6	23.3	2.3	2.3	0.8	46.5	7.5	17.3
北条地区	411	0.2	2.4	11.9	9.7	0.7	2.9	1.7	41.6	9.2	16.1
那古地区	166	1.2	1.2	9.6	24.7	0.0	1.2	0.6	38.6	6.6	10.2
船形地区	91	0.0	0.0	8.8	31.9	0.0	1.1	1.1	50.5	7.7	8.8
西岬地区	76	0.0	0.0	19.7	52.6	0.0	0.0	0.0	35.5	11.8	17.1
神戸地区	104	1.9	0.0	11.5	25.0	1.9	0.0	0.0	42.3	8.7	22.1
富崎地区	25	4.0	0.0	4.0	32.0	4.0	0.0	0.0	40.0	8.0	16.0
豊房地区	68	1.5	1.5	11.8	17.6	1.5	2.9	0.0	36.8	4.4	10.3
館野地区	102	1.0	2.9	11.8	22.5	0.0	0.0	1.0	39.2	8.8	16.7
九重地区	59	5.1	0.0	20.3	18.6	0.0	0.0	0.0	42.4	8.5	13.6
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	1.3	0.0	8.8	24.2	0.8	1.6	0.5	49.7	7.7	14.9
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	0.7	1.0	9.7	20.8	1.2	1.0	0.5	47.6	8.4	16.1
市外から転入してきた	708	0.6	3.0	14.0	20.5	1.1	2.3	1.3	35.7	8.1	15.4
1年未満	22	0.0	36.4	18.2	13.6	0.0	9.1	4.5	18.2	9.1	9.1
1～5年	100	1.0	12.0	3.0	24.0	2.0	5.0	3.0	33.0	12.0	13.0
6～10年	84	0.0	1.2	14.3	21.4	3.6	2.4	2.4	26.2	14.3	28.6
11～20年	204	0.5	1.5	19.1	17.2	1.5	3.4	1.5	37.3	14.7	15.7
21年以上	1,076	0.8	0.2	10.7	21.7	0.7	0.9	0.5	46.2	6.0	15.1

	合計	物価・家賃 が高い	勤務先・学 校までの交 通の便が悪い	車が無いと 不便	道路・排水 路などのイン フラが 整っていない	文化施設 (博物館な ど)・ス ポーツ施設 などが不足 している	娯楽施設が 不足してい る	お祭り・イ ベントが魅 力的でない	その他	不明・無回 答
全体	1,549	11.0	5.6	73.9	16.7	11.6	23.3	2.8	3.1	4.1
10歳代	25	4.0	28.0	68.0	4.0	12.0	44.0	4.0	4.0	0.0
20歳代	60	18.3	8.3	68.3	10.0	6.7	43.3	1.7	3.3	0.0
30歳代	82	13.4	7.3	59.8	6.1	12.2	40.2	6.1	1.2	3.7
40歳代	154	17.5	11.0	63.0	12.3	16.9	32.5	2.6	5.8	2.6
50歳代	210	11.4	2.4	75.2	12.9	8.1	24.3	5.2	3.8	2.9
60歳代	270	7.8	7.0	75.6	18.1	10.0	21.9	2.6	4.4	2.2
70歳代	411	11.4	3.2	76.6	19.0	13.6	19.0	1.9	2.2	5.1
80歳以上	299	7.4	4.3	80.3	22.1	10.0	15.7	2.0	1.7	6.4
館山地区	387	12.1	4.9	76.7	15.8	10.3	26.9	3.1	3.4	2.3
北条地区	411	13.9	4.9	69.8	14.1	13.6	28.0	3.6	4.6	3.9
那古地区	166	9.6	3.6	71.1	15.1	13.3	19.9	4.2	0.6	6.0
船形地区	91	8.8	7.7	78.0	19.8	6.6	25.3	1.1	0.0	4.4
西岬地区	76	5.3	6.6	77.6	18.4	6.6	17.1	1.3	2.6	3.9
神戸地区	104	10.6	11.5	82.7	29.8	8.7	13.5	1.9	0.0	1.9
富崎地区	25	0.0	0.0	72.0	8.0	8.0	8.0	0.0	8.0	12.0
豊房地区	68	8.8	8.8	76.5	17.6	14.7	19.1	2.9	1.5	5.9
館野地区	102	8.8	3.9	71.6	10.8	17.6	27.5	2.0	4.9	2.9
九重地区	59	6.8	10.2	72.9	28.8	6.8	13.6	1.7	5.1	5.1
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	12.0	3.7	75.8	12.0	7.4	22.6	2.4	2.9	5.3
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	10.2	6.5	74.9	16.1	12.4	22.3	2.0	4.7	3.0
市外から転入してきた	708	10.7	6.4	73.2	19.5	13.3	24.9	3.7	2.3	3.5
1年未満	22	4.5	9.1	59.1	13.6	4.5	31.8	0.0	4.5	0.0
1～5年	100	16.0	9.0	62.0	22.0	14.0	28.0	5.0	4.0	1.0
6～10年	84	8.3	7.1	66.7	25.0	9.5	25.0	4.8	3.6	4.8
11～20年	204	7.4	7.4	68.1	16.2	17.2	26.5	5.9	2.5	3.4
21年以上	1,076	11.6	4.9	77.3	16.0	10.6	22.4	2.0	3.1	4.0

問5 あなたは、館山市の住みやすさについて、どう感じていますか(○は1つ)。

- 「まあ住みやすい」が 63.4%と最も高く、次いで「住みやすい」が 19.0%、「やや住みにくい」が 11.1%となっています。
- 令和2年と比較すると、大きな差はみられません。

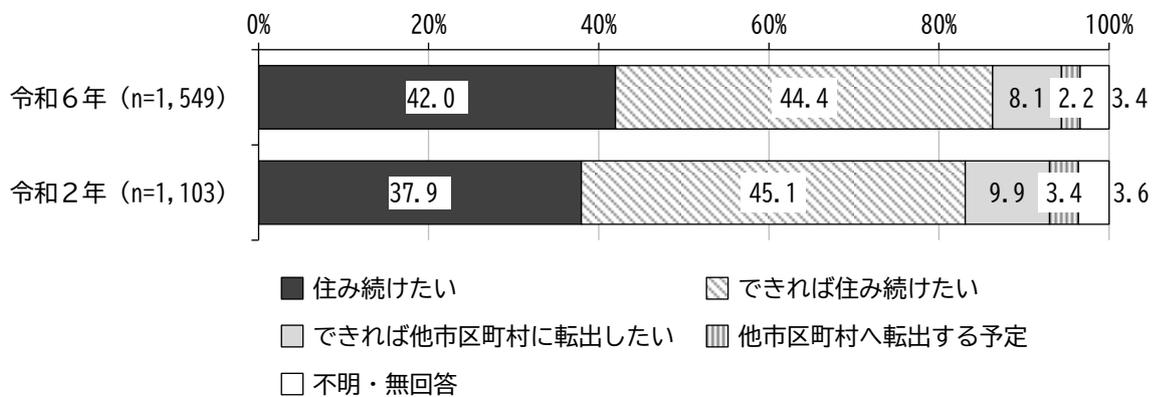


性別、年代別、居住地区別、居住状況別にみると、いずれの区分でも「まあ住みやすい」が最も高くなっています。

	合計	住みやすい	まあ住みやすい	やや住みにくい	住みにくい	不明・無回答
全体	1,549	19.0	63.4	11.1	3.5	3.0
男	625	20.0	62.1	11.0	3.7	3.2
女	877	18.1	65.0	11.3	3.3	2.3
10歳代	25	8.0	56.0	28.0	8.0	0.0
20歳代	60	20.0	66.7	11.7	1.7	0.0
30歳代	82	11.0	68.3	14.6	4.9	1.2
40歳代	154	14.9	54.5	20.1	9.1	1.3
50歳代	210	16.7	65.7	11.4	4.8	1.4
60歳代	270	16.7	63.3	13.7	3.7	2.6
70歳代	411	21.7	66.7	7.5	1.5	2.7
80歳以上	299	24.4	60.5	7.0	2.3	5.7
館山地区	387	16.8	63.8	12.7	4.7	2.1
北条地区	411	23.6	62.5	9.0	2.2	2.7
那古地区	166	19.3	63.9	9.6	3.6	3.6
船形地区	91	15.4	73.6	5.5	2.2	3.3
西岬地区	76	15.8	56.6	18.4	5.3	3.9
神戸地区	104	16.3	65.4	14.4	2.9	1.0
富崎地区	25	12.0	60.0	12.0	12.0	4.0
豊房地区	68	22.1	60.3	13.2	1.5	2.9
館野地区	102	19.6	64.7	9.8	5.9	0.0
九重地区	59	13.6	62.7	15.3	1.7	6.8
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	24.5	61.4	10.6	1.6	1.9
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	16.4	65.5	11.9	4.2	2.0
市外から転入してきた	708	17.9	63.6	11.2	4.1	3.2

問6 あなたは、これからも館山市に住み続けたいと思いますか(○は1つ)。

- 「できれば住み続けたい」が 44.4%と最も高く、次いで「住み続けたい」が 42.0%、「できれば他市区町村に転出したい」が 8.1%となっています。
- 令和2年と比較すると、大きな差はみられません。



- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別にみると、〔70 歳代〕〔80 歳以上〕では「住み続けたい」、その他の年代では「できれば住み続けたい」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔館山地区〕〔那古地区〕〔西岬地区〕〔神戸地区〕〔九重地区〕では「できれば住み続けたい」、その他の居住地区では「住み続けたい」が最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、〔21 年以上〕では「住み続けたい」、その他の居住年数では「できれば住み続けたい」が最も高くなっています。また、〔21 年以上〕では「住み続けたい」が他の居住年数と比べて高くなっています。

	合計	住み続けたい	できれば住み続けたい	できれば他市区町村に転出したい	他市区町村へ転出する予定	不明・無回答
全体	1,549	42.0	44.4	8.1	2.2	3.4
男	625	43.7	41.8	8.5	2.9	3.2
女	877	41.0	46.6	7.8	1.7	2.9
10歳代	25	12.0	40.0	16.0	28.0	4.0
20歳代	60	21.7	48.3	11.7	18.3	0.0
30歳代	82	23.2	57.3	13.4	3.7	2.4
40歳代	154	22.1	50.6	21.4	3.9	1.9
50歳代	210	37.1	49.0	10.5	1.9	1.4
60歳代	270	41.1	47.4	8.9	0.0	2.6
70歳代	411	51.3	42.6	3.2	0.0	2.9
80歳以上	299	55.2	34.4	3.3	0.7	6.4
館山地区	387	35.4	49.4	10.1	2.8	2.3
北条地区	411	44.8	39.4	9.2	2.7	3.9
那古地区	166	40.4	47.0	7.8	2.4	2.4
船形地区	91	48.4	41.8	4.4	1.1	4.4
西岬地区	76	35.5	53.9	7.9	0.0	2.6
神戸地区	104	45.2	46.2	4.8	2.9	1.0
富崎地区	25	52.0	32.0	12.0	0.0	4.0
豊房地区	68	51.5	39.7	4.4	0.0	4.4
館野地区	102	46.1	45.1	6.9	1.0	1.0
九重地区	59	37.3	45.8	6.8	3.4	6.8
1年未満	22	22.7	45.5	22.7	9.1	0.0
1～5年	100	25.0	47.0	13.0	13.0	2.0
6～10年	84	22.6	53.6	16.7	6.0	1.2
11～20年	204	27.0	51.5	14.2	3.9	3.4
21年以上	1,076	48.3	42.4	5.7	0.5	3.2

問 6-1 現在考えている範囲で、次の問いにお答えください。

◆転出先(市区町村名)はどちらですか。また、その理由は何ですか。(自由記述)※重複回答含む  
【特に決めていない】(16 件)

項目	件数
交通の便が悪い・車が必要	2
転勤のため	2
医療・福祉のため	2
仕事のため	1
利便性のため	1
高齢のため	1
その他	5

【東京都】(15 件)

項目	件数
利便性のため	5
進学のため	4
仕事のため	1
地元・実家があるため	1
交通の便が悪い・車が必要	1
その他	2

【千葉市】(14 件)

項目	件数
地元・実家があるため	3
仕事のため	1
利便性のため	1
進学のため	1
その他	4

【木更津市・君津市】(12 件)

項目	件数
利便性のため	4
交通の便が悪い・車が必要	2
仕事のため	1
進学のため	1
子供の将来のため	1
家賃が高いため	1
その他	3

【南房総市】(8件)

項目	件数
仕事のため	1
地元・実家があるため	1
その他	6

【横浜市】(5件)

項目	件数
交通の便が悪い・車が必要	2
仕事のため	1
地元・実家があるため	1
転勤のため	1
高齢のため	1
医療・福祉のため	1

【船橋市】(5件)

項目	件数
進学のため	2
仕事のため	1
地元・実家があるため	1
その他	2

【その他】(59件)

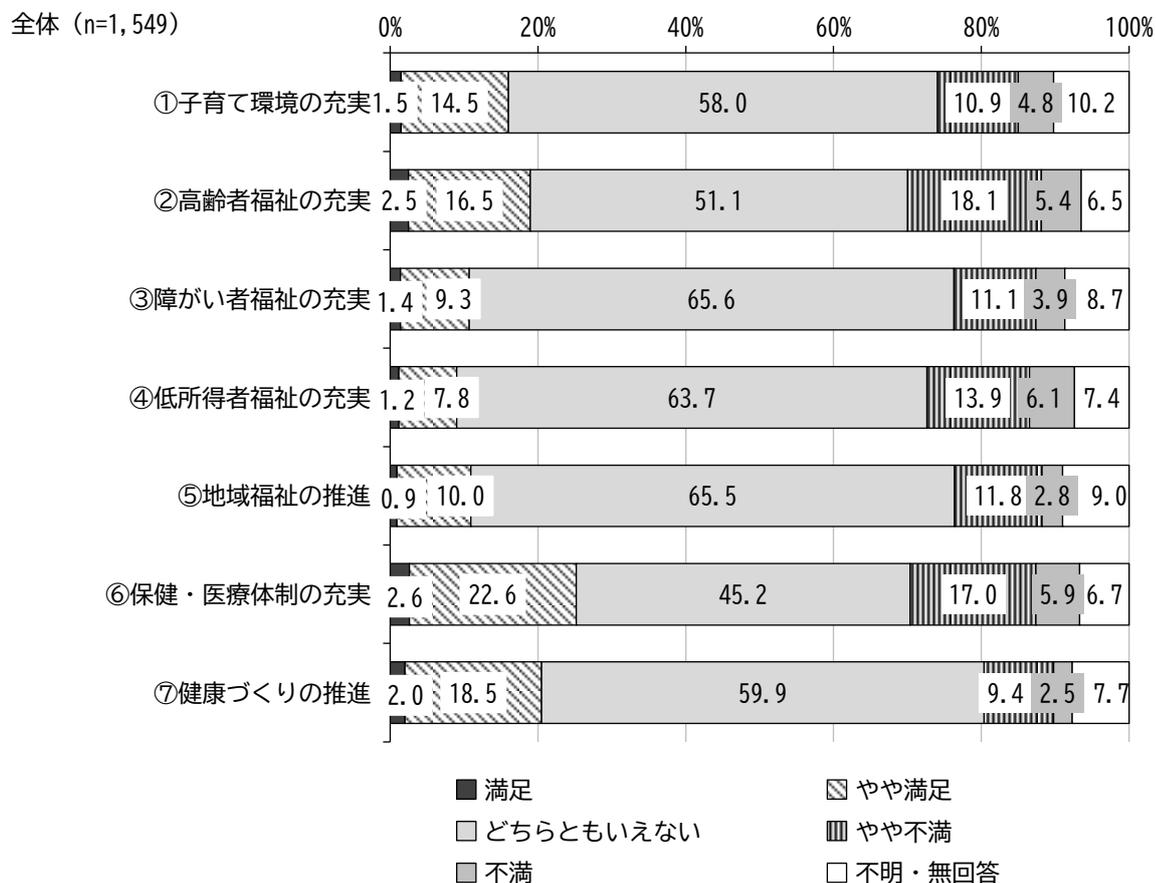
項目	件数
交通の便が悪い・車が必要	11
地元・実家があるため	10
進学のため	5
利便性のため	4
高齢のため	3
子供の将来のため	3
家賃が高いため	3
医療・福祉のため	2
仕事のため	1
転勤のため	1
その他	18

問7 これまで進めてきた、まちづくりの「満足度」と、これからまちづくりを進めていく上での「重要度」についてお答えください(満足度・重要度それぞれ〇は1つ)。

○子育て・福祉・医療に関すること

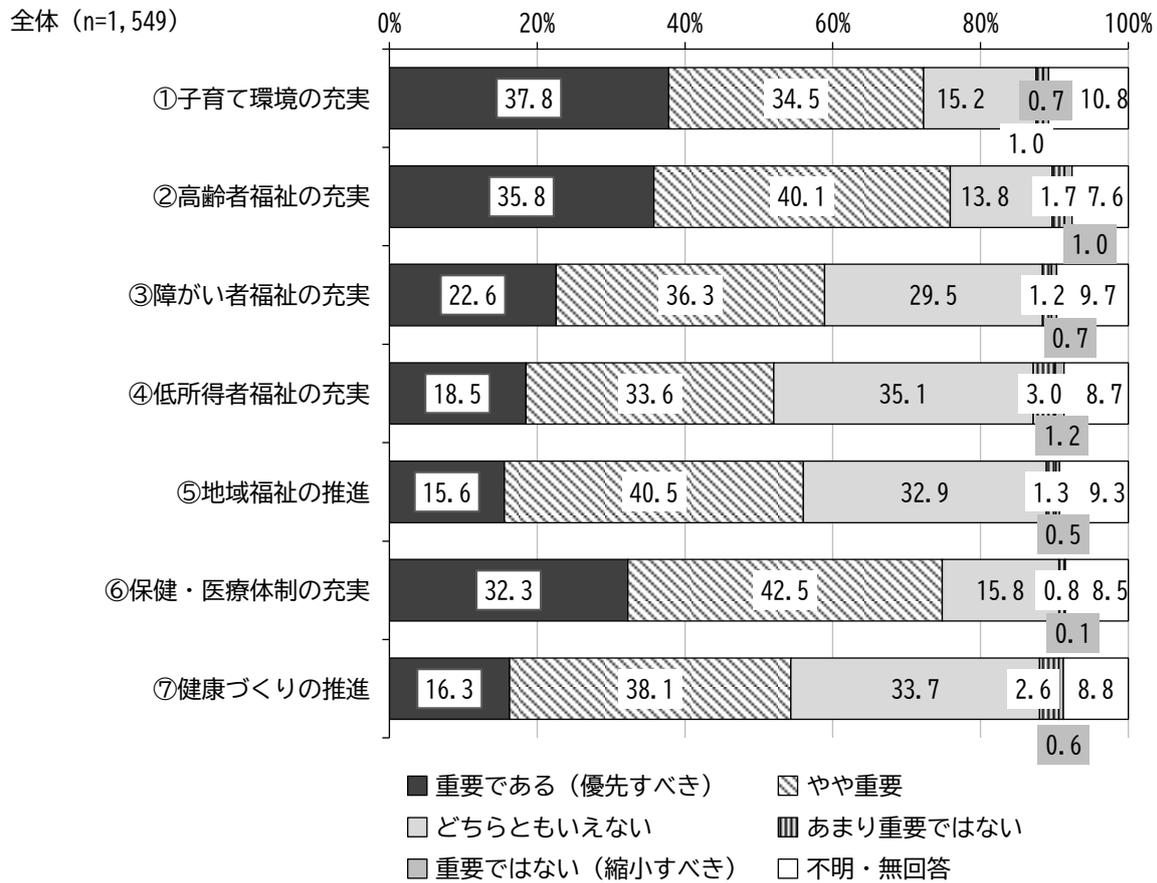
【満足度】

いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。



【重要度】

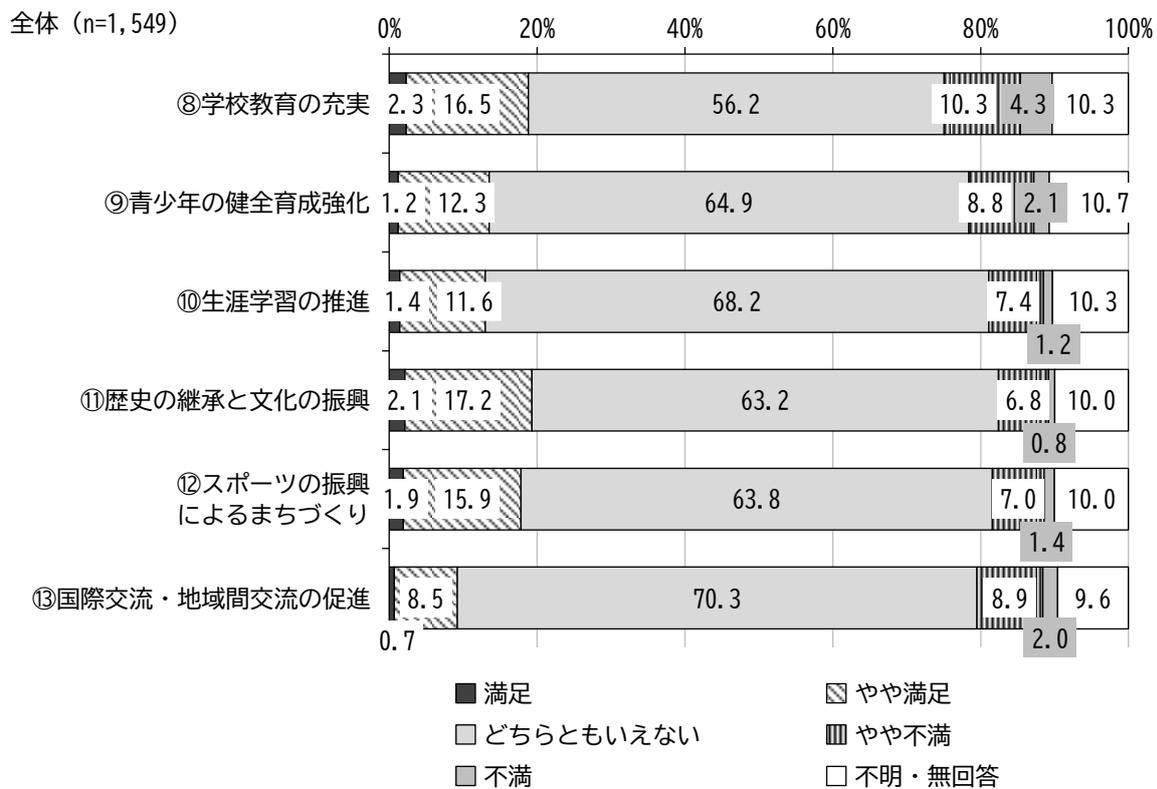
これからまちづくりを進めていく上で、【②高齢者福祉の充実】【③障がい者福祉の充実】【⑤地域福祉の推進】【⑥保健・医療体制の充実】【⑦健康づくりの推進】は「やや重要」、【①子育て環境の充実】は「重要である(優先すべき)」、【④低所得者福祉の充実】は「どちらともいえない」が最も高くなっています。また、『重要』(「重要である(優先すべき)」と「やや重要」の合計とし、以降は同様とする。)は【①子育て環境の充実】【②高齢者福祉の充実】【⑥保健・医療体制の充実】で7割台と他の項目と比べて高くなっています。



○教育・文化に関すること

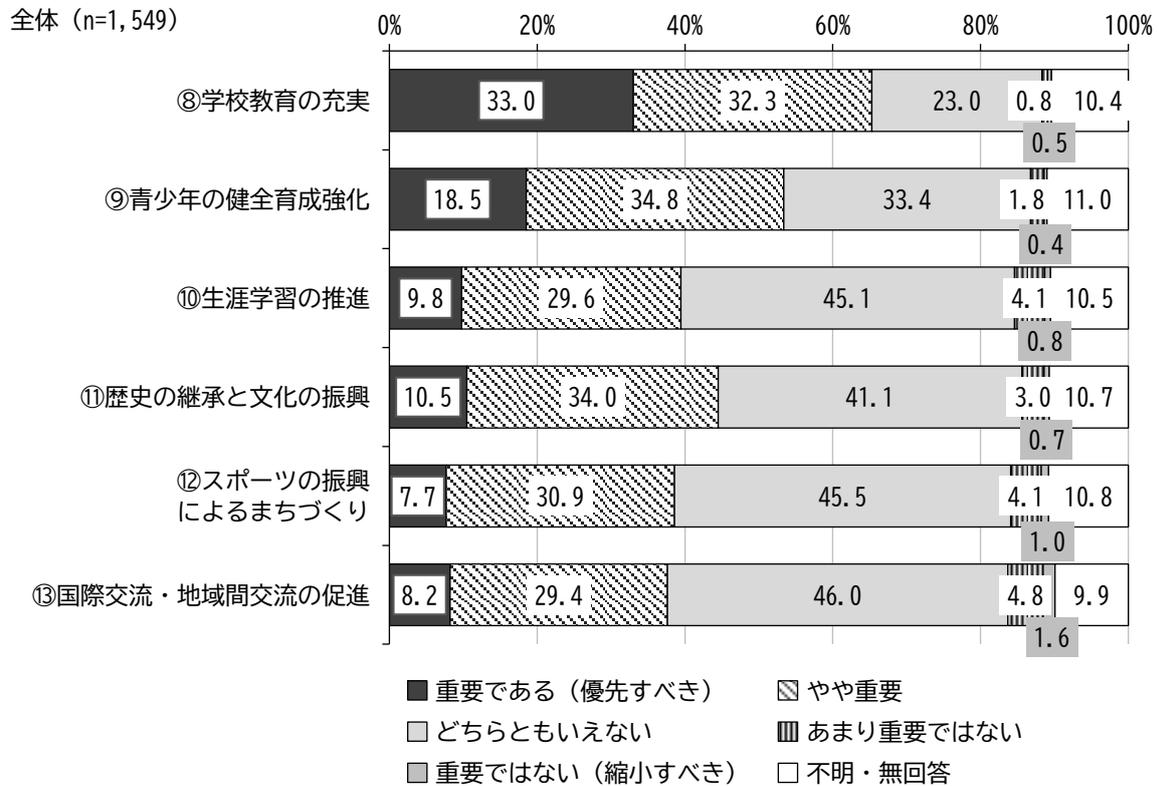
【満足度】

いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。



## 【重要度】

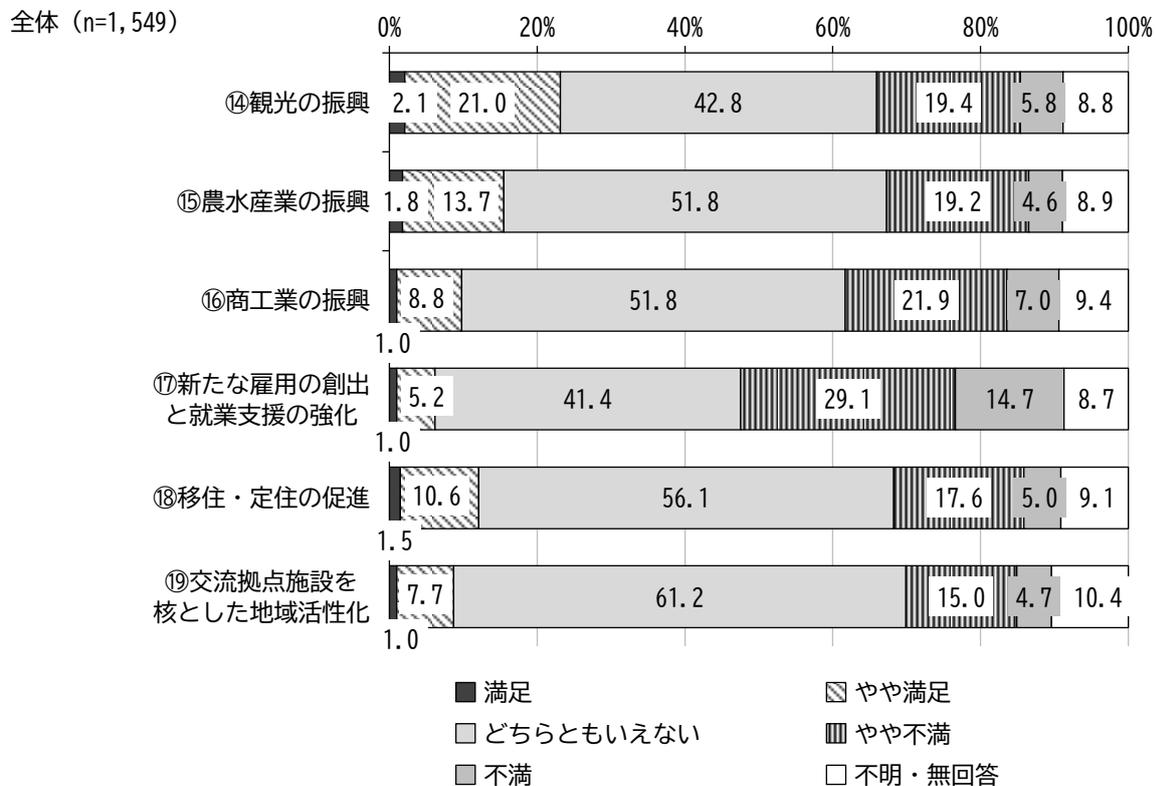
これからまちづくりを進めていく上で、【⑩生涯学習の推進】【⑪歴史の継承と文化の振興】【⑫スポーツの振興によるまちづくり】【⑬国際交流・地域間交流の促進】は「どちらともいえない」、【⑧学校教育の充実】は「重要である(優先すべき)」、【⑨青少年の健全育成強化】は「やや重要」が最も高くなっています。また、『重要』は【⑧学校教育の充実】で6割台と他の項目と比べて高くなっています。



○産業・経済に関すること

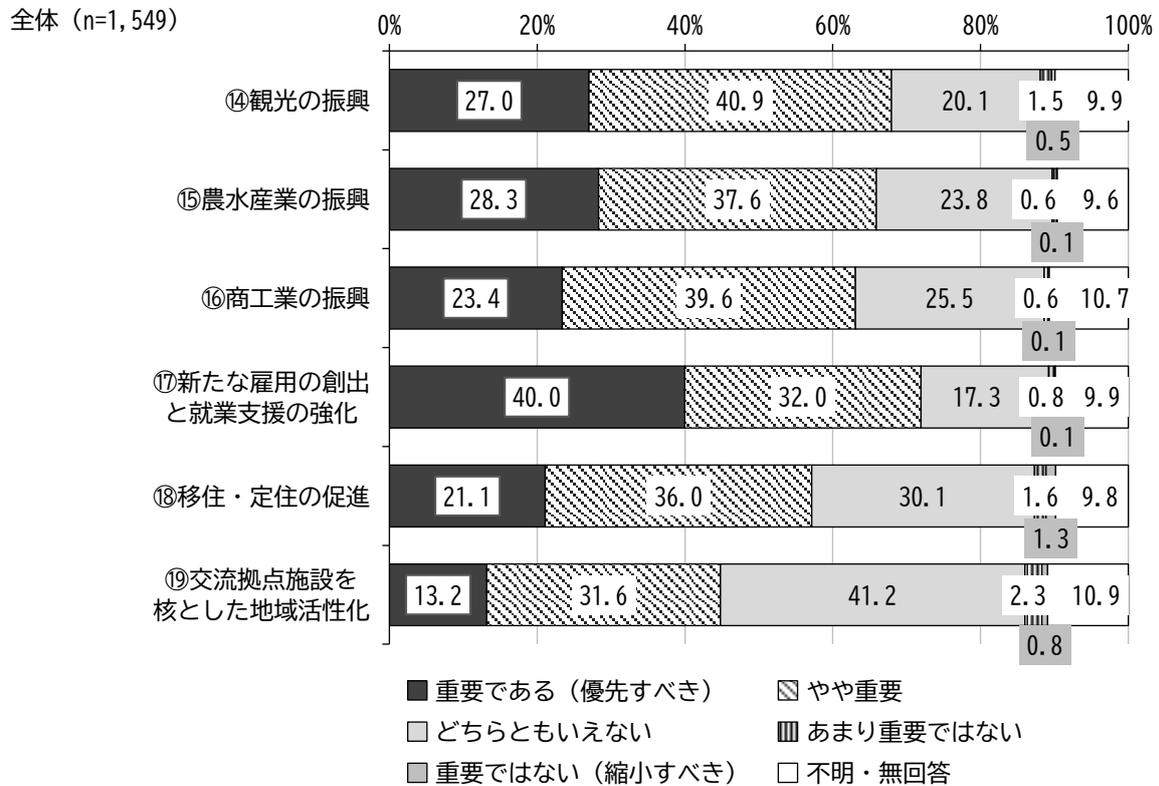
【満足度】

いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。また、『不満』（「不満」と「やや不満」の合計とし、以降は同様とする。）は【⑰新たな雇用の創出と就業支援の強化】で4割台と他の項目と比べて高くなっています。



【重要度】

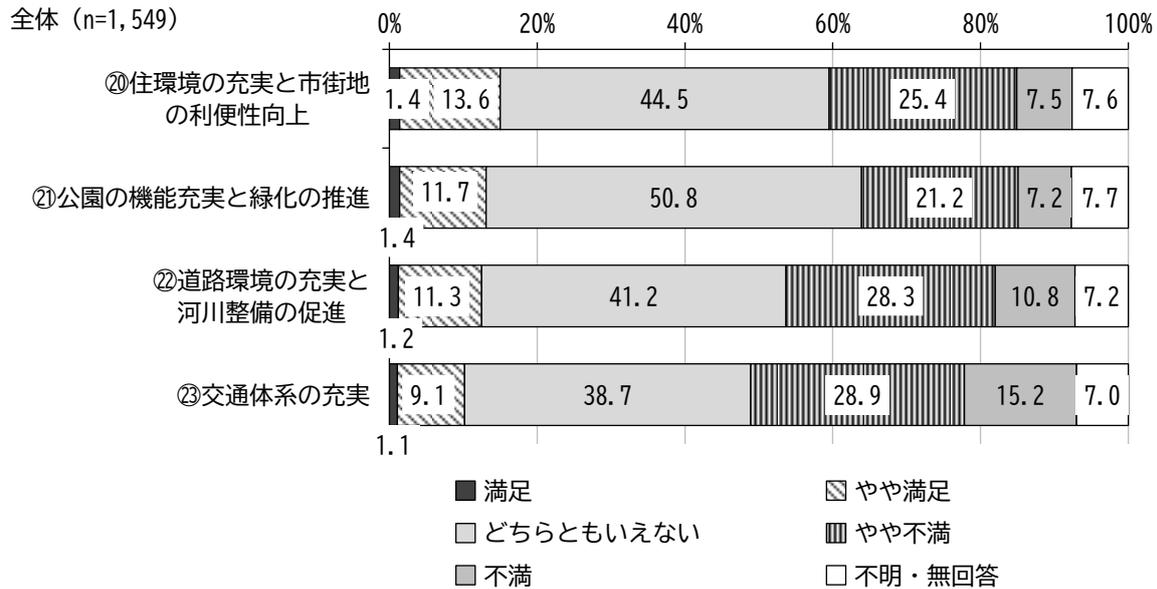
これからまちづくりを進めていく上で、【⑭観光の振興】【⑮農水産業の振興】【⑯商工業の振興】【⑱移住・定住の促進】は「やや重要」、【⑰新たな雇用の創出と就業支援の強化】は「重要である(優先すべき)」、【⑲交流拠点施設を核とした地域活性化】は「どちらともいえない」が最も高くなっています。また、『重要』は【⑲交流拠点施設を核とした地域活性化】で4割台と他の項目と比べて低くなっています。



○基盤整備に関すること

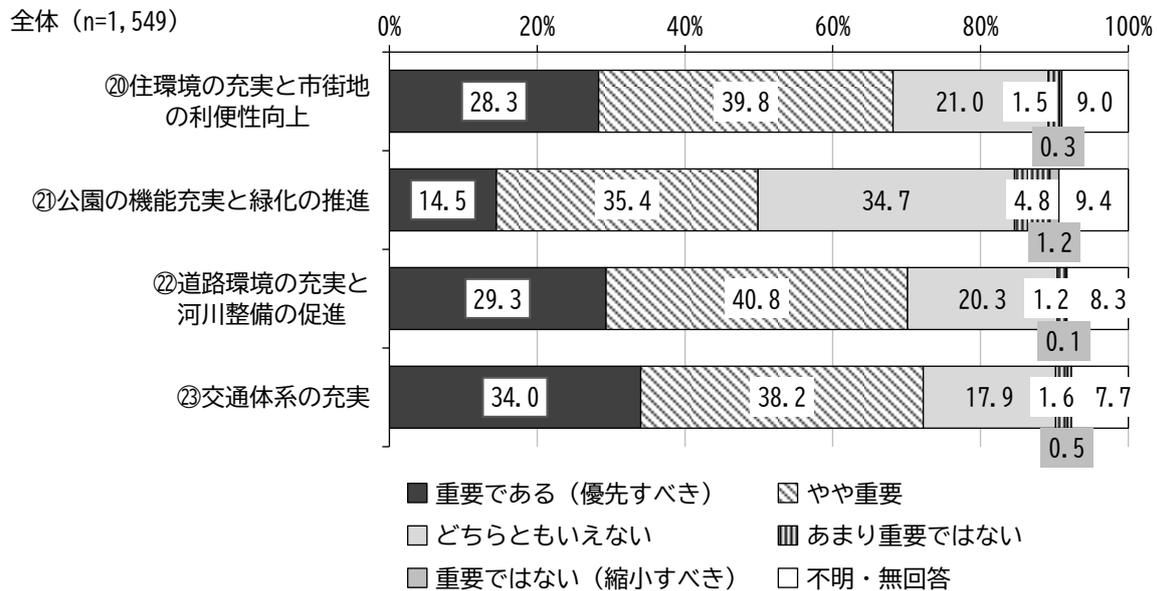
【満足度】

いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。



【重要度】

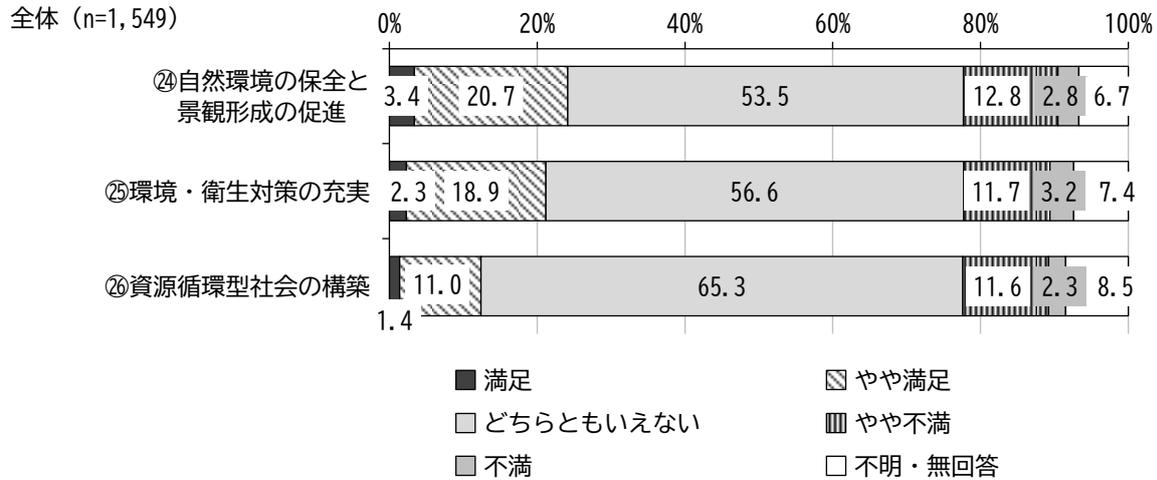
これからまちづくりを進めていく上で、いずれの項目でも「やや重要」が最も高くなっています。また、『重要』は【②⑪公園の機能充実と緑化の推進】で4割台と他の項目と比べて低くなっています。



○環境共生に関すること

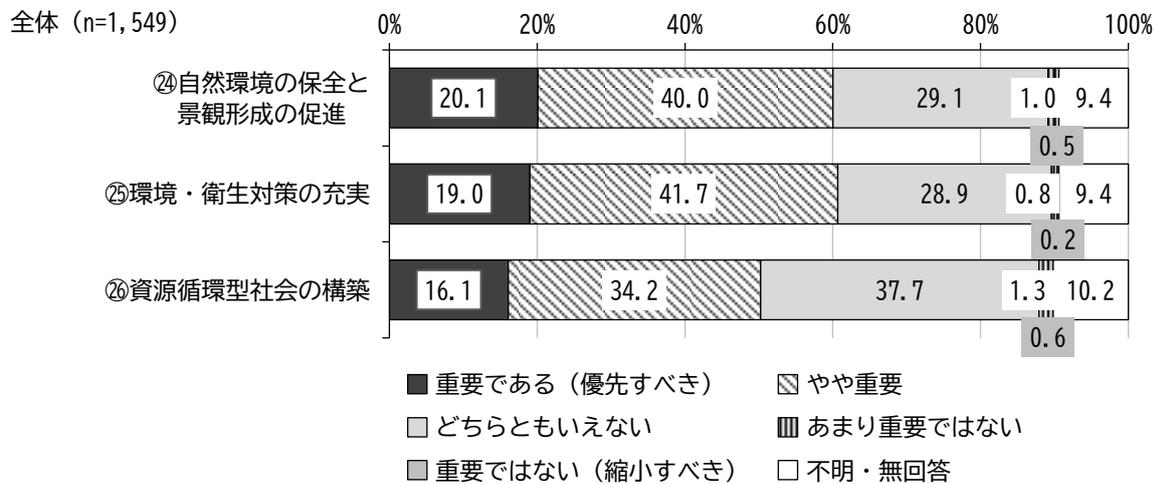
【満足度】

いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。



【重要度】

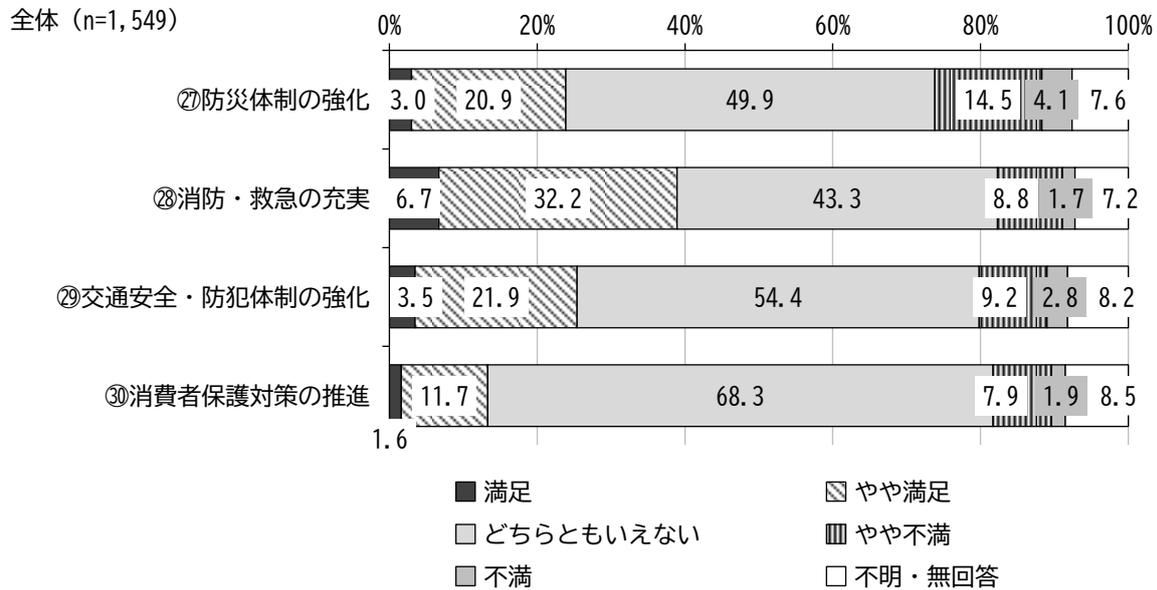
これからまちづくりを進めていく上で、【④自然環境の保全と景観形成の促進】【⑤環境・衛生対策の充実】は「やや重要」、【⑥資源循環型社会の構築】は「どちらともいえない」が最も高くなっています。



○防災・安全に関すること

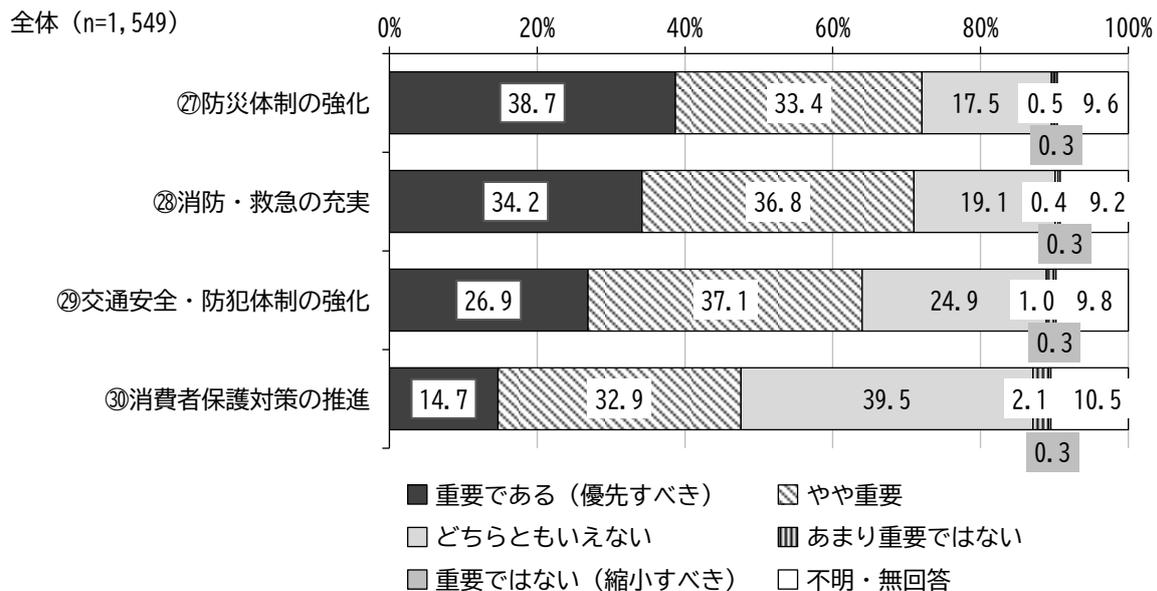
【満足度】

いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。また、『満足』（「満足」と「やや満足」の合計とし、以降も同様とする。）は【⑳消防・救急の充実】で3割台と他の項目と比べて高く、【㉓消費者保護対策の推進】で1割台と他の項目と比べて低くなっています。



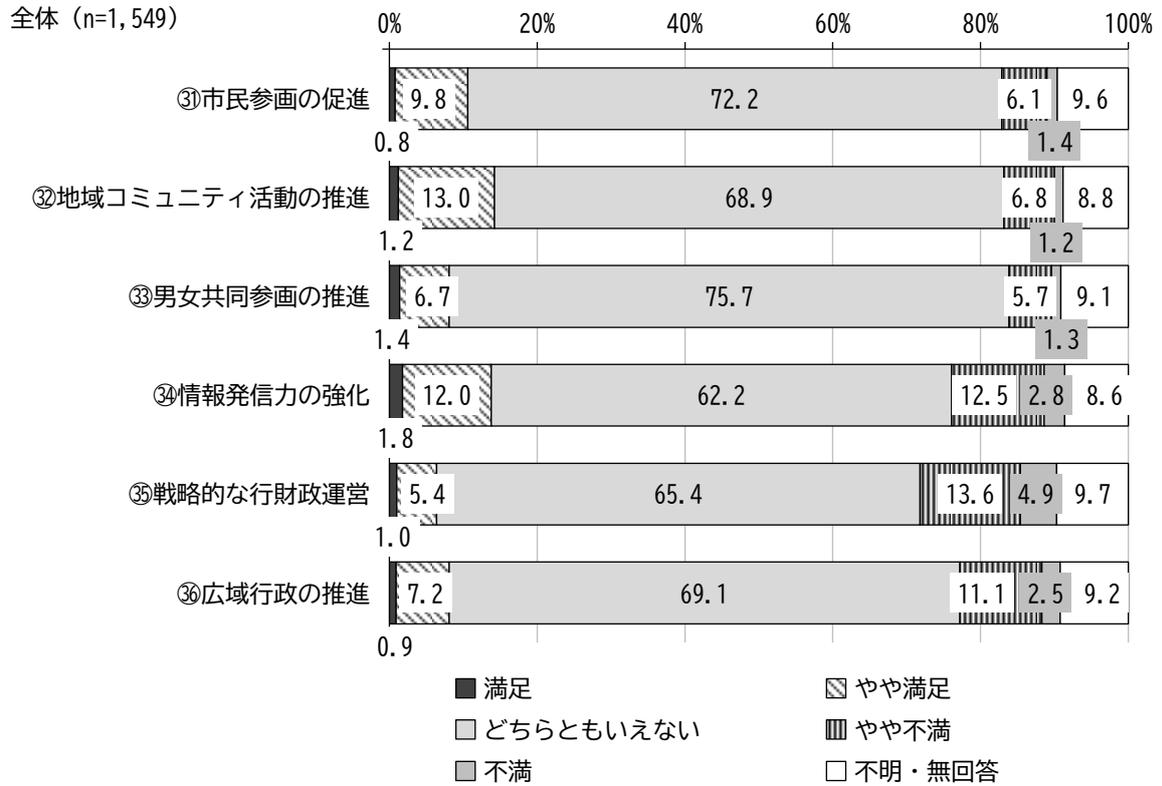
【重要度】

これからまちづくりを進めていく上で、【㉒消防・救急の充実】【㉓交通安全・防犯体制の強化】は「やや重要」、【㉑防災体制の強化】は「重要である（優先すべき）」、【㉔消費者保護対策の推進】は「どちらともいえない」が最も高くなっています。また、『重要』は【㉔消費者保護対策の推進】で4割台と他の項目と比べて低くなっています。



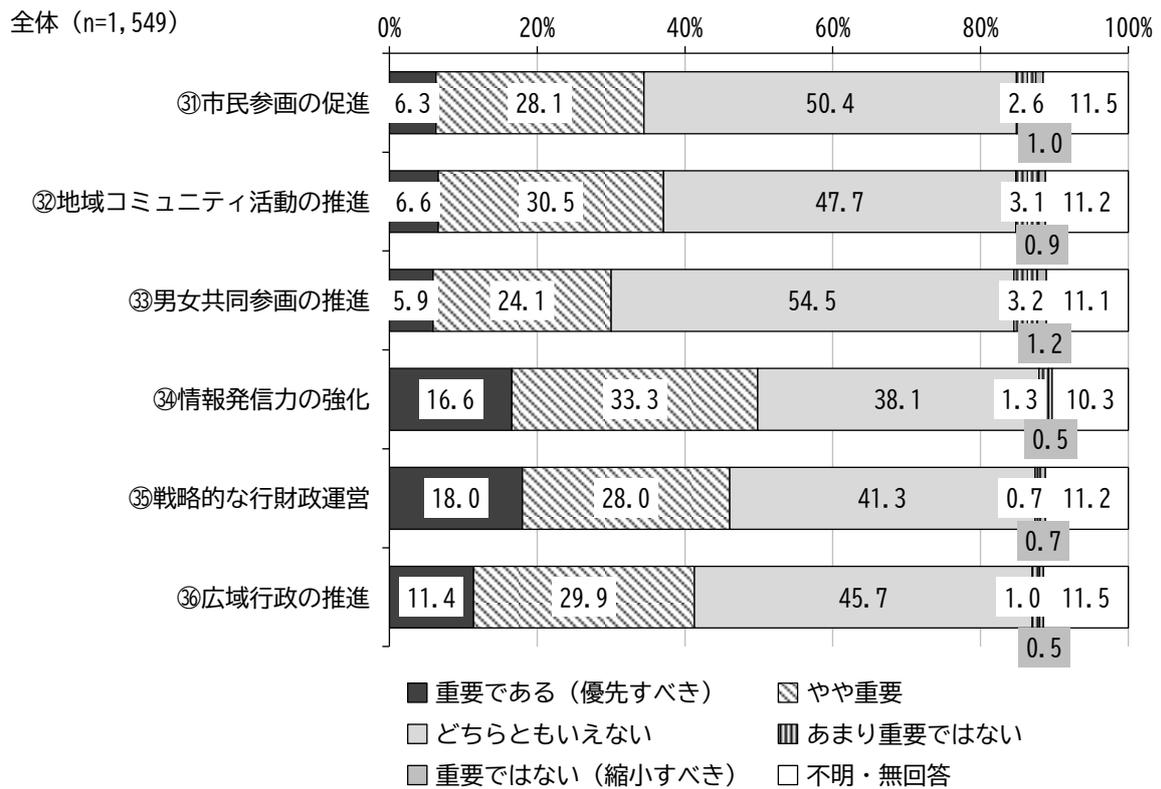
○市民参画・行政運営に関すること  
【満足度】

いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。



## 【重要度】

これからまちづくりを進めていく上で、いずれの項目でも「どちらともいえない」が最も高くなっています。

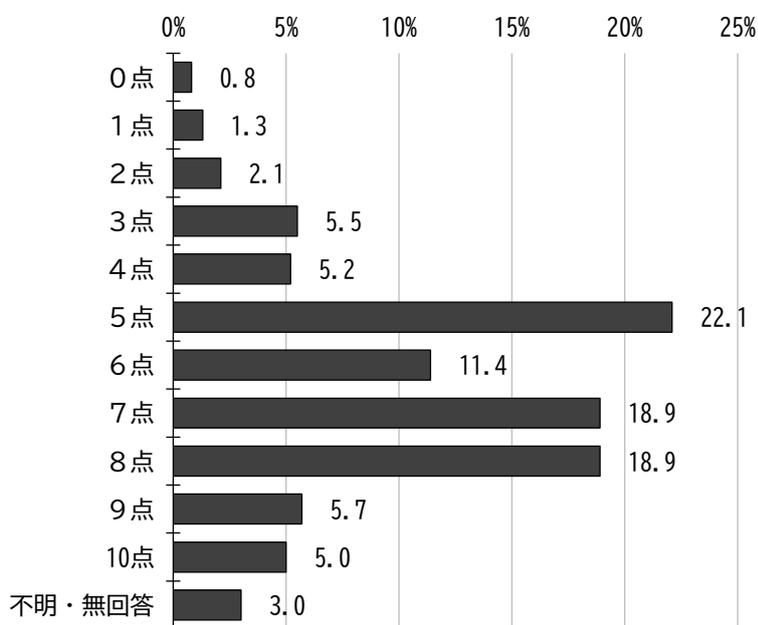


問8 地域における幸福度・満足度について、「とても幸せ/満足」を 10 点、「とても不幸せ/不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか(それぞれ○は1つ)。

【幸福度】

「5点」が 22.1%と最も高く、次いで「7点」「8点」が 18.9%となっています。また、平均点は 6.25 点となっています。

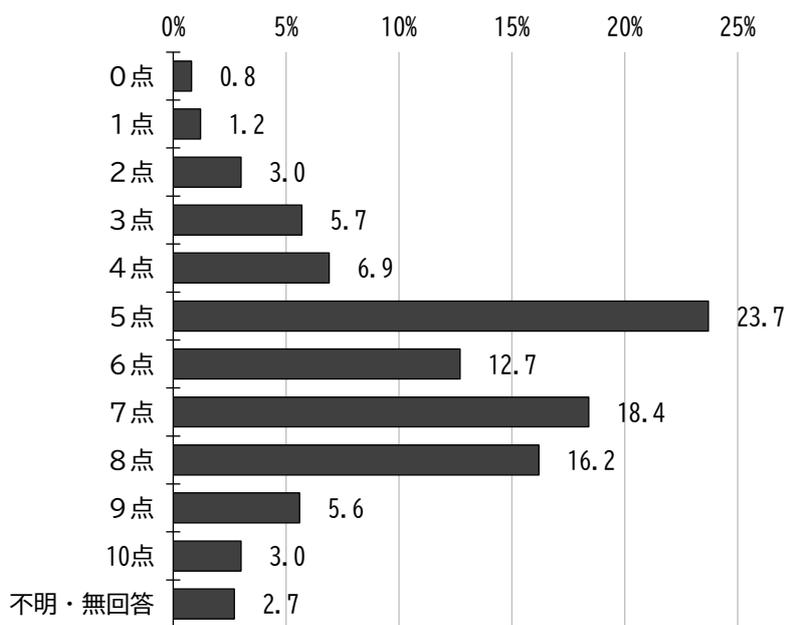
全体 (n=1,549)



【住んでいる地域の暮らしの満足度】

「5点」が 23.7%と最も高く、次いで「7点」が 18.4%、「8点」が 16.2%となっています。また、平均点は 6.00 点となっています。

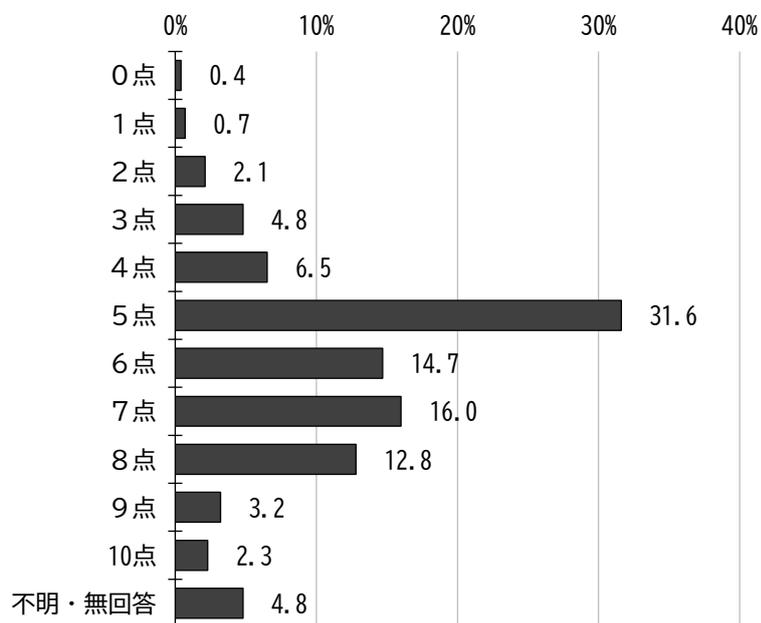
全体 (n=1,549)



### 【住む地区(集落)の人々の幸福度】

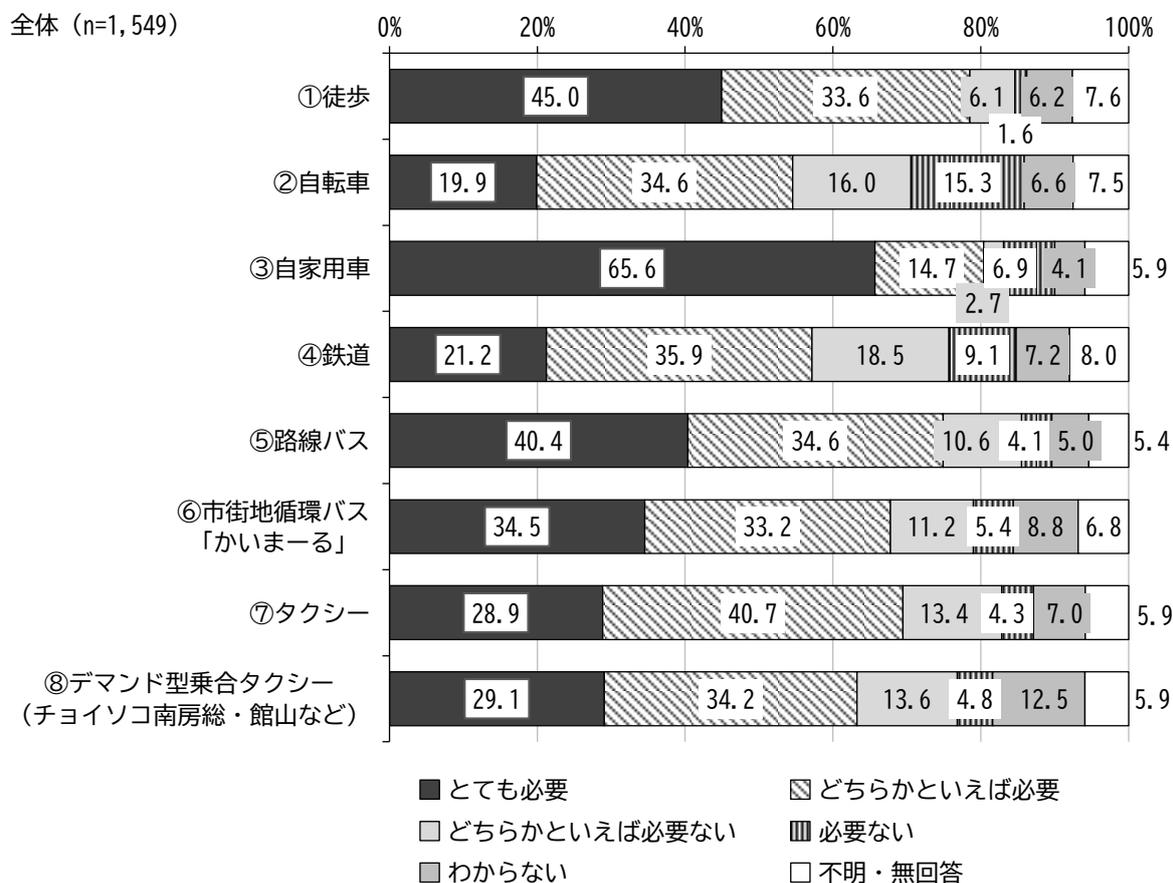
「5点」が 31.6%と最も高く、次いで「7点」が 16.0%、「6点」が 14.7%となっています。また、平均点は 5.85 点となっています。

全体 (n=1,549)



問9 これから10年後の将来、あなたの日常生活において、次に示した交通手段がどの程度必要になるとお考えですか(それぞれ○は1つ)。

【①徒歩】【③自家用車】【⑤路線バス】【⑥市街地循環バス「かいまーる」】は「とても必要」、【②自転車】【④鉄道】【⑦タクシー】【⑧デマンド型乗合タクシー(チョイソコ南房総・館山など)】は「どちらかといえば必要」が最も高くなっています。



## ①徒歩

〔那古地区〕では「とても必要」「どちらかといえば必要」、〔西岬地区〕では「どちらかといえば必要」、その他の居住地区では「とても必要」が最も高くなっています。また、〔富崎地区〕では「どちらかといえば必要」が他の居住地区と比べて低くなっています。

	合計	とても必要	どちらかといえば必要	どちらかといえば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回答
全体	1,549	45.0	33.6	6.1	1.6	6.2	7.6
館山地区	387	44.7	33.6	5.7	1.6	6.7	7.8
北条地区	411	54.0	33.6	3.4	0.5	3.4	5.1
那古地区	166	37.3	37.3	7.2	2.4	6.6	9.0
船形地区	91	45.1	39.6	6.6	0.0	2.2	6.6
西岬地区	76	28.9	36.8	3.9	9.2	14.5	6.6
神戸地区	104	35.6	30.8	15.4	1.0	8.7	8.7
富崎地区	25	56.0	20.0	12.0	4.0	0.0	8.0
豊房地区	68	41.2	32.4	7.4	1.5	11.8	5.9
館野地区	102	45.1	30.4	8.8	2.0	3.9	9.8
九重地区	59	55.9	32.2	5.1	0.0	3.4	3.4

## ②自転車

〔西岬地区〕〔富崎地区〕では「必要ない」、その他の居住地区では「どちらかといえば必要」が最も高くなっています。また、〔富崎地区〕では「必要ない」が他の居住地区と比べて高くなっています。

	合計	とても必要	どちらかといえば必要	どちらかといえば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回答
全体	1,549	19.9	34.6	16.0	15.3	6.6	7.5
館山地区	387	22.2	32.8	16.8	15.0	6.2	7.0
北条地区	411	22.1	39.4	15.6	12.7	4.6	5.6
那古地区	166	17.5	42.8	12.7	11.4	7.2	8.4
船形地区	91	20.9	37.4	18.7	13.2	2.2	7.7
西岬地区	76	7.9	22.4	18.4	28.9	14.5	7.9
神戸地区	104	13.5	31.7	21.2	17.3	8.7	7.7
富崎地区	25	8.0	24.0	16.0	44.0	0.0	8.0
豊房地区	68	23.5	27.9	7.4	23.5	10.3	7.4
館野地区	102	23.5	27.5	20.6	11.8	8.8	7.8
九重地区	59	18.6	39.0	15.3	15.3	5.1	6.8

### ③自家用車

いずれの居住地区でも「とても必要」が最も高くなっています。

	合計	とても必要	どちらかといえ ば必要	どちらかといえ ば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	65.6	14.7	2.7	6.9	4.1	5.9
館山地区	387	64.6	13.7	2.8	8.5	3.6	6.7
北条地区	411	65.2	15.6	3.4	6.6	4.9	4.4
那古地区	166	71.1	12.0	1.8	6.6	3.0	5.4
船形地区	91	64.8	17.6	2.2	8.8	2.2	4.4
西岬地区	76	77.6	9.2	3.9	1.3	5.3	2.6
神戸地区	104	71.2	15.4	1.9	4.8	3.8	2.9
富崎地区	25	64.0	12.0	4.0	12.0	4.0	4.0
豊房地区	68	67.6	19.1	1.5	4.4	4.4	2.9
館野地区	102	62.7	12.7	2.0	9.8	4.9	7.8
九重地区	59	62.7	20.3	1.7	1.7	5.1	8.5

### ④鉄道

〔豊房地区〕では「どちらかといえ必要ない」、その他の居住地区では「どちらかといえ必要」が最も高くなっています。また、〔豊房地区〕では「どちらかといえ必要ない」が他の居住地区と比べて高くなっています。

	合計	とても必要	どちらかといえ ば必要	どちらかといえ ば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	21.2	35.9	18.5	9.1	7.2	8.0
館山地区	387	19.1	41.6	15.0	9.3	7.0	8.0
北条地区	411	23.6	37.7	19.7	6.6	6.8	5.6
那古地区	166	17.5	33.7	21.7	9.6	7.8	9.6
船形地区	91	31.9	38.5	17.6	6.6	0.0	5.5
西岬地区	76	25.0	30.3	13.2	18.4	7.9	5.3
神戸地区	104	14.4	34.6	17.3	13.5	11.5	8.7
富崎地区	25	20.0	44.0	24.0	4.0	4.0	4.0
豊房地区	68	16.2	22.1	35.3	7.4	7.4	11.8
館野地区	102	15.7	31.4	19.6	12.7	10.8	9.8
九重地区	59	32.2	37.3	13.6	6.8	3.4	6.8

## ⑤路線バス

〔北条地区〕では「どちらかといえば必要」、その他の居住地区では「とても必要」が最も高くなっています。

	合計	とても必要	どちらか といえば必要	どちらか といえば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	40.4	34.6	10.6	4.1	5.0	5.4
館山地区	387	39.8	36.7	10.9	4.1	3.9	4.7
北条地区	411	35.8	36.5	11.4	5.8	5.1	5.4
那古地区	166	38.0	37.3	11.4	3.0	5.4	4.8
船形地区	91	53.8	28.6	12.1	1.1	1.1	3.3
西岬地区	76	47.4	35.5	2.6	2.6	9.2	2.6
神戸地区	104	51.9	34.6	4.8	1.9	3.8	2.9
富崎地区	25	48.0	40.0	0.0	4.0	4.0	4.0
豊房地区	68	32.4	27.9	20.6	5.9	7.4	5.9
館野地区	102	38.2	30.4	8.8	4.9	9.8	7.8
九重地区	59	49.2	37.3	8.5	0.0	0.0	5.1

## ⑥市街地循環バス「かいまーる」

〔館山地区〕〔神戸地区〕〔豊房地区〕〔館野地区〕では「とても必要」、〔船形地区〕〔西岬地区〕では「とても必要」「どちらかといえば必要」、その他の居住地区では「どちらかといえば必要」が最も高くなっています。

	合計	とても必要	どちらか といえば必要	どちらか といえば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	34.5	33.2	11.2	5.4	8.8	6.8
館山地区	387	38.2	29.2	11.6	5.9	9.3	5.7
北条地区	411	31.1	33.6	15.8	6.1	7.8	5.6
那古地区	166	35.5	36.7	8.4	3.6	7.8	7.8
船形地区	91	38.5	38.5	4.4	3.3	9.9	5.5
西岬地区	76	32.9	32.9	6.6	6.6	11.8	9.2
神戸地区	104	35.6	33.7	7.7	3.8	12.5	6.7
富崎地区	25	28.0	44.0	16.0	4.0	4.0	4.0
豊房地区	68	33.8	32.4	11.8	8.8	7.4	5.9
館野地区	102	34.3	25.5	13.7	5.9	10.8	9.8
九重地区	59	37.3	47.5	5.1	3.4	3.4	3.4

⑦タクシー

いずれの居住地区でも「どちらかといえば必要」が最も高くなっています。

	合計	とても必要	どちらかとい えれば必要	どちらかとい えれば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	28.9	40.7	13.4	4.3	7.0	5.9
館山地区	387	29.7	37.2	15.0	4.7	7.0	6.5
北条地区	411	30.7	39.9	15.3	4.9	5.4	3.9
那古地区	166	28.9	45.2	12.7	3.0	5.4	4.8
船形地区	91	25.3	44.0	17.6	3.3	7.7	2.2
西岬地区	76	25.0	44.7	9.2	3.9	10.5	6.6
神戸地区	104	23.1	48.1	11.5	3.8	8.7	4.8
富崎地区	25	28.0	44.0	12.0	4.0	8.0	4.0
豊房地区	68	27.9	41.2	13.2	7.4	4.4	5.9
館野地区	102	34.3	38.2	7.8	2.9	7.8	8.8
九重地区	59	27.1	45.8	8.5	3.4	10.2	5.1

⑧デマンド型乗合タクシー(チョイソコ南房総・館山など)

〔館山地区〕〔豊房地区〕では「とても必要」、その他の居住地区では「どちらかといえば必要」が最も高くなっています。

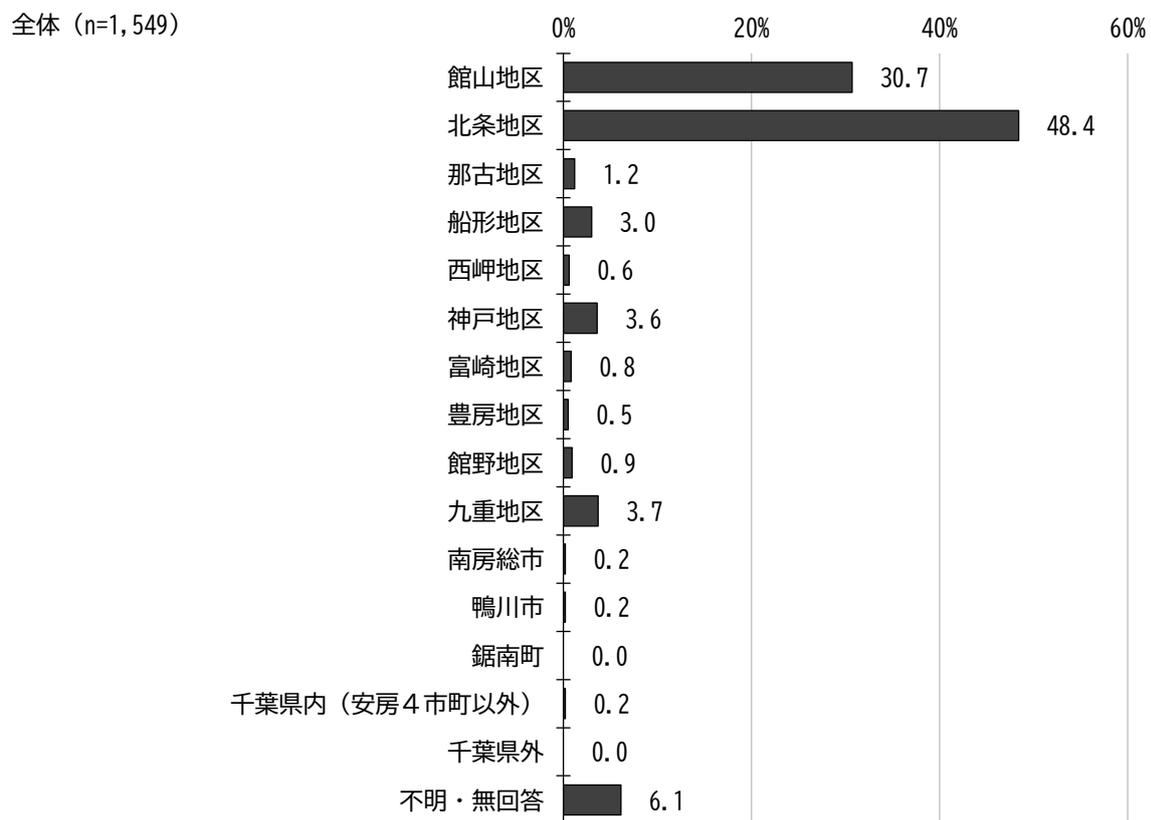
	合計	とても必要	どちらかとい えれば必要	どちらかとい えれば必要 ない	必要ない	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	29.1	34.2	13.6	4.8	12.5	5.9
館山地区	387	31.5	30.7	15.0	5.2	11.9	5.7
北条地区	411	26.5	35.8	14.8	5.6	12.9	4.4
那古地区	166	27.7	36.1	13.9	4.8	10.2	7.2
船形地区	91	31.9	36.3	11.0	2.2	13.2	5.5
西岬地区	76	28.9	35.5	13.2	6.6	13.2	2.6
神戸地区	104	32.7	34.6	12.5	2.9	13.5	3.8
富崎地区	25	28.0	44.0	8.0	4.0	12.0	4.0
豊房地区	68	35.3	33.8	11.8	2.9	10.3	5.9
館野地区	102	25.5	28.4	12.7	5.9	17.6	9.8
九重地区	59	30.5	47.5	8.5	0.0	8.5	5.1

問 10 あなたの日常生活のうち、次に示した「日常行動・施設利用」について、①現在の主な利用状況（どの地域で、どの程度の頻度で、どの交通手段で利用していますか）、②理想の条件（どこに立地し、どんな交通手段で利用することが理想だと思えますか）について、それぞれお答えください(それぞれ○は1つ)。

【食料品・日用品を買うための日常的な買い物】

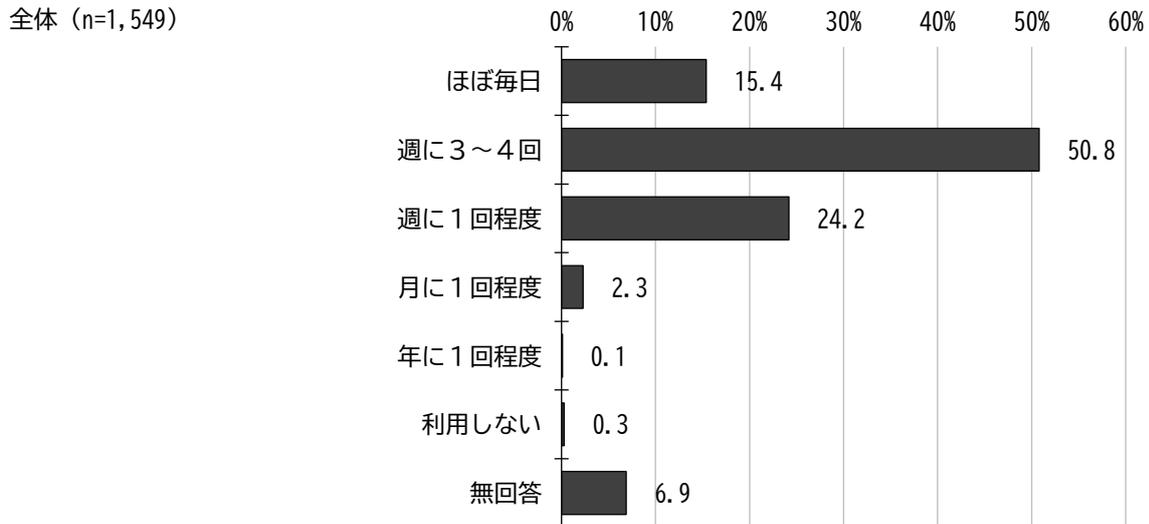
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が48.4%と最も高く、次いで「館山地区」が30.7%、「九重地区」が3.7%となっています。



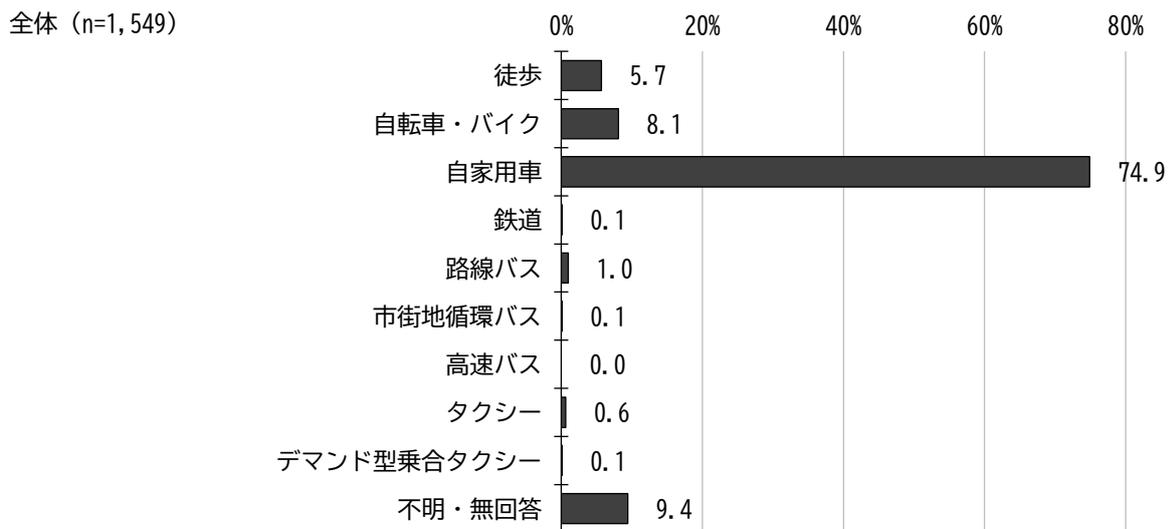
①現在の主な利用状況(頻度)

「週に3~4回」が 50.8%と最も高く、次いで「週に1回程度」が 24.2%、「ほぼ毎日」が 15.4%となっています。



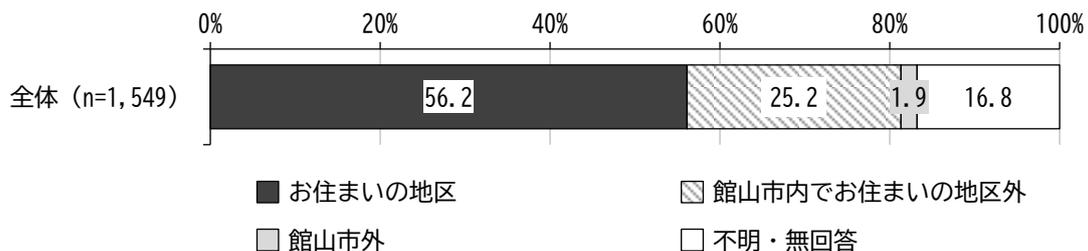
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が 74.9%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が 8.1%、「徒歩」が 5.7%となっています。



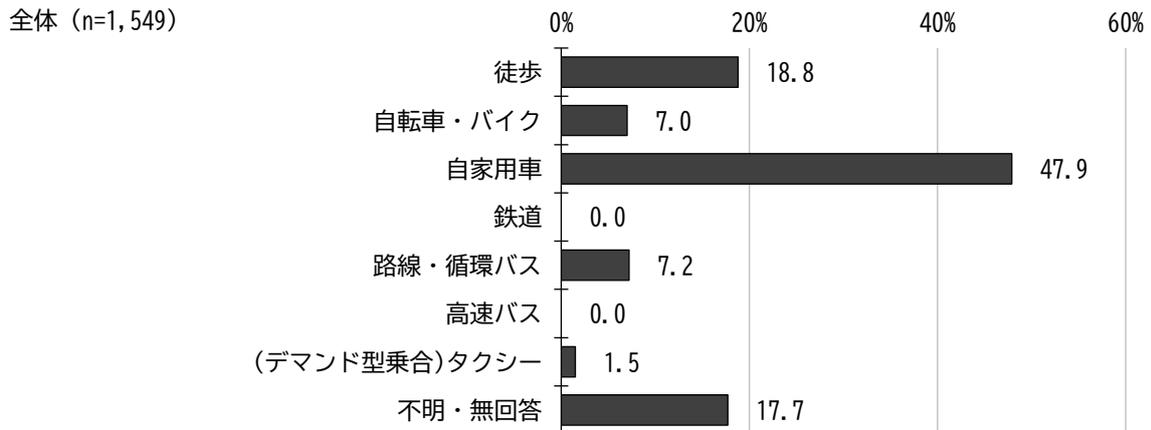
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が 56.2%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が 25.2%、「館山市外」が 1.9%となっています。



②理想の条件(交通手段)

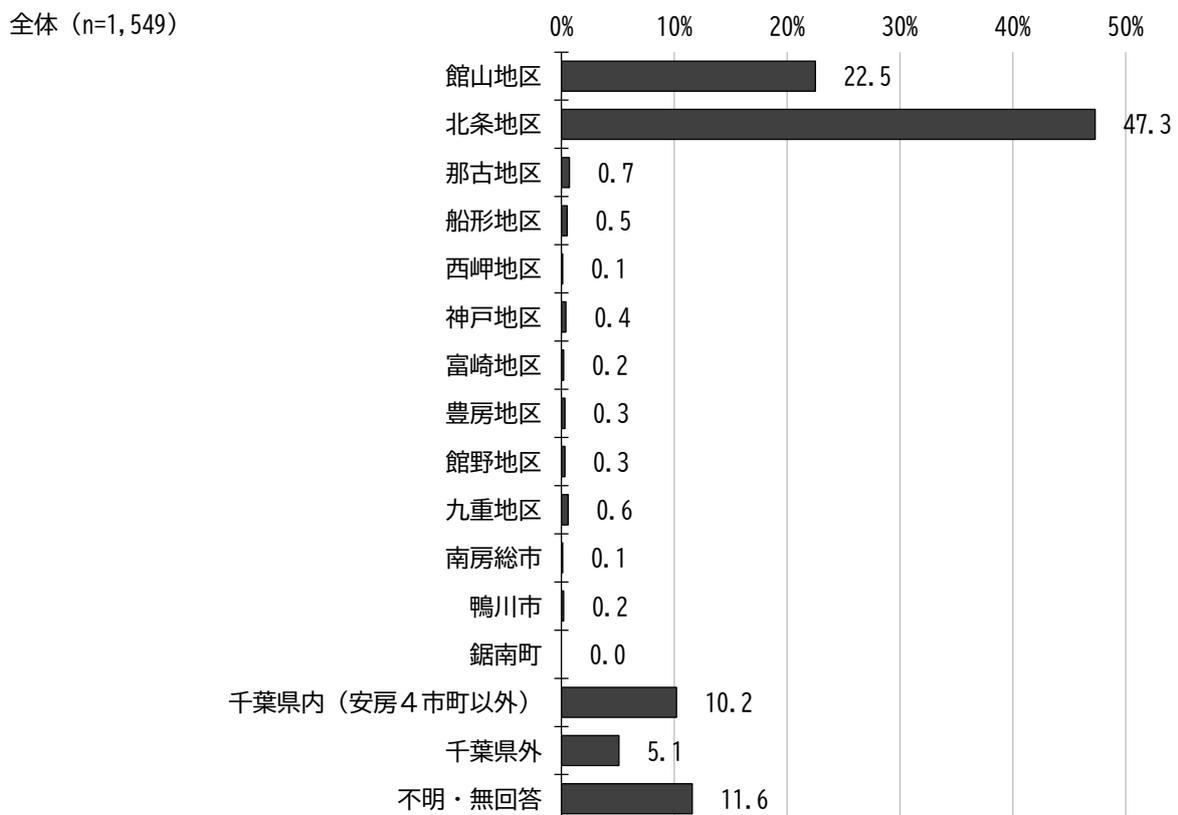
「自家用車」が47.9%と最も高く、次いで「徒歩」が18.8%、「路線・循環バス」が7.2%となっています。



【買回り品などを買うための買い物(専門店、デパートなど)】

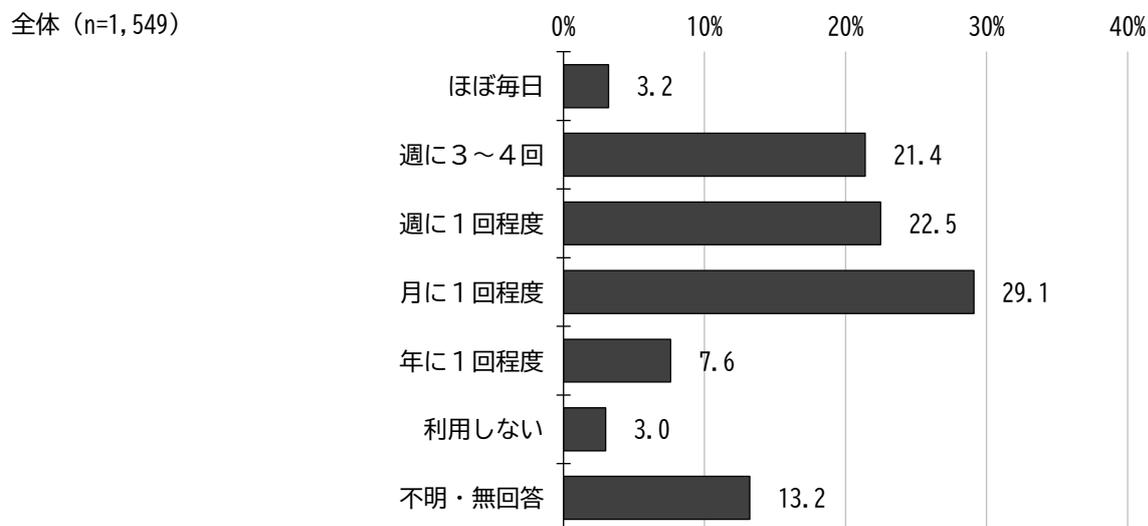
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が47.3%と最も高く、次いで「館山地区」が22.5%、「千葉県内(安房4市町以外)」が10.2%となっています。



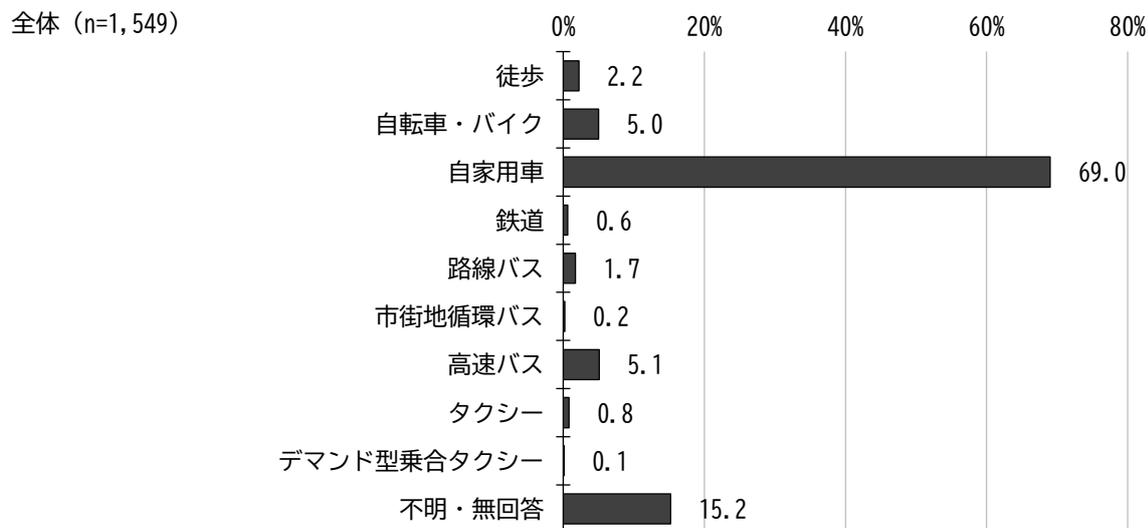
### ①現在の主な利用状況(頻度)

「月に1回程度」が29.1%と最も高く、次いで「週に1回程度」が22.5%、「週に3～4回」が21.4%となっています。



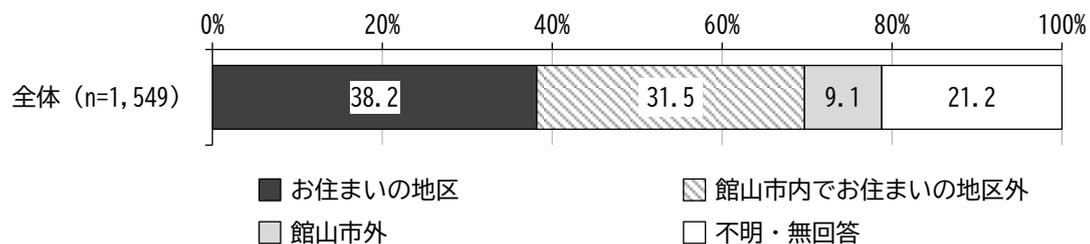
### ①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が69.0%と最も高く、次いで「高速バス」が5.1%、「自転車・バイク」が5.0%となっています。



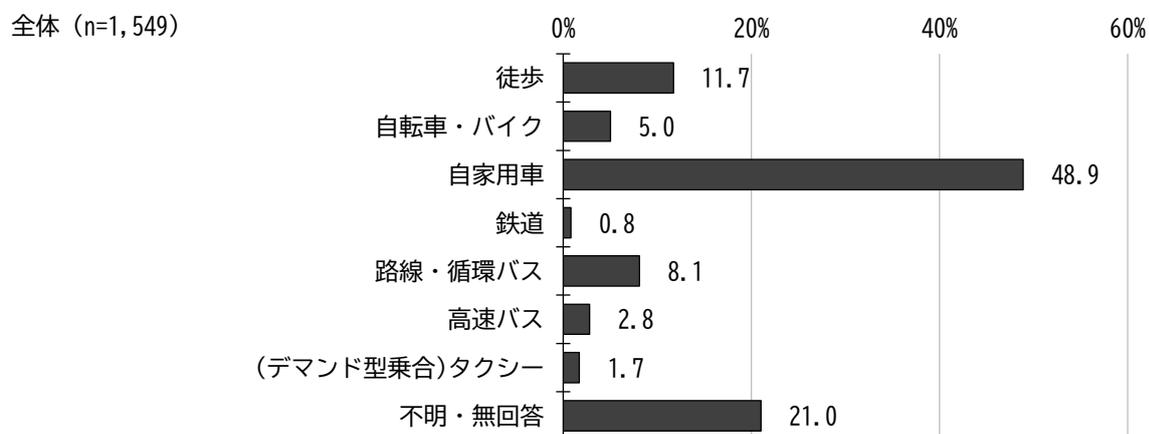
## ②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が 38.2%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が 31.5%、「館山市外」が 9.1%となっています。



## ②理想の条件(交通手段)

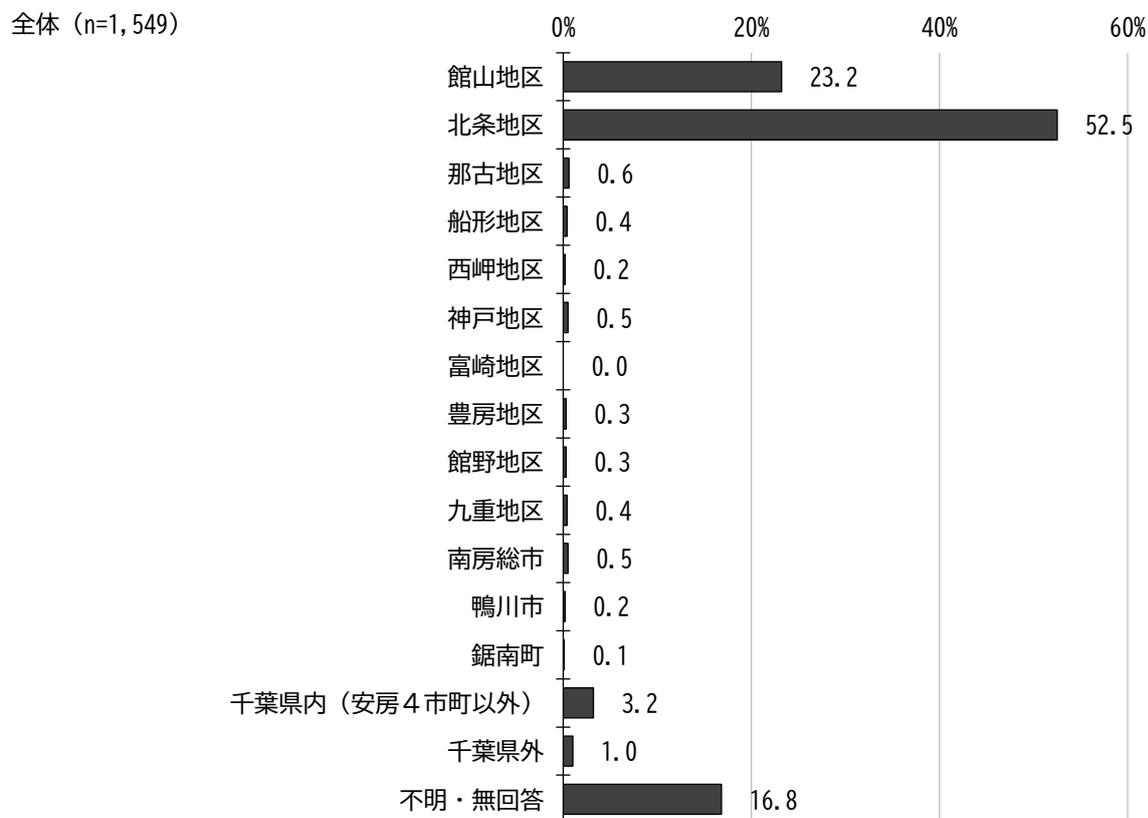
「自家用車」が 48.9%と最も高く、次いで「徒歩」が 11.7%、「路線・循環バス」が 8.1%となっています。



## 【飲食店(レストランや喫茶店など)の利用】

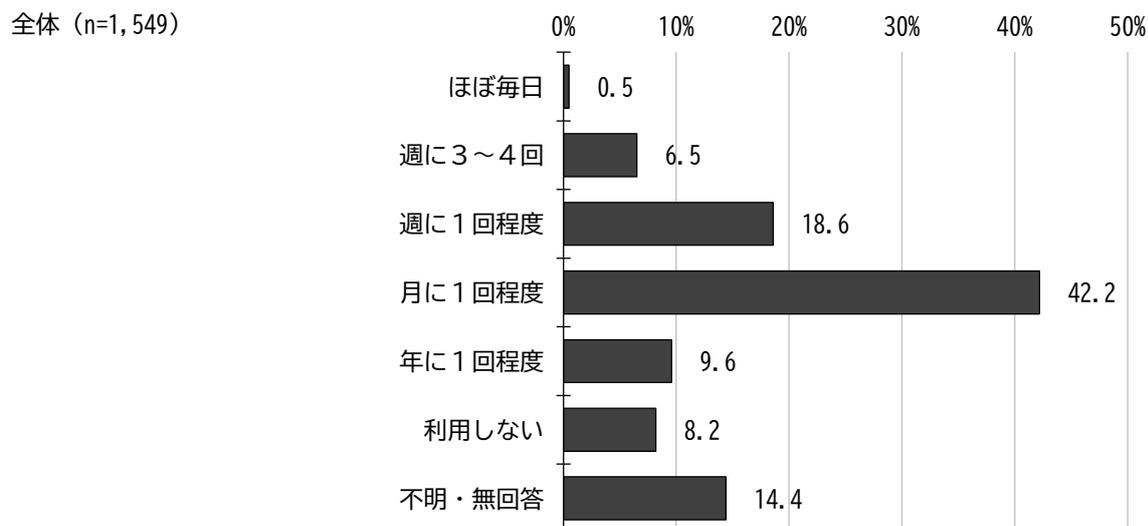
### ①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が52.5%と最も高く、次いで「館山地区」が23.2%、「千葉県内(安房4市町以外)」が3.2%となっています。



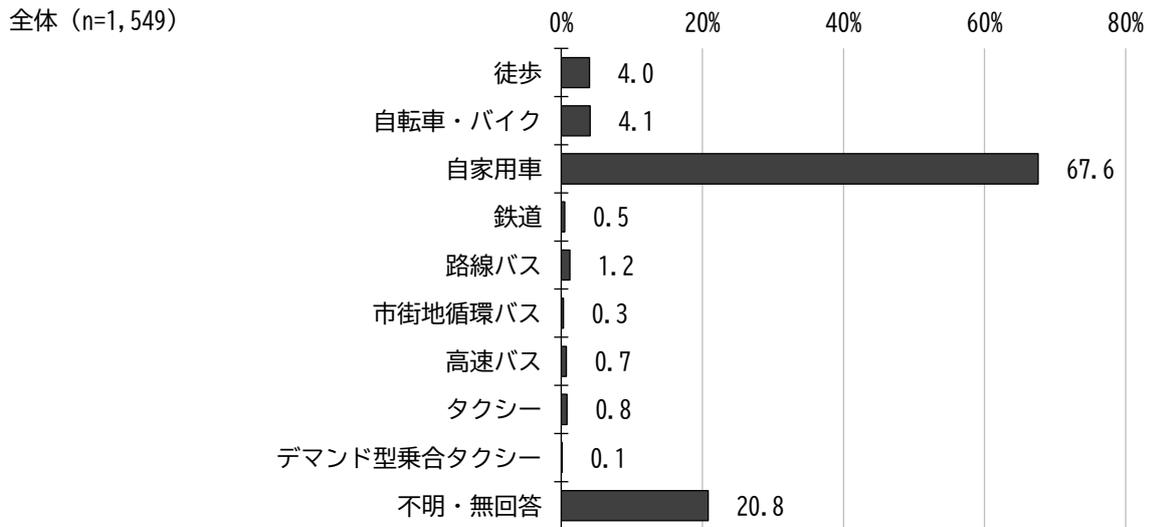
### ①現在の主な利用状況(頻度)

「月に1回程度」が42.2%と最も高く、次いで「週に1回程度」が18.6%、「年に1回程度」が9.6%となっています。



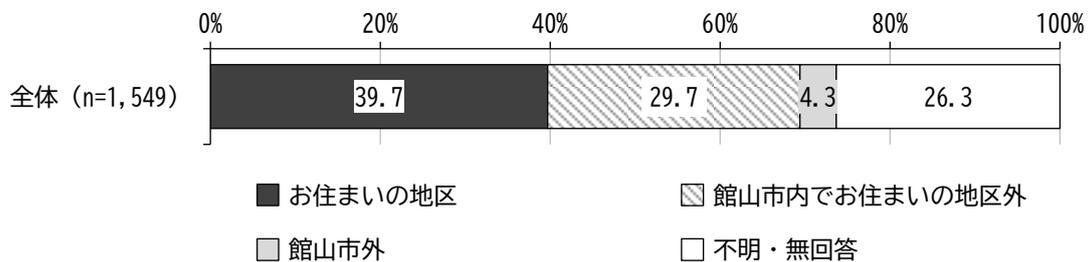
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が67.6%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が4.1%、「徒歩」が4.0%となっています。



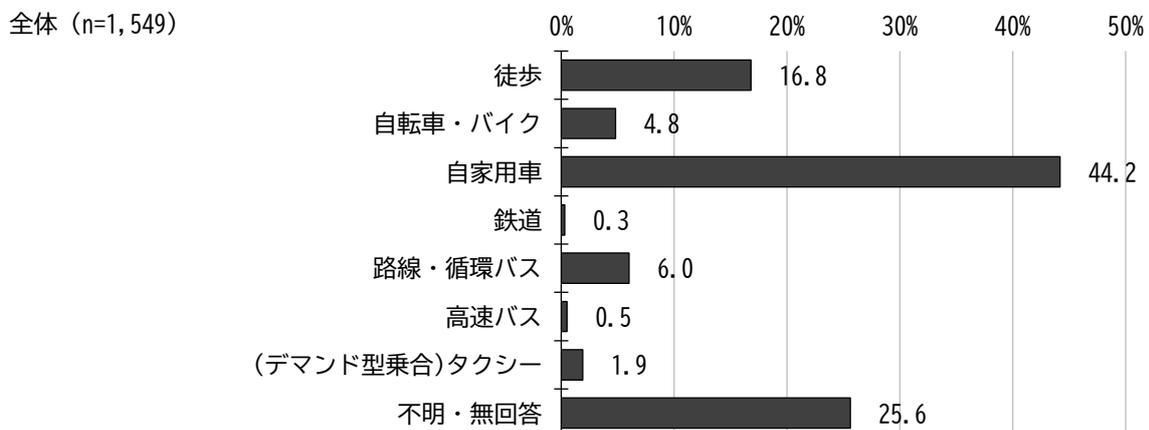
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が39.7%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が29.7%、「館山市外」が4.3%となっています。



②理想の条件(交通手段)

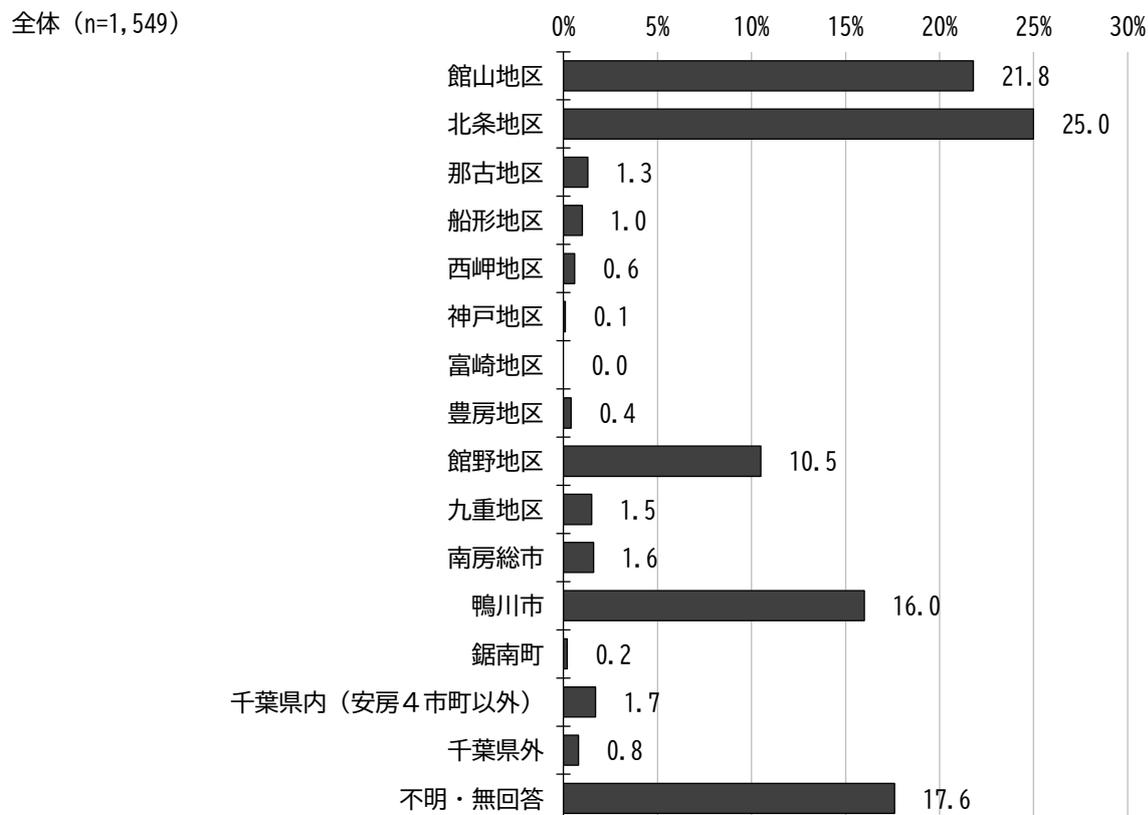
「自家用車」が44.2%と最も高く、次いで「徒歩」が16.8%、「路線・循環バス」が6.0%となっています。



## 【通院(総合病院)】

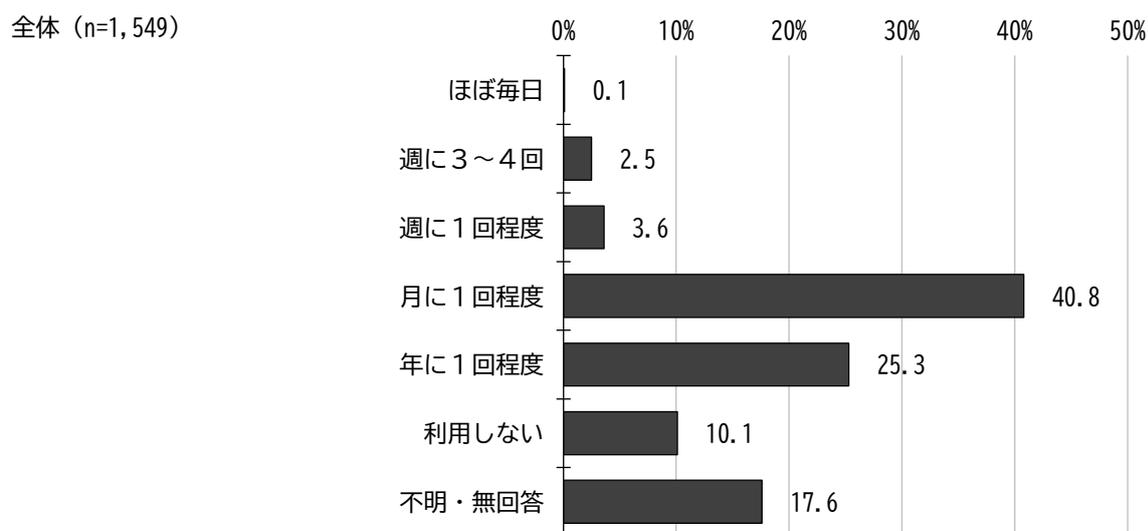
### ①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が25.0%と最も高く、次いで「館山地区」が21.8%、「鴨川市」が16.0%となっています。



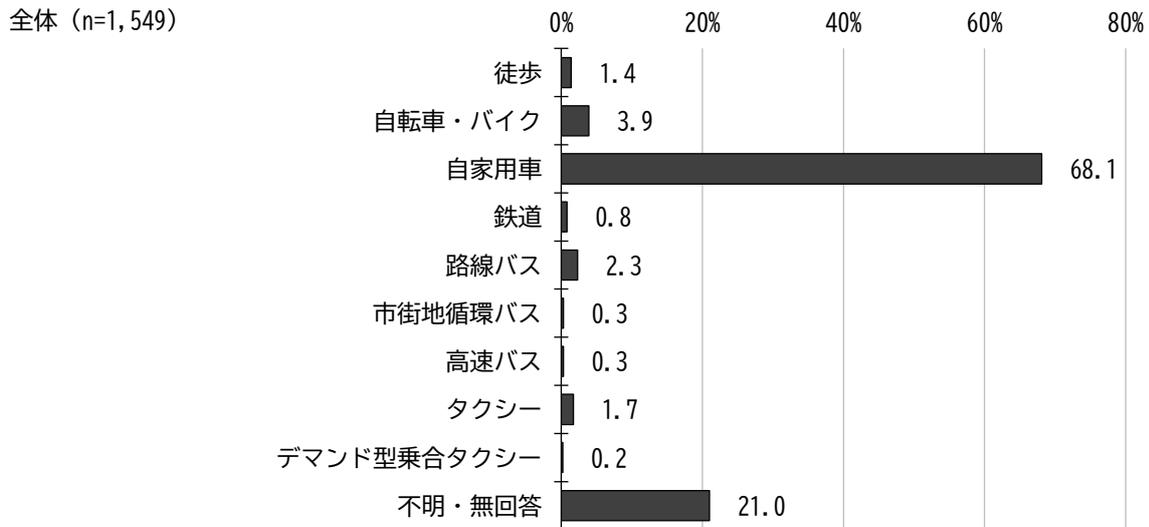
### ①現在の主な利用状況(頻度)

「月に1回程度」が40.8%と最も高く、次いで「年に1回程度」が25.3%、「利用しない」が10.1%となっています。



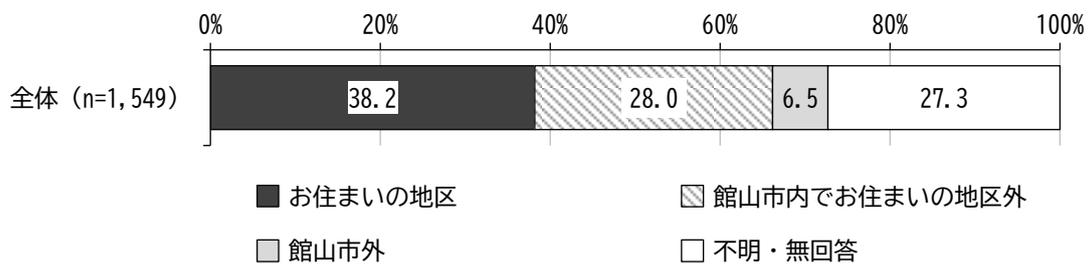
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が68.1%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が3.9%、「路線バス」が2.3%となっています。



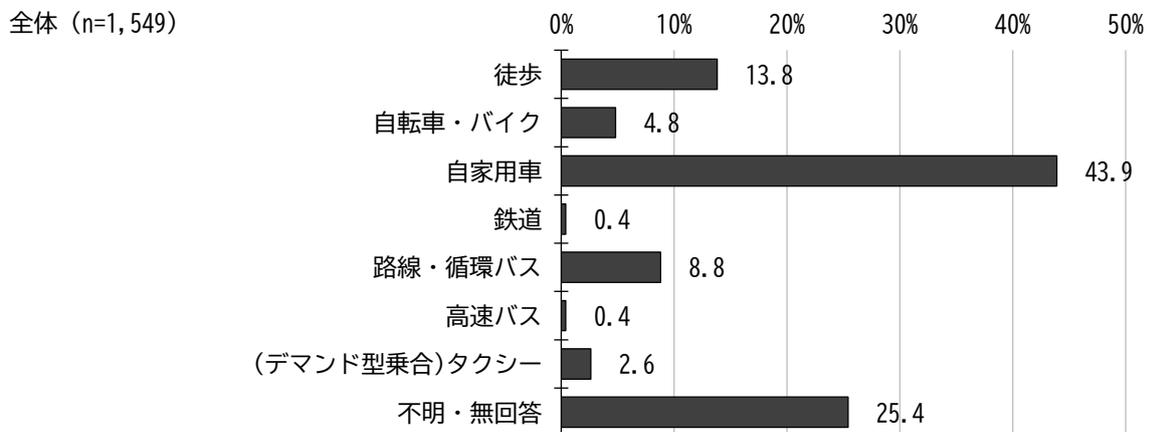
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が38.2%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が28.0%、「館山市外」が6.5%となっています。



②理想の条件(交通手段)

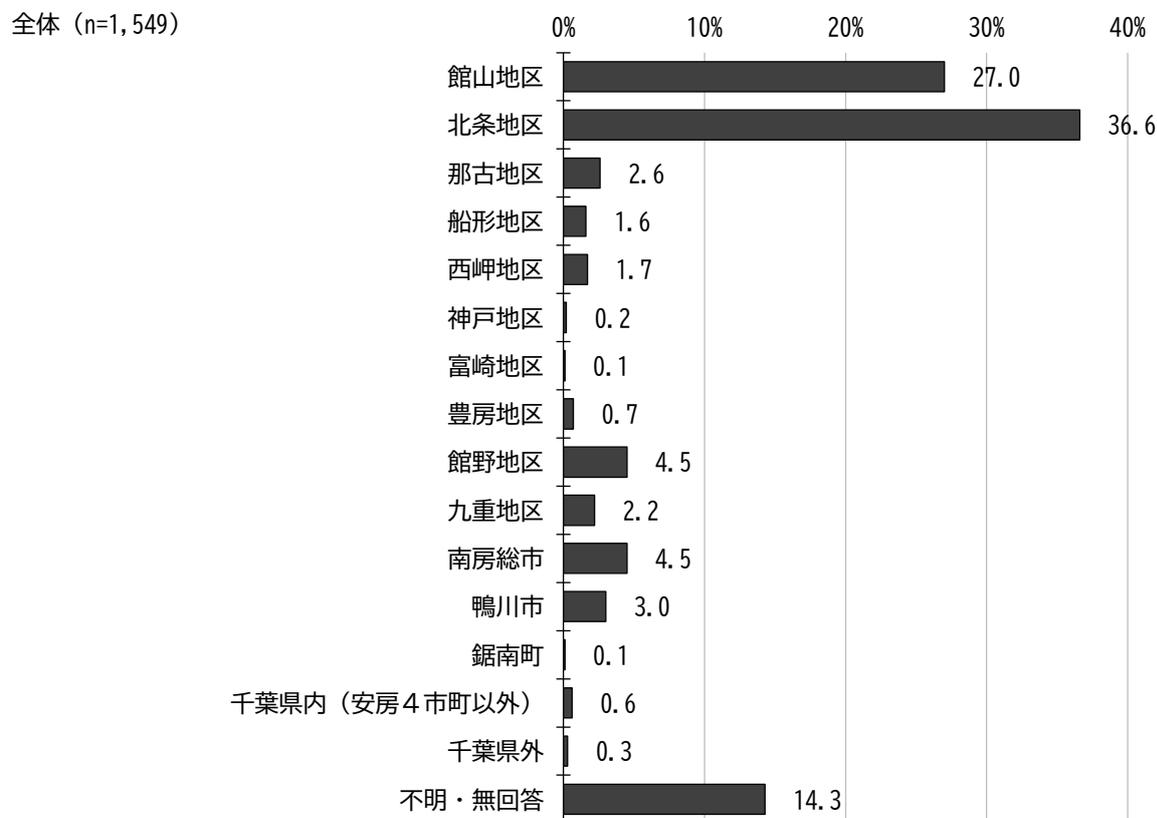
「自家用車」が43.9%と最も高く、次いで「徒歩」が13.8%、「路線・循環バス」が8.8%となっています。



【通院(医院、診療所など)】

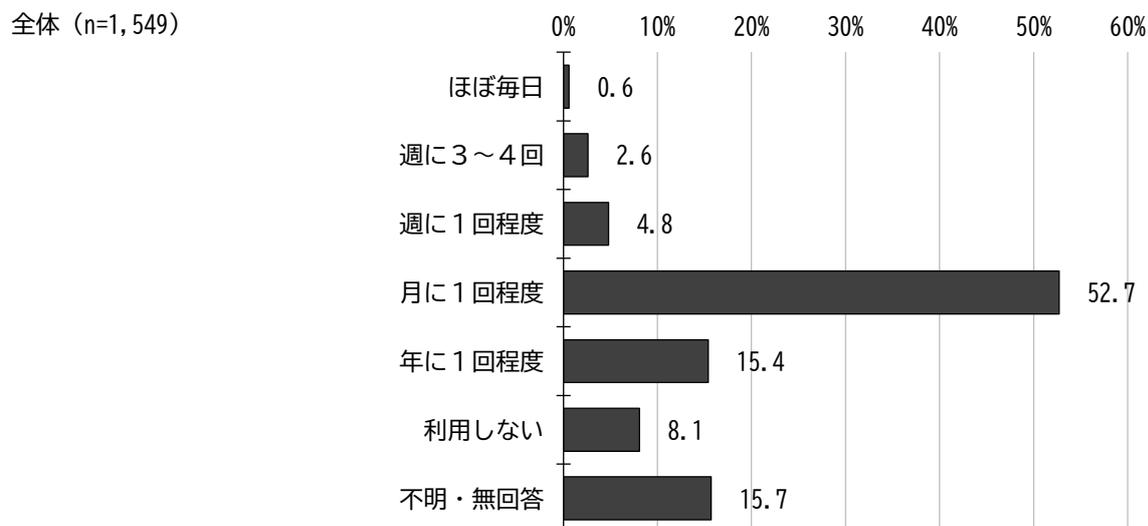
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が 36.6%と最も高く、次いで「館山地区」が 27.0%、「館野地区」「南房総市」が 4.5%となっています。



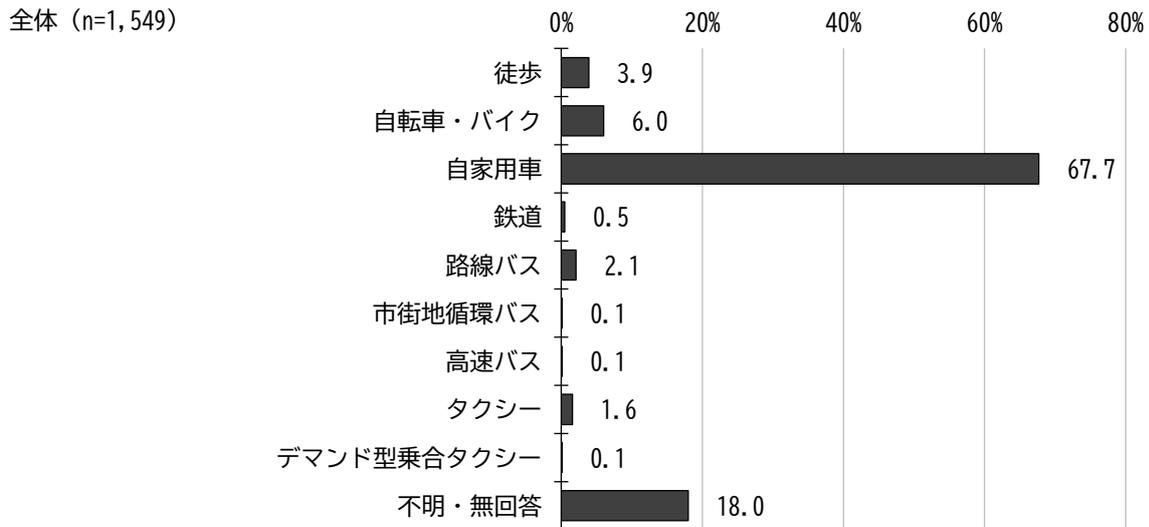
①現在の主な利用状況(頻度)

「月に1回程度」が 52.7%と最も高く、次いで「年に1回程度」が 15.4%、「利用しない」が 8.1%となっています。



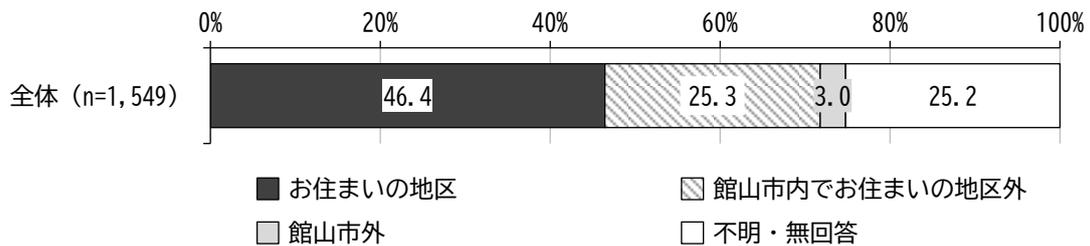
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が67.7%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が6.0%、「徒歩」が3.9%となっています。



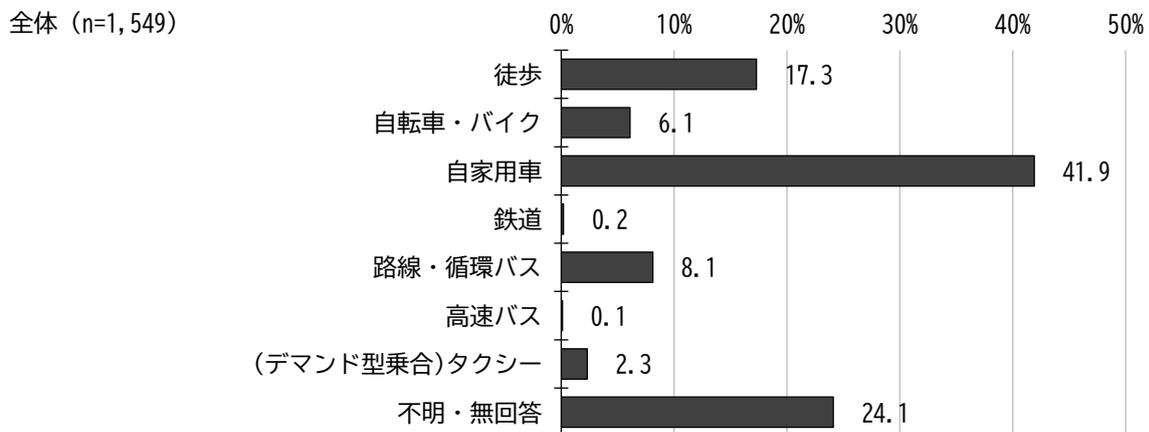
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が46.4%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が25.3%、「館山市外」が3.0%となっています。



②理想の条件(交通手段)

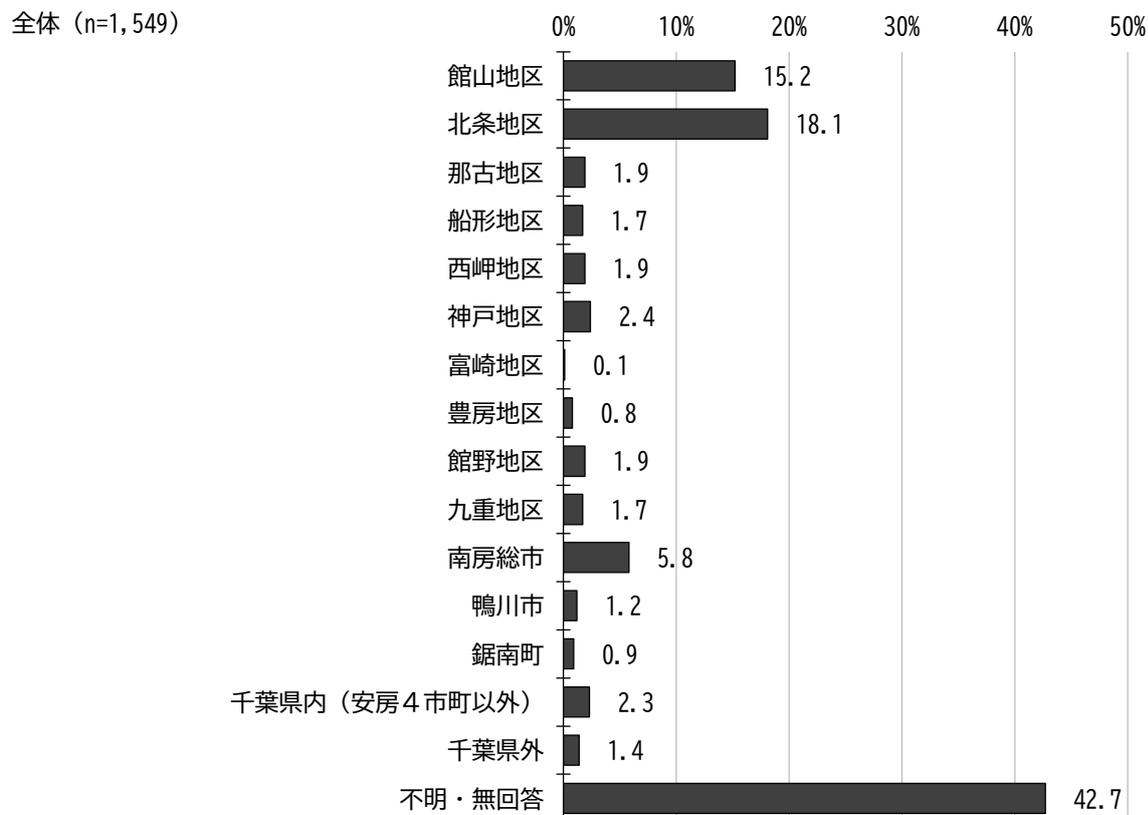
「自家用車」が41.9%と最も高く、次いで「徒歩」が17.3%、「路線・循環バス」が8.1%となっています。



【通勤・通学(仕事先・学校など)】

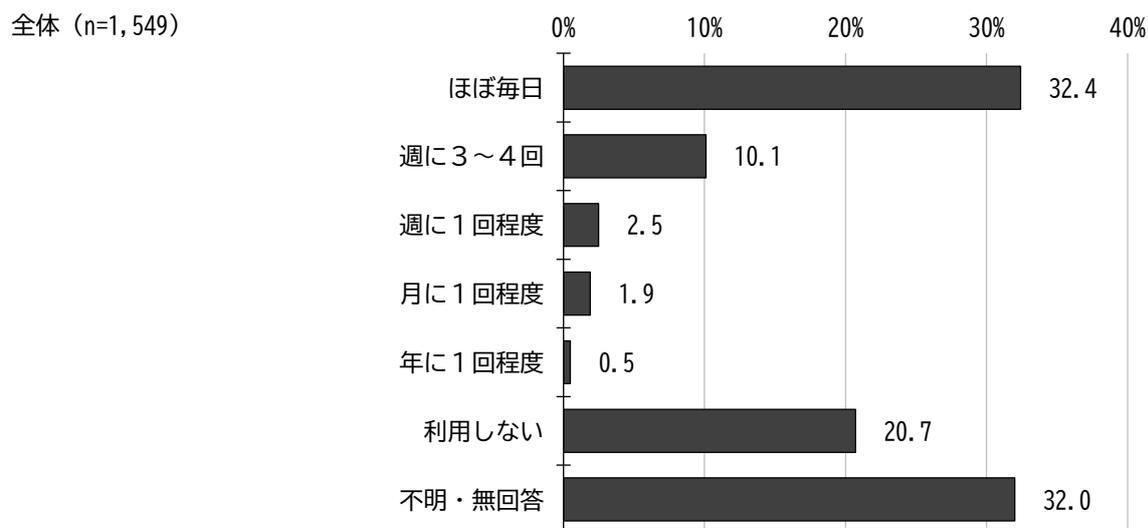
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が18.1%と最も高く、次いで「館山地区」が15.2%、「南房総市」が5.8%となっています。



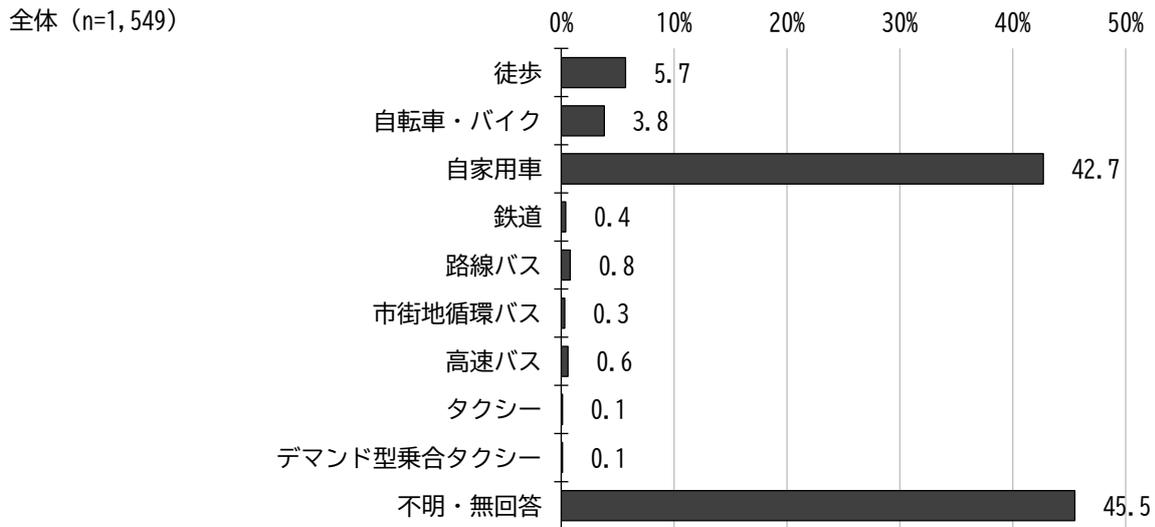
①現在の主な利用状況(頻度)

「ほぼ毎日」が32.4%と最も高く、次いで「利用しない」が20.7%、「週に3~4回」が10.1%となっています。



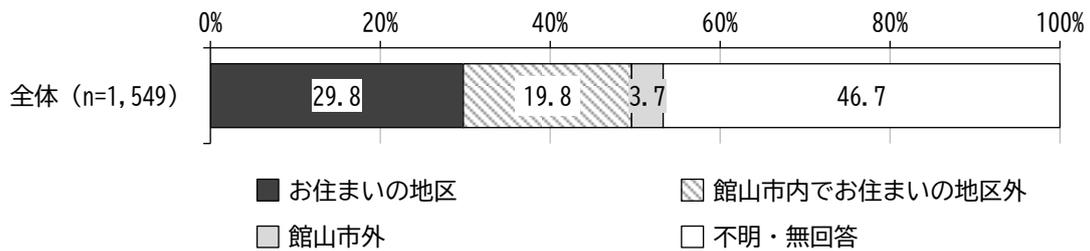
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が42.7%と最も高く、次いで「徒歩」が5.7%、「自転車・バイク」が3.8%となっています。



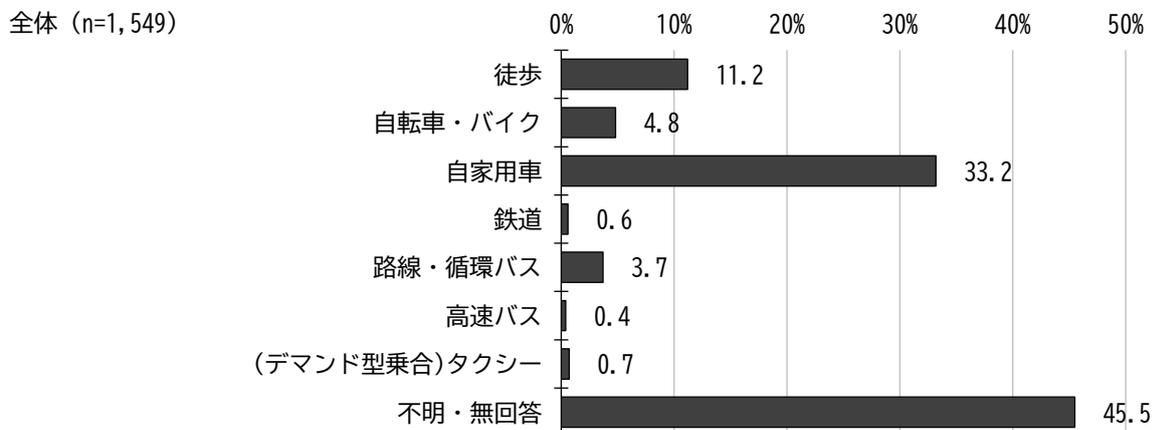
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が29.8%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が19.8%、「館山市外」が3.7%となっています。



②理想の条件(交通手段)

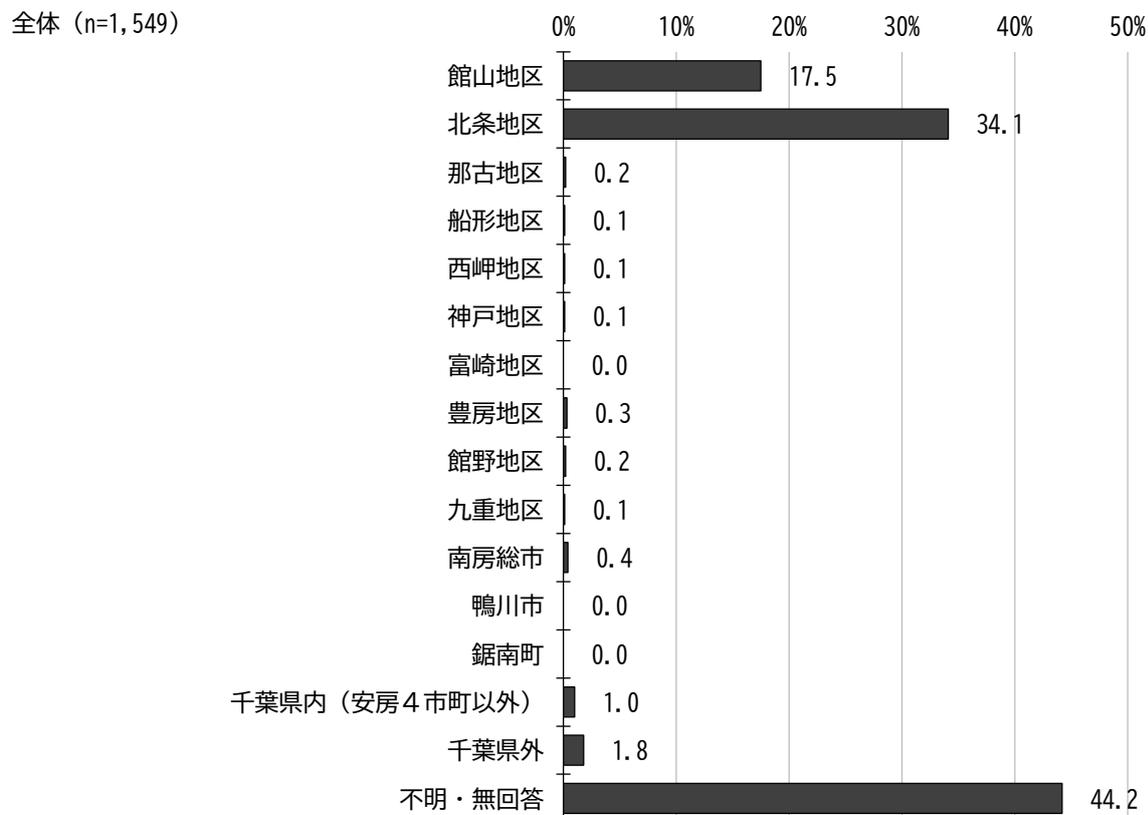
「自家用車」が33.2%と最も高く、次いで「徒歩」が11.2%、「自転車・バイク」が4.8%となっています。



## 【文化施設(図書館・博物館)の利用】

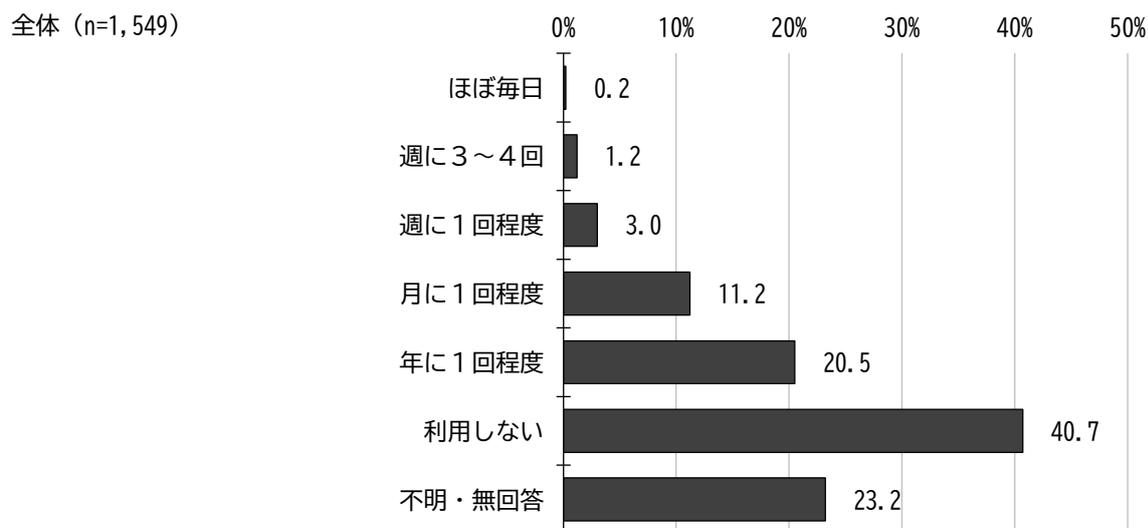
### ①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が34.1%と最も高く、次いで「館山地区」が17.5%、「千葉県外」が1.8%となっています。



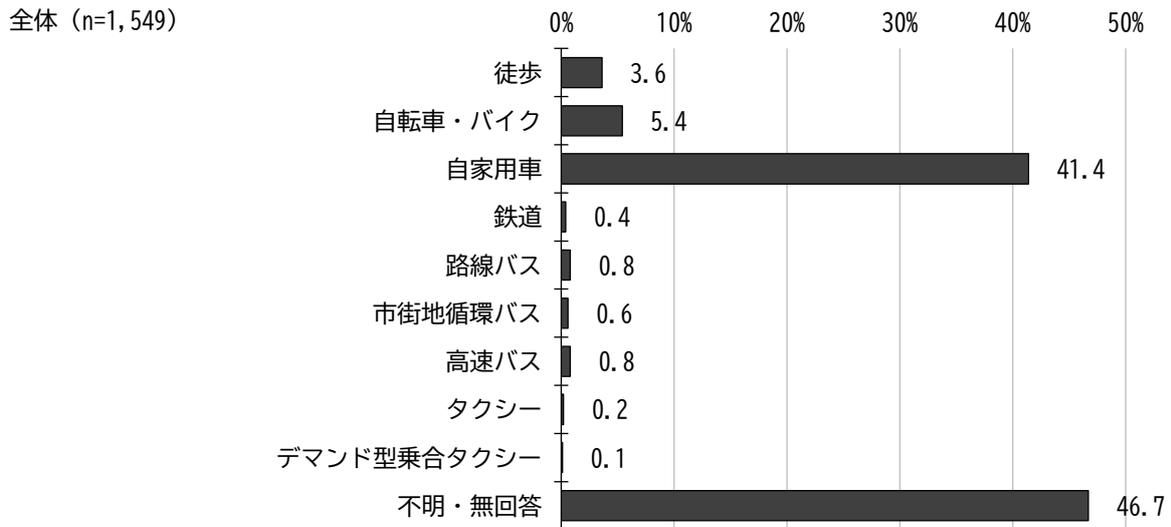
### ①現在の主な利用状況(頻度)

「利用しない」が40.7%と最も高く、次いで「年に1回程度」が20.5%、「月に1回程度」が11.2%となっています。



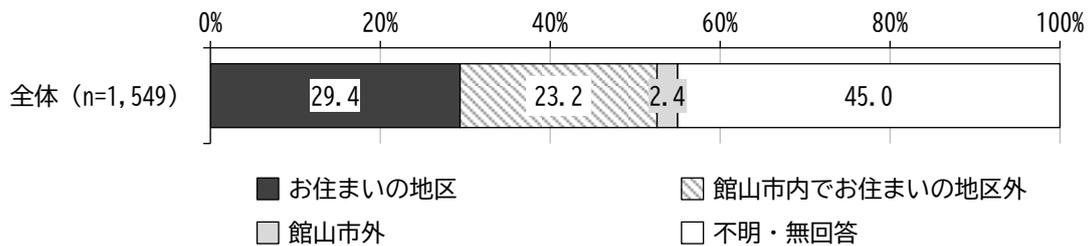
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が41.4%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が5.4%、「徒歩」が3.6%となっています。



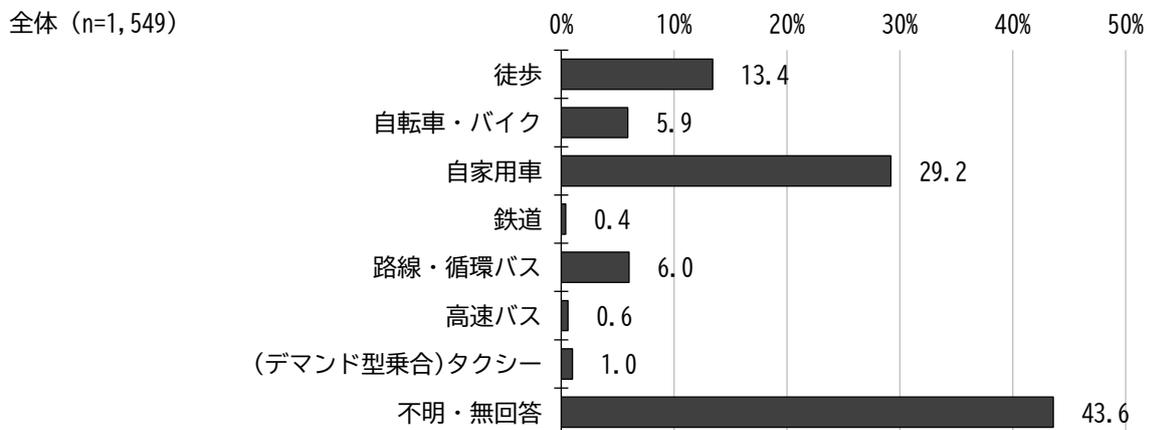
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が29.4%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が23.2%、「館山市外」が2.4%となっています。



②理想の条件(交通手段)

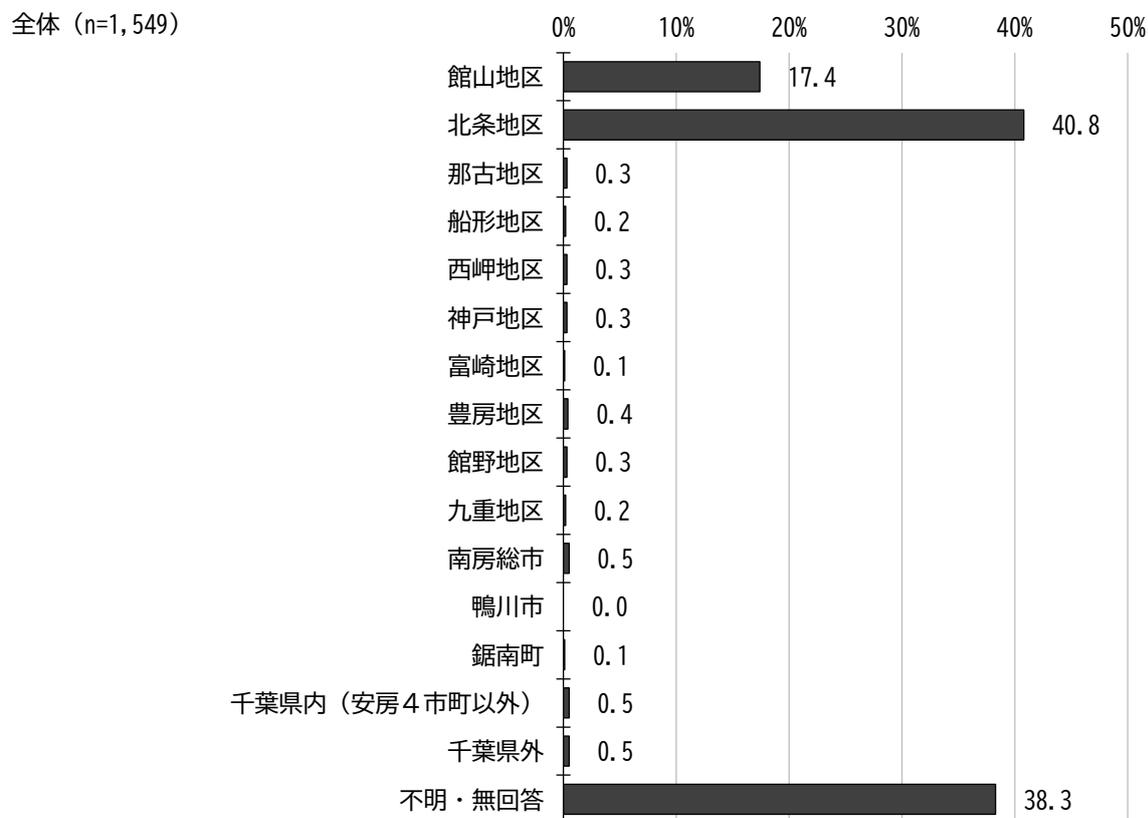
「自家用車」が29.2%と最も高く、次いで「徒歩」が13.4%、「路線・循環バス」が6.0%となっています。



【コミュニティ施設(コミュニティセンター・文化ホールなど)の利用】

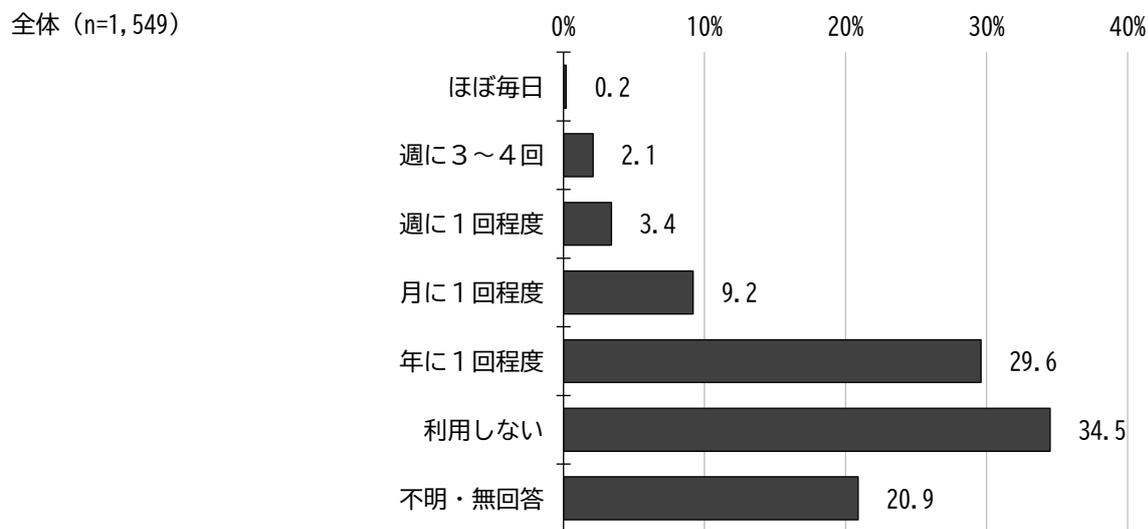
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が40.8%と最も高く、次いで「館山地区」が17.4%、「南房総市」「千葉県内(安房4市町以外)」「千葉県外」が0.5%となっています。



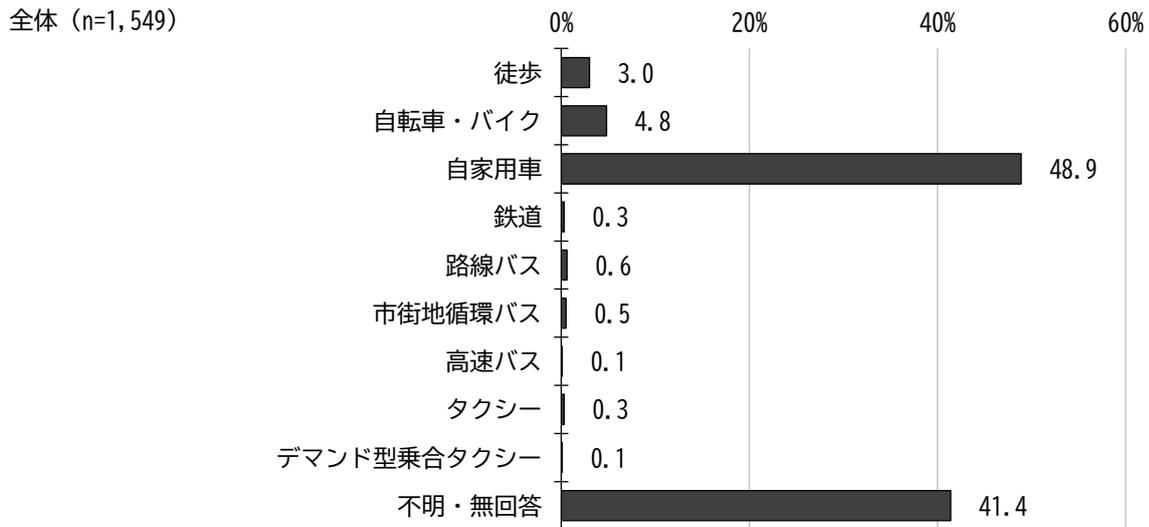
①現在の主な利用状況(頻度)

「利用しない」が34.5%と最も高く、次いで「年に1回程度」が29.6%、「月に1回程度」が9.2%となっています。



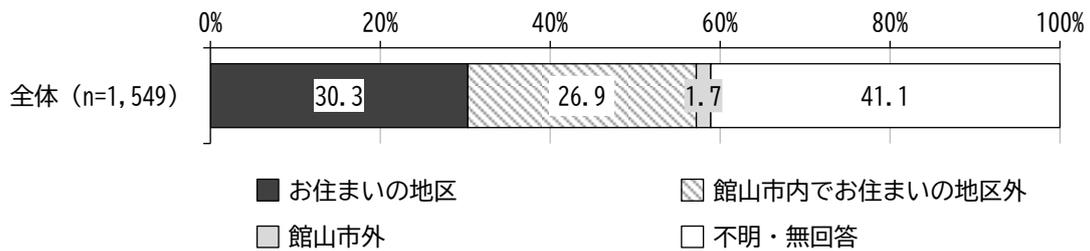
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が48.9%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が4.8%、「徒歩」が3.0%となっています。



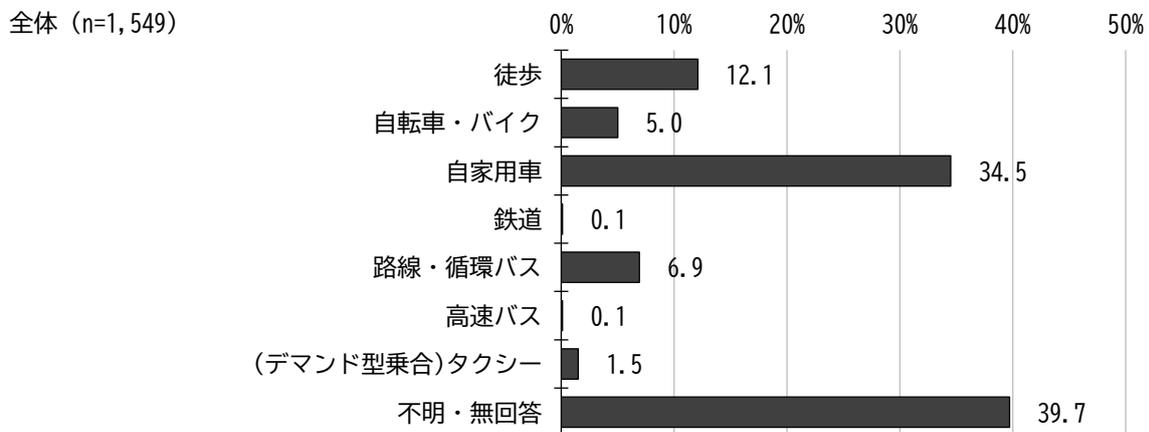
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が30.3%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が26.9%、「館山市外」が1.7%となっています。



②理想の条件(交通手段)

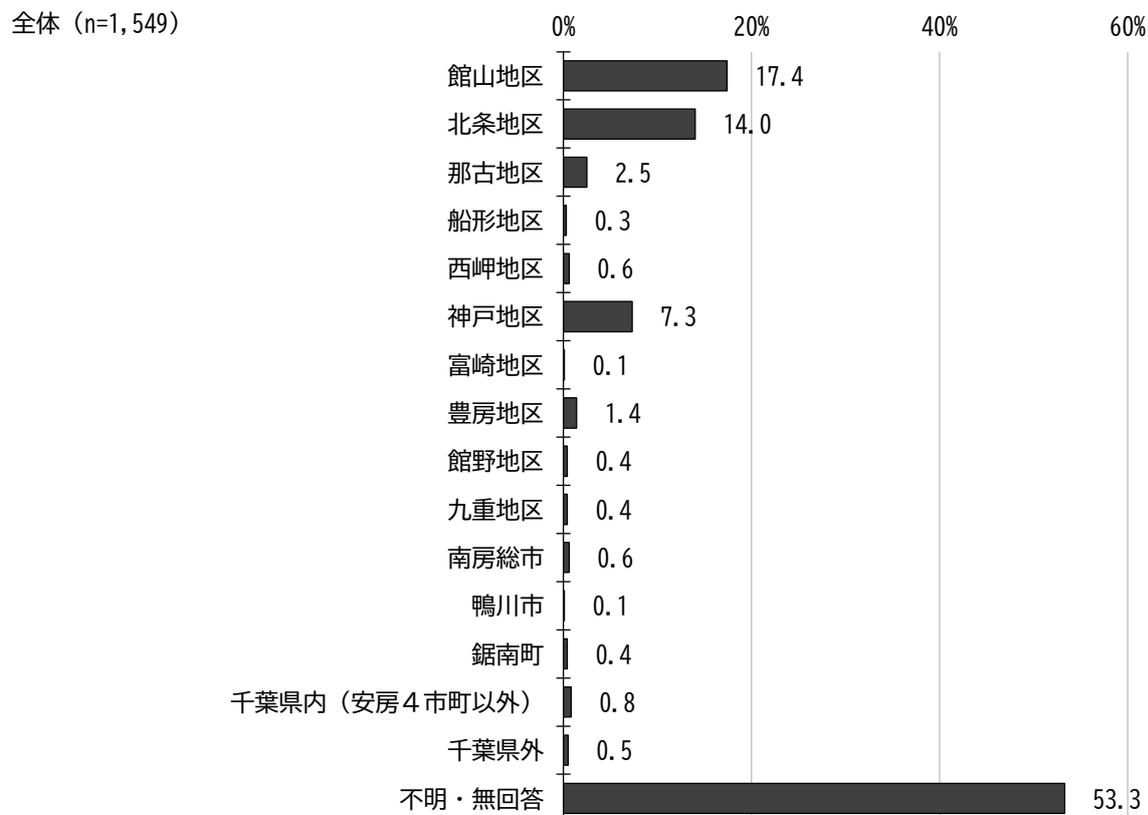
「自家用車」が34.5%と最も高く、次いで「徒歩」が12.1%、「路線・循環バス」が6.9%となっています。



【スポーツ・運動施設(市民運動場・運動公園)の利用】

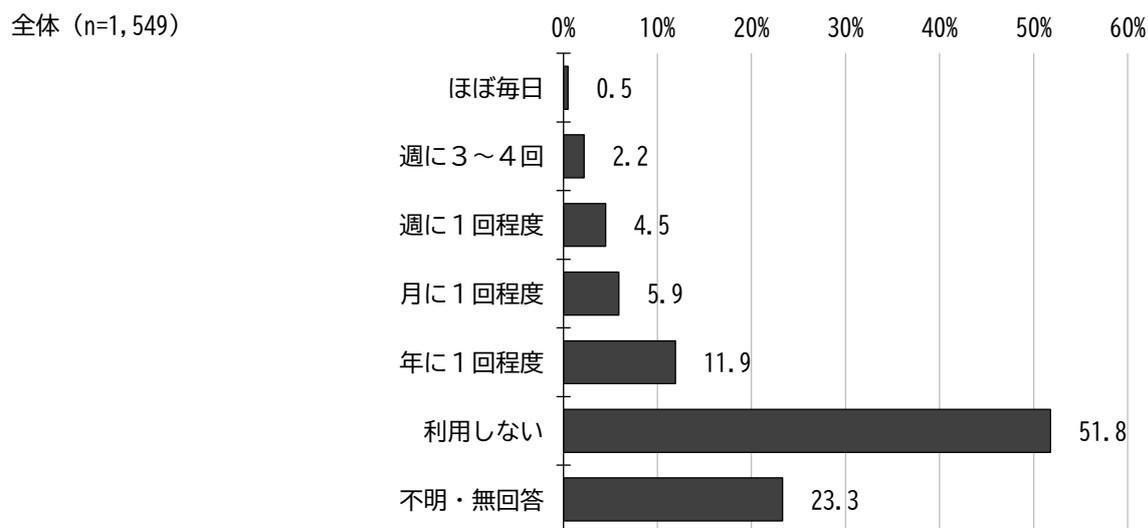
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「館山地区」が17.4%と最も高く、次いで「北条地区」が14.0%、「神戸地区」が7.3%となっています。



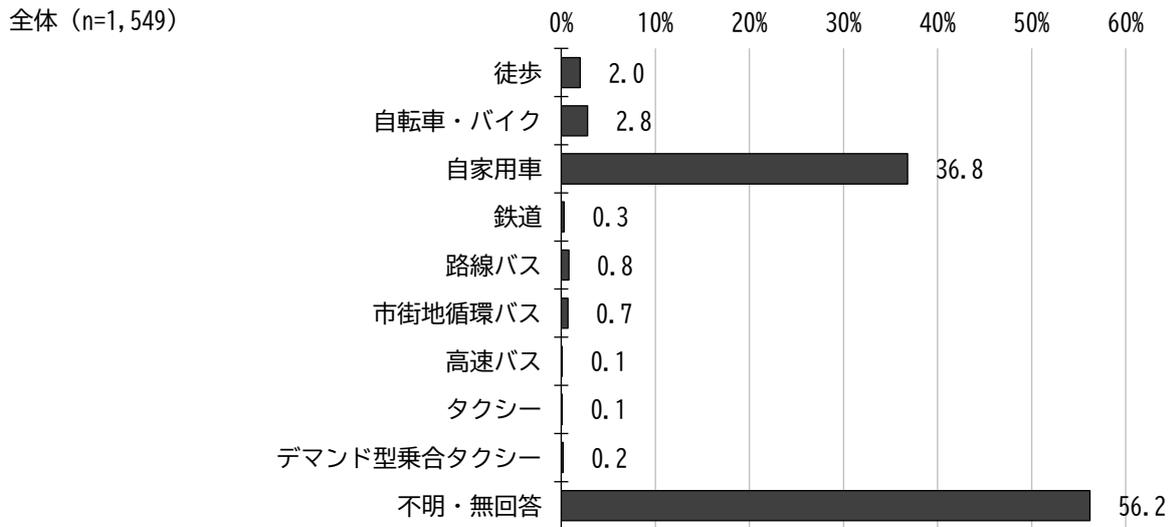
①現在の主な利用状況(頻度)

「利用しない」が51.8%と最も高く、次いで「年に1回程度」が11.9%、「月に1回程度」が5.9%となっています。



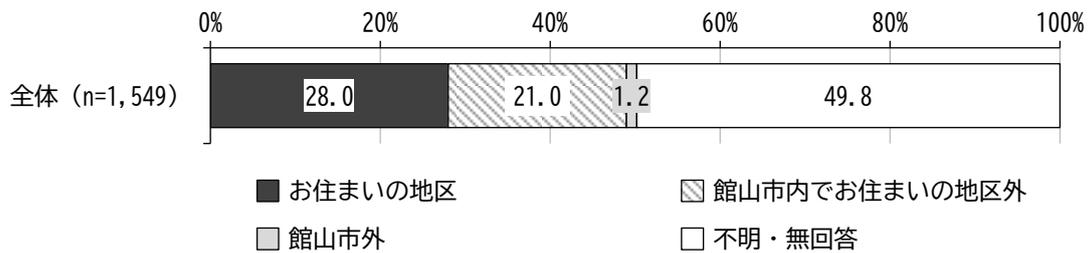
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が36.8%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が2.8%、「徒歩」が2.0%となっています。



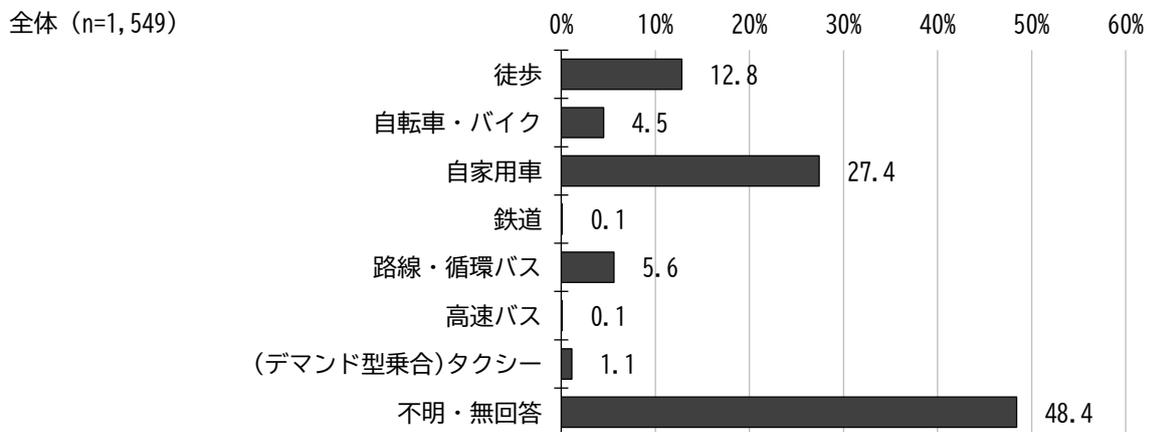
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が28.0%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が21.0%、「館山市外」が1.2%となっています。



②理想の条件(交通手段)

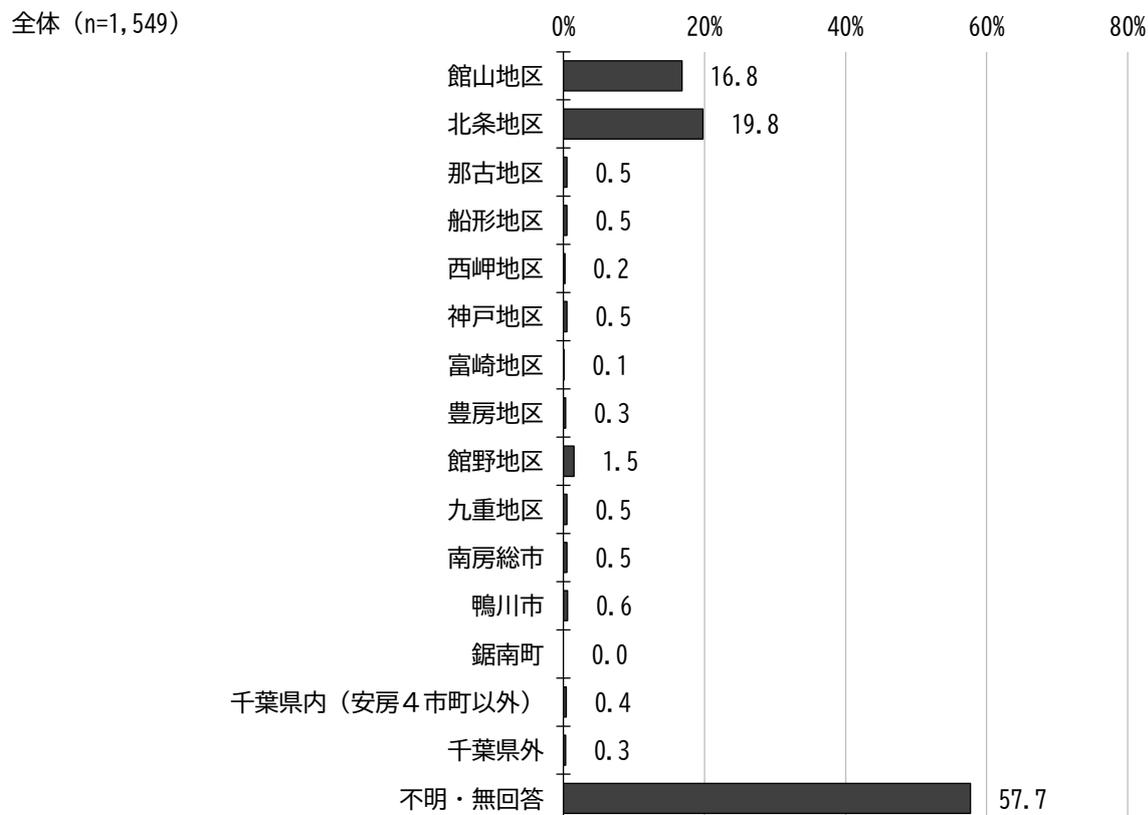
「自家用車」が27.4%と最も高く、次いで「徒歩」が12.8%、「路線・循環バス」が5.6%となっています。



【保健施設・福祉施設(リハビリ・ケア施設など)】

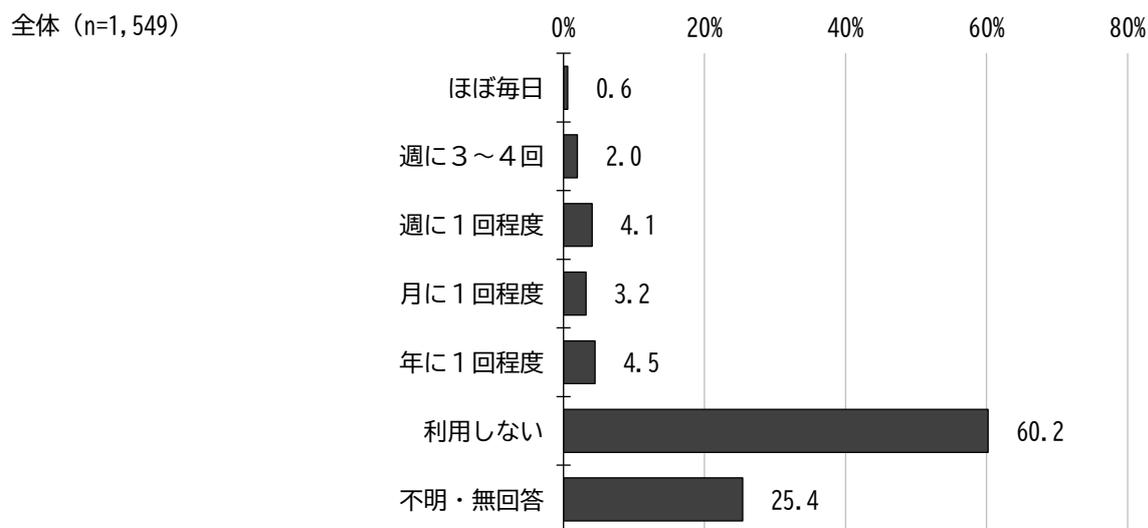
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が19.8%と最も高く、次いで「館山地区」が16.8%、「館野地区」が1.5%となっています。



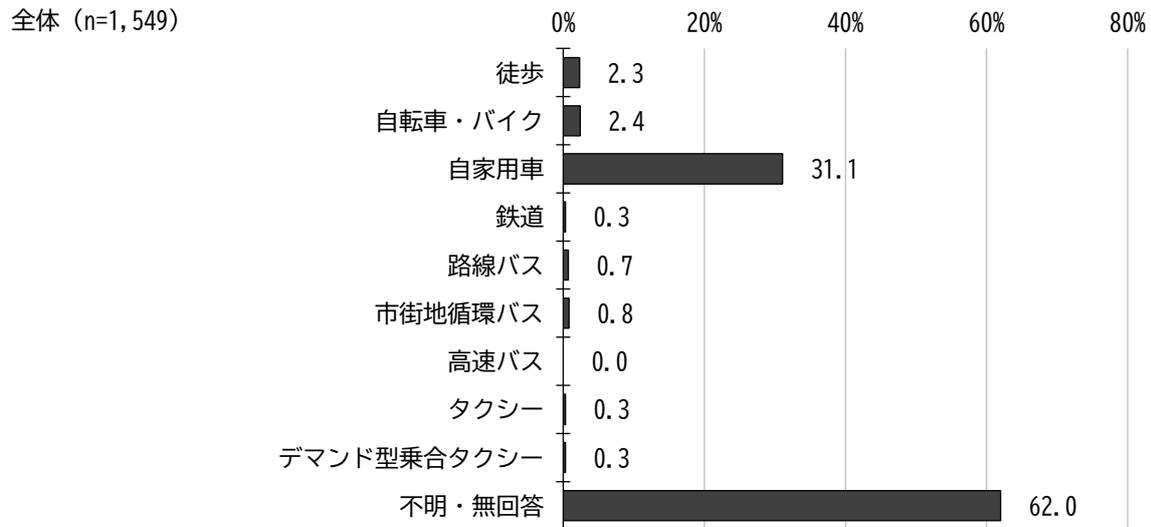
①現在の主な利用状況(頻度)

「利用しない」が60.2%と最も高く、次いで「年に1回程度」が4.5%、「月に1回程度」が3.2%となっています。



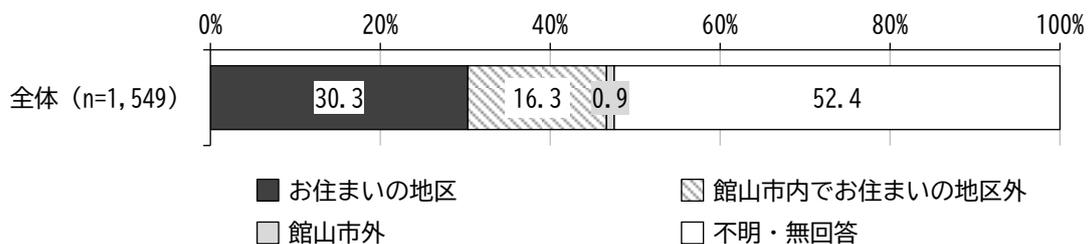
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が31.1%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が2.4%、「徒歩」が2.3%となっています。



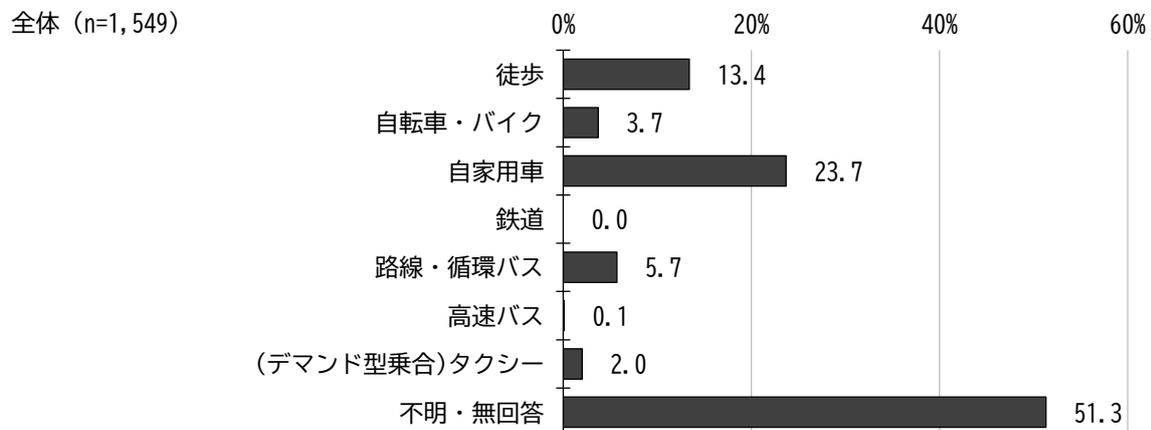
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が30.3%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が16.3%、「館山市外」が0.9%となっています。



②理想の条件(交通手段)

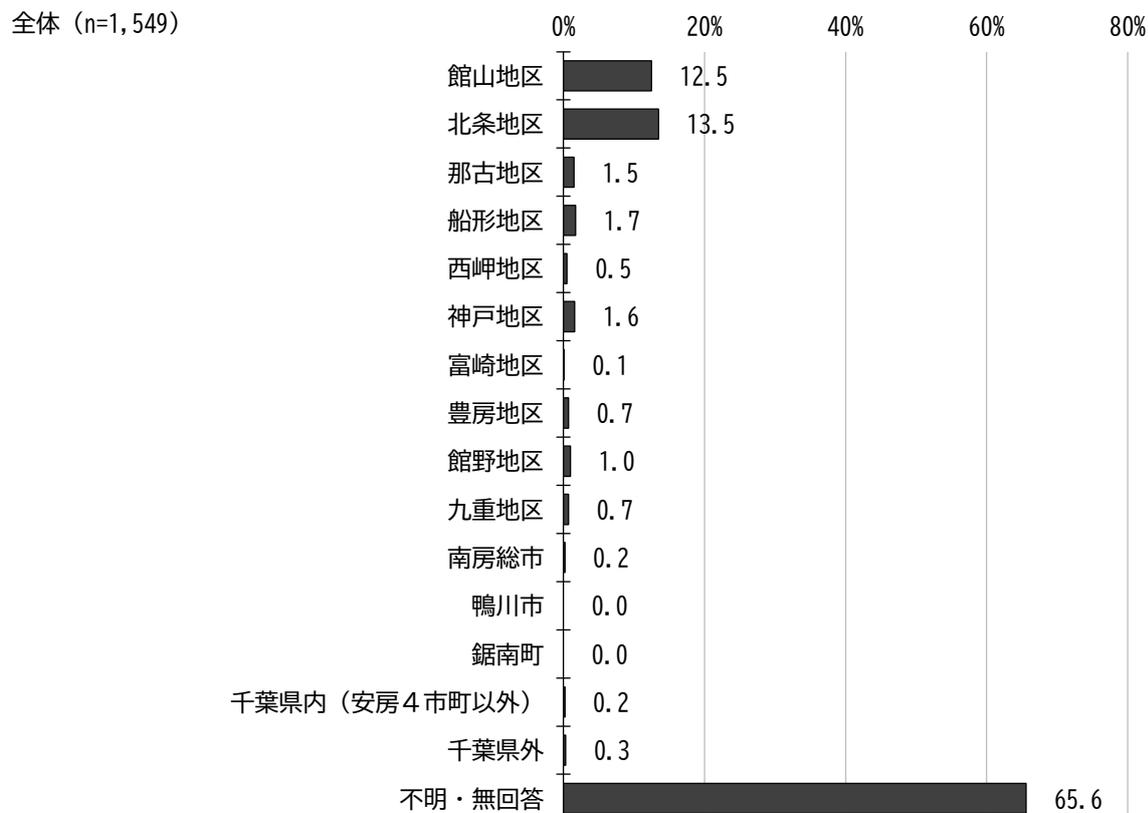
「自家用車」が23.7%と最も高く、次いで「徒歩」が13.4%、「路線・循環バス」が5.7%となっています。



【子育て関連施設(幼稚園・保育園など)】

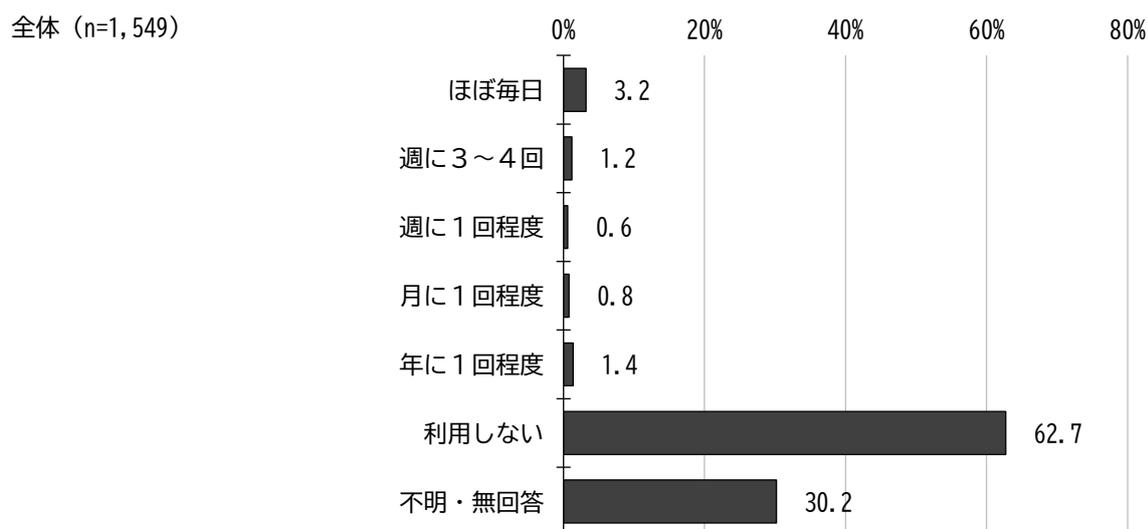
①現在の主な利用状況(実際に利用している地域)

「北条地区」が13.5%と最も高く、次いで「館山地区」が12.5%、「船形地区」が1.7%となっています。



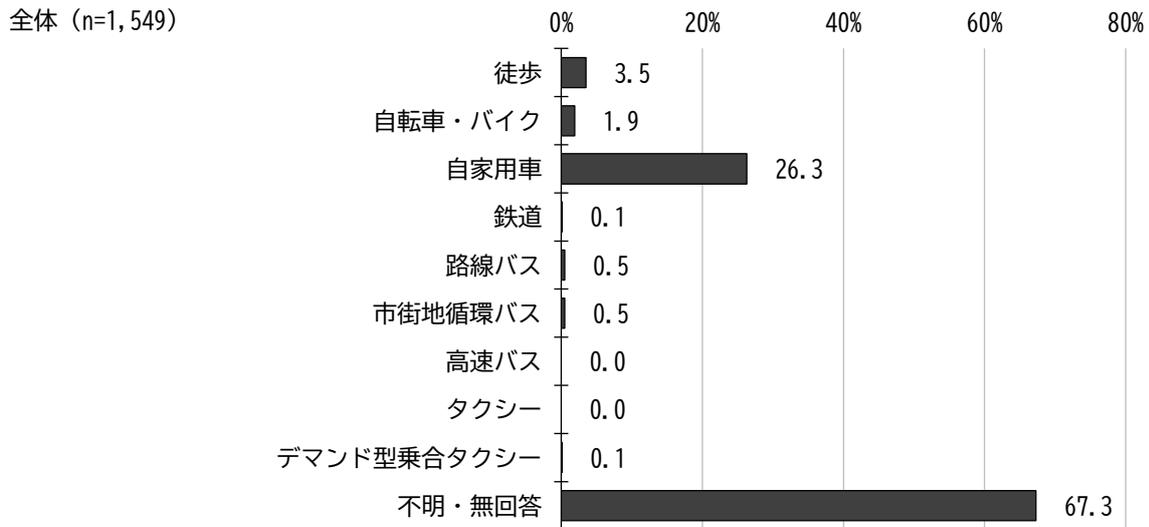
①現在の主な利用状況(頻度)

「利用しない」が62.7%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」が3.2%、「年に1回程度」が1.4%となっています。



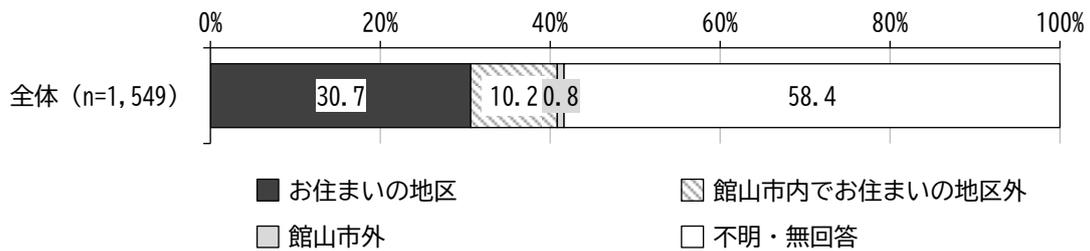
①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が26.3%と最も高く、次いで「徒歩」が3.5%、「自転車・バイク」が1.9%となっています。



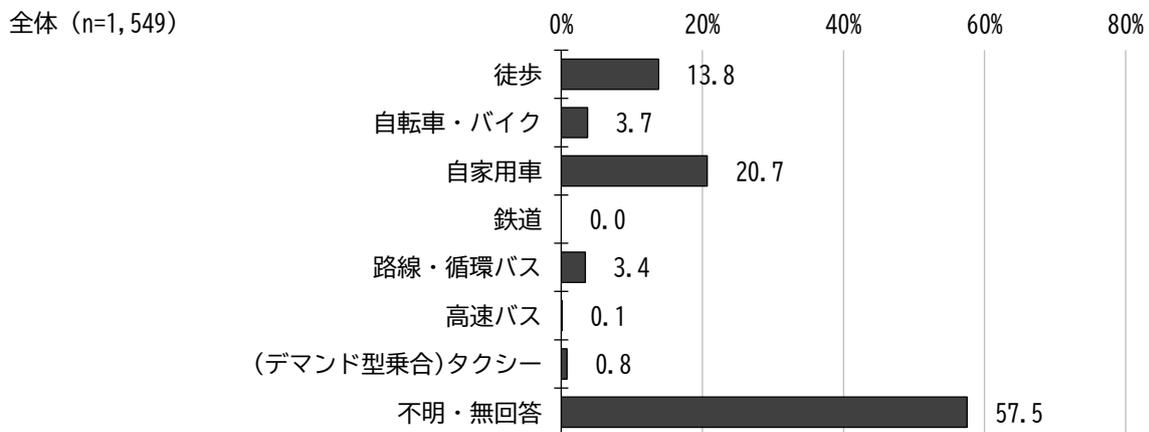
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が30.7%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が10.2%、「館山市外」が0.8%となっています。



②理想の条件(交通手段)

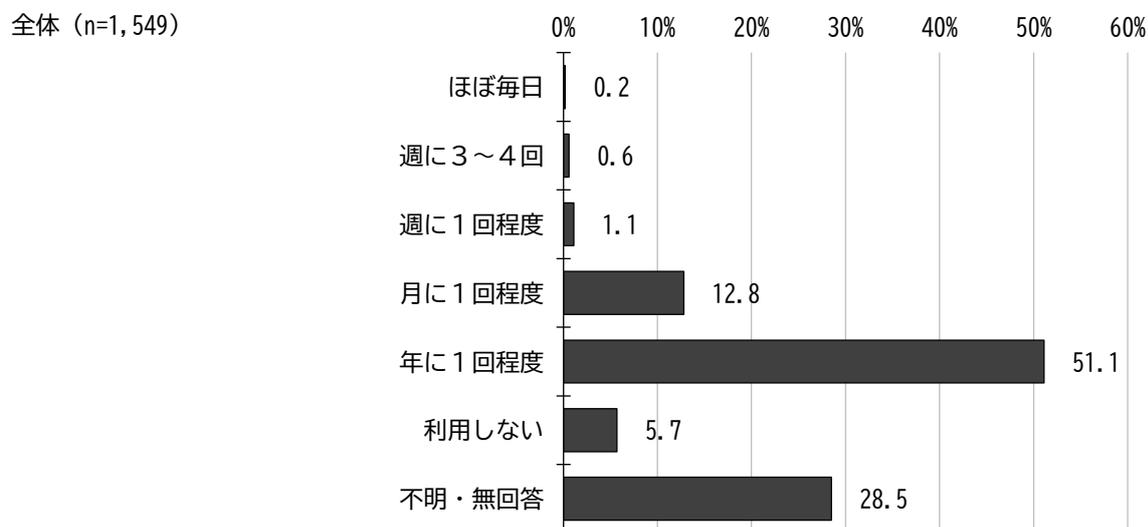
「自家用車」が20.7%と最も高く、次いで「徒歩」が13.8%、「自転車・バイク」が3.7%となっています。



## 【市役所での手続き】

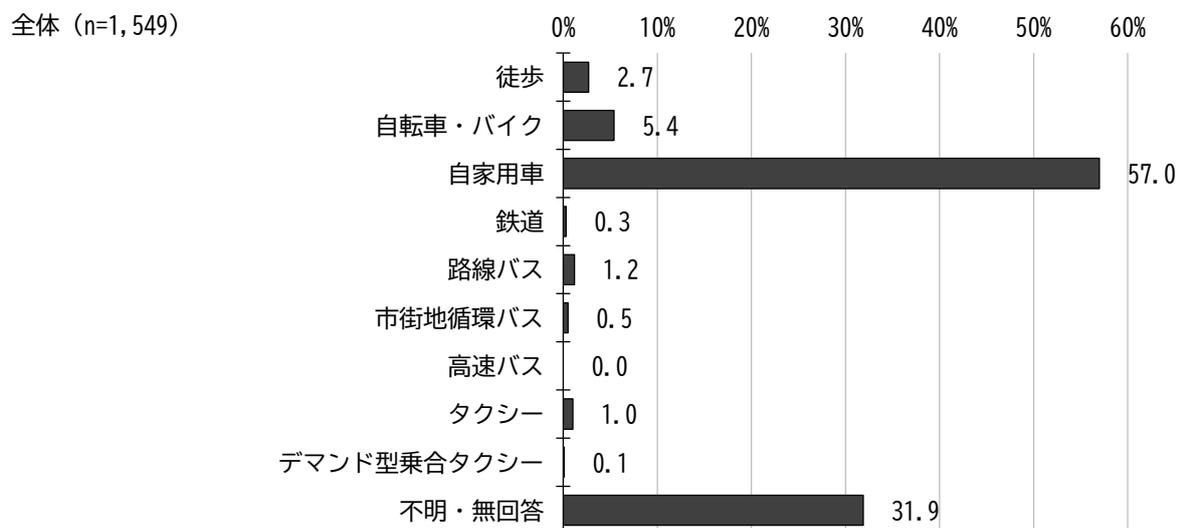
### ①現在の主な利用状況(頻度)

「年に1回程度」が 51.1%と最も高く、次いで「月に1回程度」が 12.8%、「利用しない」が 5.7%となっています。



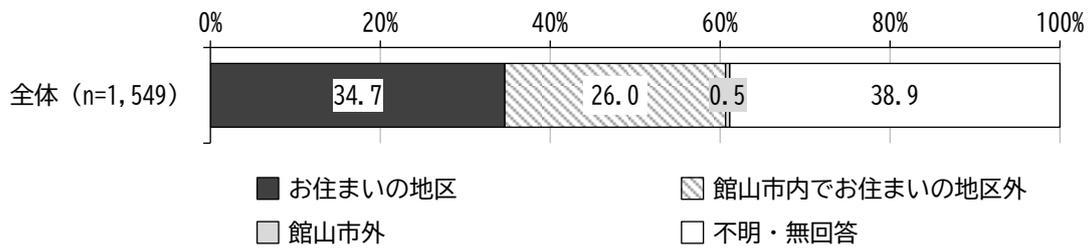
### ①現在の主な利用状況(交通手段)

「自家用車」が 57.0%と最も高く、次いで「自転車・バイク」が 5.4%、「徒歩」が 2.7%となっています。



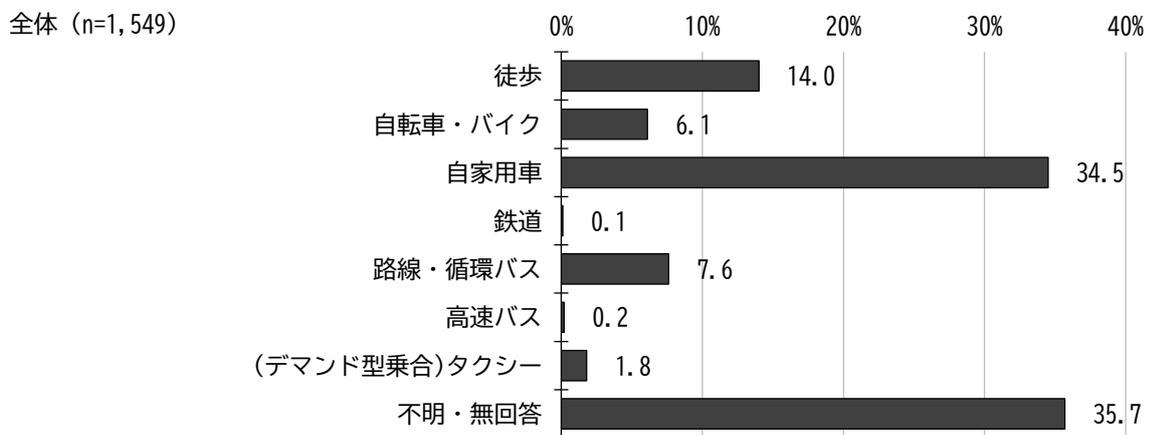
②理想の条件(立地場所)

「お住まいの地区」が 34.7%と最も高く、次いで「館山市内でお住まいの地区外」が 26.0%、「館山市外」が 0.5%となっています。



②理想の条件(交通手段)

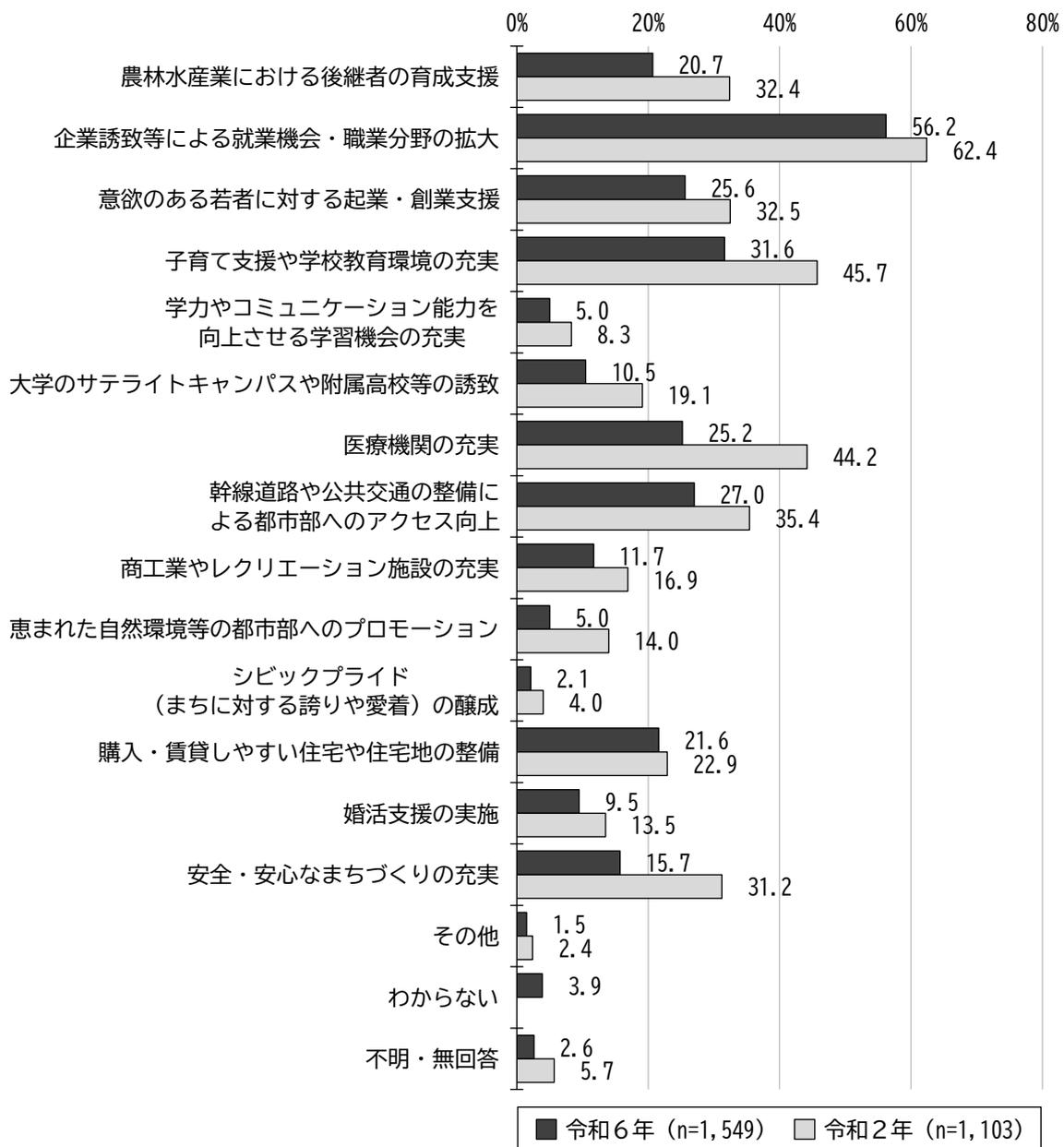
「自家用車」が 34.5%と最も高く、次いで「徒歩」が 14.0%、「路線・循環バス」が 7.6%となっています。



### 3 館山市の少子高齢化対策について

問 11 あなたは、若い世代が館山市に移住・定住するためには、何が必要だと思いますか  
(3つまで選んで○)。

- 「企業誘致等による就業機会・職業分野の拡大」が 56.2%と最も高く、次いで「子育て支援や学校教育環境の充実」が 31.6%、「幹線道路や公共交通の整備による都市部へのアクセス向上」が 27.0%となっています。
- 令和2年と比較すると、「農林水産業における後継者の育成支援」「子育て支援や学校教育環境の充実」「医療機関の充実」「安全・安心なまちづくりの充実」がいずれも 10 ポイント以上減少しています。



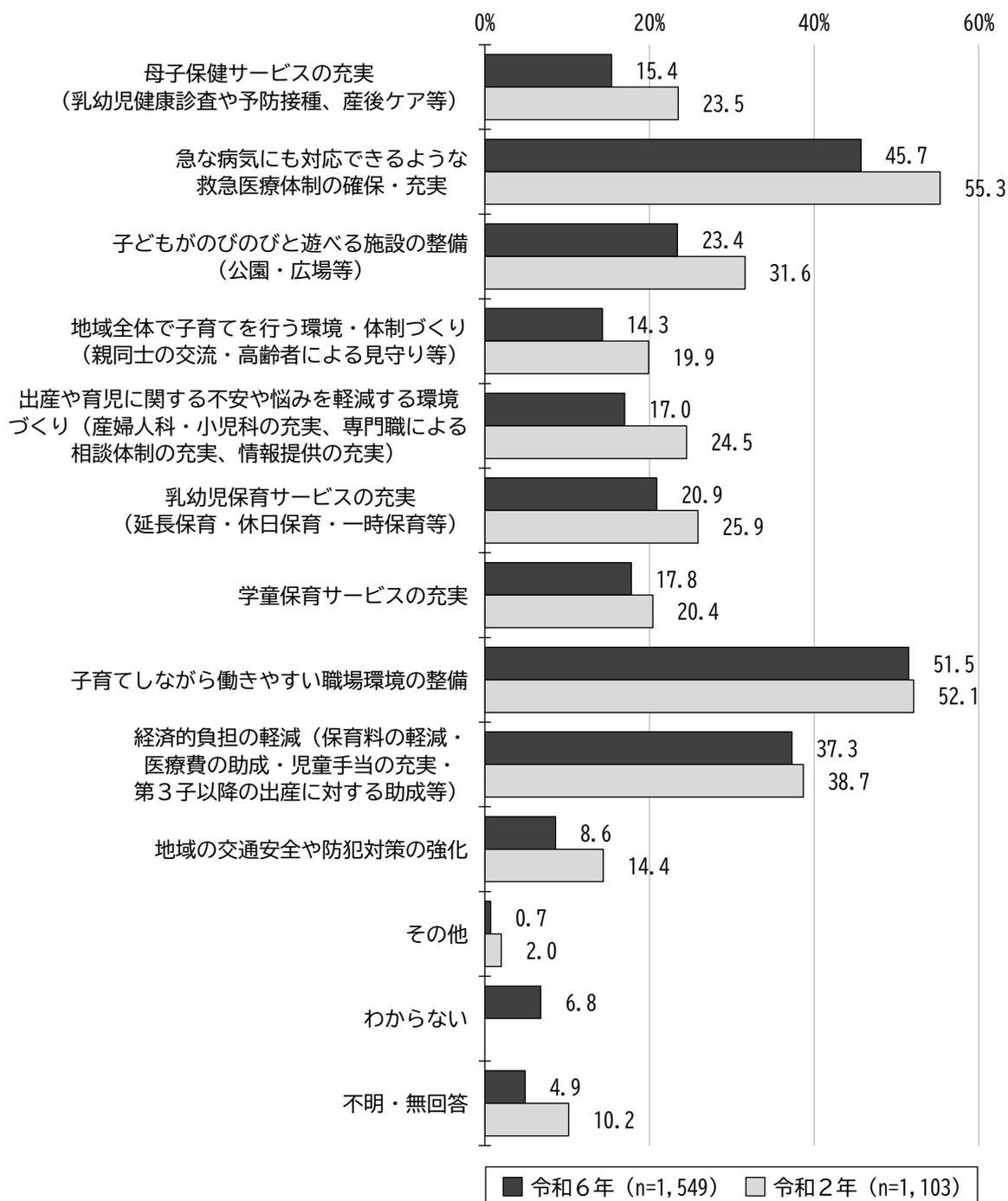
- 年代別にみると、〔10 歳代〕では「幹線道路や公共交通の整備による都市部へのアクセス向上」、〔30 歳代〕では「子育て支援や学校教育環境の充実」、その他の年代では「企業誘致等による就業機会・職業分野の拡大」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「企業誘致等による就業機会・職業分野の拡大」が他の年代と比べて低くなっています。
- 居住状況別にみると、いずれの居住状況でも「企業誘致等による就業機会・職業分野の拡大」が最も高くなっています。

	合計	農林水産業における後継者育成支援	企業誘致等による就業機会・職業分野の拡大	意欲のある若者に対する起業・創業支援	子育て支援や学校教育環境の充実	学力やコミュニケーション能力を向上させる学習機会の充実	大学のサテライトキャンパスや附属高校等の誘致	医療機関の充実	幹線道路や公共交通の整備による都市部へのアクセス向上	商工業やレクリエーション施設の充実
全体	1,549	20.7	56.2	25.6	31.6	5.0	10.5	25.2	27.0	11.7
10歳代	25	8.0	28.0	16.0	24.0	12.0	16.0	36.0	44.0	28.0
20歳代	60	15.0	48.3	13.3	46.7	5.0	16.7	20.0	40.0	16.7
30歳代	82	23.2	40.2	22.0	53.7	6.1	7.3	23.2	24.4	20.7
40歳代	154	16.9	55.8	17.5	44.8	9.1	13.0	26.0	27.9	14.3
50歳代	210	14.8	56.2	16.7	35.7	4.8	8.6	26.7	30.0	17.1
60歳代	270	15.6	63.7	26.3	35.6	3.0	10.0	24.8	28.5	11.1
70歳代	411	26.3	57.7	29.7	23.6	3.4	9.5	26.5	25.5	7.8
80歳以上	299	25.8	56.5	32.8	22.7	6.4	11.7	23.1	22.7	8.0
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	23.9	55.1	25.3	25.3	6.4	9.8	25.8	22.6	9.3
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	22.6	56.6	22.8	36.0	4.7	11.9	23.6	29.5	12.2
市外から転入してきた	708	18.5	57.2	26.8	33.9	4.5	10.0	26.1	28.4	12.9

	合計	恵まれた自然環境等の都市部へのプロモーション	シビックプライド（まちに対する誇りや愛着）の醸成	購入・賃貸しやすい住宅や住宅地の整備	婚活支援の実施	安全・安心なまちづくりの充実	その他	わからない	不明・無回答
全体	1,549	5.0	2.1	21.6	9.5	15.7	1.5	3.9	2.6
10歳代	25	0.0	0.0	20.0	12.0	20.0	8.0	4.0	0.0
20歳代	60	3.3	1.7	38.3	10.0	11.7	0.0	0.0	0.0
30歳代	82	3.7	0.0	25.6	11.0	15.9	2.4	1.2	0.0
40歳代	154	3.2	3.2	24.0	6.5	9.1	3.2	1.9	0.6
50歳代	210	8.1	2.9	27.6	8.6	13.8	2.4	2.9	0.5
60歳代	270	4.8	2.2	20.0	7.0	15.9	1.5	4.4	1.9
70歳代	411	5.6	1.0	18.2	9.7	18.2	0.7	5.8	2.9
80歳以上	299	5.0	3.0	17.7	10.4	15.7	0.7	4.3	6.0
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	4.5	0.5	21.0	12.2	17.0	1.6	5.6	3.2
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	5.2	2.7	22.1	8.4	14.4	1.7	2.5	1.7
市外から転入してきた	708	5.5	2.5	21.9	7.5	15.1	1.3	4.0	2.1

問12 あなたは、出産・子育て支援に関して、今後どのような施策が重要だと思いますか  
(3つまで選んで○)。

- 「子育てしながら働きやすい職場環境の整備」が 51.5%と最も高く、次いで「急な病気にも対応できるような救急医療体制の確保・充実」が 45.7%、「経済的負担の軽減(保育料の軽減・医療費の助成・児童手当の充実・第3子以降の出産に対する助成等)」が 37.3%となっています。
- 令和2年と比較すると、大きな差はみられません。

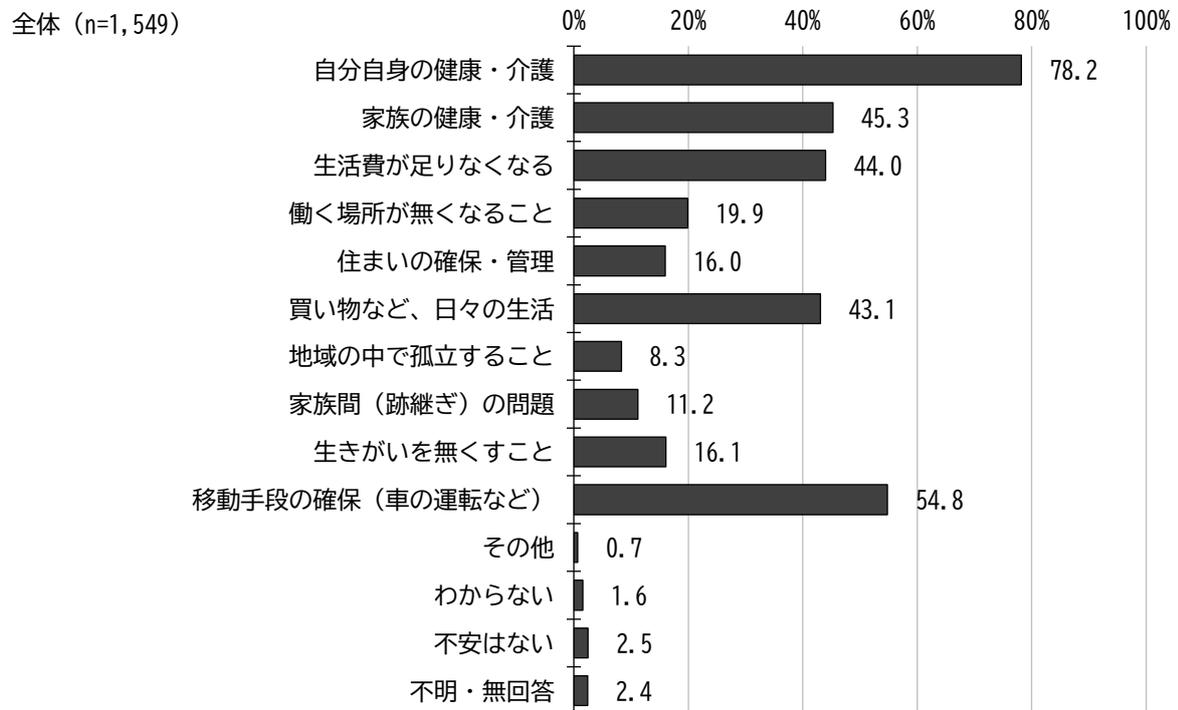


- 性別にみると、「子育てしながら働きやすい職場環境の整備」では 11.2 ポイント〔女性〕が〔男性〕を上回っており、「経済的負担の軽減（保育料の軽減・医療費の助成・児童手当の充実・第3子以降の出産に対する助成等）」では 11.5 ポイント〔男性〕が〔女性〕を上回っています。
- 年代別にみると、〔10 歳代〕では「急な病気にも対応できるような救急医療体制の確保・充実」、その他の年代では「子育てしながら働きやすい職場環境の整備」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「母子保健サービスの充実（乳幼児健康診査や予防接種、産後ケア等）」「急な病気にも対応できるような救急医療体制の確保・充実」が他の年代と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔北条地区〕では「急な病気にも対応できるような救急医療体制の確保・充実」「子育てしながら働きやすい職場環境の整備」、〔神戸地区〕〔豊房地区〕では「急な病気にも対応できるような救急医療体制の確保・充実」、その他の居住地区では「子育てしながら働きやすい職場環境の整備」が最も高くなっています。また、〔富崎地区〕では「子育てしながら働きやすい職場環境の整備」が他の居住地区と比べて高くなっています。

	合計	母子保健サービスの充実	急な病気にも対応できるような救急医療体制の確保・充実	子どもがのびのびと遊べる施設の整備	地域全体で子育てを行う環境・体制づくり	出産や育児に関する不安や悩みを軽減する環境づくり	乳幼児保育サービスの充実	学童保育サービスの充実	子育てしながら働きやすい職場環境の整備	経済的負担の軽減	地域の交通安全や防犯対策の強化	その他	わからない	不明・無回答
全体	1,549	15.4	45.7	23.4	14.3	17.0	20.9	17.8	51.5	37.3	8.6	0.7	6.8	4.9
男	625	19.4	42.4	22.1	13.0	19.5	17.1	17.4	45.1	44.0	8.8	0.8	7.5	4.6
女	877	12.9	48.5	24.3	15.1	15.2	23.7	18.4	56.3	32.5	8.0	0.7	6.3	4.8
10歳代	25	40.0	64.0	44.0	4.0	12.0	8.0	12.0	52.0	24.0	4.0	0.0	8.0	0.0
20歳代	60	21.7	40.0	46.7	8.3	20.0	20.0	15.0	53.3	50.0	3.3	3.3	3.3	0.0
30歳代	82	26.8	48.8	41.5	4.9	13.4	19.5	14.6	50.0	48.8	9.8	0.0	2.4	0.0
40歳代	154	14.3	51.3	39.6	9.7	13.6	20.8	14.9	51.9	44.2	9.1	1.3	5.8	0.6
50歳代	210	11.9	47.6	21.0	12.9	11.9	19.5	26.2	57.6	38.6	9.5	1.4	4.3	2.4
60歳代	270	13.0	50.4	18.1	14.8	16.3	27.0	24.8	54.4	33.3	7.8	0.7	6.3	2.2
70歳代	411	15.1	43.6	19.2	16.1	17.0	22.4	19.0	48.9	31.9	6.8	0.5	9.0	6.8
80歳以上	299	15.1	39.8	16.7	18.1	23.1	16.4	8.0	49.2	39.1	10.7	0.0	8.4	10.4
館山地区	387	14.7	44.4	23.0	14.5	18.3	20.4	18.1	55.8	37.0	8.5	1.0	5.9	4.7
北条地区	411	14.4	48.2	24.8	11.4	18.0	22.4	16.3	48.2	38.9	8.8	0.7	7.8	3.9
那古地区	166	18.7	46.4	26.5	19.3	15.1	22.9	17.5	51.2	33.7	7.2	0.6	7.8	1.8
船形地区	91	22.0	44.0	20.9	16.5	17.6	16.5	17.6	54.9	31.9	11.0	1.1	5.5	8.8
西岬地区	76	15.8	39.5	18.4	6.6	18.4	21.1	23.7	48.7	39.5	6.6	0.0	9.2	5.3
神戸地区	104	11.5	54.8	18.3	16.3	13.5	19.2	20.2	48.1	34.6	9.6	0.0	8.7	3.8
富崎地区	25	12.0	48.0	20.0	8.0	16.0	20.0	4.0	68.0	36.0	8.0	0.0	0.0	16.0
豊房地区	68	13.2	51.5	27.9	16.2	14.7	19.1	19.1	45.6	41.2	7.4	0.0	4.4	1.5
館野地区	102	21.6	35.3	26.5	10.8	9.8	23.5	24.5	52.9	42.2	3.9	1.0	3.9	8.8
九重地区	59	15.3	50.8	16.9	22.0	22.0	18.6	15.3	55.9	47.5	10.2	1.7	6.8	0.0

問 13 あなたは、65 歳の高齢期になった時点で、生活についてどのような不安を感じると思いますか。また、感じましたか(該当するすべてに○)。

「自分自身の健康・介護」が 78.2%と最も高く、次いで「移動手段の確保(車の運転など)」が 54.8%、「家族の健康・介護」が 45.3%となっています。



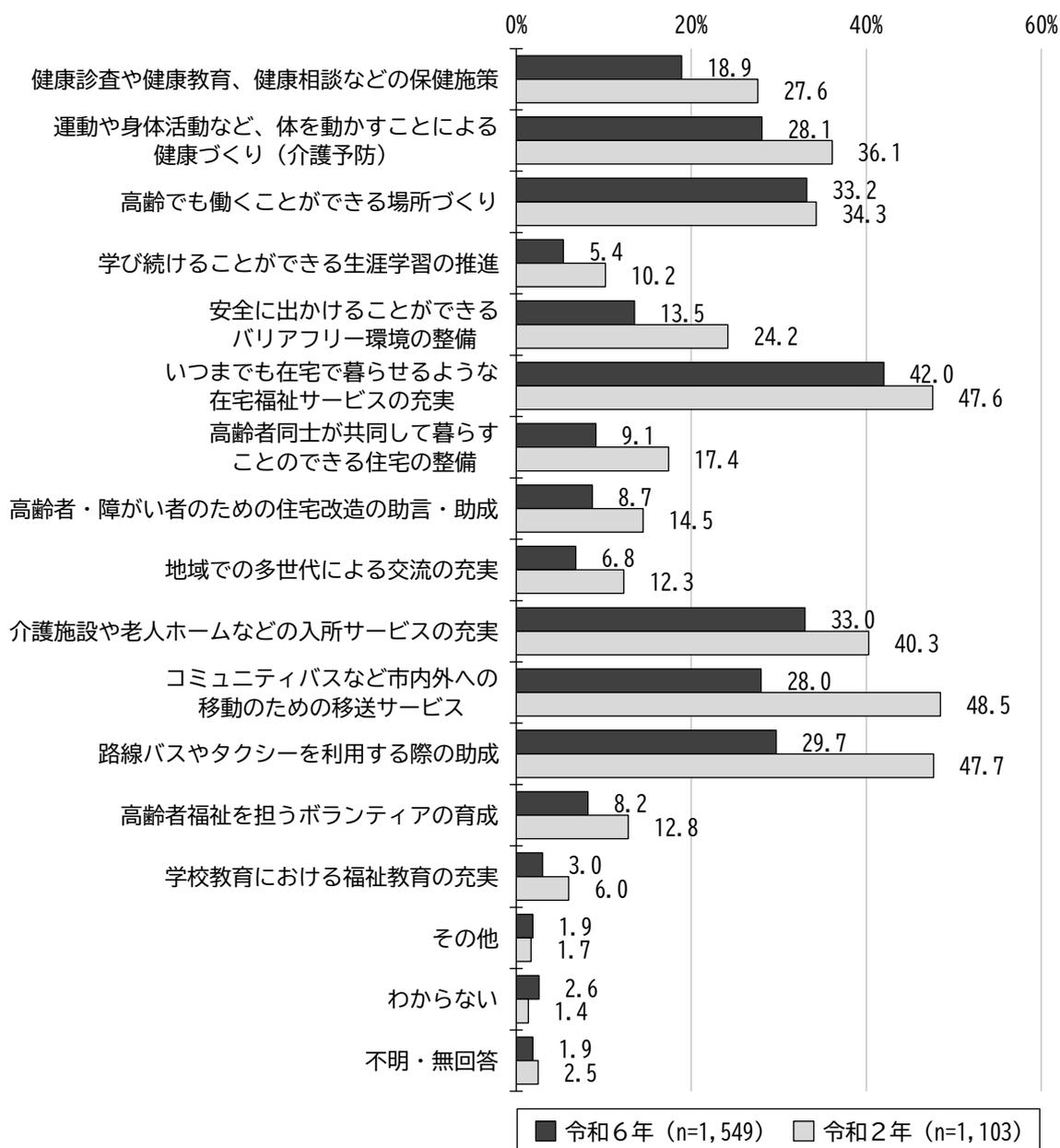
- 年代別にみると、〔10 歳代〕では「自分自身の健康・介護」「生活費が足りなくなる」、〔20 歳代〕では「生活費が足りなくなる」、その他の年代では「自分自身の健康・介護」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「家族の健康・介護」「移動手段の確保(車の運転など)」、〔80 歳以上〕では「生活費が足りなくなる」が他の年代と比べて低くなっています。
- 居住地区別にみると、いずれの居住地区でも「自分自身の健康・介護」が最も高くなっています。また、〔富崎地区〕では「生活費が足りなくなる」が他の居住地区と比べて低くなっています。

	合計	自分自身の健康・介護	家族の健康・介護	生活費が足りなくなる	働く場所が無くなること	住まいの確保・管理	買い物など、日々の生活	地域の中で孤立すること
全体	1,549	78.2	45.3	44.0	19.9	16.0	43.1	8.3
10歳代	25	60.0	28.0	60.0	36.0	36.0	40.0	20.0
20歳代	60	65.0	46.7	68.3	33.3	25.0	46.7	16.7
30歳代	82	70.7	54.9	51.2	29.3	20.7	42.7	11.0
40歳代	154	76.6	55.8	66.2	39.0	23.4	47.4	7.8
50歳代	210	80.5	41.9	60.5	38.6	20.5	36.7	8.6
60歳代	270	77.0	46.3	45.6	17.8	14.8	36.7	6.7
70歳代	411	81.5	42.8	34.8	11.7	12.2	45.7	7.3
80歳以上	299	80.6	42.5	24.4	5.0	11.7	46.5	7.0
館山地区	387	77.5	43.7	45.0	25.8	15.0	43.9	8.5
北条地区	411	79.3	47.9	46.5	19.2	18.0	36.7	6.3
那古地区	166	82.5	44.6	47.6	23.5	15.7	48.2	12.0
船形地区	91	79.1	45.1	48.4	17.6	19.8	44.0	6.6
西岬地区	76	71.1	48.7	31.6	13.2	10.5	51.3	7.9
神戸地区	104	77.9	46.2	38.5	17.3	10.6	53.8	5.8
富崎地区	25	72.0	44.0	16.0	8.0	12.0	36.0	8.0
豊房地区	68	73.5	35.3	38.2	10.3	16.2	41.2	10.3
館野地区	102	79.4	38.2	43.1	21.6	15.7	39.2	9.8
九重地区	59	84.7	50.8	52.5	16.9	25.4	44.1	8.5

	合計	家族間（跡継ぎ）の問題	生きがいを無くすこと	移動手段の確保（車の運転など）	その他	わからない	不安はない	不明・無回答
全体	1,549	11.2	16.1	54.8	0.7	1.6	2.5	2.4
10歳代	25	12.0	28.0	32.0	0.0	4.0	4.0	0.0
20歳代	60	10.0	23.3	46.7	1.7	0.0	0.0	0.0
30歳代	82	11.0	14.6	47.6	0.0	1.2	3.7	1.2
40歳代	154	11.0	13.0	59.1	0.6	3.2	1.3	0.0
50歳代	210	11.0	11.9	56.2	0.5	2.4	0.0	0.5
60歳代	270	10.7	14.1	50.4	0.7	1.1	3.3	1.1
70歳代	411	9.2	16.3	61.6	1.0	1.7	3.2	2.2
80歳以上	299	14.4	19.7	52.2	0.7	1.0	3.7	6.0
館山地区	387	9.8	17.3	51.9	1.6	2.3	1.8	2.8
北条地区	411	10.9	16.1	51.8	0.5	1.5	2.9	1.2
那古地区	166	11.4	12.7	59.0	0.0	0.6	3.6	0.6
船形地区	91	11.0	18.7	53.8	0.0	1.1	0.0	2.2
西岬地区	76	6.6	21.1	56.6	0.0	0.0	3.9	3.9
神戸地区	104	12.5	14.4	54.8	1.0	1.9	1.9	3.8
富崎地区	25	4.0	16.0	60.0	4.0	4.0	4.0	8.0
豊房地区	68	14.7	10.3	66.2	0.0	4.4	2.9	0.0
館野地区	102	13.7	12.7	57.8	0.0	1.0	2.9	2.0
九重地区	59	18.6	20.3	61.0	0.0	1.7	3.4	0.0

問 14 あなたは、高齢者に対する施策として、どのような内容が重要だと思いますか  
(3つまで選んで○)。

- 高齢者に対する重要な施策についてみると、「いつまでも在宅で暮らせるような在宅福祉サービスの充実」が 42.0%と最も高く、次いで「高齢でも働くことができる場所づくり」が 33.2%、「介護施設や老人ホームなどの入所サービスの充実」が 33.0%となっています。
- 令和2年と比較すると、「安全に出かけることができるバリアフリー環境の整備」「コミュニティバスなど市内外への移動のための移送サービス」「路線バスやタクシーを利用する際の助成」がいずれも 10 ポイント以上減少しています。



- 年代別にみると、〔60歳代〕では「介護施設や老人ホームなどの入所サービスの充実」、〔70歳代〕〔80歳以上〕では「いつまでも在宅で暮らせるような在宅福祉サービスの充実」、その他の年代では「高齢でも働くことができる場所づくり」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、いずれの居住地区でも「いつまでも在宅で暮らせるような在宅福祉サービスの充実」が最も高くなっています。また、〔富崎地区〕では「高齢でも働くことができる場所づくり」が他の居住地区と比べて低くなっています。

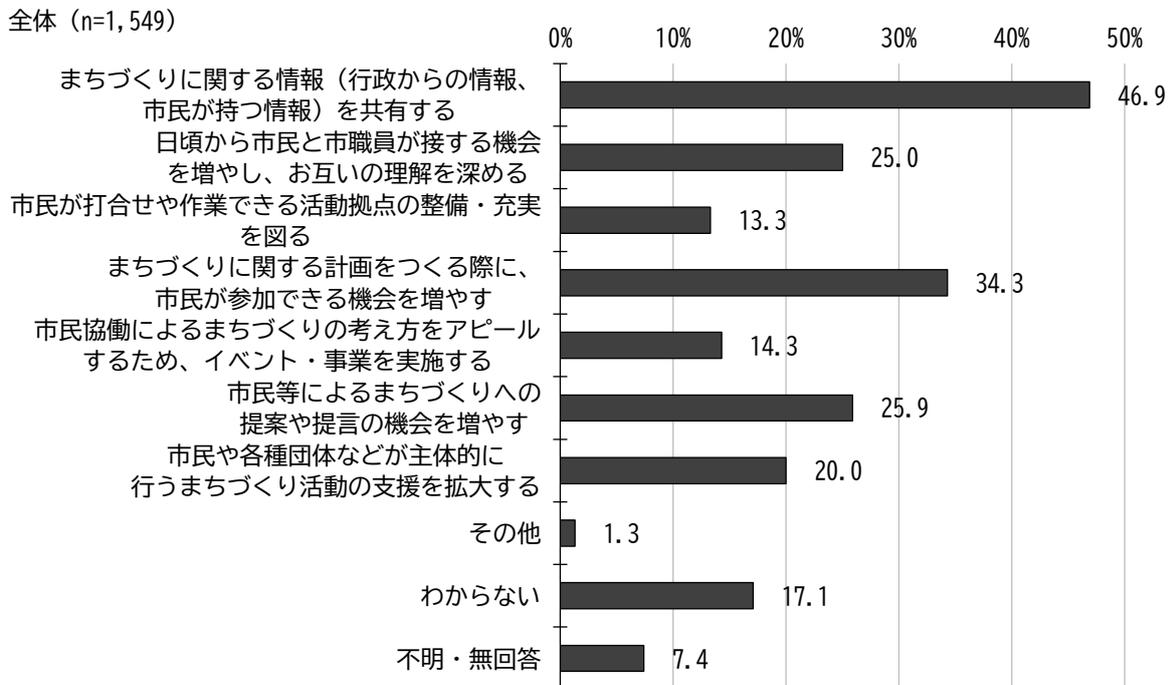
	合計	健康診査や健康教育、健康相談などの保健施策	運動や身体活動など、体を動かすことによる健康づくり（介護予防）	高齢でも働くことができる場所づくり	学び続けることができる生涯学習の推進	安全に出かけることができるバリアフリー環境の整備	いつまでも在宅で暮らせるような在宅福祉サービスの充実	高齢者同士が共同して暮らすことのできる住宅の整備	高齢者・障がい者のための住宅改造の助言・助成	地域での多世代による交流の充実
全体	1,549	18.9	28.1	33.2	5.4	13.5	42.0	9.1	8.7	6.8
10歳代	25	20.0	44.0	48.0	8.0	24.0	28.0	0.0	16.0	16.0
20歳代	60	25.0	35.0	40.0	1.7	18.3	20.0	13.3	5.0	1.7
30歳代	82	17.1	29.3	46.3	6.1	20.7	23.2	11.0	11.0	6.1
40歳代	154	16.9	19.5	52.6	6.5	16.9	27.3	15.6	5.8	7.1
50歳代	210	18.6	24.3	47.1	2.9	16.2	33.8	10.5	11.0	5.2
60歳代	270	19.6	21.9	35.6	5.2	10.7	38.1	10.4	8.1	5.9
70歳代	411	16.1	31.6	25.8	5.8	10.9	52.1	7.1	8.5	7.1
80歳以上	299	23.4	33.4	16.1	6.7	10.7	55.2	6.0	7.4	8.4
館山地区	387	16.8	26.9	34.9	4.9	13.4	38.5	9.6	7.5	6.2
北条地区	411	21.4	29.0	34.5	6.8	15.1	39.7	9.2	10.0	7.8
那古地区	166	17.5	22.3	36.1	6.0	12.0	44.0	8.4	6.6	6.0
船形地区	91	20.9	31.9	31.9	4.4	14.3	42.9	8.8	6.6	8.8
西岬地区	76	18.4	26.3	26.3	3.9	13.2	51.3	6.6	5.3	5.3
神戸地区	104	20.2	28.8	38.5	2.9	6.7	42.3	15.4	8.7	5.8
富崎地区	25	20.0	40.0	16.0	4.0	16.0	44.0	0.0	4.0	12.0
豊房地区	68	25.0	32.4	25.0	7.4	16.2	42.6	4.4	10.3	8.8
館野地区	102	17.6	30.4	28.4	4.9	10.8	50.0	10.8	12.7	2.0
九重地区	59	13.6	27.1	39.0	5.1	13.6	49.2	5.1	6.8	8.5

	合計	介護施設や老人ホームなどの入所サービスの充実	コミュニティバスなど市内外への移動のための移送サービス	路線バスやタクシーを利用する際の助成	高齢者福祉を担うボランティアの育成	学校教育における福祉教育の充実	その他	わからない	不明・無回答
全体	1,549	33.0	28.0	29.7	8.2	3.0	1.9	2.6	1.9
10歳代	25	36.0	24.0	16.0	8.0	4.0	4.0	0.0	0.0
20歳代	60	35.0	25.0	21.7	6.7	6.7	5.0	1.7	0.0
30歳代	82	26.8	25.6	35.4	0.0	2.4	3.7	2.4	0.0
40歳代	154	26.0	39.0	33.1	1.9	2.6	3.2	4.5	0.0
50歳代	210	28.6	35.7	30.0	8.1	2.4	0.5	2.9	0.5
60歳代	270	39.3	30.0	28.5	7.8	3.0	1.9	2.6	1.5
70歳代	411	34.5	25.1	30.7	8.0	3.4	1.5	2.7	2.2
80歳以上	299	31.4	22.1	28.8	14.7	2.3	2.0	1.7	4.0
館山地区	387	33.9	29.2	30.7	9.0	3.1	3.1	2.3	2.3
北条地区	411	32.4	21.4	32.4	8.5	3.2	1.5	2.4	1.2
那古地区	166	39.8	32.5	24.1	9.0	1.8	1.8	3.6	0.6
船形地区	91	30.8	36.3	23.1	7.7	1.1	1.1	4.4	3.3
西岬地区	76	30.3	23.7	31.6	13.2	6.6	1.3	0.0	1.3
神戸地区	104	29.8	30.8	28.8	9.6	2.9	1.0	1.9	2.9
富崎地区	25	40.0	24.0	36.0	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0
豊房地区	68	26.5	29.4	26.5	2.9	2.9	2.9	1.5	0.0
館野地区	102	27.5	28.4	30.4	3.9	3.9	1.0	2.9	2.0
九重地区	59	35.6	44.1	28.8	6.8	3.4	1.7	1.7	0.0

## 4 協働のまちづくりについて

問 15 あなたは、今後、市民等との協働のまちづくりを推進する上で、どのようなことが重要だと思いますか(3つまで選んで○)。

「まちづくりに関する情報(行政からの情報、市民が持つ情報)を共有する」が 46.9%と最も高く、次いで「まちづくりに関する計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」が 34.3%、「市民等によるまちづくりへの提案や提言の機会を増やす」が 25.9%となっています。



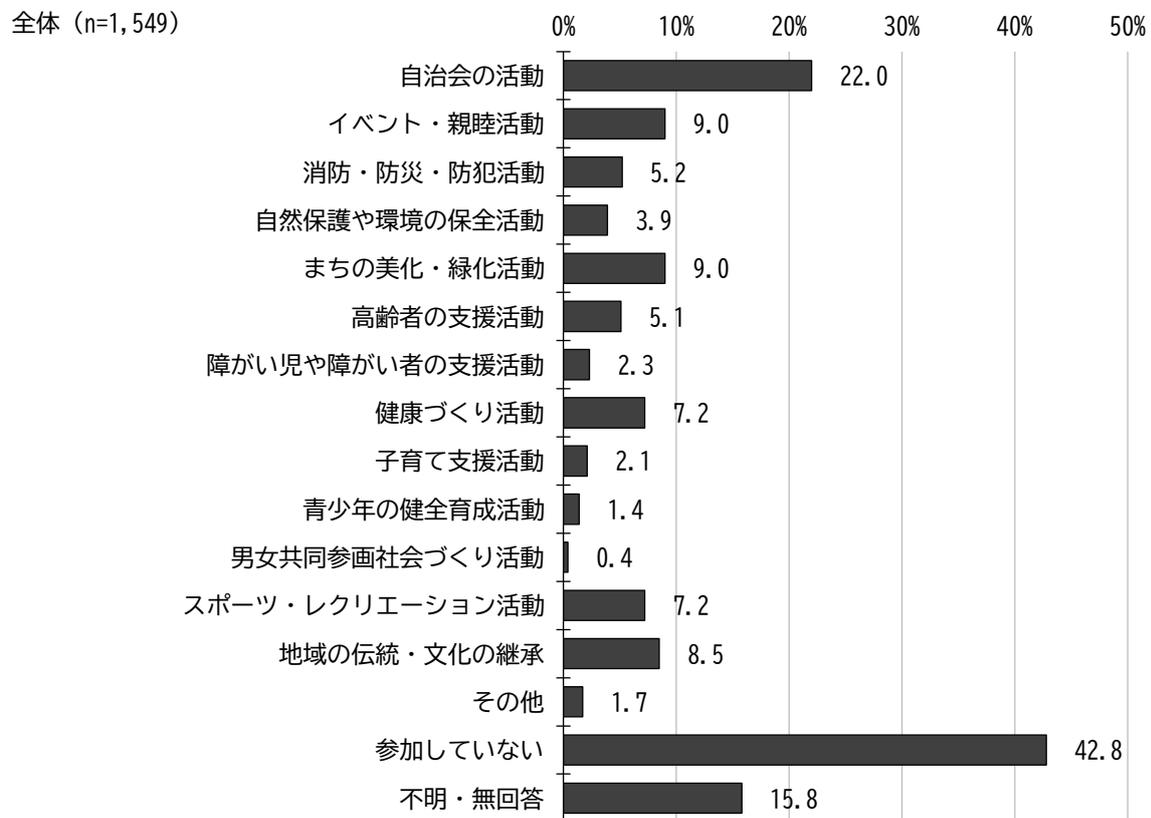
- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別にみると、〔10歳代〕では「まちづくりに関する情報(行政からの情報、市民が持つ情報)を共有する」「日頃から市民と市職員が接する機会を増やし、お互いの理解を深める」「まちづくりに関する計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」、その他の年代では「まちづくりに関する情報(行政からの情報、市民が持つ情報)を共有する」が最も高くなっています。
- 居住状況別にみると、いずれの居住状況でも「まちづくりに関する情報(行政からの情報、市民が持つ情報)を共有する」が最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、〔1年未満〕では「まちづくりに関する情報(行政からの情報、市民が持つ情報)を共有する」「まちづくりに関する計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす」「市民等によるまちづくりへの提案や提言の機会を増やす」、その他の居住年数では「まちづくりに関する情報(行政からの情報、市民が持つ情報)を共有する」が最も高くなっています。また、居住年数が長くなるにつれて「市民や各種団体などが主体的に行うまちづくり活動の支援を拡大する」が低くなっており、〔1年未満〕では、「市民等によるまちづくりへの提案や提言の機会を増やす」が他の居住年数と比べて高くなっています。

	合計	まちづくりに関する情報(行政からの情報、市民が持つ情報)を共有する	日頃から市民と市職員が接する機会を増やし、お互いの理解を深める	市民が打合せや作業できる活動拠点の整備・充実を図る	まちづくりに関する計画をつくる際に、市民が参加できる機会を増やす	市民協働によるまちづくりの考え方をアピールするため、イベント・事業を実施する	市民等によるまちづくりへの提案や提言の機会を増やす	市民や各種団体などが主体的に行うまちづくり活動の支援を拡大する	その他	わからない	不明・無回答
全体	1,549	46.9	25.0	13.3	34.3	14.3	25.9	20.0	1.3	17.1	7.4
男	625	50.1	27.5	17.1	35.0	14.1	27.4	20.8	1.3	16.2	5.3
女	877	45.3	23.1	10.6	34.1	14.7	25.0	19.5	1.1	18.2	7.9
10歳代	25	36.0	36.0	8.0	36.0	28.0	28.0	28.0	4.0	8.0	0.0
20歳代	60	43.3	16.7	23.3	40.0	18.3	30.0	23.3	1.7	13.3	0.0
30歳代	82	48.8	25.6	13.4	29.3	20.7	25.6	17.1	1.2	17.1	1.2
40歳代	154	46.8	17.5	13.0	29.2	16.9	26.6	18.8	3.2	22.1	1.9
50歳代	210	45.2	23.3	10.5	40.0	17.1	28.6	25.7	1.4	16.7	2.9
60歳代	270	52.2	25.2	12.2	40.7	15.2	25.6	18.9	0.4	17.4	3.3
70歳代	411	46.0	23.6	15.3	30.7	11.9	23.8	19.5	1.0	19.2	10.5
80歳以上	299	45.8	31.4	12.0	32.4	10.4	25.8	18.4	1.0	14.0	14.4
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	44.9	25.8	12.8	35.4	12.5	22.9	17.6	0.8	20.2	10.1
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	47.1	22.3	16.1	31.8	13.9	26.3	22.6	1.7	16.9	5.5
市外から転入してきた	708	48.6	26.1	11.7	35.5	16.0	27.4	20.2	1.1	16.1	5.6
1年未満	22	45.5	18.2	9.1	45.5	4.5	45.5	31.8	0.0	13.6	0.0
1～5年	100	43.0	23.0	9.0	36.0	20.0	27.0	24.0	0.0	13.0	4.0
6～10年	84	41.7	22.6	16.7	33.3	15.5	23.8	22.6	2.4	15.5	7.1
11～20年	204	50.0	21.6	11.3	36.3	15.7	26.5	20.6	2.9	15.2	3.9
21年以上	1,076	47.5	25.8	14.0	33.7	13.8	25.7	19.2	0.9	18.1	7.8

問 16 あなたは、現在、どのようなまちづくり活動に参加されていますか。また、今後、どのようなまちづくり活動に参加したいですか(①と②それぞれ、該当するすべてに○)。

①現在、参加している活動

「参加していない」が 42.8%と最も高く、次いで「自治会の活動」が 22.0%、「イベント・親睦活動」「まちの美化・緑化活動」が 9.0%となっています。



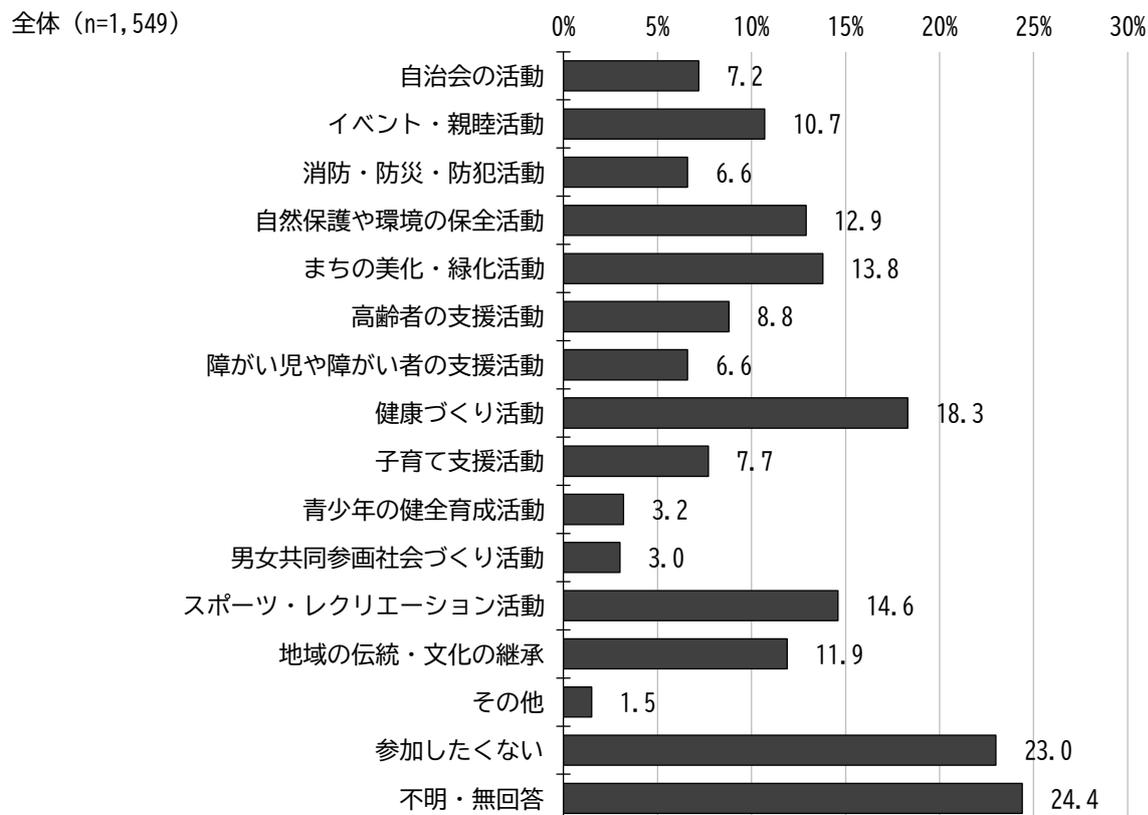
- 性別、年代別、居住状況別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「参加していない」が最も高くなっています。また、「自治会の活動」では11.6ポイント〔男性〕が〔女性〕を上回っています。
- 居住年数別にみると、年数が長くなるにつれて「自治会の活動」「まちの美化・緑化活動」が高くなっています。また、〔1年未満〕では「自治会の活動」が他の居住年数と比べて低くなっています。

	合計	自治会の活動	イベント・親睦活動	消防・防災・防犯活動	自然保護や環境の保全活動	まちの美化・緑化活動	高齢者の支援活動	障がい児や障がい者の支援活動	健康づくり活動
全体	1,549	22.0	9.0	5.2	3.9	9.0	5.1	2.3	7.2
男	625	29.0	10.1	7.7	5.4	10.9	5.3	2.2	6.4
女	877	17.4	8.1	3.3	3.0	8.0	4.9	2.4	8.2
10歳代	25	4.0	4.0	0.0	4.0	8.0	0.0	4.0	0.0
20歳代	60	6.7	3.3	5.0	3.3	3.3	0.0	0.0	3.3
30歳代	82	13.4	9.8	4.9	7.3	6.1	1.2	1.2	2.4
40歳代	154	17.5	6.5	4.5	1.9	6.5	3.2	3.2	1.9
50歳代	210	17.6	10.5	3.8	5.2	8.1	4.3	2.4	5.2
60歳代	270	33.7	8.1	7.0	3.7	9.3	3.3	1.5	5.6
70歳代	411	28.0	11.9	5.4	4.4	12.7	9.2	2.9	11.9
80歳以上	299	16.1	7.0	4.7	2.7	7.7	4.3	2.3	9.7
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	21.5	9.8	6.4	4.5	12.0	4.3	1.1	8.0
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	25.8	8.9	5.7	5.5	10.7	3.5	2.5	8.4
市外から転入してきた	708	20.8	8.2	4.0	2.7	6.6	6.2	2.8	6.6
1年未満	22	4.5	4.5	0.0	9.1	0.0	0.0	4.5	4.5
1～5年	100	17.0	7.0	2.0	6.0	5.0	6.0	1.0	2.0
6～10年	84	19.0	14.3	6.0	2.4	7.1	4.8	2.4	7.1
11～20年	204	20.6	6.4	3.4	4.4	7.8	3.9	2.0	3.4
21年以上	1,076	23.8	9.2	5.8	3.7	10.0	5.2	2.4	8.9

	合計	子育て支援活動	青少年の健全育成活動	男女共同参画社会づくり活動	スポーツ・レクリエーション活動	地域の伝統・文化の継承	その他	参加していない	不明・無回答
全体	1,549	2.1	1.4	0.4	7.2	8.5	1.7	42.8	15.8
男	625	1.0	1.9	0.5	8.5	12.6	1.9	41.4	11.8
女	877	3.0	0.9	0.2	6.4	5.8	1.6	44.8	17.3
10歳代	25	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	60.0	20.0
20歳代	60	3.3	1.7	0.0	8.3	1.7	1.7	68.3	5.0
30歳代	82	4.9	2.4	1.2	6.1	6.1	0.0	59.8	9.8
40歳代	154	7.1	5.2	0.0	6.5	13.0	1.9	51.3	7.1
50歳代	210	0.5	0.0	0.0	6.7	12.9	1.4	49.5	10.5
60歳代	270	2.6	0.0	0.0	9.3	9.6	0.7	42.6	8.1
70歳代	411	1.0	1.2	0.5	8.0	9.0	2.2	36.3	16.8
80歳以上	299	1.3	1.7	0.7	5.7	3.7	3.0	35.1	29.4
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	1.3	1.3	0.5	5.9	10.6	1.3	40.2	18.1
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	2.0	1.7	0.2	6.9	10.9	2.2	44.2	10.4
市外から転入してきた	708	2.5	1.1	0.3	8.3	6.1	1.8	44.6	15.7
1年未満	22	0.0	4.5	0.0	9.1	4.5	0.0	63.6	0.0
1～5年	100	3.0	1.0	0.0	5.0	4.0	1.0	57.0	10.0
6～10年	84	6.0	1.2	0.0	7.1	8.3	3.6	44.0	9.5
11～20年	204	2.0	2.5	0.0	7.4	6.9	0.5	48.0	15.7
21年以上	1,076	1.8	1.1	0.5	7.3	9.6	2.0	41.0	15.4

## ②今後、参加してみたい活動

「参加したくない」が 23.0%と最も高く、次いで「健康づくり活動」が 18.3%、「スポーツ・レクリエーション活動」が 14.6%となっています。



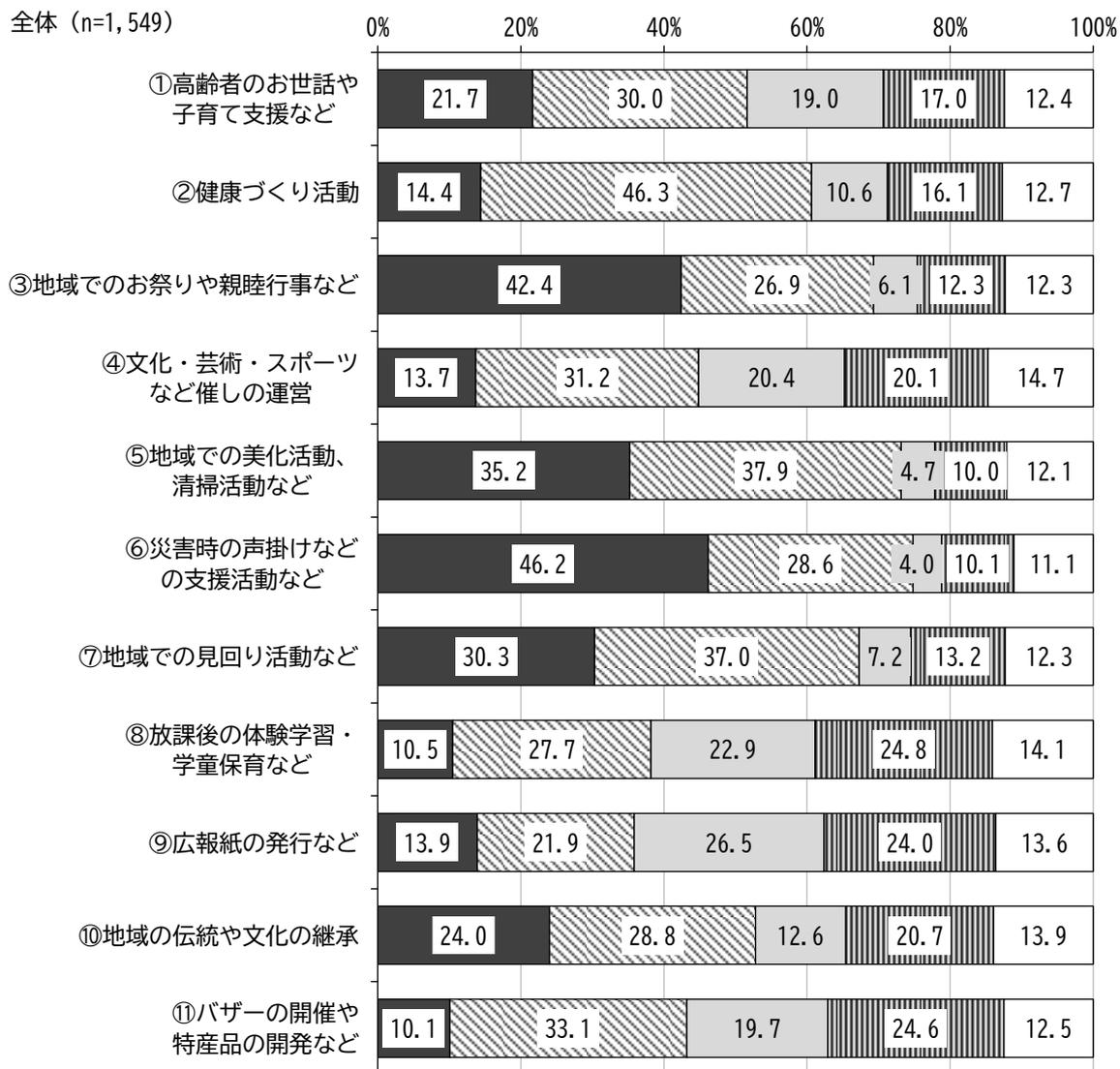
- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別にみると、〔10 歳代〕では「スポーツ・レクリエーション活動」、〔60 歳代〕〔70 歳代〕では「健康づくり活動」、その他の年代では「参加したくない」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「障がい児や障がい者の支援活動」「スポーツ・レクリエーション活動」が他の年代と比べて高くなっています。
- 居住状況別にみると、いずれの居住状況でも「参加したくない」が最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、〔1年未満〕では「スポーツ・レクリエーション活動」、〔1～5年〕では「スポーツ・レクリエーション活動」「参加したくない」、その他の居住年数では「参加したくない」が最も高くなっています。また、〔1年未満〕では「イベント・親睦活動」「スポーツ・レクリエーション活動」が他の居住年数と比べて高くなっています。

	合計	自治会の活動	イベント・親睦活動	消防・防災・防犯活動	自然保護や環境の保全活動	まちの美化・緑化活動	高齢者の支援活動	障がい児や障がい者の支援活動	健康づくり活動
全体	1,549	7.2	10.7	6.6	12.9	13.8	8.8	6.6	18.3
男	625	8.5	10.9	8.2	14.9	13.1	8.0	5.8	16.3
女	877	6.6	11.1	5.8	11.9	14.6	9.6	7.3	20.3
10歳代	25	12.0	20.0	12.0	20.0	24.0	20.0	24.0	16.0
20歳代	60	1.7	11.7	6.7	21.7	15.0	1.7	3.3	3.3
30歳代	82	6.1	18.3	6.1	19.5	14.6	8.5	6.1	13.4
40歳代	154	5.2	9.1	5.8	15.6	18.2	7.8	10.4	9.7
50歳代	210	11.0	14.3	9.5	17.1	16.2	11.4	10.0	15.7
60歳代	270	8.9	8.9	7.8	13.0	11.1	9.3	5.6	23.0
70歳代	411	9.2	11.2	7.1	10.5	14.8	9.0	5.8	23.1
80歳以上	299	2.7	8.0	3.3	8.0	9.7	7.7	4.0	19.4
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	7.4	10.6	7.7	11.2	13.8	8.0	6.1	17.0
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	9.9	10.9	7.4	14.4	14.6	10.7	6.9	20.3
市外から転入してきた	708	5.8	10.9	5.8	13.4	13.6	8.5	6.9	18.5
1年未満	22	9.1	27.3	13.6	13.6	22.7	13.6	4.5	18.2
1～5年	100	5.0	12.0	6.0	18.0	18.0	11.0	8.0	11.0
6～10年	84	9.5	13.1	9.5	16.7	16.7	13.1	7.1	15.5
11～20年	204	6.9	11.3	5.9	15.2	13.2	6.4	9.8	14.2
21年以上	1,076	7.3	10.3	6.4	12.1	13.4	8.8	5.9	20.3

	合計	子育て支援活動	青少年の健全育成活動	男女共同参画社会づくり活動	スポーツ・レクリエーション活動	地域の伝統・文化の継承	その他	参加したくない	不明・無回答
全体	1,549	7.7	3.2	3.0	14.6	11.9	1.5	23.0	24.4
男	625	5.8	4.0	4.8	16.2	13.4	2.1	24.5	23.2
女	877	9.2	2.4	1.6	13.7	11.1	1.0	22.6	24.2
10歳代	25	20.0	8.0	12.0	40.0	24.0	8.0	24.0	4.0
20歳代	60	13.3	3.3	0.0	20.0	15.0	0.0	31.7	11.7
30歳代	82	15.9	2.4	0.0	15.9	11.0	0.0	31.7	7.3
40歳代	154	16.9	4.5	2.6	16.2	15.6	1.3	30.5	14.3
50歳代	210	11.9	4.3	4.3	20.5	20.0	3.3	21.0	17.6
60歳代	270	7.0	3.0	3.0	16.3	12.6	0.7	21.9	19.6
70歳代	411	3.9	2.9	2.4	12.2	9.0	1.7	21.9	27.3
80歳以上	299	2.3	2.0	3.3	8.7	6.4	0.7	20.1	41.8
生まれてから、館山市にずっと住んでいる	376	5.3	2.7	2.4	13.8	8.5	1.1	23.1	27.7
館山市生まれであるが、市外での居住経験がある	403	8.4	4.0	4.0	15.1	15.1	2.0	22.6	20.1
市外から転入してきた	708	9.2	3.0	2.7	15.3	12.1	1.4	23.7	23.3
1年未満	22	13.6	0.0	4.5	36.4	13.6	4.5	22.7	0.0
1～5年	100	14.0	4.0	2.0	25.0	14.0	0.0	25.0	14.0
6～10年	84	10.7	3.6	2.4	15.5	19.0	3.6	22.6	19.0
11～20年	204	13.2	2.0	4.4	15.7	15.2	2.0	23.5	20.1
21年以上	1,076	6.0	3.3	2.6	13.3	10.7	1.2	22.8	26.1

問 17 下に示した活動について、地域で取り組むことをどのように思いますか  
 (それぞれ○は1つ)。

【⑨広報紙の発行など】は「地域で取り組むことが困難なこと」、【③地域でのお祭りや親睦行事など】【⑥災害時の声掛けなどの支援活動など】は「地域が主体となって取り組むべきこと」、その他の項目では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。



- 地域が主体となって取り組むべきこと
- ▨ 地域で取り組める可能性があること
- 地域で取り組むことが困難なこと
- ▤ わからない
- 不明・無回答

## ①高齢者のお世話や子育て支援など

- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別にみると、〔10 歳代〕〔40 歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、その他の年代では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」が他の年代と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔西岬地区〕では「地域で取り組むことが困難なこと」、〔神戸地区〕では「わからない」、〔九重地区〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、その他の居住地区では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔富崎地区〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住地区と比べて高くなっています。
- 居住状況別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住年数と比べて高く、「地域で取り組むことが困難なこと」が低くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	21.7	30.0	19.0	17.0	12.4
男	625	20.6	31.5	23.0	15.4	9.4
女	877	22.3	29.8	16.9	17.8	13.2
10歳代	25	56.0	24.0	8.0	8.0	4.0
20歳代	60	33.3	38.3	16.7	11.7	0.0
30歳代	82	29.3	36.6	23.2	11.0	0.0
40歳代	154	29.9	28.6	25.3	16.2	0.0
50歳代	210	26.2	37.6	14.8	18.6	2.9
60歳代	270	17.4	32.6	25.9	17.0	7.0
70歳代	411	17.3	28.7	17.8	19.0	17.3
80歳以上	299	17.7	23.4	16.4	15.7	26.8
館山地区	387	21.7	32.6	17.1	14.7	14.0
北条地区	411	22.6	33.1	18.7	16.1	9.5
那古地区	166	21.1	27.7	21.7	15.7	13.9
船形地区	91	19.8	31.9	14.3	23.1	11.0
西岬地区	76	23.7	22.4	25.0	15.8	13.2
神戸地区	104	20.2	21.2	24.0	25.0	9.6
富崎地区	25	20.0	48.0	28.0	0.0	4.0
豊房地区	68	23.5	27.9	23.5	17.6	7.4
館野地区	102	13.7	31.4	20.6	19.6	14.7
九重地区	59	28.8	27.1	15.3	18.6	10.2
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	19.9	26.1	17.6	20.7	15.7
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	23.1	33.3	20.3	15.6	7.7
市外から転入してきた	708	21.6	31.5	19.6	16.0	11.3
1年未満	22	22.7	59.1	0.0	18.2	0.0
1～5年	100	28.0	36.0	18.0	13.0	5.0
6～10年	84	25.0	32.1	19.0	14.3	9.5
11～20年	204	24.5	33.8	18.6	15.2	7.8
21年以上	1,076	20.5	28.9	20.2	17.5	12.9

## ②健康づくり活動

- 性別、年代別、居住地区別、居住状況別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 年代別にみると、〔10 歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」が他の年代と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔富崎地区〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住地区と比べて高く、「わからない」が低くなっています。
- 居住状況別にみると、〔生まれてから、館山市にずっと住んでいる〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住状況と比べて低くなっています。
- 居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて「わからない」が高くなっています。また、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住年数と比べて高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	14.4	46.3	10.6	16.1	12.7
男	625	14.4	47.4	13.3	14.4	10.6
女	877	14.5	46.2	8.8	17.6	13.0
10歳代	25	40.0	44.0	0.0	12.0	4.0
20歳代	60	20.0	58.3	10.0	11.7	0.0
30歳代	82	12.2	64.6	9.8	13.4	0.0
40歳代	154	11.0	52.6	16.9	18.8	0.6
50歳代	210	12.9	56.7	10.5	17.1	2.9
60歳代	270	12.2	49.6	13.3	18.5	6.3
70歳代	411	15.1	41.6	9.7	16.5	17.0
80歳以上	299	15.4	34.4	7.7	13.4	29.1
館山地区	387	16.5	46.8	8.8	14.7	13.2
北条地区	411	13.6	48.2	10.7	16.3	11.2
那古地区	166	9.6	46.4	15.1	15.7	13.3
船形地区	91	15.4	42.9	7.7	20.9	13.2
西岬地区	76	14.5	42.1	11.8	18.4	13.2
神戸地区	104	12.5	35.6	14.4	25.0	12.5
富崎地区	25	8.0	80.0	8.0	0.0	4.0
豊房地区	68	19.1	52.9	10.3	11.8	5.9
館野地区	102	9.8	45.1	10.8	20.6	13.7
九重地区	59	22.0	49.2	11.9	10.2	6.8
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	16.8	37.5	9.8	19.1	16.8
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	14.4	51.1	11.7	15.1	7.7
市外から転入してきた	708	13.0	49.4	10.6	15.7	11.3
1年未満	22	18.2	72.7	0.0	9.1	0.0
1～5年	100	12.0	59.0	11.0	13.0	5.0
6～10年	84	8.3	48.8	16.7	15.5	10.7
11～20年	204	18.6	49.0	8.8	15.7	7.8
21年以上	1,076	14.1	45.1	10.5	16.8	13.5

### ③地域でのお祭りや親睦行事など

- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別、居住状況別にみると、いずれの区分でも「地域が主体となって取り組むべきこと」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔館野地区〕では「地域で取り組める可能性があること」、その他の居住地区では「地域が主体となって取り組むべきこと」が最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、〔6～10年〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」「地域で取り組める可能性があること」、その他の居住年数では「地域が主体となって取り組むべきこと」が最も高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	42.4	26.9	6.1	12.3	12.3
男	625	44.5	28.5	7.2	9.8	10.1
女	877	41.8	26.0	5.2	14.1	12.8
10歳代	25	44.0	40.0	4.0	4.0	8.0
20歳代	60	58.3	31.7	3.3	6.7	0.0
30歳代	82	48.8	37.8	4.9	8.5	0.0
40歳代	154	47.4	33.1	5.8	13.0	0.6
50歳代	210	45.2	30.5	7.1	13.8	3.3
60歳代	270	47.4	26.7	6.7	13.0	6.3
70歳代	411	41.1	22.4	6.8	12.7	17.0
80歳以上	299	32.4	23.1	5.4	12.4	26.8
館山地区	387	41.1	28.9	5.9	10.9	13.2
北条地区	411	48.2	27.3	4.4	10.5	9.7
那古地区	166	42.8	24.1	7.2	14.5	11.4
船形地区	91	49.5	17.6	4.4	15.4	13.2
西岬地区	76	44.7	19.7	9.2	13.2	13.2
神戸地区	104	35.6	26.9	10.6	15.4	11.5
富崎地区	25	44.0	32.0	16.0	0.0	8.0
豊房地区	68	47.1	27.9	2.9	14.7	7.4
館野地区	102	31.4	33.3	5.9	14.7	14.7
九重地区	59	39.0	35.6	6.8	11.9	6.8
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	41.0	24.2	6.4	12.0	16.5
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	46.7	29.0	5.7	10.7	7.9
市外から転入してきた	708	42.5	27.1	6.2	13.6	10.6
1年未満	22	50.0	36.4	0.0	13.6	0.0
1～5年	100	47.0	30.0	8.0	10.0	5.0
6～10年	84	36.9	36.9	3.6	14.3	8.3
11～20年	204	41.7	31.4	3.9	15.2	7.8
21年以上	1,076	43.6	25.0	6.3	11.9	13.2

#### ④文化・芸術・スポーツなど催しの運営

- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別、居住状況別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「地域で取り組むことが困難なこと」が他の年代と比べて低くなっています。
- 居住地区別にみると、〔西岬地区〕では「地域で取り組める可能性があること」「わからない」、〔神戸地区〕〔豊房地区〕では「地域で取り組むことが困難なこと」、その他の居住地区では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて「わからない」が高くなっており、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住地区と比べて高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	13.7	31.2	20.4	20.1	14.7
男	625	14.6	34.2	21.8	17.4	12.0
女	877	13.3	29.4	19.7	22.2	15.3
10歳代	25	28.0	48.0	4.0	12.0	8.0
20歳代	60	28.3	43.3	20.0	6.7	1.7
30歳代	82	17.1	47.6	20.7	14.6	0.0
40歳代	154	14.3	35.1	28.6	20.1	1.9
50歳代	210	18.1	38.6	19.0	21.0	3.3
60歳代	270	12.2	31.5	25.9	23.3	7.0
70歳代	411	11.2	25.8	20.4	22.6	20.0
80歳以上	299	11.0	23.7	14.7	18.1	32.4
館山地区	387	14.0	28.7	22.2	18.6	16.5
北条地区	411	17.3	34.8	19.0	17.0	11.9
那古地区	166	15.7	31.3	18.7	20.5	13.9
船形地区	91	11.0	34.1	13.2	27.5	14.3
西岬地区	76	10.5	26.3	18.4	26.3	18.4
神戸地区	104	11.5	26.0	26.9	23.1	12.5
富崎地区	25	8.0	40.0	32.0	16.0	4.0
豊房地区	68	10.3	29.4	35.3	17.6	7.4
館野地区	102	8.8	34.3	15.7	25.5	15.7
九重地区	59	13.6	35.6	22.0	20.3	8.5
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	14.6	26.1	17.8	22.9	18.6
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	14.1	35.7	22.8	17.4	9.9
市外から転入してきた	708	13.6	32.2	20.8	20.6	12.9
1年未満	22	13.6	54.5	18.2	13.6	0.0
1～5年	100	19.0	35.0	25.0	15.0	6.0
6～10年	84	8.3	40.5	22.6	17.9	10.7
11～20年	204	15.2	35.8	19.1	20.1	9.8
21年以上	1,076	13.8	29.3	20.4	20.9	15.5

## ⑤地域での美化活動、清掃活動など

- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別にみると、〔10 歳代〕〔70 歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、〔80 歳以上〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」「地域で取り組める可能性があること」、その他の年代では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔船形地区〕〔西岬地区〕〔神戸地区〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、〔富崎地区〕〔九重地区〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」「地域で取り組める可能性があること」、その他の居住地区では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 居住状況別にみると、〔生まれてから、館山市にずっと住んでいる〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、その他の居住状況では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、〔21 年以上〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、その他の居住年数では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	35.2	37.9	4.7	10.0	12.1
男	625	37.6	38.9	5.8	7.8	9.9
女	877	34.2	38.1	3.8	11.4	12.5
10歳代	25	52.0	32.0	0.0	8.0	8.0
20歳代	60	43.3	45.0	10.0	1.7	0.0
30歳代	82	37.8	48.8	4.9	8.5	0.0
40歳代	154	33.1	50.6	5.2	11.0	0.0
50歳代	210	38.6	40.5	5.2	12.9	2.9
60歳代	270	35.6	43.3	4.4	10.7	5.9
70歳代	411	36.0	32.6	4.4	9.7	17.3
80歳以上	299	30.4	30.4	4.0	8.7	26.4
館山地区	387	35.7	38.5	3.6	8.3	14.0
北条地区	411	35.8	40.4	5.4	8.8	9.7
那古地区	166	30.7	38.6	5.4	13.3	12.0
船形地区	91	36.3	33.0	3.3	14.3	13.2
西岬地区	76	40.8	35.5	3.9	9.2	10.5
神戸地区	104	43.3	26.9	7.7	12.5	9.6
富崎地区	25	44.0	44.0	12.0	0.0	0.0
豊房地区	68	35.3	41.2	1.5	13.2	8.8
館野地区	102	29.4	42.2	3.9	11.8	12.7
九重地区	59	40.7	40.7	5.1	6.8	6.8
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	34.8	33.2	5.6	11.4	14.9
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	39.0	41.2	4.0	8.4	7.4
市外から転入してきた	708	34.6	39.4	4.7	10.2	11.2
1年未満	22	31.8	50.0	4.5	13.6	0.0
1～5年	100	39.0	45.0	7.0	5.0	4.0
6～10年	84	27.4	50.0	4.8	9.5	8.3
11～20年	204	35.3	40.2	4.9	11.3	8.3
21年以上	1,076	36.5	36.2	4.4	10.1	12.8

## ⑥災害時の声掛けなどの支援活動など

- 性別、年代別、居住地区別、居住状況別にみると、いずれの区分でも「地域が主体となって取り組むべきこと」が最も高くなっています。また、〔10歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」が他の年代と比べて高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔富崎地区〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」が他の居住地区と比べて高くなっています。
- 居住年数別にみると、〔1年未満〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」「地域で取り組める可能性があること」、その他の居住年数では「地域が主体となって取り組むべきこと」が最も高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	46.2	28.6	4.0	10.1	11.1
男	625	45.9	29.9	6.2	8.6	9.3
女	877	47.1	28.5	2.5	10.6	11.3
10歳代	25	64.0	24.0	0.0	8.0	4.0
20歳代	60	50.0	38.3	6.7	5.0	0.0
30歳代	82	52.4	36.6	1.2	9.8	0.0
40歳代	154	48.1	33.8	5.8	11.7	0.6
50歳代	210	51.9	30.0	2.4	12.9	2.9
60歳代	270	45.9	35.2	3.7	8.9	6.3
70歳代	411	43.3	27.0	4.1	10.0	15.6
80歳以上	299	42.8	20.1	5.4	8.4	23.4
館山地区	387	45.0	30.2	4.7	8.3	11.9
北条地区	411	45.7	33.3	3.9	8.5	8.5
那古地区	166	47.0	26.5	1.2	13.3	12.0
船形地区	91	42.9	26.4	3.3	14.3	13.2
西岬地区	76	48.7	27.6	3.9	10.5	9.2
神戸地区	104	51.9	18.3	6.7	13.5	9.6
富崎地区	25	72.0	12.0	8.0	0.0	8.0
豊房地区	68	45.6	32.4	5.9	8.8	7.4
館野地区	102	45.1	28.4	2.9	11.8	11.8
九重地区	59	45.8	33.9	6.8	6.8	6.8
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	43.4	25.8	4.5	12.0	14.4
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	49.4	28.8	4.2	9.2	8.4
市外から転入してきた	708	46.6	31.5	3.8	9.2	8.9
1年未満	22	40.9	40.9	4.5	13.6	0.0
1～5年	100	49.0	38.0	5.0	4.0	4.0
6～10年	84	40.5	39.3	2.4	13.1	4.8
11～20年	204	49.5	28.9	4.9	10.8	5.9
21年以上	1,076	46.6	27.5	3.9	9.9	12.2

## ⑦地域での見回り活動など

- 性別、居住状況別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住年数と比べて高くなっています。
- 年代別にみると、〔10歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、その他の年代では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔船形地区〕〔神戸地区〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、その他の居住地区では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	30.3	37.0	7.2	13.2	12.3
男	625	29.4	41.3	8.0	11.8	9.4
女	877	31.9	34.3	6.7	14.0	13.0
10歳代	25	44.0	24.0	12.0	16.0	4.0
20歳代	60	31.7	51.7	8.3	8.3	0.0
30歳代	82	39.0	43.9	6.1	11.0	0.0
40歳代	154	27.9	49.4	7.1	15.6	0.0
50歳代	210	37.1	40.5	5.2	14.8	2.4
60歳代	270	34.8	40.0	7.8	11.1	6.3
70歳代	411	27.5	33.1	7.5	14.1	17.8
80歳以上	299	25.4	28.4	7.7	12.0	26.4
館山地区	387	32.6	37.5	7.5	10.1	12.4
北条地区	411	31.9	39.7	5.8	12.7	10.0
那古地区	166	28.3	38.0	6.0	13.9	13.9
船形地区	91	35.2	26.4	7.7	17.6	13.2
西岬地区	76	30.3	31.6	9.2	14.5	14.5
神戸地区	104	33.7	27.9	7.7	21.2	9.6
富崎地区	25	24.0	52.0	20.0	4.0	0.0
豊房地区	68	26.5	47.1	5.9	13.2	7.4
館野地区	102	25.5	34.3	8.8	17.6	13.7
九重地区	59	25.4	50.8	11.9	5.1	6.8
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	29.5	33.2	7.2	14.4	15.7
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	34.2	37.0	8.9	11.9	7.9
市外から転入してきた	708	29.7	39.8	6.6	13.4	10.5
1年未満	22	22.7	59.1	4.5	13.6	0.0
1～5年	100	31.0	46.0	8.0	12.0	3.0
6～10年	84	17.9	48.8	7.1	17.9	8.3
11～20年	204	33.3	39.7	6.4	14.2	6.4
21年以上	1,076	31.7	35.1	7.2	12.5	13.4

## ⑧放課後の体験学習・学童保育など

- 性別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、居住年数が長くなるにつれて「わからない」が高くなっています。また、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住年数と比べて高くなっています。
- 年代別にみると、〔10 歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」、〔70 歳代〕〔80 歳以上〕では「わからない」、その他の年代では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」が他の年代と比べて高く、「地域で取り組むことが困難なこと」が低くなっています。
- 居住地区別にみると、〔那古地区〕では「地域で取り組める可能性があること」「地域で取り組むことが困難なこと」、〔西岬地区〕〔神戸地区〕〔豊房地区〕では「わからない」、その他の居住地区では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 居住状況別にみると、〔生まれてから、館山市にずっと住んでいる〕では「わからない」、その他の居住状況では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	10.5	27.7	22.9	24.8	14.1
男	625	9.9	29.0	24.8	24.6	11.7
女	877	11.3	27.6	22.1	24.5	14.5
10歳代	25	40.0	36.0	8.0	12.0	4.0
20歳代	60	21.7	38.3	30.0	10.0	0.0
30歳代	82	22.0	43.9	26.8	7.3	0.0
40歳代	154	11.7	40.3	27.9	19.5	0.6
50歳代	210	13.8	35.7	24.3	23.8	2.4
60歳代	270	10.7	29.3	28.5	24.1	7.4
70歳代	411	6.8	21.4	19.7	32.4	19.7
80歳以上	299	5.7	18.4	18.4	26.1	31.4
館山地区	387	12.4	28.2	23.0	22.2	14.2
北条地区	411	9.7	30.9	24.6	22.9	11.9
那古地区	166	9.6	27.1	27.1	22.3	13.9
船形地区	91	11.0	31.9	13.2	30.8	13.2
西岬地区	76	14.5	21.1	23.7	26.3	14.5
神戸地区	104	13.5	18.3	23.1	30.8	14.4
富崎地区	25	4.0	40.0	16.0	36.0	4.0
豊房地区	68	13.2	19.1	25.0	32.4	10.3
館野地区	102	7.8	29.4	24.5	24.5	13.7
九重地区	59	8.5	35.6	15.3	27.1	13.6
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	11.4	23.4	17.8	29.3	18.1
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	10.4	33.3	25.6	22.6	8.2
市外から転入してきた	708	10.7	28.0	24.7	23.6	13.0
1年未満	22	9.1	50.0	22.7	18.2	0.0
1～5年	100	8.0	35.0	32.0	19.0	6.0
6～10年	84	17.9	29.8	23.8	19.0	9.5
11～20年	204	13.7	31.4	21.6	24.0	9.3
21年以上	1,076	10.1	26.8	22.4	25.7	15.0

## ⑨広報紙の発行など

- 性別にみると、大きな差はみられません。
- 年代別にみると、〔10歳代〕〔20歳代〕〔30歳代〕では「地域で取り組める可能性があること」、〔70歳代〕〔80歳以上〕では「わからない」、その他の年代では「地域で取り組むことが困難なこと」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔船形地区〕〔神戸地区〕〔豊房地区〕では「わからない」、〔西岬地区〕〔富崎地区〕〔九重地区〕では「地域で取り組める可能性があること」、その他の居住地区では「地域で取り組むことが困難なこと」が最も高くなっています。
- 居住状況別にみると、〔生まれてから、館山市にずっと住んでいる〕では「わからない」、その他の居住状況では「地域で取り組むことが困難なこと」が最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、〔1年未満〕〔1～5年〕では「地域で取り組める可能性があること」、その他の居住年数では「地域で取り組むことが困難なこと」が最も高くなっています。また、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住年数と比べて高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	13.9	21.9	26.5	24.0	13.6
男	625	14.4	21.4	32.6	21.1	10.4
女	877	13.9	22.5	23.0	26.0	14.6
10歳代	25	12.0	48.0	20.0	12.0	8.0
20歳代	60	15.0	40.0	25.0	20.0	0.0
30歳代	82	15.9	39.0	23.2	22.0	0.0
40歳代	154	18.8	27.3	32.5	20.8	0.6
50歳代	210	13.3	25.2	32.4	25.2	3.8
60歳代	270	17.0	20.7	30.4	25.2	6.7
70歳代	411	12.2	15.8	26.3	26.5	19.2
80歳以上	299	11.7	17.4	20.1	21.7	29.1
館山地区	387	15.5	21.2	26.6	21.2	15.5
北条地区	411	15.8	22.9	27.7	22.9	10.7
那古地区	166	13.9	21.1	25.9	24.7	14.5
船形地区	91	13.2	23.1	22.0	27.5	14.3
西岬地区	76	11.8	26.3	22.4	25.0	14.5
神戸地区	104	14.4	16.3	29.8	30.8	8.7
富崎地区	25	4.0	36.0	28.0	24.0	8.0
豊房地区	68	11.8	25.0	25.0	30.9	7.4
館野地区	102	8.8	17.6	34.3	25.5	13.7
九重地区	59	15.3	30.5	25.4	20.3	8.5
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	12.8	21.8	21.5	26.3	17.6
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	15.6	22.1	30.8	22.8	8.7
市外から転入してきた	708	14.0	22.7	27.7	23.7	11.9
1年未満	22	13.6	50.0	18.2	18.2	0.0
1～5年	100	8.0	34.0	31.0	21.0	6.0
6～10年	84	17.9	21.4	32.1	20.2	8.3
11～20年	204	11.8	26.5	28.9	24.0	8.8
21年以上	1,076	15.0	20.1	25.9	24.6	14.4

## ⑩地域の伝統や文化の継承

- 性別、居住状況別、居住年数別にみると、いずれの区分でも「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住年数と比べて高くなっています。
- 年代別にみると、〔10歳代〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」「地域で取り組める可能性があること」、その他の年代では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
- 居住地区別にみると、〔船形地区〕〔神戸地区〕では「わからない」、〔富崎地区〕では「地域が主体となって取り組むべきこと」「地域で取り組める可能性があること」、その他の居住地区では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	24.0	28.8	12.6	20.7	13.9
男	625	24.0	32.8	14.1	17.6	11.5
女	877	24.9	26.5	11.6	22.7	14.4
10歳代	25	32.0	32.0	12.0	16.0	8.0
20歳代	60	26.7	40.0	20.0	13.3	0.0
30歳代	82	29.3	35.4	14.6	20.7	0.0
40歳代	154	31.8	33.1	16.9	17.5	0.6
50歳代	210	30.5	31.4	13.3	21.4	3.3
60歳代	270	22.2	31.1	16.7	23.0	7.0
70歳代	411	22.4	27.0	10.0	22.1	18.5
80歳以上	299	18.4	22.4	8.7	18.7	31.8
館山地区	387	26.4	27.4	14.0	17.3	15.0
北条地区	411	26.8	31.9	10.0	20.0	11.4
那古地区	166	22.3	27.1	14.5	21.7	14.5
船形地区	91	24.2	24.2	11.0	25.3	15.4
西岬地区	76	23.7	27.6	15.8	19.7	13.2
神戸地区	104	23.1	26.9	9.6	28.8	11.5
富崎地区	25	32.0	32.0	20.0	8.0	8.0
豊房地区	68	25.0	36.8	5.9	23.5	8.8
館野地区	102	15.7	28.4	16.7	25.5	13.7
九重地区	59	22.0	35.6	18.6	15.3	8.5
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	22.9	24.7	12.2	22.3	17.8
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	27.5	31.5	12.9	19.4	8.7
市外から転入してきた	708	23.9	30.2	12.7	20.6	12.6
1年未満	22	22.7	54.5	9.1	13.6	0.0
1～5年	100	21.0	38.0	16.0	18.0	7.0
6～10年	84	27.4	31.0	19.0	13.1	9.5
11～20年	204	23.0	35.8	10.8	21.1	9.3
21年以上	1,076	25.1	26.7	12.1	21.6	14.6

#### ①バザーの開催や特産品の開発など

---

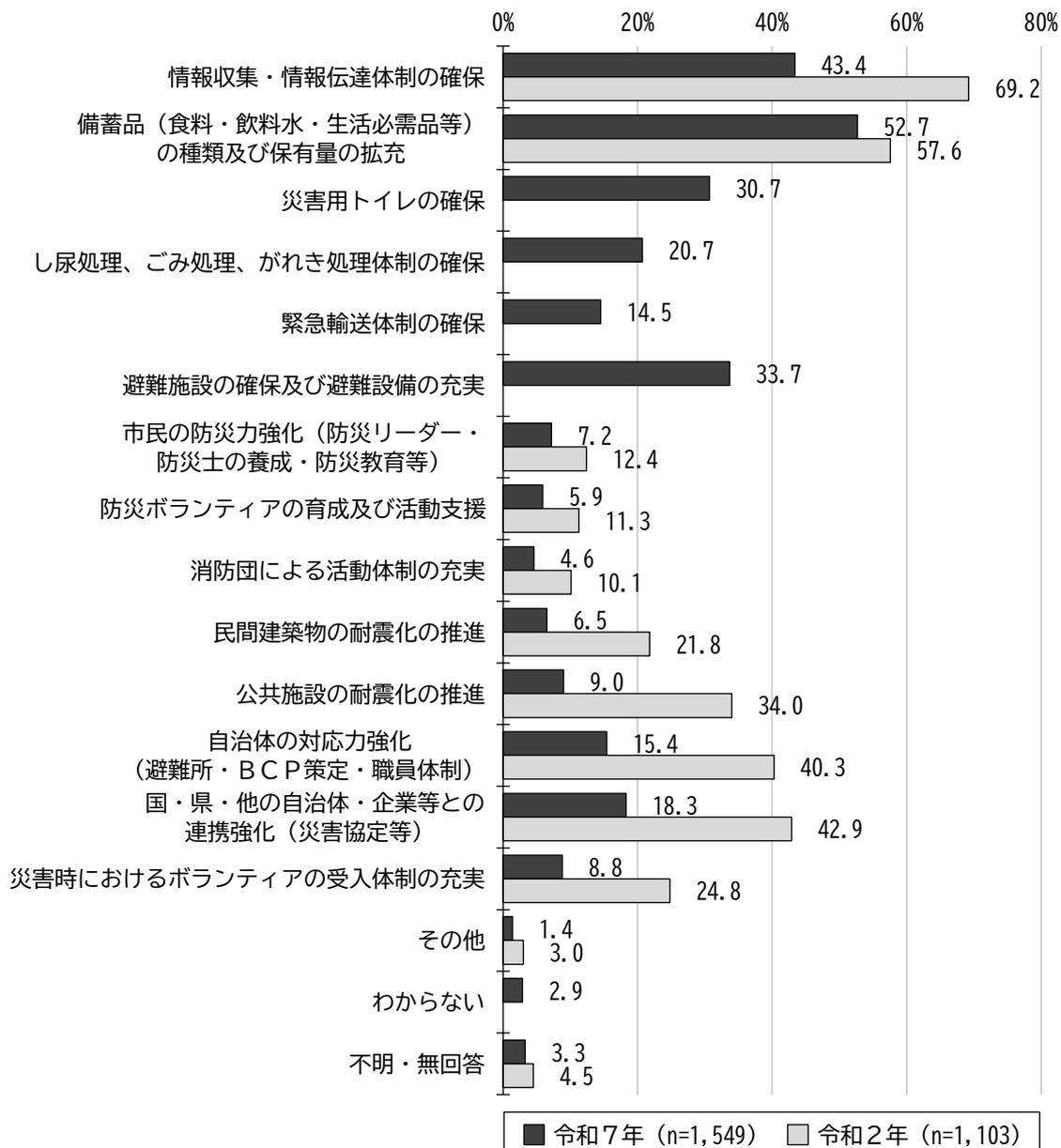
- 性別にみると、大きな差はみられません。
  - 年代別にみると、〔80 歳以上〕では「わからない」、その他の年代では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔20 歳代〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の年代と比べて高くなっています。
  - 居住地区別にみると、〔西岬地区〕では「わからない」、〔神戸地区〕では「地域で取り組める可能性があること」「わからない」、その他の居住地区では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
  - 居住状況別にみると、〔生まれてから、館山市にずっと住んでいる〕では「わからない」、その他の居住状況では「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。
  - 居住年数別にみると、いずれの居住年数でも「地域で取り組める可能性があること」が最も高くなっています。また、〔1年未満〕では「地域で取り組める可能性があること」が他の居住年数と比べて高く、「地域で取り組むことが困難なこと」が低くなっています。
-

	合計	地域が主体 となって取 り組むべき こと	地域で取り 組める可能 性があるこ と	地域で取り 組むことが 困難なこと	わからない	不明・無回 答
全体	1,549	10.1	33.1	19.7	24.6	12.5
男	625	11.4	33.4	21.9	23.0	10.2
女	877	9.4	33.5	18.6	25.5	13.0
10歳代	25	16.0	44.0	20.0	12.0	8.0
20歳代	60	13.3	55.0	15.0	16.7	0.0
30歳代	82	14.6	43.9	22.0	19.5	0.0
40歳代	154	7.1	40.3	31.2	20.8	0.6
50歳代	210	15.2	36.7	20.5	24.8	2.9
60歳代	270	9.6	29.6	24.8	29.3	6.7
70歳代	411	10.2	32.1	15.1	25.1	17.5
80歳以上	299	6.4	24.7	16.4	25.1	27.4
館山地区	387	10.9	31.5	22.7	21.4	13.4
北条地区	411	10.5	35.3	19.7	24.1	10.5
那古地区	166	8.4	37.3	17.5	24.1	12.7
船形地区	91	14.3	30.8	15.4	26.4	13.2
西岬地区	76	6.6	26.3	23.7	30.3	13.2
神戸地区	104	11.5	30.8	18.3	30.8	8.7
富崎地区	25	0.0	36.0	24.0	28.0	12.0
豊房地区	68	10.3	30.9	26.5	25.0	7.4
館野地区	102	10.8	35.3	16.7	23.5	13.7
九重地区	59	6.8	37.3	16.9	30.5	8.5
生まれてから、館山市に ずっと住んでいる	376	8.8	26.9	19.1	28.2	17.0
館山市生まれであるが、 市外での居住経験がある	403	12.7	32.5	23.6	24.1	7.2
市外から転入してきた	708	9.5	37.1	18.8	23.3	11.3
1年未満	22	0.0	72.7	9.1	18.2	0.0
1～5年	100	8.0	48.0	20.0	19.0	5.0
6～10年	84	15.5	33.3	27.4	14.3	9.5
11～20年	204	10.3	35.8	22.1	23.5	8.3
21年以上	1,076	10.4	31.1	19.2	26.0	13.2

## 5 防災について

問 18 あなたは、災害に強いまちづくりのため、どのような施策が重要だと思いますか  
(3つまで選んで○)。

- 「備蓄品(食料・飲料水・生活必需品等)の種類及び保有量の拡充」が52.7%と最も高く、次いで「情報収集・情報伝達体制の確保」が43.4%、「避難施設の確保及び避難設備の充実」が33.7%となっています。
- 令和2年は単数回答となっていますが、「情報収集・情報伝達体制の確保」が69.2%と最も高く、次いで「備蓄品(食料・飲料水・生活必需品等)の種類及び保有量の拡充」が57.6%、「国・県・他の自治体・企業等との連携強化(災害協定等)」が42.9%となっています。



※令和2年調査と一部選択肢が異なります。

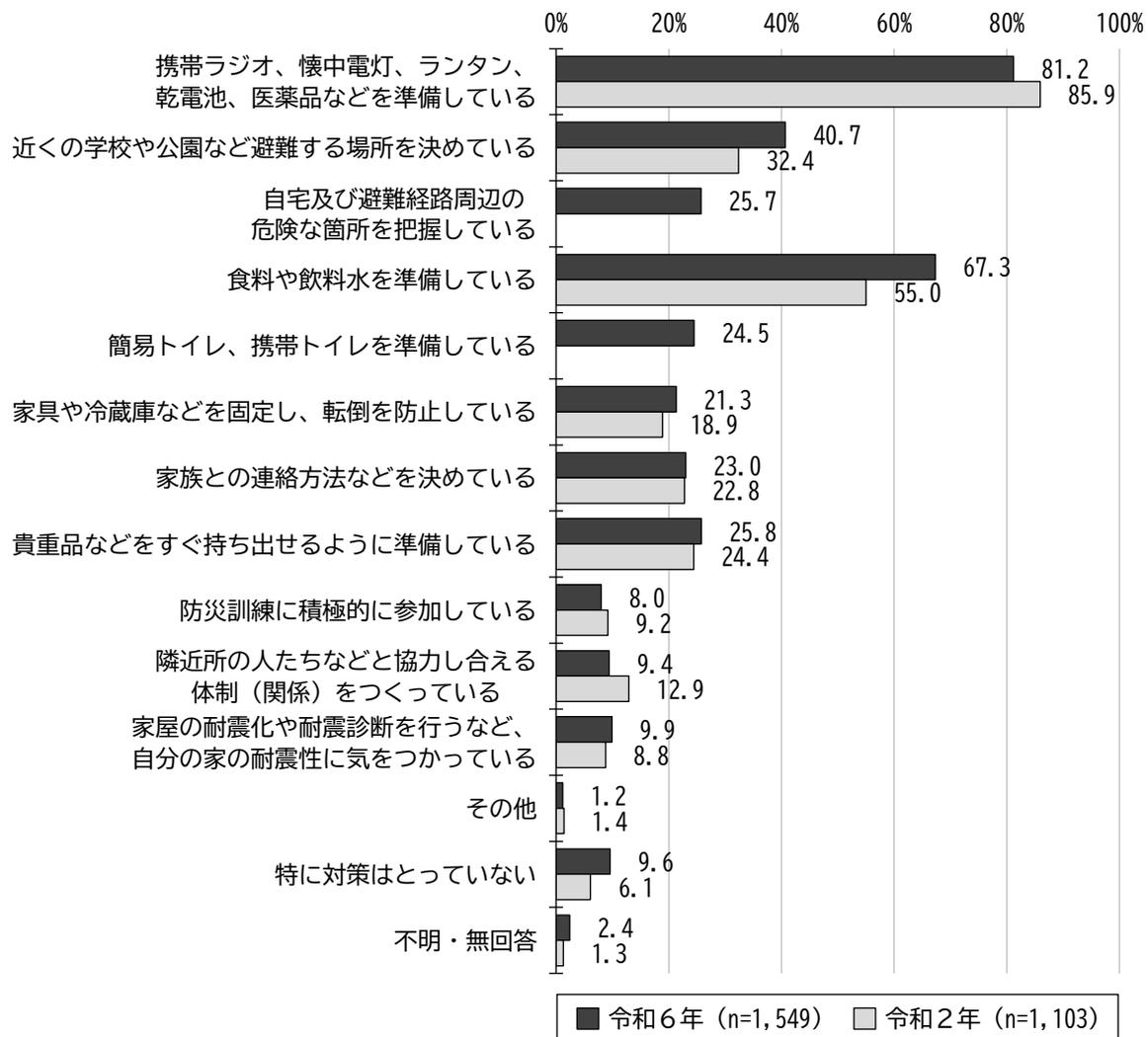
いずれの居住地区でも「備蓄品(食料・飲料水・生活必需品等)の種類及び保有量の拡充」が最も高くなっています。

	合計	情報収集・情報伝達体制の確保	備蓄品(食料・飲料水・生活必需品等)の種類及び保有量の拡充	災害用トイレの確保	し尿処理、ごみ処理、がれき処理体制の確保	緊急輸送体制の確保	避難施設の確保及び避難設備の充実	市民の防災力強化(防災リーダー・防災士の養成・防災教育等)	防災ボランティアの育成及び活動支援	消防団による活動体制の充実
全体	1,549	43.4	52.7	30.7	20.7	14.5	33.7	7.2	5.9	4.6
館山地区	387	42.6	52.2	34.1	25.3	16.3	32.8	7.5	5.4	5.7
北条地区	411	45.0	52.1	33.8	19.2	11.7	35.0	8.0	5.4	3.9
那古地区	166	48.8	56.6	29.5	15.7	12.0	42.2	4.8	9.0	4.8
船形地区	91	44.0	59.3	29.7	17.6	9.9	35.2	4.4	5.5	4.4
西岬地区	76	35.5	57.9	23.7	27.6	19.7	28.9	1.3	6.6	1.3
神戸地区	104	44.2	50.0	22.1	15.4	21.2	31.7	7.7	5.8	5.8
富崎地区	25	56.0	72.0	24.0	20.0	20.0	40.0	8.0	0.0	4.0
豊房地区	68	38.2	44.1	16.2	20.6	25.0	36.8	10.3	8.8	5.9
館野地区	102	39.2	48.0	31.4	22.5	13.7	28.4	8.8	3.9	1.0
九重地区	59	44.1	62.7	30.5	25.4	10.2	28.8	10.2	6.8	0.0

	合計	民間建築物の耐震化の推進	公共施設の耐震化の推進	自治体の対応力強化(避難所・BCP策定・職員体制)	国・県・他の自治体・企業等との連携強化(災害協定等)	災害時におけるボランティアの受入体制の充実	その他	わからない	不明・無回答
全体	1,549	6.5	9.0	15.4	18.3	8.8	1.4	2.9	3.3
館山地区	387	8.3	11.1	12.9	19.1	8.3	0.8	1.8	2.6
北条地区	411	7.3	8.5	17.5	18.2	6.6	1.7	3.2	1.5
那古地区	166	1.8	9.6	15.1	13.3	7.8	2.4	4.2	2.4
船形地区	91	5.5	6.6	15.4	22.0	11.0	2.2	3.3	3.3
西岬地区	76	6.6	9.2	13.2	17.1	17.1	0.0	1.3	5.3
神戸地区	104	7.7	3.8	20.2	17.3	10.6	2.9	4.8	1.9
富崎地区	25	4.0	4.0	12.0	16.0	8.0	0.0	0.0	0.0
豊房地区	68	5.9	8.8	13.2	23.5	5.9	2.9	1.5	4.4
館野地区	102	6.9	12.7	15.7	19.6	14.7	0.0	2.0	6.9
九重地区	59	8.5	8.5	10.2	20.3	10.2	0.0	1.7	3.4

問 19 あなたやご家族は、災害時に備えてどのような対策をとっていますか(該当するすべてに○)。

- 「携帯ラジオ、懐中電灯、ランタン、乾電池、医薬品などを準備している」が 81.2%と最も高く、次いで「食料や飲料水を準備している」が 67.3%、「近くの学校や公園など避難する場所を決めている」が 40.7%となっています。
- 令和2年と比較すると、「食料や飲料水を準備している」が 10 ポイント以上増加しています。

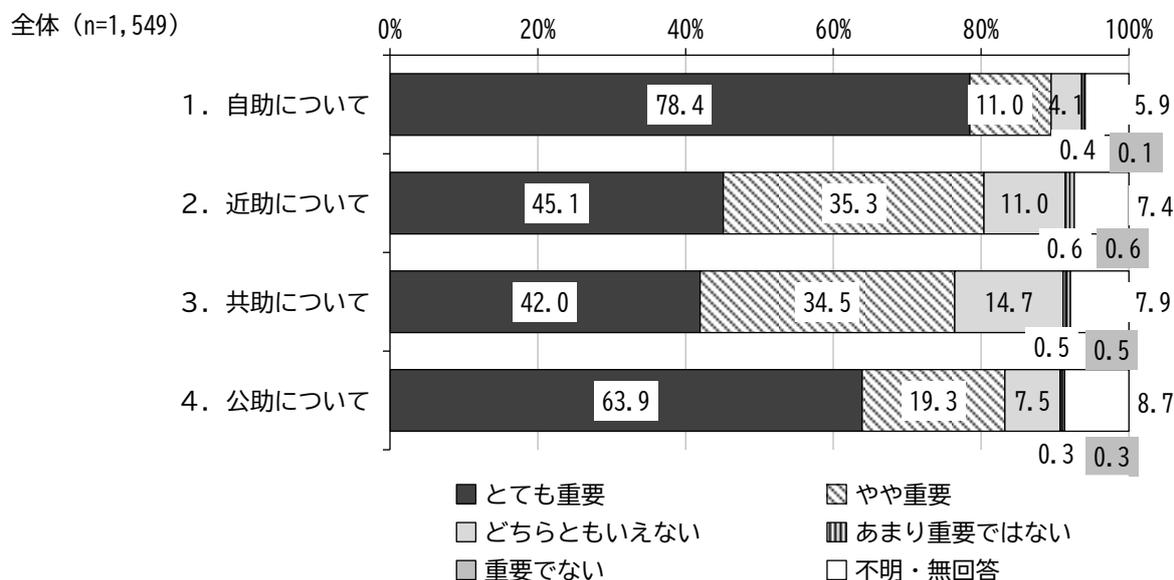


※令和2年調査と一部選択肢が異なります。

問 20 あなたは、災害が発生した際の対応について、「自助」、「近助」、「共助」、「公助」の重要性や関わりについて、どのようにお考えですか(①と②それぞれ○は1つ)。

①重要度

いずれの項目でも「とても重要」が最も高くなっています。また、【1. 自助について】【4. 公助について】では「とても重要」が6～7割台と他の項目と比べて高くなっています。



1. 自助について

いずれの年代でも「とても重要」が最も高くなっています。

	合計	とても重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要でない	不明・無回答
全体	1,549	78.4	11.0	4.1	0.4	0.1	5.9
10歳代	25	80.0	4.0	8.0	4.0	0.0	4.0
20歳代	60	85.0	8.3	3.3	0.0	0.0	3.3
30歳代	82	85.4	11.0	2.4	0.0	0.0	1.2
40歳代	154	84.4	11.0	3.9	0.0	0.0	0.6
50歳代	210	81.4	8.6	4.8	1.0	0.5	3.8
60歳代	270	80.0	13.0	4.1	0.4	0.4	2.2
70歳代	411	75.9	11.9	4.9	0.0	0.0	7.3
80歳以上	299	75.6	10.4	2.3	0.3	0.0	11.4

## 2. 近助について

〔10 歳代〕では「やや重要」、その他の年代では「とても重要」が最も高くなっています。

	合計	とても重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	不明・無回 答
全体	1,549	45.1	35.3	11.0	0.6	0.6	7.4
10歳代	25	32.0	44.0	16.0	4.0	0.0	4.0
20歳代	60	46.7	36.7	6.7	3.3	3.3	3.3
30歳代	82	48.8	36.6	12.2	0.0	1.2	1.2
40歳代	154	48.1	35.1	14.3	1.3	0.6	0.6
50歳代	210	49.0	33.3	11.4	1.4	1.0	3.8
60歳代	270	50.0	33.3	13.0	0.4	0.7	2.6
70歳代	411	44.5	36.0	11.2	0.2	0.2	7.8
80歳以上	299	38.5	36.8	7.0	0.0	0.3	17.4

## 3. 共助について

〔10 歳代〕では「とても重要」「やや重要」、〔20 歳代〕では「やや重要」、その他の年代では「とても重要」が最も高くなっています。

	合計	とても重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	不明・無回 答
全体	1,549	42.0	34.5	14.7	0.5	0.5	7.9
10歳代	25	44.0	44.0	8.0	0.0	0.0	4.0
20歳代	60	41.7	45.0	10.0	0.0	0.0	3.3
30歳代	82	50.0	31.7	12.2	3.7	1.2	1.2
40歳代	154	39.0	36.4	23.4	0.0	0.6	0.6
50歳代	210	46.2	34.3	14.3	0.5	1.0	3.8
60歳代	270	44.4	36.3	15.9	0.0	0.7	2.6
70歳代	411	42.8	34.1	14.1	0.2	0.0	8.8
80歳以上	299	37.1	32.4	11.4	0.7	0.3	18.1

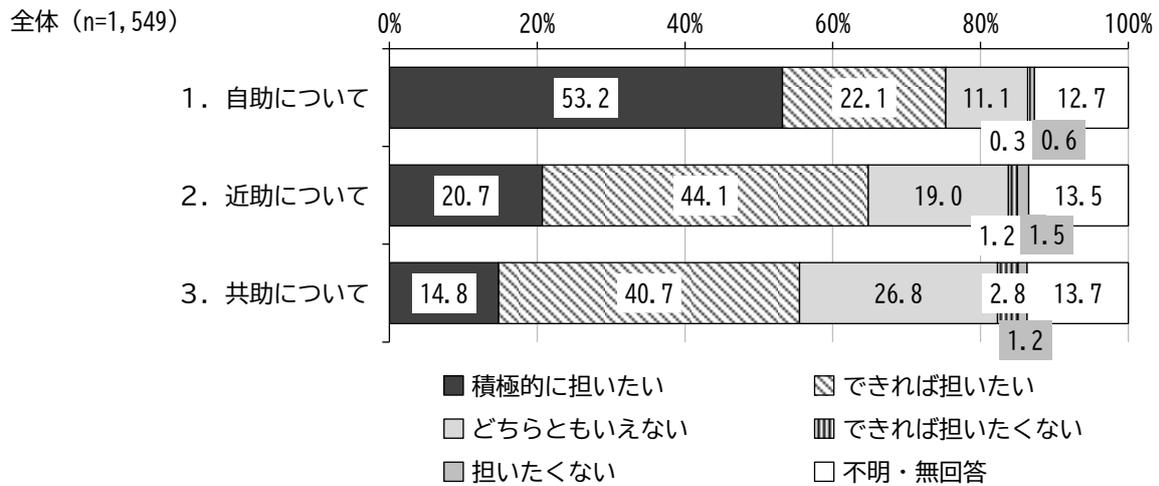
## 4. 公助について

いずれの年代でも「とても重要」が最も高くなっています。

	合計	とても重要	やや重要	どちらとも いえない	あまり重要 ではない	重要でない	不明・無回 答
全体	1,549	63.9	19.3	7.5	0.3	0.3	8.7
10歳代	25	76.0	12.0	8.0	0.0	0.0	4.0
20歳代	60	63.3	31.7	1.7	0.0	0.0	3.3
30歳代	82	73.2	18.3	4.9	1.2	1.2	1.2
40歳代	154	71.4	22.1	5.2	0.0	0.0	1.3
50歳代	210	65.2	20.5	7.1	1.0	0.5	5.7
60歳代	270	69.3	19.6	7.0	0.4	0.4	3.3
70歳代	411	62.5	17.5	9.5	0.2	0.0	10.2
80歳以上	299	57.2	16.4	8.0	0.0	0.3	18.1

## ②関わり方

自助について】は「積極的に担いたい」、【2. 近助について】【3. 共助について】は「できれば担いたい」が最も高くなっています。



### 1. 自助について

いずれの年代でも「積極的に担いたい」が最も高くなっています。

	合計	積極的に担いたい	できれば担いたい	どちらともいえない	できれば担いたくない	担いたくない	不明・無回答
全体	1,549	53.2	22.1	11.1	0.3	0.6	12.7
10歳代	25	60.0	20.0	4.0	0.0	0.0	16.0
20歳代	60	66.7	23.3	3.3	0.0	1.7	5.0
30歳代	82	64.6	22.0	8.5	0.0	1.2	3.7
40歳代	154	66.2	19.5	9.7	0.0	0.6	3.9
50歳代	210	51.4	25.2	11.4	1.0	0.5	10.5
60歳代	270	60.4	20.7	10.4	0.7	0.7	7.0
70歳代	411	50.4	22.1	12.7	0.2	0.5	14.1
80歳以上	299	40.8	23.4	12.7	0.0	0.7	22.4

## 2. 近助について

いずれの年代でも「できれば担いたい」が最も高くなっています。

	合計	積極的に担 いたい	できれば担 いたい	どちらとも いえない	できれば担 いたくない	担いたくな い	不明・無回 答
全体	1,549	20.7	44.1	19.0	1.2	1.5	13.5
10歳代	25	16.0	52.0	12.0	0.0	4.0	16.0
20歳代	60	20.0	51.7	13.3	5.0	5.0	5.0
30歳代	82	26.8	42.7	22.0	3.7	1.2	3.7
40歳代	154	24.7	43.5	20.8	1.9	5.2	3.9
50歳代	210	21.4	45.7	20.5	1.0	1.0	10.5
60歳代	270	24.1	45.2	20.4	1.9	1.9	6.7
70歳代	411	21.7	43.3	20.0	0.2	0.5	14.4
80歳以上	299	13.0	42.8	16.4	0.3	0.7	26.8

## 3. 共助について

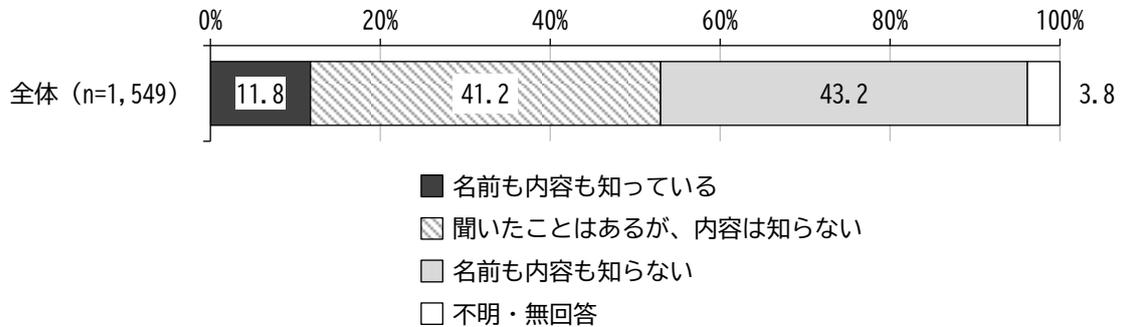
いずれの年代でも「できれば担いたい」が最も高くなっています。

	合計	積極的に担 いたい	できれば担 いたい	どちらとも いえない	できれば担 いたくない	担いたくな い	不明・無回 答
全体	1,549	14.8	40.7	26.8	2.8	1.2	13.7
10歳代	25	20.0	44.0	16.0	0.0	4.0	16.0
20歳代	60	13.3	41.7	30.0	8.3	1.7	5.0
30歳代	82	18.3	37.8	24.4	12.2	3.7	3.7
40歳代	154	18.8	36.4	33.1	5.2	2.6	3.9
50歳代	210	16.2	43.3	27.1	2.4	0.5	10.5
60歳代	270	15.2	45.9	27.0	2.6	1.5	7.8
70歳代	411	14.8	41.4	26.5	1.7	1.0	14.6
80歳以上	299	9.7	37.5	25.8	0.3	0.3	26.4

## 6 デジタル化の推進について

問 21 あなたはDXを知っていますか(○は1つ)。

「名前も内容も知らない」が43.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が41.2%、「名前も内容も知っている」が11.8%となっています。

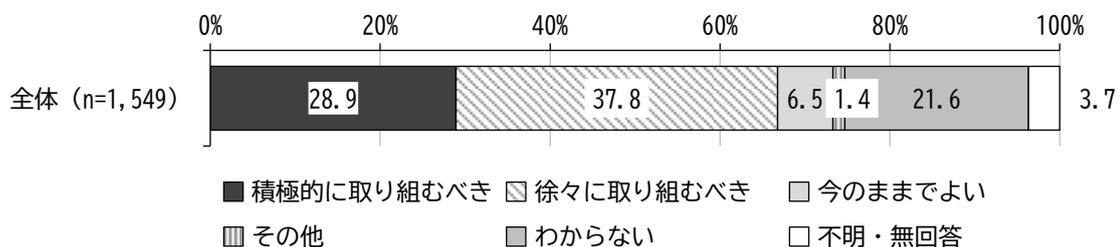


〔60歳代〕〔80歳以上〕では「聞いたことはあるが、内容は知らない」、その他の年代では「名前も内容も知らない」が最も高くなっています。また、〔10歳代〕では「聞いたことはあるが、内容は知らない」が他の年代と比べて低く、「名前も内容も知らない」が高くなっています。

	合計	名前も内容も知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	名前も内容も知らない	不明・無回答
全体	1,549	11.8	41.2	43.2	3.8
10歳代	25	0.0	12.0	88.0	0.0
20歳代	60	28.3	31.7	40.0	0.0
30歳代	82	14.6	40.2	45.1	0.0
40歳代	154	15.6	35.1	49.4	0.0
50歳代	210	20.0	36.7	41.9	1.4
60歳代	270	14.1	43.7	40.7	1.5
70歳代	411	8.5	40.9	45.3	5.4
80歳以上	299	4.7	51.2	36.1	8.0

問 22 今後、自治体における各種デジタル技術の導入など、行政サービスのデジタル化を推進するための取組について、どのようにお考えですか(○は1つ)。

「徐々に取り組むべき」が 37.8%と最も高く、次いで「積極的に取り組むべき」が 28.9%、「わからない」が 21.6%となっています。

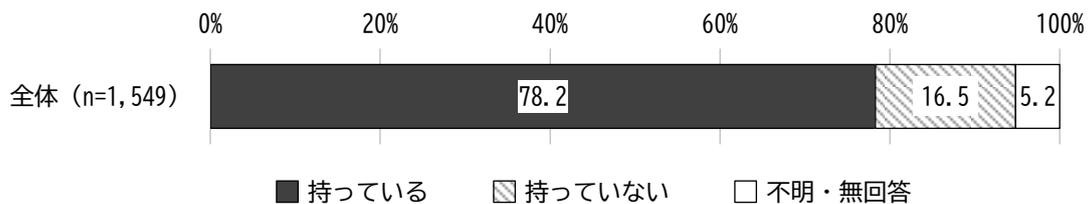


〔20 歳代〕では「積極的に取り組むべき」、その他の年代では「徐々に取り組むべき」が最も高くなっています。また、〔10 歳代〕では「徐々に取り組むべき」が他の年代と比べて高くなっています。

	合計	積極的に取り組むべき	徐々に取り組むべき	今のままでよい	その他	わからない	不明・無回答
全体	1,549	28.9	37.8	6.5	1.4	21.6	3.7
10歳代	25	16.0	60.0	0.0	0.0	24.0	0.0
20歳代	60	48.3	33.3	10.0	0.0	8.3	0.0
30歳代	82	40.2	41.5	7.3	0.0	11.0	0.0
40歳代	154	37.7	40.3	4.5	3.9	13.6	0.0
50歳代	210	36.2	39.0	5.7	2.4	15.2	1.4
60歳代	270	28.5	47.0	9.6	0.4	13.3	1.1
70歳代	411	22.9	33.6	5.4	1.7	31.1	5.4
80歳以上	299	23.1	33.1	6.0	1.0	28.4	8.4

問 23 あなたは、スマートフォンやタブレットを持っていますか(○は1つ)。

「持っている」が78.2%、「持っていない」が16.5%となっています。



いずれの年代でも「持っている」が高くなっています。また、[80 歳以上]では「持っている」が他の年代と比べて低く、「持っていない」が高くなっています。

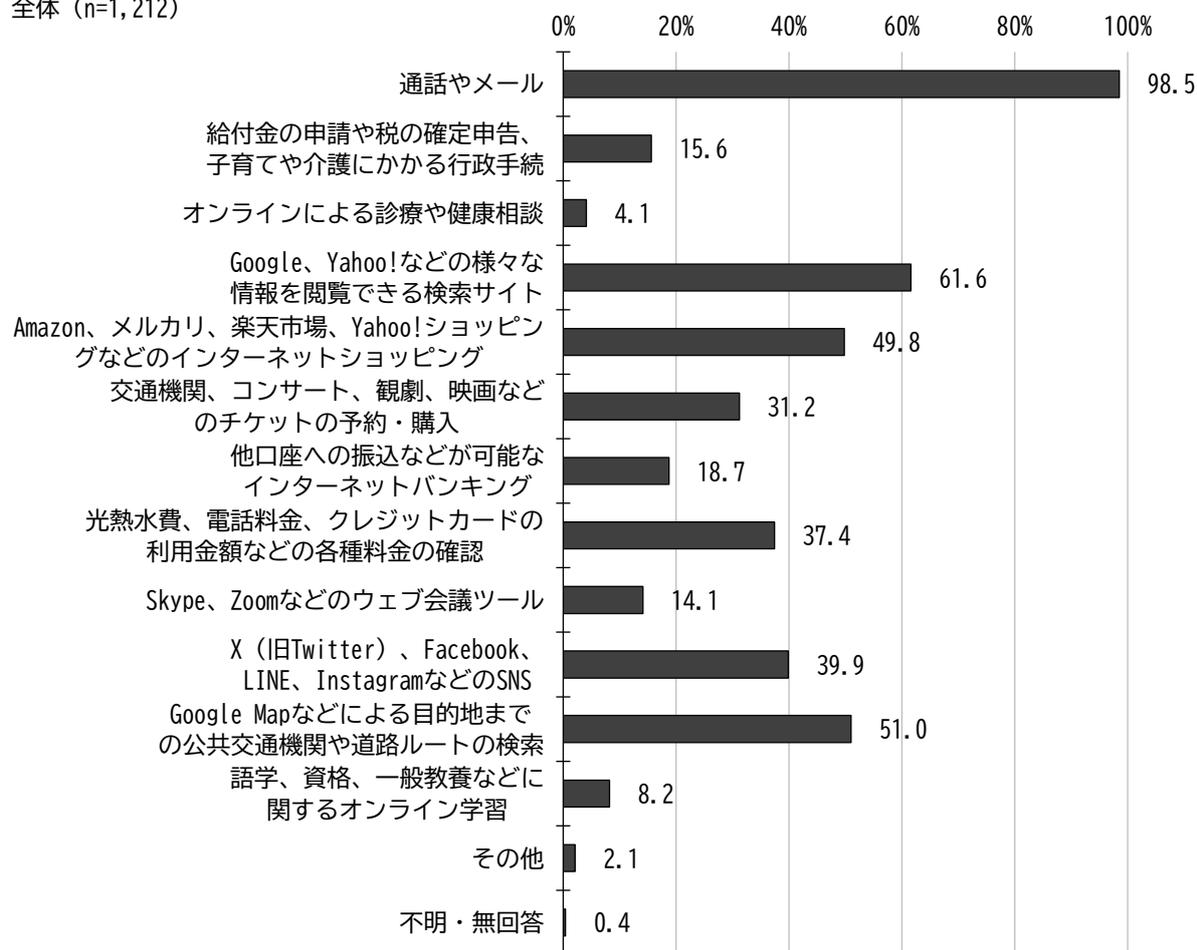
	合計	持っている	持っていない	不明・無回答
全体	1,549	78.2	16.5	5.2
10歳代	25	100.0	0.0	0.0
20歳代	60	95.0	3.3	1.7
30歳代	82	98.8	1.2	0.0
40歳代	154	97.4	1.3	1.3
50歳代	210	93.8	4.3	1.9
60歳代	270	87.8	10.0	2.2
70歳代	411	74.2	21.7	4.1
80歳以上	299	52.2	41.5	6.4

問 23 で「持っている」を選択の方のみ

問 23-1 あなたは、スマートフォンやタブレットを使って、どのようなサービスを利用していますか  
(該当するすべてに○)。

「通話やメール」が98.5%と最も高く、次いで「Google、Yahoo!などの様々な情報を閲覧できる検索サイト」が61.6%、「Google Map などによる目的地までの公共交通機関や道路ルート検索」が51.0%となっています。

全体 (n=1,212)



いずれの年代でも「通話やメール」が最も高くなっています。また、〔20 歳代〕では「交通機関、コンサート、観劇、映画などのチケットの予約・購入」が他の年代と比べて高く、〔80 歳以上〕では「Google、Yahoo!などの様々な情報を閲覧できる検索サイト」「Google Map などによる目的地までの公共交通機関や道路ルートの検索」が他の年代と比べて低くなっています。

	合計	通話やメール	給付金の申請 や税の確定申 告、子育てや 介護にかかる 行政手続	オンラインに よる診療や健 康相談	Google、 Yahoo!などの 様々な情報を 閲覧できる検 索サイト	Amazon、メル カリ、楽天市 場、Yahoo! ショッピング などのイン ターネット ショッピング	交通機関、コ ンサート、観 劇、映画など のチケットの 予約・購入	他口座への振 込などが可能 なインター ネットバンキ ング
全体	1,212	98.5	15.6	4.1	61.6	49.8	31.2	18.7
10歳代	25	96.0	12.0	4.0	80.0	56.0	48.0	16.0
20歳代	57	98.2	29.8	3.5	86.0	96.5	70.2	42.1
30歳代	81	100.0	27.2	8.6	86.4	81.5	59.3	38.3
40歳代	150	98.7	30.0	0.7	85.3	81.3	60.0	35.3
50歳代	197	99.0	23.4	8.6	82.2	72.1	43.1	26.4
60歳代	237	98.7	15.6	5.9	65.0	48.5	29.5	13.9
70歳代	305	98.7	4.6	1.6	41.6	22.6	8.5	7.9
80歳以上	156	97.4	3.2	1.9	23.7	13.5	4.5	3.8

	合計	光熱水費、電 話料金、クレ ジットカード の利用金額な どの各種料金 の確認	Skype、Zoom などのウェブ 会議ツール	X (旧 Twitter)、 Facebook、 LINE、 Instagramなど のSNS	Google Mapな どによる目的 地までの公共 交通機関や道 路ルートの検 索	語学、資格、 一般教養など に関するオン ライン学習	その他	不明・無回答
全体	1,212	37.4	14.1	39.9	51.0	8.2	2.1	0.4
10歳代	25	16.0	20.0	76.0	60.0	32.0	0.0	0.0
20歳代	57	64.9	21.1	82.5	78.9	22.8	1.8	0.0
30歳代	81	64.2	25.9	70.4	70.4	9.9	0.0	0.0
40歳代	150	58.0	31.3	70.0	77.3	16.7	2.0	0.0
50歳代	197	50.3	21.3	53.8	67.5	11.2	2.0	0.0
60歳代	237	36.3	11.4	31.6	51.9	6.3	2.1	0.4
70歳代	305	22.0	3.0	18.4	31.5	2.3	1.3	0.7
80歳以上	156	13.5	5.1	12.2	21.2	0.6	3.8	1.3

館山市が、「持続可能なまち」として市民の皆さまに愛されるために、あなたが日頃から考えているご要望やご意見、地域活性化のアイデアなどがありましたら、ご記入をお願いいたします。  
ご記入いただいた内容は、計画策定や今後の市政運営の参考とさせていただきます。

◆あなたの市に対するご要望・ご意見…119ページ～

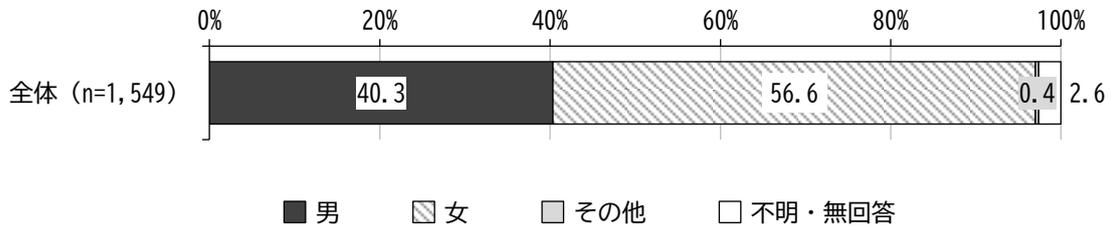
◆あなたが考える地域活性化のアイデア…123ページ～

◆あなたは、10年後の館山市が、どのようなまちになってほしいと思いますか。…127ページ～

## 7 あなた自身について

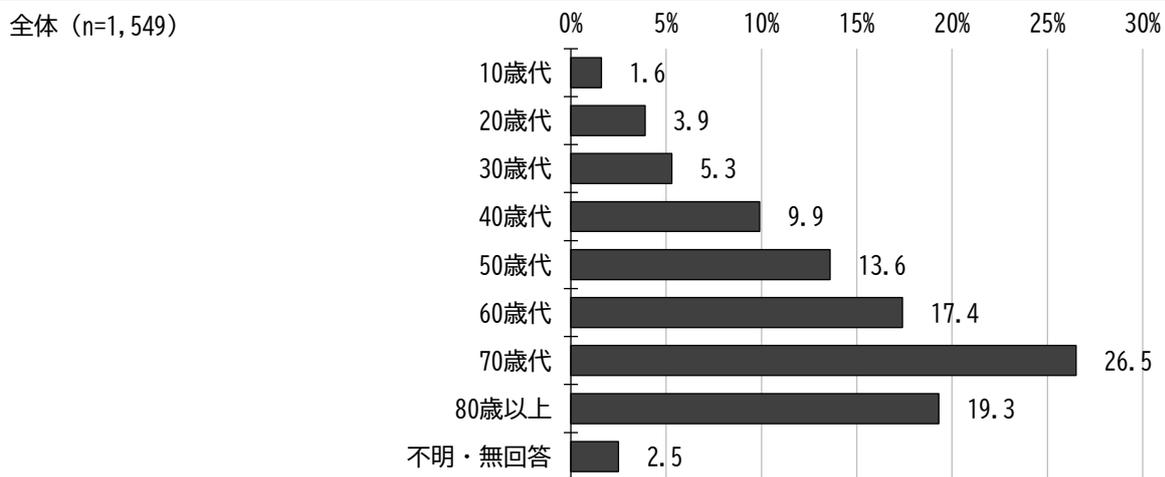
### ① 性別(○は1つ)

「女」が56.6%と最も高く、次いで「男」が40.3%、「その他」が0.4%となっています。



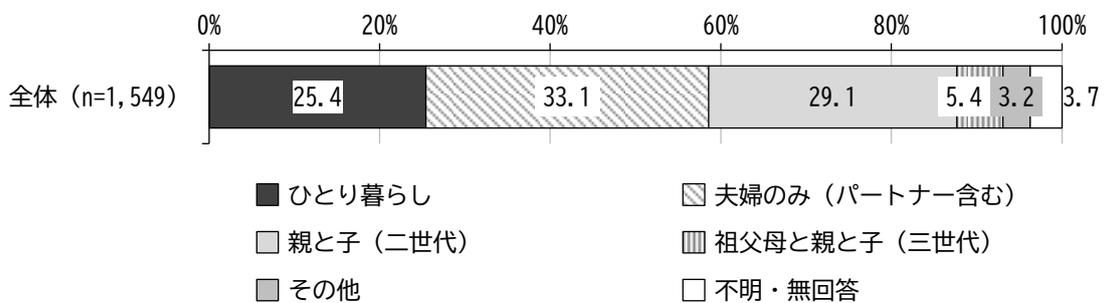
### ② 年齢(○は1つ)

「70歳代」が26.5%と最も高く、次いで「80歳以上」が19.3%、「60歳代」が17.4%となっています。



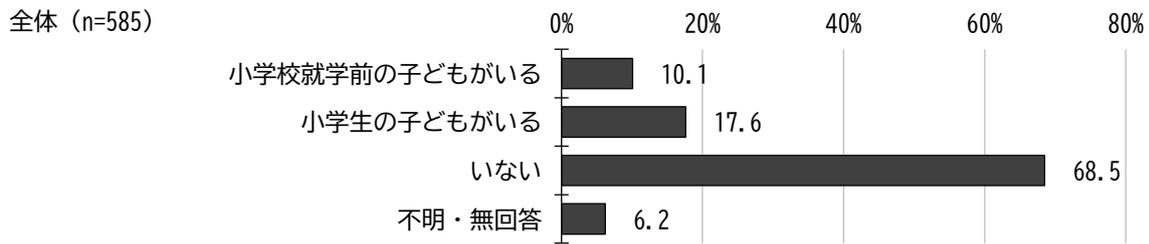
### ③ 家族構成(○は1つ)

「夫婦のみ(パートナー含む)」が33.1%と最も高く、次いで「親と子(二世代)」が29.1%、「ひとり暮らし」が25.4%となっています。



③—1 同居するご家族に小学生以下のお子さんはいますか(該当するすべてに○)

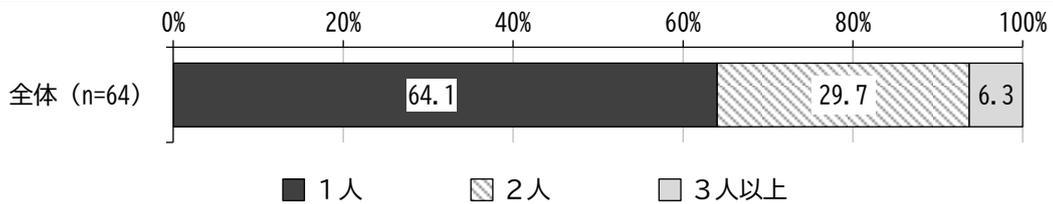
「いない」が 68.5%と最も高く、次いで「小学生の子どもがいる」が 17.6%、「小学校就学前の子どもがいる」が 10.1%となっています。



③—1で「小学校就学前の子どもがいる」を選択の方のみ

小学校就学前の子どもの人数

「1人」が 64.1%と最も高く、次いで「2人」が 29.7%、「3人以上」が 6.3%となっています。

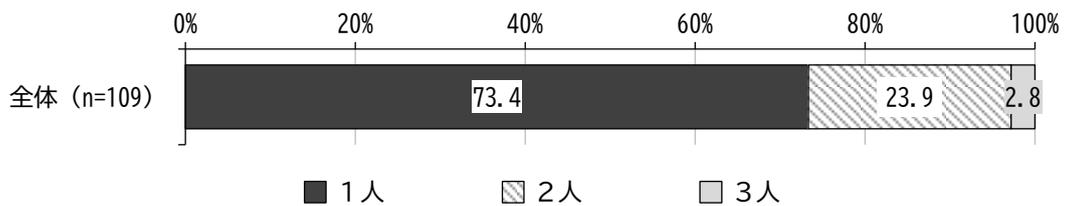


※「不明・無回答」を除いて集計している。

③—1で「小学生の子どもがいる」を選択の方のみ

小学生の子どもの人数

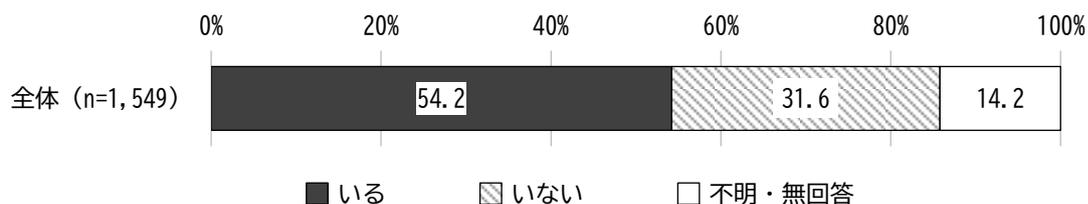
「1人」が 73.4%と最も高く、次いで「2人」が 23.9%、「3人」が 2.8%となっています。



※「不明・無回答」を除いて集計している。

③—2 65歳以上の方(ご本人を含む)はいますか(○は1つ)

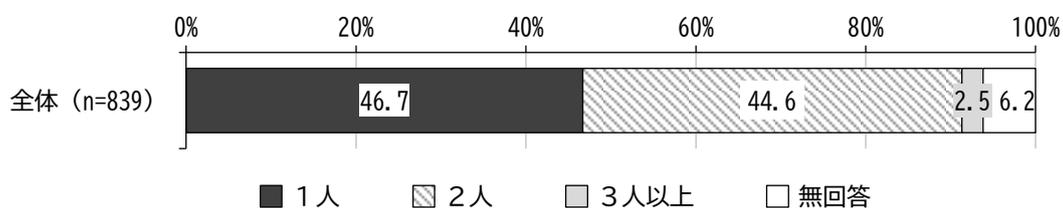
「いる」が54.2%、「いない」が31.6%となっています。



③—2で「いる」を選択の方のみ

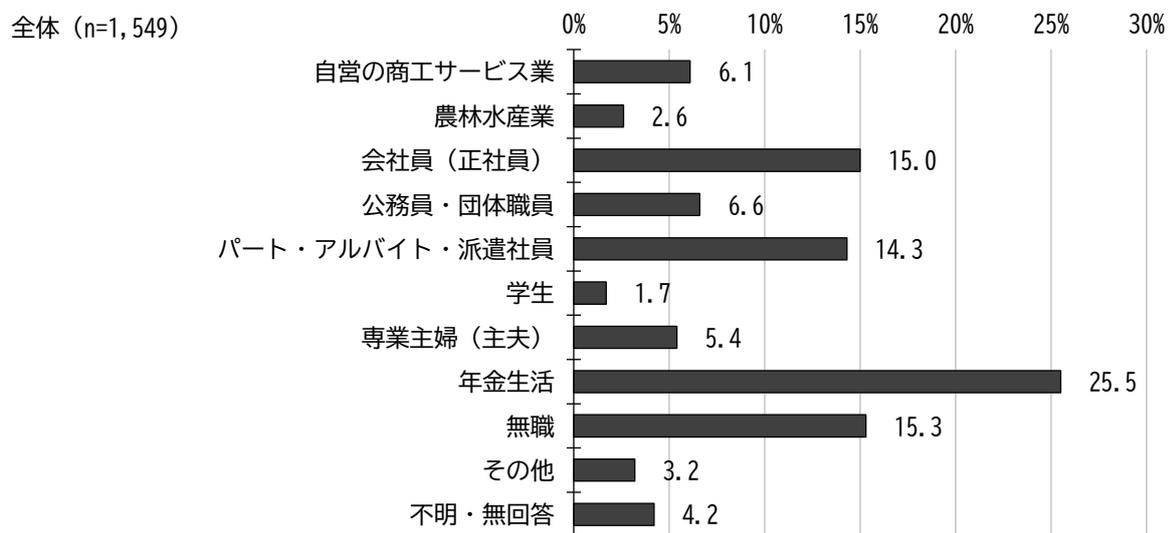
65歳以上の方の人数

「1人」が46.7%と最も高く、次いで「2人」が44.6%、「3人以上」が2.5%となっています。



④ 職業(○は1つ)

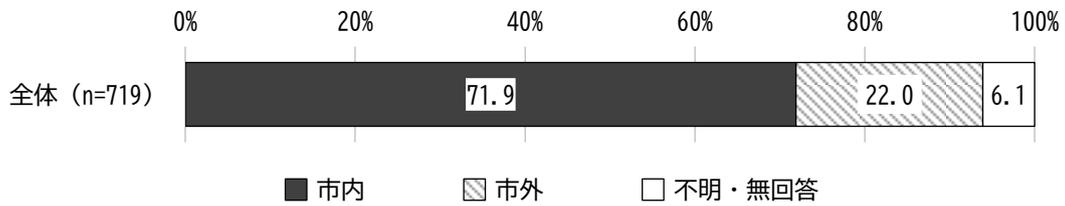
「年金生活」が25.5%と最も高く、次いで「無職」が15.3%、「会社員(正社員)」が15.0%となっています。



④で「自営の商工サービス業」～「学生」(通勤・通学されている)を選択の方のみ

④—1 通学・通勤先(○は1つ)

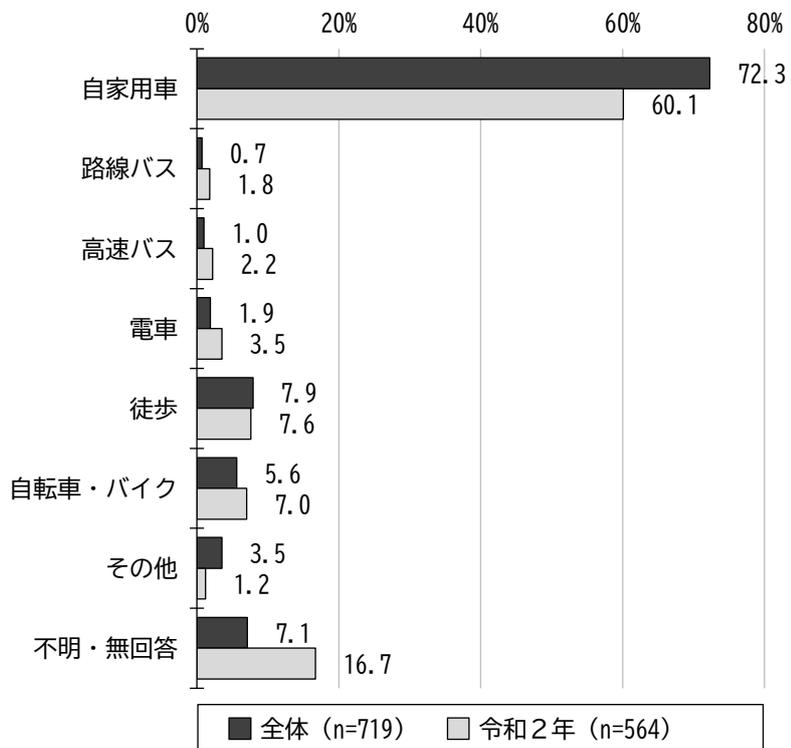
「市内」が71.9%、「市外」が22.0%となっています。



④で「自営の商工サービス業」～「学生」(通勤・通学されている)を選択の方のみ

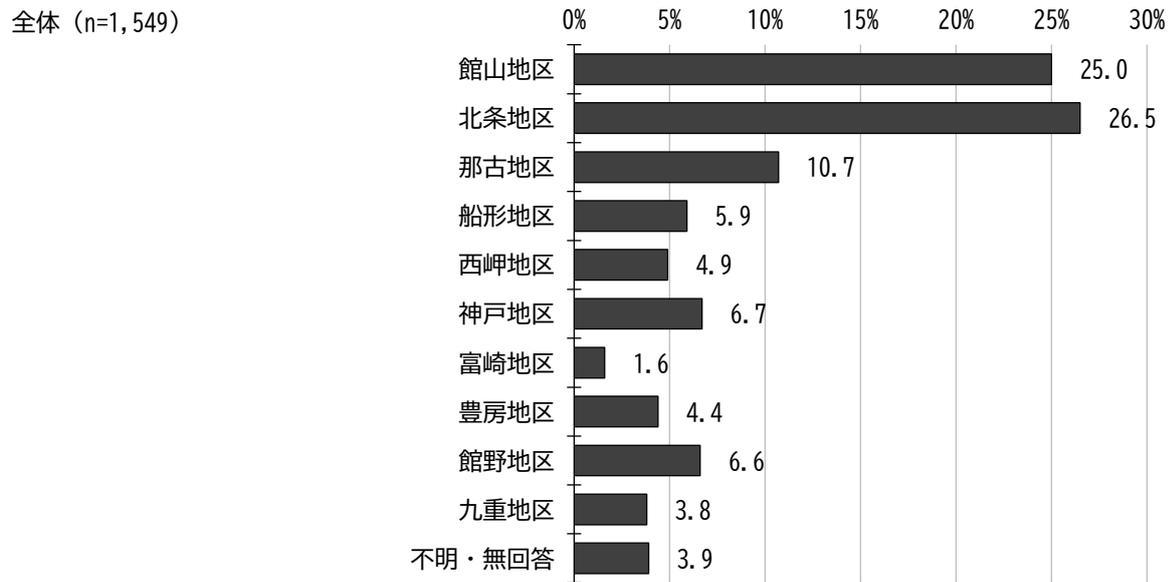
④—2 通学・通勤先への主な交通手段(○は1つ)

- 「自家用車」が72.3%と最も高く、次いで「徒歩」が7.9%、「自転車・バイク」が5.6%となっています。
- 令和2年と比較すると、「自家用車」が10ポイント以上増加しています。



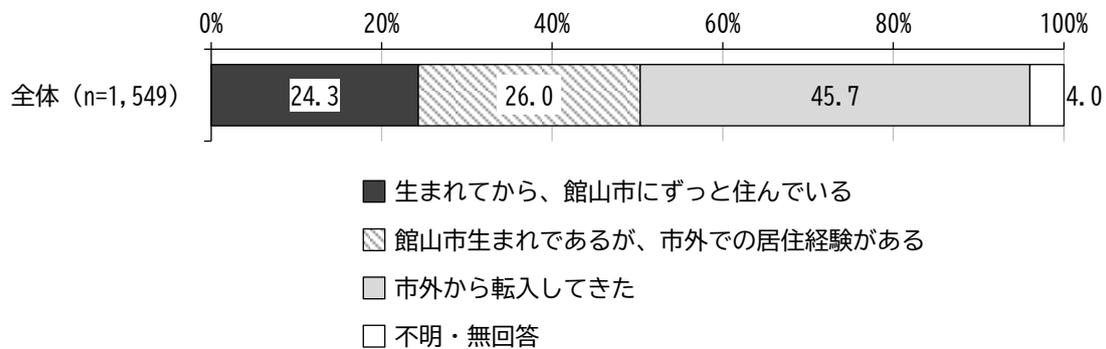
⑤ 居住地区(○は1つ)

「北条地区」が 26.5%と最も高く、次いで「館山地区」が 25.0%、「那古地区」が 10.7%となっています。



⑥ 居住状況(○は1つ)

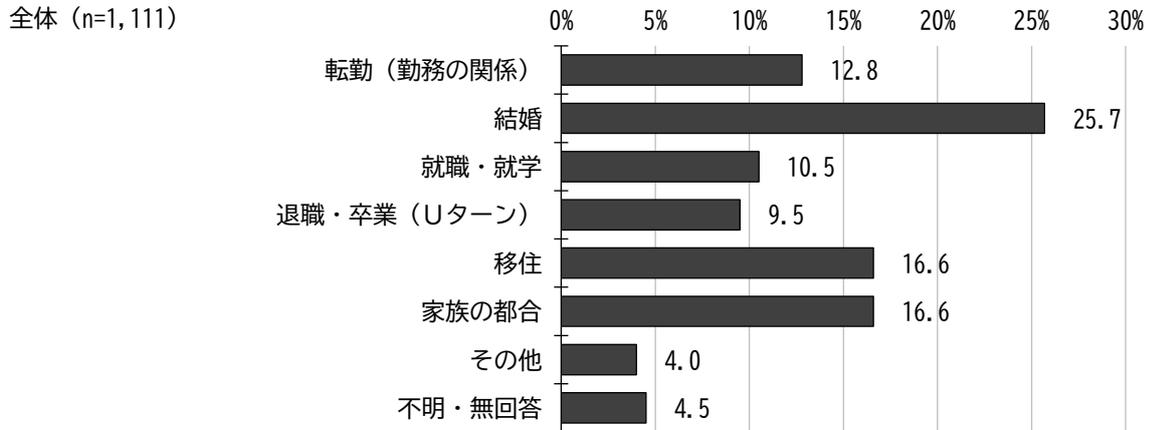
「市外から転入してきた」が 45.7%と最も高く、次いで「館山市生まれであるが、市外での居住経験がある」が 26.0%、「生まれてから、館山市にずっと住んでいる」が 24.3%となっています。



⑥で「館山市生まれであるが、市外での居住経験がある」「市外から転入してきた」を選択の方のみ

⑥—1 転入された主な理由(○は1つ)

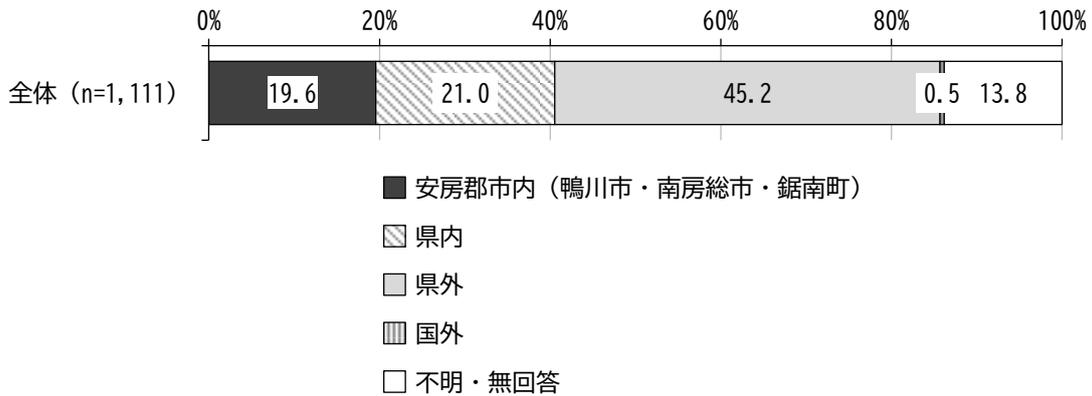
「結婚」が25.7%と最も高く、次いで「移住」「家族の都合」が16.6%となっています。



⑥で「館山市生まれであるが、市外での居住経験がある」「市外から転入してきた」を選択の方のみ

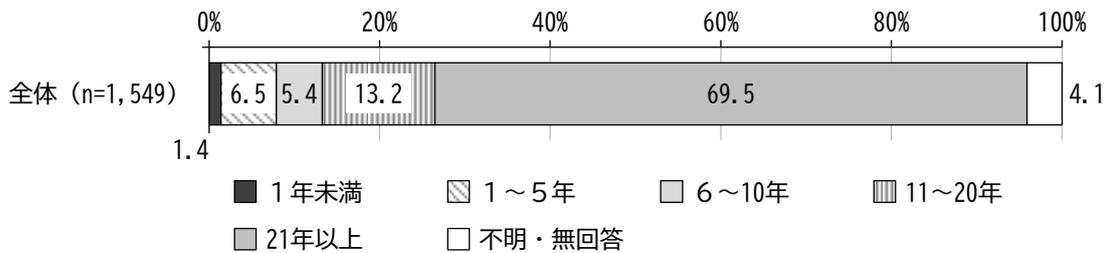
⑥—2 転入前に住んでいた地域(○は1つ)

「県外」が45.2%と最も高く、次いで「県内」が21.0%、「安房郡市内(鴨川市・南房総市・鋸南町)」が19.6%となっています。



⑦ 館山市での通算居住年数(○は1つ)

「21年以上」が69.5%と最も高く、次いで「11~20年」が13.2%、「1~5年」が6.5%となっています。



館山市が、「持続可能なまち」として市民の皆さまに愛されるために、あなたが日頃から考えているご要望やご意見、地域活性化のアイデアなどがありましたら、ご記入をお願いいたします。(自由記述)

※重複回答含む

◆市に対するご要望・ご意見

1. 産業について(103 件)

若者が働きたいと思う会社が増えること。
就職先の充実・賃金向上。
館山に移住して、40 年になるのですが、移住して来た時よりも人口がすごく少なくなりました。その時とあまり変わらないと思うのが、市の活性化がないという事だと思います。商店街もあまりにぎやかではなく、やめる店が多くさびしい限りです。
若者の就労先の拡充及び子育て支援(人口を増やす努力)
館山市の PR を(発信)積極的にやる必要があると思う。観光地(城山、海、花、他にもあると思います)各種コンクール(内容は検討していく)
企業誘致が最優先だと考える。子供が東京の大学を卒業しても、こちらで就職する場所がない。
企業の誘致を積極的にして頂き若者の働く場を広げてもらいたい。

など

2. 観光について(59 件)

夏の海でマナーの悪い方が多い様に感じます。駐車場を有料にする事はできないのでしょうか？夏だけ有料など、もっと多くの方が海を利用できるのでは？
南総里見祭りの復活。
館山市が発展する唯一の方法は観光に力を入れ「人」を外部から呼び込む事と思います。その為道路草刈、駐車場の整備、フラワーラインの言葉通り草花手入れ自転道の整備等車で来る観光客の利便に力を入れてほしい。(日本の道路 100 選の名前に恥ずかしい！)
ふるさと納税の税収を増やす。返礼品は体験イベント(海に関するものなど)や魅力ある返礼品(特産品)
何にもない館山市ではなく、たとえば、鴨川シーワールドの様な施設の誘地、自然だけでなく、大学の誘地などして活性を図ってほしいです。沖ノ島と城山だけではダメだと思います。
里見八犬伝という宝がある。真実にしろ物語にしろ、図太く大々的に宣伝すべき。航空基地の歴史も宣伝すべき。昔より東京湾の入口として大事な役割を担ってきた。
里見氏・祭りについてももっと子供達、特に小学生達に教えてあげてほしい。
イベントをもう少し増やして欲しい。

など

3. 健康・医療・福祉について(69 件)

带状疱疹ワクチンを市で助成してほしい。
館山市にある総合病院の充実を図ってほしい。(夜間、休日等)救急医療体制の確保。
医療の充実(特に小児科が必要だと思います)
年金だけでは生活できません。どうしたらよいのでしょうか。
生命の維持健康の持続「生きる力を育てる」「主体的に生きる」人の育成。
老人のための労働を増やしてほしい。もっと高齢者の為に考えてほしい。

シニアでもまだまだ元気です。生き生きと活動できる、働ける場所が欲しいです。
障害者の通所、入所施設の拡充を切に願います。館山で働くには土日の出勤が必須です。土日にも預けられる施設を早急にお願ひしたいです。将来を考えると入所施設も少なくとも不安です。
障害者、高齢者がいつでも頼れるところがあれば、当事者もみている人も心のゆとりをもてるかなと思って いる。障害者でも、周りを気にせず行ける病院等の公共の場があれば気がつかれない。買い物時、預かり サービスがほしい。

など

#### 4. 子育て・教育について(86件)

子供達が安心してくらせる環境。子供にやさしいまちづくり。
若者が市にとどまれない訳を真面目に考えるべきで、就きたいと思う仕事がない。
結婚、出産、移住者等によりメリットのある姿勢であれば…もっと子育てのしやすい街に。
こども食堂をつくってほしい。
学習塾に通えない子どものために、無料で勉強を教えてもらえる場所を提供してほしい。
若者が移住したくなる街。教育面充実して欲しい。
子育て世帯の習い事にお金がかかるので、南房総市のように補助があると嬉しいです。
若いカップルの結婚の支援、子育て支援等税金の使い方をよく考えて。
働きながら子供を育てやすいように学童や、預かり保育などの時間枠を広げて欲しい。
共働きが多いので、子育てしやすい環境やサポートが充実してほしい。(助成金含む)

など

#### 5. 道路・交通に関すること(137件)

道路の整備、枝や竹が交通の妨げになっている場所への早期着手希望。
中央線や白線が薄い道路が多い。
歩道の充実と道路幅の拡大。
道路の美観も大事なので定期的に草刈を行ってほしい。
道路側の雑草が気になります。
館山市の交通手段をもっと充実させて欲しい。
高齢者が1人でも買い物や通院が出来る様に、コミュニティバスの便数をもっと増やして欲しい。
JR 特急電車の復活を願います。
バス停が近くになく、どこに行くにもタクシーを使用するしかない生活が不便。
船形バイパスはいつごろできるのですか。建設から何十年たっています。
免許返納、高齢になった時市街地外れ(山間部)の人の交通手段が不安。(病院、買い物他)検討をしてほ しい。
運転免許証返納者が買い物、病院等に通えるようにバス等の運転経路の見直しをお願いしたい。

など

#### 6. 施設整備について(74件)

必要のない建物やインフラ等に資金を使わず、必要な物に資金を使い、それが持続し続けるには費用がど れほどかかるのかを考えてから建物インフラを整備してほしい。
図書館を充実させて、自分で勉強できる環境作り。
館山市に残っている古い歴史のある建物残してほしい。

インフラの更新。
子供の安心、安全な遊び場がほしい(市外の人も利用可)元気な広場以外で。
今年で館山市役所はできてから 64 年たっています。新しい市役所はいつごろできるのですか。
子供があそぶ公園や施設を増やしてほしい。外であそべる場所が少ない。
北条地区、館山地区にばかり、主要施設があり、他地区の人は不便である。
屋内の遊戯施設があるとよい(天候に関係なくショッピングや運動等が出来る)。

など

#### 7. 環境・自然・景観について(42 件)

自然環境の持続、プラスチックゴミの収集を週 2 回にふやして欲しい。
獣害の予防策、撃退、力を入れてほしい。
フラワーラインの花、菜の花以外の花がつまらなすぎ、もう少し考えて欲しいです。
海・山・川 館山市の良き自然を後世に残したい。
海岸(北条・那古)の水上バイクが危険。
浄化槽の(共同)設置を要望します。
海岸、花壇の整備。ごみが散乱し、放置されている。
駅のトイレがあまりきれいではない。国道脇の草が伸びていて、車が走りづらい。害獣が増えすぎている。
自然を大切にしたい街づくり。

など

#### 8. 防災・防犯・交通安全について(44 件)

防災館山での放送がぜんぜん聞こえませんが、何か良い方法はありませんか？
市役所庁舎に災害耐性があるとは考えていません。庁舎は指揮所です、状況によっては避難場所です。頑丈な庁舎の建設を要望します。
津波に対する対策は行っているか不安。
津波の発生時、逃げる防災避難タワーを設置してほしい。
大きな災害が増加していたり、独居の高齢者が増加しているため、西岬の救急車や消防車がなくなったのがすごくショックでした。
館山市は住み易く災害が少ない市だと思いますので、災害があった時に助け合いたい
駅前でも夜になると暗いため、明るくすべきだと思う。防災だけではなく、不審者情報も LINE で情報共有してほしい。
城山公園を指定緊急避難場所にするのであれば、山頂から東へ出る細い道を、舗装や草刈りなど定期的にしてほしい。

など

#### 9. 地域コミュニティについて(20 件)

若者と高齢者の交流機会を増やして欲しい。
館山市は他の市と比べて地域への色々な活動が少なすぎる。施設を建てるだけでなく、地域でのイベント等色々としてほしい。
小さな地区は、ますます限界集落化してゆくの維持管理していけない。行政サイドで今後の方向を指して

<p>いただけたら！</p>
<p>文化ホールの催し物を増やしてほしい。</p>
<p>お祭りを市外の方にも広げる手助けを。お祭りの少ない地域から子供達を招くなど、他地域との親交を。市が活性化の旗振りしてほしい。</p>
<p>限られた人材・財源の中、幅広に市政を運営されているなどいつも思います。自身も転勤による移住者ですが、近隣には同じような方もいれば、長く住まわれている方もいて、特に祭礼の時は意識の差が顕著に出ると感じています。移住者にのみ地域に歩み寄る姿勢を求められているように感じることがあります。一方で、地域コミュニティへの参加が必要なのではと、令和元年房総半島台風を機に思うようになりました。地域への関わり方を自身でも模索していきたいと思います。</p>
<p>お祭りに力を入れている様だが、市民全員が祭り好きとは思わないで欲しい。自治会にお願い事をしたが、祭りを優先されて用件を後回しにされて困った事がある。</p>

など

#### 10. 行政サービス・その他(164件)

<p>税金を有効に使う。無駄を省く住みよい街にしてほしい。</p>
<p>今後は人口を増やす事に力を入れていかなければ、良いまちづくりに繋げていく事は難しいのではと感じました。</p>
<p>物価が高い。住民税が高すぎる。</p>
<p>仕事でも館山市役所の方に大変お世話になっていますが、市役所内の部署間での連携がとれていないと感じることが多々あります。</p>
<p>「持続可能なまち」づくりのためのたゆまぬ努力。先進地域からの学び。ふるさとの良さを実感できる教育の充実等。</p>
<p>若い方の働き場所を多くして若い方が定住して下さる様・安心して・結婚・子育てができるような市として真剣に考えてください。</p>
<p>市役所業務の拡張とオンライン化の充実。手続きの時間制限の拡張あるいはオンライン化。</p>
<p>中小企業や子育て世帯に対する支援が他地区より少ないと感じる。</p>

など

◆あなたが考える地域活性化のアイデア

1. 産業・雇用について(124件)

休耕田を借り上げて、法人化による大規模農業会社を作る。
市内にリモートワークができる住宅を用意して若い人を呼び込みリモートワークシステム街をつくる。
若者が安心して働ける大手企業の誘致。
有機農業の推進、農業体験の推進、地域の森の散さく路整備、ビーチクリーン。
野菜・海産物・果物等地元の食文化を進め、館山独自のブランド品を造り上げる。
地域産業をもっと育成できるとよいと思います。そのために何ができるか、様々な人から意見を聞き、議論を深め、方向性を探っていけたらよいと思います。例えば耕作放棄地の利用、農業の育成など。
半導体の新たな開発発見による、新たな事業への取り組みと、精密機械加工の関連事業の取り組み。
可能であるなら、外部企業や大学を誘致する。館山出身の著名人の力を借りる。
チェーン店を増やして欲しい、ファミリーレストランやドラッグストアの種類が少なく、木更津辺りまで出かけないと希望の店にいけないことが多い。

など

2. 観光・プロモーションについて(122件)

渚の駅の充実(水族館及び駐車場)
ユーチューブやニコニコ動画で館山市をアピールする。
海、自然、食をもっと発信(SNS、メディア)
もっとイベントなどで観光客を呼び込めたらいいなと思います。
ゲーム、アニメのサブカルチャーをもっと使っていく。里見八犬伝のゲームやアニメを使ってアピールしていくべき。
館山駅とその周辺がきれいではないので、電車で来た人もちょっとイメージが違うと感じると思います。駅をまずきれいに(臭いもあります)して欲しいです。鏡ヶ浦通りがもう少し発展してほしいです。自然・海を楽しめつつ、都会的な映えスポットも観光には必要と思います。
若者に人気なアーティストのライブなどをひらいてほしい。海産物フェスとかの食べ物のフェスとか行きたいです。
鏡ヶ浦の夕日が有名ですが、又、沖ノ島の富士山もきれいです。館山市の他の場所でも富士山がきれいにみえる場所、夕日がきれいに見える場所が多々あるので、それを観光に売りに出したらいいと思います。
海に囲まれた「たてやま」は海釣りの宝庫。特に休日などは海岸線のいたるところで家族連れなどの釣り客が見受けられます。そこで、漁協組合等と共に「釣り桟橋」の様な施設について話し合ってみたら如何でしょうか。
観光客に対してどんな名所があるのかをリストアップして、その場所を巡れるような交通を整える。
北条海岸の美化。家族連れだけでなく若い世代が観光にきて楽しいと思えるような自然のアクティビティスポット。
ふるさと納税の特産品、海産物を増やしていくことで税金以上の収入をあげることができる。
観光においては、宿泊をした方が楽しめるイベントの開催。
フェスやマリンスポーツの大会などのイベントの充実。

など

### 3. 移住・定住について(59 件)

他県から遊びに来たい移住したいまちづくり。古民家を市で買って、移住する人に安く貸す・売る等、大人も子供も楽しめるレジャー施設を作ってほしい。
富崎は空き地が多いので移住を促進してもらいたい。
移住者を増やすよりも、U ターンする若者を増やす対策をとったほうがよい。
移住者が、まとまって住める様な広い土地の造成。そこでひとつの街づくりをする。
空き家を上手く利用し、他県の人移住しやすくする。
空き家も増えているのか？そういったものをリノベーションして、活用する。

など

### 4. 健康・医療・福祉について(34 件)

館山を活性化・元気で明るい街にするには、地球温暖化の時代のため室内で快適に子供から、高齢者まで運動ができ、身体を鍛えるスポーツジムの様な、施設で安価で市民が自由に利用できる健康な身体作りの場としての施設を作ってほしいです。
道の駅などでシニアや子供の体力づくりなどが出来る所を作って欲しい。
スポーツやレクリエーション活動をしてコミュニケーションの場を作る。
不登校と独身が住みやすいまちづくり。

など

### 5. 子育て・教育・文化について(51 件)

保育料の減額、室内で遊べる(子供)施設。
オーガニック給食、地産地消をして、成長期の子ども達の体身づくりを支援。
子供達(親子連れ)が遊べる施設が欲しい。
出産・子育て推進特別地区(出産、子育てインフラを整備)
子育てしながらでも働きやすい就業環境作り。育児休暇の取りやすい就業環境の徹底など、子育てをしながらでも働きやすい、生活しやすい館山にしてほしい。
若い方達がチャレンジ出来る機会が増え、ささえていける市であればいいと思っています。小中高校生の方達が住み良く、楽しめる市になってもらいたいので、意見など聞いてあげて欲しいです。
自分の住む地域の歴史・文化をもっと知る会のようなものを作っていく。
伝統的文化・行事の催行(維持)→人が動く・地域が動く→周囲も動く→活性化の輪が広がり、つながる。

など

### 6. 施設整備について(46 件)

娯楽施設の導入
とにかく大学や水族館など施設を作り、人を取り込んだ方が良くと思う。
レジャー施設、アスレチック施設、企業誘致
複合施設の誘致(バイパス通りや海岸通り)
館山駅周辺は空地だったり閉店が多いなど活気がありません。例えば集客施設(若い人が出店する小規模な店)を整備してはどうですか(人口減で鉄道の利用者が少なくなり廃線にならないか心配になります)
商店街の駐車場の確保。火曜日や朝市、夕方市など開催。戸越銀座や十条の様な食べ歩きが出来る街
観光都市を目指すなら宿泊施設、定住者を求めるなら商業施設を増やすこと
電動車椅子が安心して動ける道路の整備。

周りが海で良い環境です。海で泳ぐのは無理と思いますが、海周辺で(海岸通りはとてもステキ)歩きたくなるような通りにしたらどうか。

など

#### 7. 道路・交通について(36件)

グリーンファーム館山経由、鴨川への道の整備。

巡回バスの本数が多い事。駅からのアクセスを良くする。

バス停には屋根とイスを設けると安心します。

循環バスを市内全域に配備してほしい。

自転車のマナー向上のため、教育の強化。

駅に駐車場を設けて安価に利用できるようにする。

スマホに慣れない高齢者のためにスマホの基本操作やライドシェアの登録方法などの説明会を開催する。

ヨットハーバーの施設を作る。

など

#### 8. 環境・景観について(38件)

鏡ヶ浦クリーン作戦はすごく良いアイデアだと思うので、継続してほしいです。

山の杉林の材木、雑木のパルプ、紙の材料、肥料などに利用できないか。

ゴミのボランティアを活性化させる。イベントをもっと広める。

ジビエセンターをもっと活用すべき。買いやすさなど、宣伝、持ち込み。

海岸が汚れたらみんなできれいに！！行政だけでなく市民でやれば、もっときれいな館山に！！

美化活動などに参加することでポイ活ができる。

ゴミ処理場の不用品をフリマサイトで出品。

バイパスの雑草の生えているところに花壇を整備し、市民参加の植栽コンクールなどを行ってみては。

など

#### 9. 防災・防犯について(7件)

災害の時に、たくさんの人達が入れるような商業施設等がいくつかあるといいですね。

今夏は市内に何箇所か避難所を指定していたが、今後も公的な所だけでなく民間にも協力をさせて、多くの場所を設けていただきたい。

など

#### 10. 地域コミュニティについて(43件)

田舎は、とくに閉鎖的な所が多い。若い人達にはむかぬと思う。地域コミュニティへの参加、継続、継承。

町内会、地区コミュニティの活動へ今までより多くの人に関われるように働きかける。参加可能な体制、条件の整備、広報で他地区の活動状況の紹介することで互いに高め合う意識を育てていく。

若者と高齢者を対象にしたレクなどの企画。(誰でも出来そうなかんたん遊び)

各地区の人たちがいろいろな地域の活動に協力していける若い人達を積極的に巻き込んでいける取組が必要です。それには各地区でその核となるリーダーを多数育てていくことが大切だと考えます。

人と人のつながりを大切にし、お互いに助け合うこと！お祭り等の古くからの行事を大切にし、協力する。進んで行事に参加する！都会は出かければ良い！

若い世代が地域活性の中心になって、古い人を巻き込んでいくような形を各地区に行ってもらおう。

せっかくお祭りなどが盛んな街なので、そういう行事に移住者も参加しやすいような取り組みをしてほしいです。

など

#### 11. 行政サービス・その他(51件)

館山市の公式アプリを作る。

若者の意見を求める方法が良い。

市民一人ひとりが“個人の考えが地域をつくる”という意識を持つ。

デジタル、AIを利用して人手不足を補ってもらいたい。

何でもポイント制にしたら良いと思います(活動等に参加した事に対して)

個人事業主の方など、市の将来に対して熱い想いやアイデアを持っている方がいるので、うまく吸い上げることができたら役立てられるのでは、と思いました。

地域活性化で効果をあげている事例の研修。

他の自治体の地域活性アイデアの失敗例を集め、分析する。失敗例は成功例より再現性が高く、危険。

など

◆あなたは、10年後の館山市が、どのようなまちになってほしいと思いますか。

### 1. 活気のあるまち(137件)

活気のある若者が多い街。
子供達が元気で通学し、家庭円満で親、子、孫が楽しく過ごしていける様な街になってほしいと思います。
若い人が夢や希望を持って暮らせる街。
若い移住者が多い町。
館山市は人口減で、特に若者が市外へと流出している。原因は良き働き場所がないからである。若者が働ける企業の誘致、子育てのための病院(特に夜間における小児科)の充実、親が安心して働ける幼保園等の拡大。まちに子供の元気な声がひびく館山市になってほしい。「子は国(町、地域)の宝」。
人口10万人都市
現在は、人口が減り続けていますが、地元に残って頂ける施策(労働環境の改善等)を考えて、地元に残ってもらい、活気のある館山市になってほしいと思います。
子供が公園で遊んでいる。おじいちゃんおばあちゃんがそれを見ている。
企業・学校が誘致され、地元企業も横のつながりが出来、まちがうるおい、人口が今よりも増え、「Uターンしたいまち」、「住んでも良いと思えるまち」と言われる街にして欲しい。

など

### 2. 生活しやすいまち(115件)

電車等の交通機関の充実したまちにしてもらいたいです。
免許証を返納しても、買い物や通院に支障がないように循環バスの充実。安心して返納出来るまち。
生活しやすいまちづくりが大切だと思います。通勤通学、買い物、通院など、家族に気がねして頼むのではなく、バスなどが使いやすいようになると良いです。
自家用車が無くても、いろいろな所に、行来々出来る様になると良いです。
買物サービスの充実、移動手段の多様化。
都市部からのアクセスも良く、自然環境に恵まれた立地を生かして“遊びに来る場所”ではなく“住みたいと思う場所”になっていけばいいと思います。
みんなが館山市を誇りに、また愛着がすごくあるずっと住みたい、また住んでみたいと思えるまちになってほしいなと思います。
自動運転車両又はライドシェアを導入して、皆が積極的に行動を広げられるまち。

など

### 3. 産業・雇用が発展したまち(95件)

企業を誘致して若者が元気に暮らせる街作りが必要です。
若い人達が仕事に悩む事がないように、仕事が出来て若い人達が館山に残ってくれたらいいと思う。
人口数が維持出来ていて、Uターン数もある程度いる。商業関係も観光客も減少せず続けてほしいです。子育て、福祉、医療についても安心出来ている環境。
農家の後継者が育って、漁業も盛んなまち。
商店街が元気になっているといい。
若い世代の移住希望者が増える(特に農業、漁業などに携わる人が増える)。食料自給率の高い市として全国的に有名になる(館山ブランドの米、野菜、海産物)

企業誘致で、地元就職の若者、リターンが増えていることを祈ります。

など

#### 4. 健康・福祉が充実したまち(88 件)

0歳から120歳までが安心してくらせるまち。

自然を大事に、自分らしく終の住処として全国から高齢者が移住し、若者と支えあうまち。

老後も安心して暮らせるまちであってほしいと思います。

全世代の人たちが健康で充実した日々が送れるまちになって欲しいと願います。日本一良いまちになって欲しいです。

子供から老人まで健康に暮せる街。

病院や施設が逼迫していないと良いと思う。

救急の時、小児科の先生がいなくて鴨川まで連れていかなくてよくなるように小児科を充実してほしい。

幅広い年代の方が安心して暮らせるまち。

花と緑豊かな環境に囲まれ、全世代の市民が楽しく教養を高め、健康増進に意欲的なまちになってほしい。

など

#### 5. 安心・安全に暮らせるまち(88 件)

車がなくても過ごせる市。救急に行っても6時間～7時間待ちのない病院になってほしい。

災害に強いまち、津波の危険度が高いので。

災害に強いまちづくり、館山駅周辺の活性化、現状の人口を維持し、祭り、イベント等、継続出来る様、願いたいと思います。

自然豊かなくらし易く災害時にも助け合いが出来る市になっていると良いです。

世界中で発生している異常現象による災害、特に館山市は夏季に多発する台風対策(河川等の氾濫対策)、山間部の土砂崩壊対策、送電網の危険箇所の迂回ルートの敷設等、災害に強いまちになってほしいと思います。

など

#### 6. 子育てがしやすい・子どもが多いまち(80 件)

子どもが多く、公園やイベントなどが多いまちになってほしい

若い人が住みやすい、職場のある、子育てのしやすいまちづくりを！

居住環境の整った、利便性の高いまち。子供の声が聞こえる館山市

若い世代の人口が増え、少子化がない10年後を望んでいます。

子供の声があちらこちらで聞ける市になって欲しいです。バスも増え、子供から高齢者がワイワイ乗れる明るい市だといいです。

素敵な自然はそのまま、子どもが増えて賑やかなまちになって欲しいです

すべての世代が交流しながら安心して生活できる、子育てしやすい地域になって欲しい

など

#### 7. 自然豊かなまち(53 件)

美しい海、里山、自然豊かな環境を持続し、住みやすいまちになって欲しいと思います。

海岸道路が整備されていて(草など)観光客が“キレイなまちで、キレイな海だ”と思ってもらえるようなまちになって欲しいと思います。

人口が減り、人のつながりが薄くなる中でこのすばらしい自然環境を大切に、後世に引き継ぎ、そして、それぞれ地域に住む人たちがお互いを支え合い、おもいやりの心をもって日々を過ごせるような「まち」であってほしいと願います。

今のように釣りや森林のある公園がある状態が維持されて、市外からも自然を求めて訪れる人のいるまちであってほしいと思います。

など

## 8. 観光のまち(44件)

海つりがいつまでも出来る様をお願いしたい。海がよりキレイになっている様に。

観光客が多く来てほしいまちづくり。

住む人も、観光客もいやされるまち。

観光客が来なくなる魅力あふれる館山になって欲しい。

人口が減っているのはまちがいないが、観光地として成り立っている館山でいてほしい。自然は変わらず、でも新しいものを取り入れつつ利便性がある幅広い年齢層が楽しく過ごせる市であってほしい。

県内外から気軽に来て、海の幸を堪能し、子供を安全に遊ばせられる広場があり、買い物を楽しみ、また来たいと思われるまちになってほしい。10年後は駅前も整備され、きれいな館山になっていますように。

里見氏など歴史的価値を保護しつつ、新しいこと(現状でいえばプロジェクションマッピングなどのデジタル関連)への積極的な取り組みが融合する明るいまち。

など

## 9. 協働のまち(32件)

少子化は避けられないので、周辺自治体を取り込んで合理的な行政運営ができる市。

適切に税金を地域や住民の為に使い、他の地域にはない透明性のある運営ができる市になってほしい。

コンパクトながらも他の市からお手本にされるような、合理的なまち。不便があればすぐ解決していけるスピード感があるまち。

これらに市民が積極的に参加・運営することにより活気ある清潔なまちになってほしい。

財政破綻なく、行政サービスの地域格差が生じないようにしてほしい。

など

## 10. 市政について・その他(106件)

高齢者が多くなり、それを助ける若い世代が増々減少しているように感じる。Uターンを含め、外からの若い世代の流入を増やすための政策に力を入れてもらいたい。魅力がある館山市にするためにも。

経済の成長で、誰もが安全で住みやすい利便性多い市の魅力を引き出してアピールしてほしい

住民の生活を根底から支えてくれる行政

お金の掛からないまち!!

など

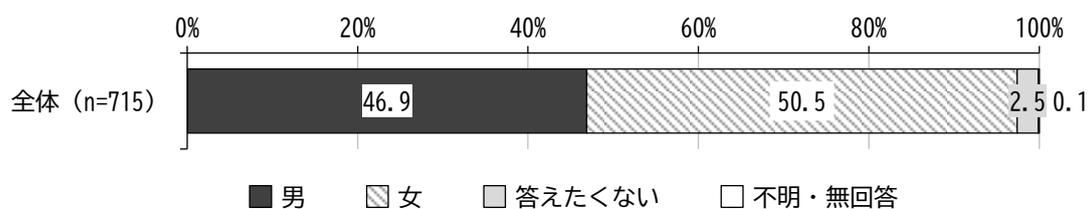
### III 高校生アンケートの結果・分析

#### 1 基本属性

問1 あなたご自身のことについて、該当するものをお答えください(○は1つ)。

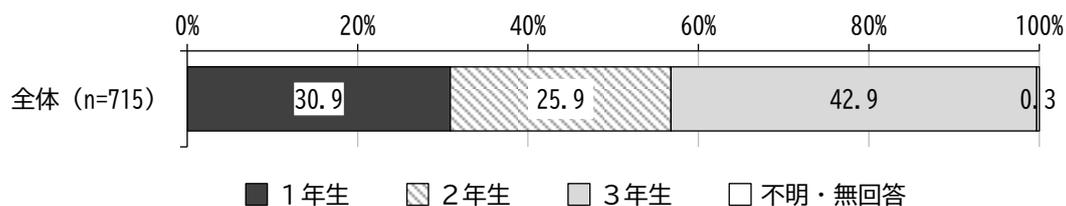
##### (1)性別

「女」が50.5%と最も高く、次いで「男」が46.9%、「答えたくない」が2.5%となっています。



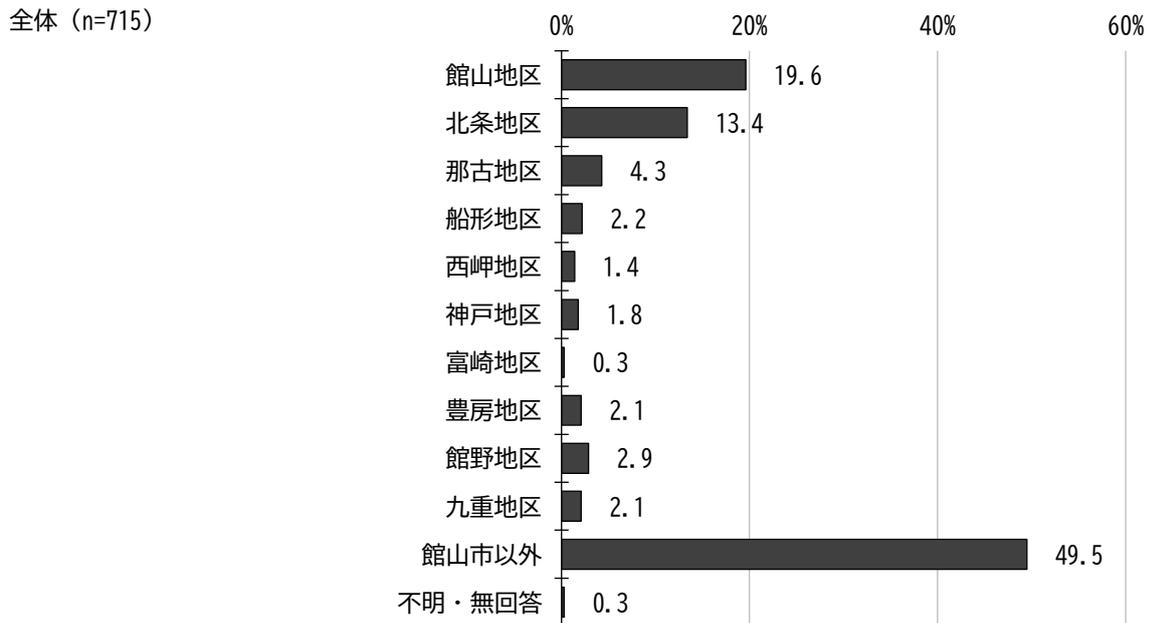
##### (2)学年

「3年生」が42.9%と最も高く、次いで「1年生」が30.9%、「2年生」が25.9%となっています。



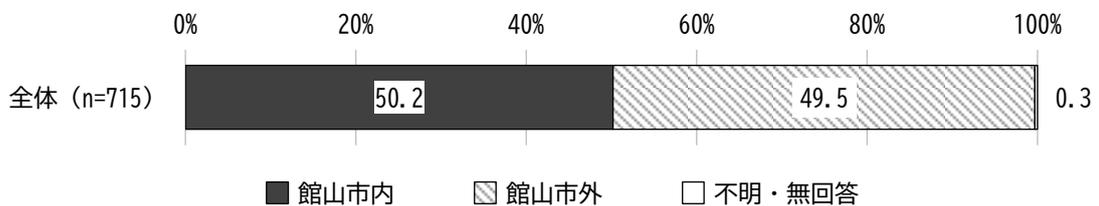
### (3) 居住地区

「館山市以外」が49.5%と最も高く、次いで「館山地区」が19.6%、「北条地区」が13.4%となっています。



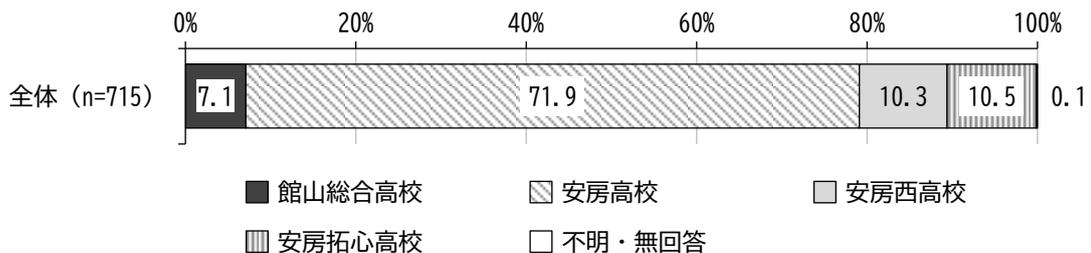
### 居住地区(市内・市外別)

「館山市内」が50.2%、「館山市外」が49.5%となっています。



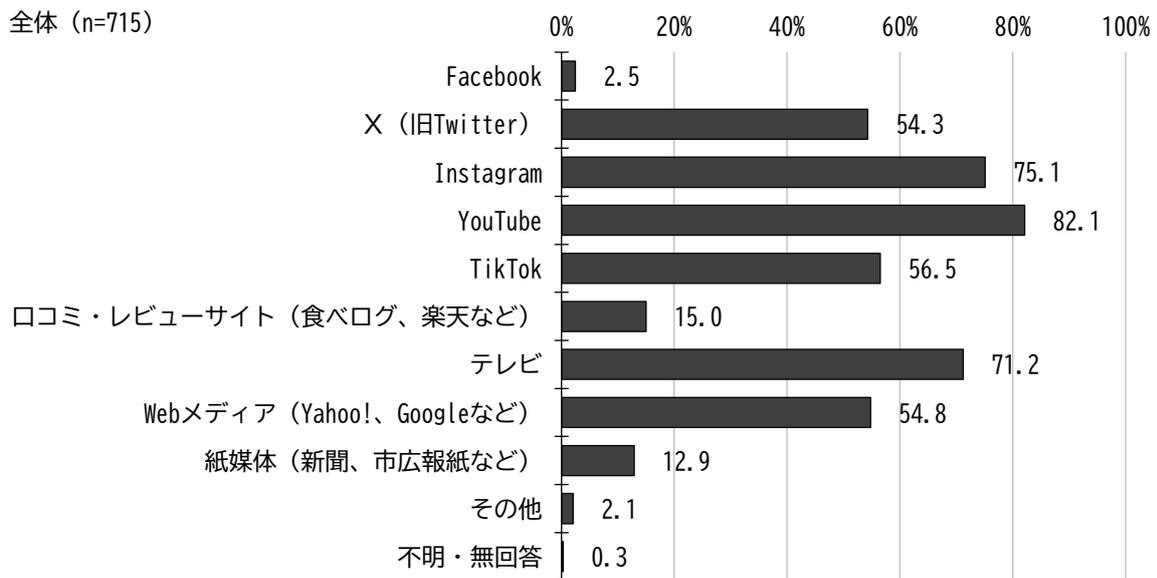
### (4) 学校名

「安房高校」が71.9%と最も高く、次いで「安房拓心高校」が10.5%、「安房西高校」が10.3%となっています。



問2 あなたは、様々な情報をどのような媒体で入手していますか(あてはまるすべてに○)。

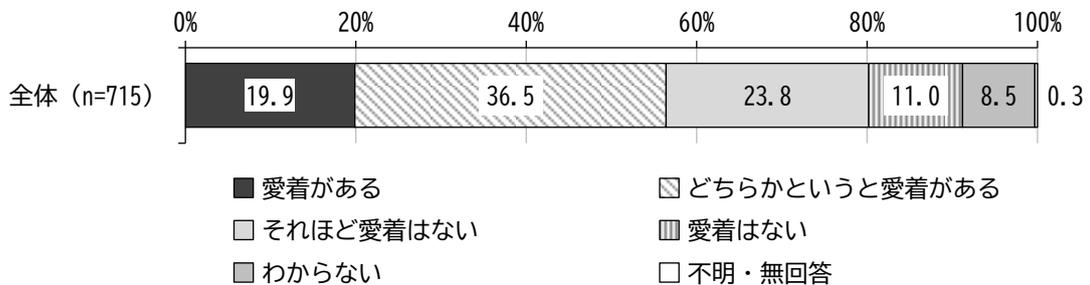
「YouTube」が82.1%と最も高く、次いで「Instagram」が75.1%、「テレビ」が71.2%となっています。



## 2 館山市への愛着について

問3 あなたは、館山市に「自分たちのまち」としての愛着を感じていますか(○は1つ)。

「どちらかという愛着がある」が36.5%と最も高く、次いで「それほど愛着はない」が23.8%、「愛着がある」が19.9%となっています。



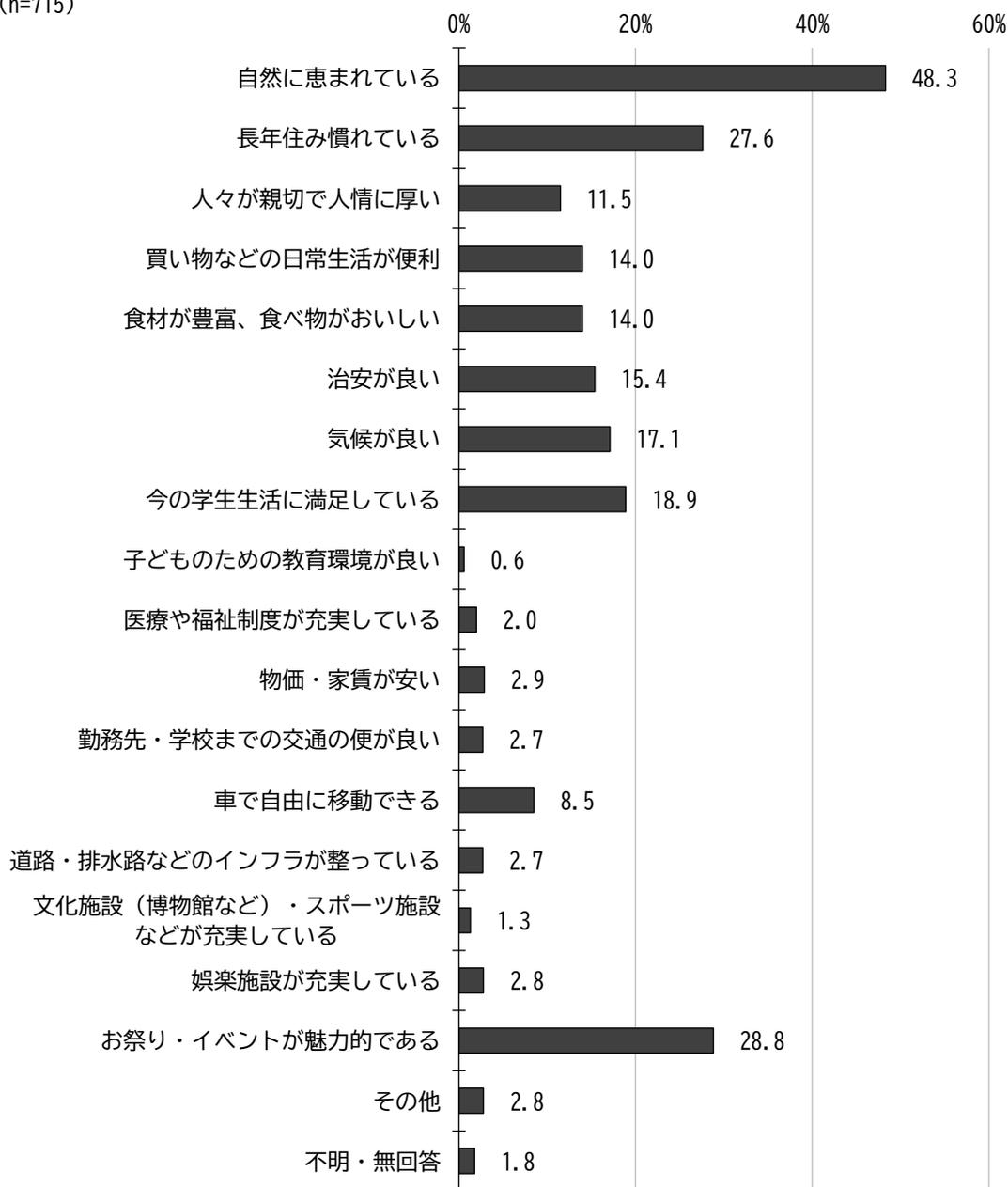
居住地区別にみると、「愛着がある」では20.5ポイント、「どちらかという愛着がある」では13.3ポイント〔館山市内〕が〔館山市外〕を上回っています。また、「それほど愛着はない」では16.6ポイント〔館山市外〕が〔館山市内〕を上回っています。

	合計	愛着がある	どちらかという愛着がある	それほど愛着はない	愛着はない	わからない	不明・無回答
全体	715	19.9	36.5	23.8	11.0	8.5	0.3
館山市内	359	30.1	43.2	15.6	6.1	4.7	0.3
館山市外	354	9.6	29.9	32.2	15.8	12.4	0.0

問4 館山市の「住みやすい(好きな)」ところはどこですか(○は3つまで可)。

「自然に恵まれている」が 48.3%と最も高く、次いで「お祭り・イベントが魅力的である」が 28.8%、「長年住み慣れている」が 27.6%となっています。

全体 (n=715)



「自然に恵まれている」では 19.5 ポイント、「長年住み慣れている」では 39.2 ポイント〔館山市内〕が〔館山市外〕を上回っています。また、「買い物などの日常生活が便利」では 21.0 ポイント〔館山市外〕が〔館山市内〕を上回っています。

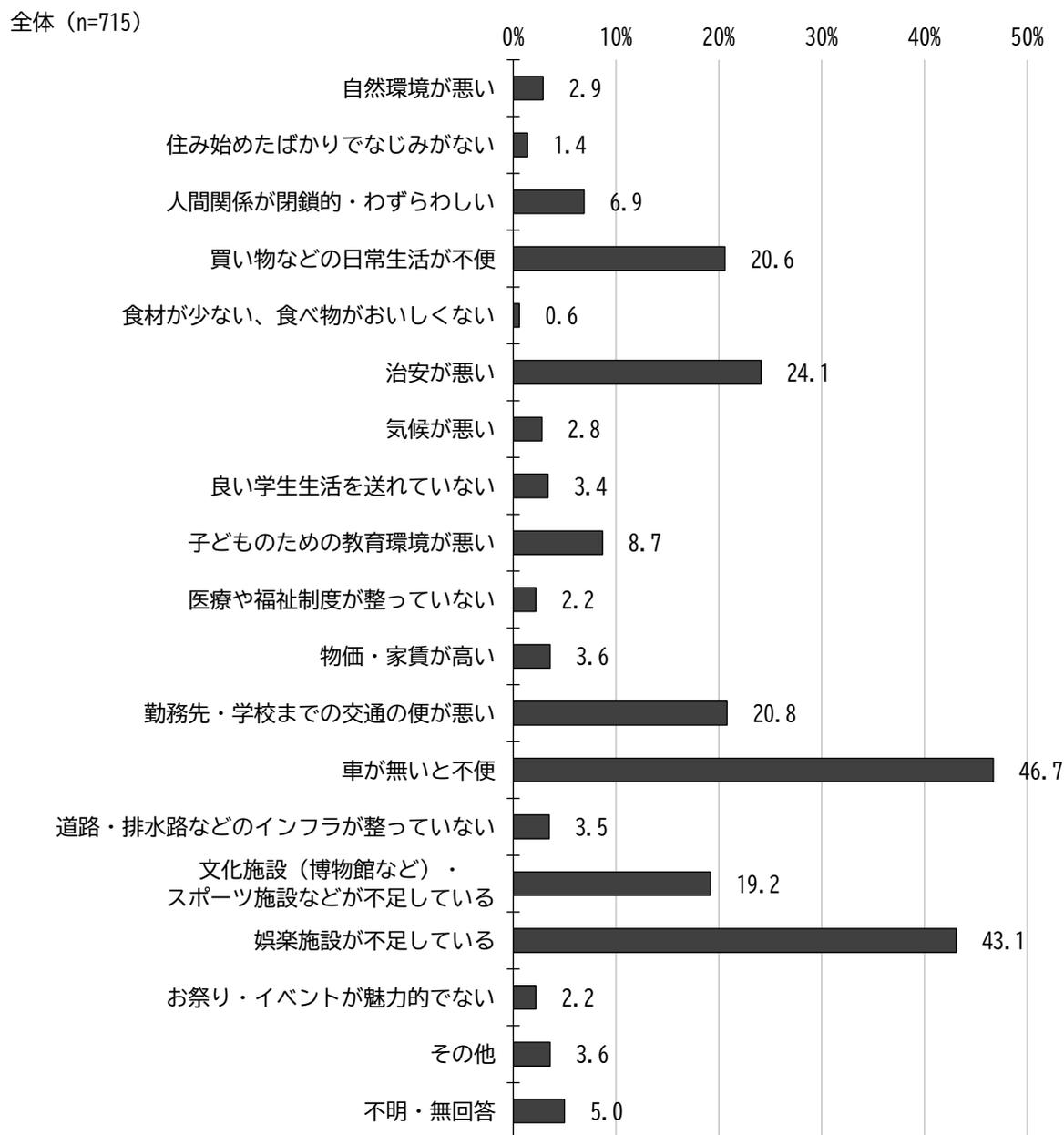
	合計	自然に恵まれている	長年住み慣れている	人々が親切で人情に厚い	買い物などの日常生活が便利	食材が豊富、食べ物がおいしい	治安が良い	気候が良い	今の学生生活に満足している	子どものための教育環境が良い	医療や福祉制度が充実している
全体	715	48.3	27.6	11.5	14.0	14.0	15.4	17.1	18.9	0.6	2.0
館山市内	359	57.9	47.1	14.5	3.6	13.6	17.8	16.4	15.6	0.3	1.4
館山市外	354	38.4	7.9	8.5	24.6	14.4	13.0	17.8	22.3	0.8	2.5

	合計	物価・家賃が安い	勤務先・学校までの交通の便が良い	車で自由に移動できる	道路・排水路などのインフラが整っている	文化施設（博物館など）・スポーツ施設などが充実している	娯楽施設が充実している	お祭り・イベントが魅力的である	その他	不明・無回答
全体	715	2.9	2.7	8.5	2.7	1.3	2.8	28.8	2.8	1.8
館山市内	359	5.3	2.8	7.5	2.2	0.8	0.6	30.6	0.8	0.8
館山市外	354	0.6	2.5	9.6	3.1	1.7	5.1	27.1	4.8	2.5

問5 館山市の「住みにくい(きれいな)」ところはどこですか(○は3つまで可)。

「車が無いと不便」が 46.7%と最も高く、次いで「娯楽施設が不足している」が 43.1%、「治安が悪い」が 24.1%となっています。



「治安が悪い」では 13.8 ポイント、「勤務先・学校までの交通の便が悪い」では 12.3 ポイント〔館山市外〕が〔館山市内〕を上回っています。また、「文化施設(博物館など)・スポーツ施設などが不足している」では 11.2 ポイント、「娯楽施設が不足している」では 21.3 ポイント〔館山市内〕が〔館山市外〕を上回っています。

	合計	自然環境が悪い	住み始めたばかりでなじみがない	人間関係が閉鎖的・わずらわしい	買い物などの日常生活が不便	食材が少ない、食べ物がおいしくない	治安が悪い	気候が悪い	良い学生生活を送れていない	子どものための教育環境が悪い	医療や福祉制度が整っていない
全体	715	2.9	1.4	6.9	20.6	0.6	24.1	2.8	3.4	8.7	2.2
館山市内	359	2.8	1.1	6.4	22.0	0.8	17.3	3.6	3.1	9.5	3.6
館山市外	354	3.1	1.7	7.3	19.2	0.3	31.1	2.0	3.7	7.9	0.8

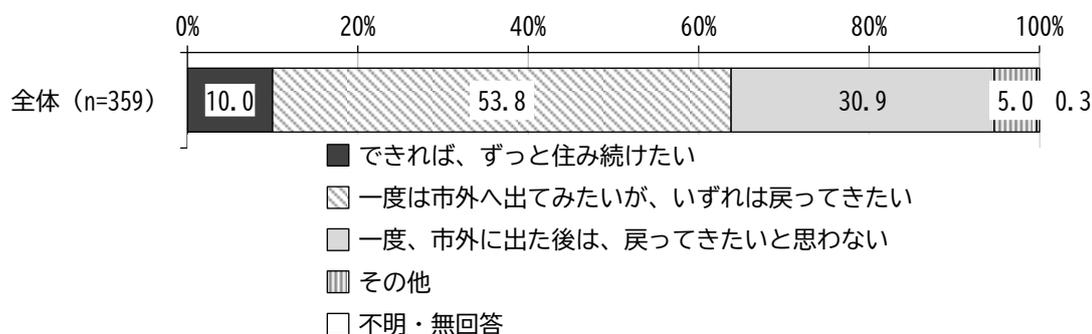
  

	合計	物価・家賃が高い	勤務先・学校までの交通の便が悪い	車が無いと不便	道路・排水路などのインフラが整っていない	文化施設(博物館など)・スポーツ施設などが不足している	娯楽施設が不足している	お祭り・イベントが魅力的でない	その他	不明・無回答
全体	715	3.6	20.8	46.7	3.5	19.2	43.1	2.2	3.6	5.0
館山市内	359	3.9	14.8	46.0	5.0	24.8	53.8	3.1	3.1	5.0
館山市外	354	3.4	27.1	47.7	2.0	13.6	32.5	1.4	4.0	4.8

問1—3で「館山地区」～「九重地区」を選択の方のみ

問6 あなたは今後も、『館山市』に住みたいと思いますか(○は1つ)。

「一度は市外へ出てみたいが、いずれは戻ってきたい」が 53.8%と最も高く、次いで「一度、市外に出た後は、戻ってきたいと思わない」が 30.9%、「できれば、ずっと住みたい」が 10.0%となっています。



問1—3で「館山地区」～「九重地区」を選択の方のみ

問6-1 その理由は何ですか。(自由記述)※重複回答含む

【できれば、ずっと住みたい】

項目	件数
館山が好きだから・住みやすいから	6
家族や友人がいるから・生まれ育ったまちだから	3
住み慣れているから	2
館山に愛着がある	2
自然が好き・豊かだから	1
その他	5

【一度は市外へ出てみたいが、いずれは戻ってきたい】

項目	件数
住み慣れているから	19
新しい場所を経験したい	16
家族や友人がいるから・生まれ育ったまちだから	15
館山に愛着がある	13
都会に出たいから	11
自然が好き・豊かだから	9
仕事がない・やりたいことができないから	4
不便だから	2
館山が好きだから・住みやすいから	2
娯楽・商業施設が少ないから	2
交通の便が悪いから	1
都会の方が便利だから	1
その他	21

【一度、市外に出た後は、戻ってきたいと思わない】

項目	件数
交通の便が悪いから	10
不便だから	9
都会に出たいから	7
娯楽・商業施設が少ないから	6
仕事がない・やりたいことができないから	6
新しい場所を経験したい	5
都会の方が便利だから	3
その他	14

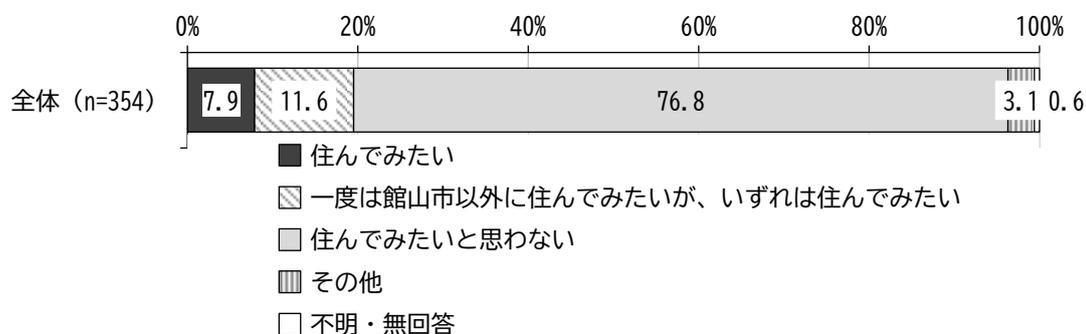
【その他】

項目	件数
住み慣れているから	2
家族や友人がいるから・生まれ育ったまちだから	1
不便だから	1
自然が好き・豊かだから	1
その他	8

問1—3で「館山市以外」を選択の方のみ

問7 あなたは今後、『館山市』に住んでみたいと思いますか(○は1つ)。

「住んでみたいと思わない」が76.8%と最も高く、次いで「一度は館山市以外に住んでみたいが、いずれは住んでみたい」が11.6%、「住んでみたい」が7.9%となっています。



問1—3で「館山市以外」を選択の方のみ

問7-1 その理由は何ですか。(自由記述)※重複回答含む

【住んでみたい】

項目	件数
住んでいる場所より、娯楽・商業施設が多いから	4
学校に近いから	4
魅力的な所が多いから	1
都会に出たいから	1
その他	5

【一度は館山市以外に住んでみたいが、いずれは住んでみたい】

項目	件数
住んでいる場所より、娯楽・商業施設が多いから	6
都会に出たいから	4
自然があるから・良い場所だから	4
今の生活に満足している・住みやすいから	1
愛着があるから	1
仕事がないから	1
その他	6

【住んでみたいと思わない】

項目	件数
館山市に特に魅力・愛着を感じないから	20
今住んでいる場所が良いから	19
今の生活に満足している・住みやすいから	18
都会に出たいから	11

交通の便が悪いから	10
娯楽・商業施設が少ないから	9
他に住みたいところがあるから	6
治安が悪いから	6
不便だから	5
何もないから	5
住みたくないから	5
仕事がないから	3
その他	34

【その他】

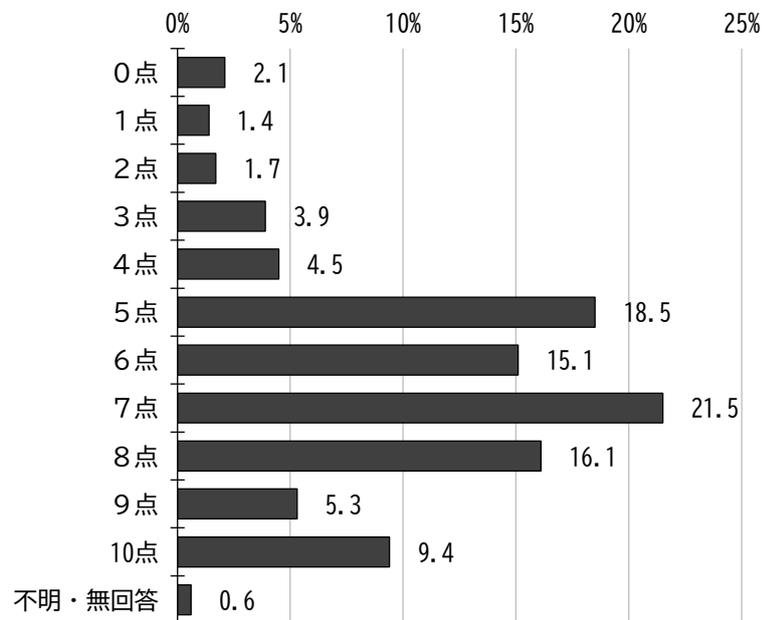
項目	件数
館山市に特に魅力・愛着を感じないから	1
今住んでいる場所がよいから	1
今の生活に満足している・住みやすいから	1

問8 地域における幸福度・満足度について、「とても幸せ/満足」を 10 点、「とても不幸せ/不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか(それぞれ○は1つ)。

①現在、あなたはどの程度幸せですか。

「7点」が 21.5%と最も高く、次いで「5点」が 18.5%、「8点」が 16.1%となっています。また、平均点は 6.42 点となっています。

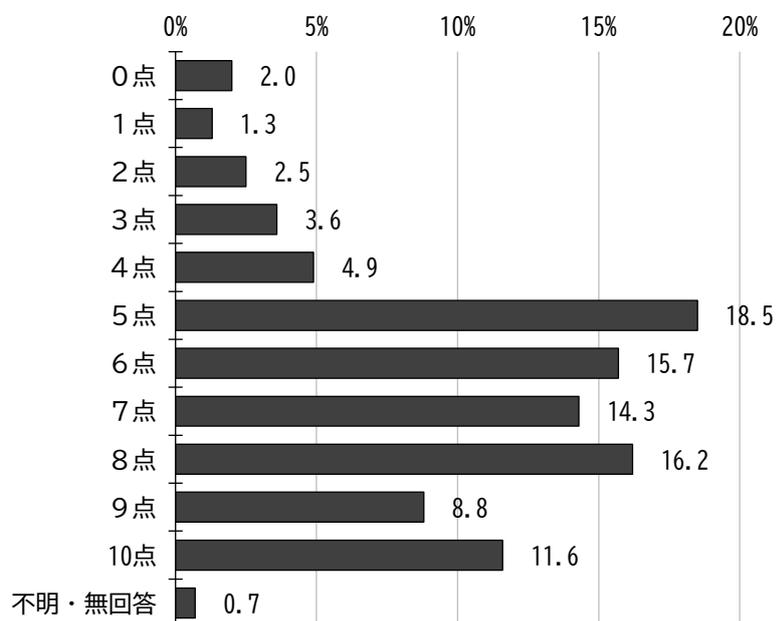
全体 (n=715)



②現在、あなたの住んでいる地区の暮らしにどの程度満足していますか。

「5点」が 18.5%と最も高く、次いで「8点」が 16.2%、「6点」が 15.7%となっています。また、平均点は 6.53 点となっています。

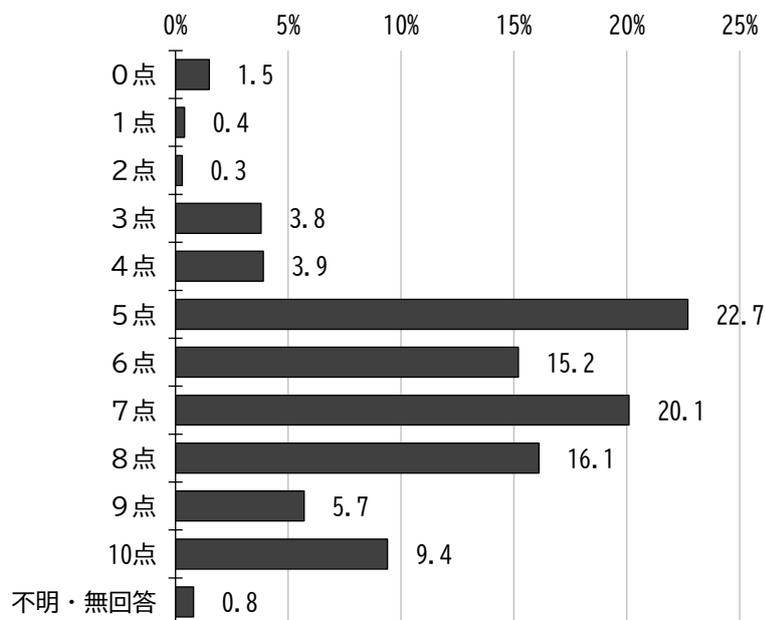
全体 (n=715)



③あなたの住んでいる地区(集落)の人々は、どの程度幸せだと思いますか。

「5点」が 22.7%と最も高く、次いで「7点」が 20.1%、「8点」が 16.1%となっています。また、平均点は 6.53 点となっています。

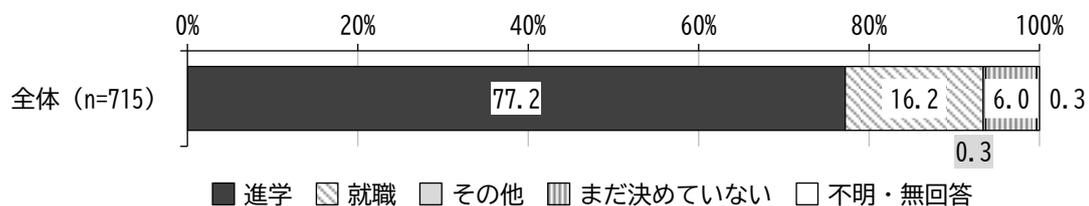
全体 (n=715)



### 3 自身の将来について

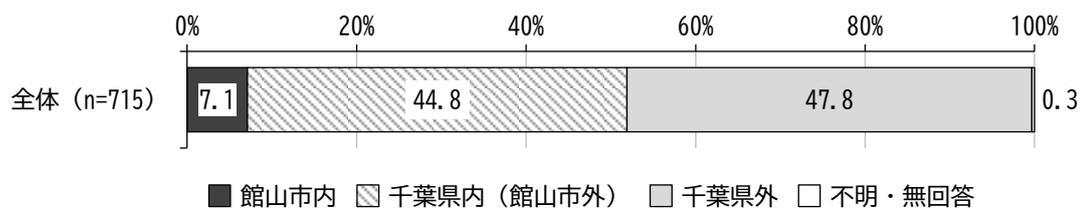
問9 高校卒業後の進路について、どのように考えていますか(○は1つ)。

「進学」が77.2%と最も高く、次いで「就職」が16.2%、「まだ決めていない」が6.0%となっています。



問10 将来、どこで就職したいですか(○は1つ)。

「千葉県外」が47.8%と最も高く、次いで「千葉県内(館山市外)」が44.8%、「館山市内」が7.1%となっています。



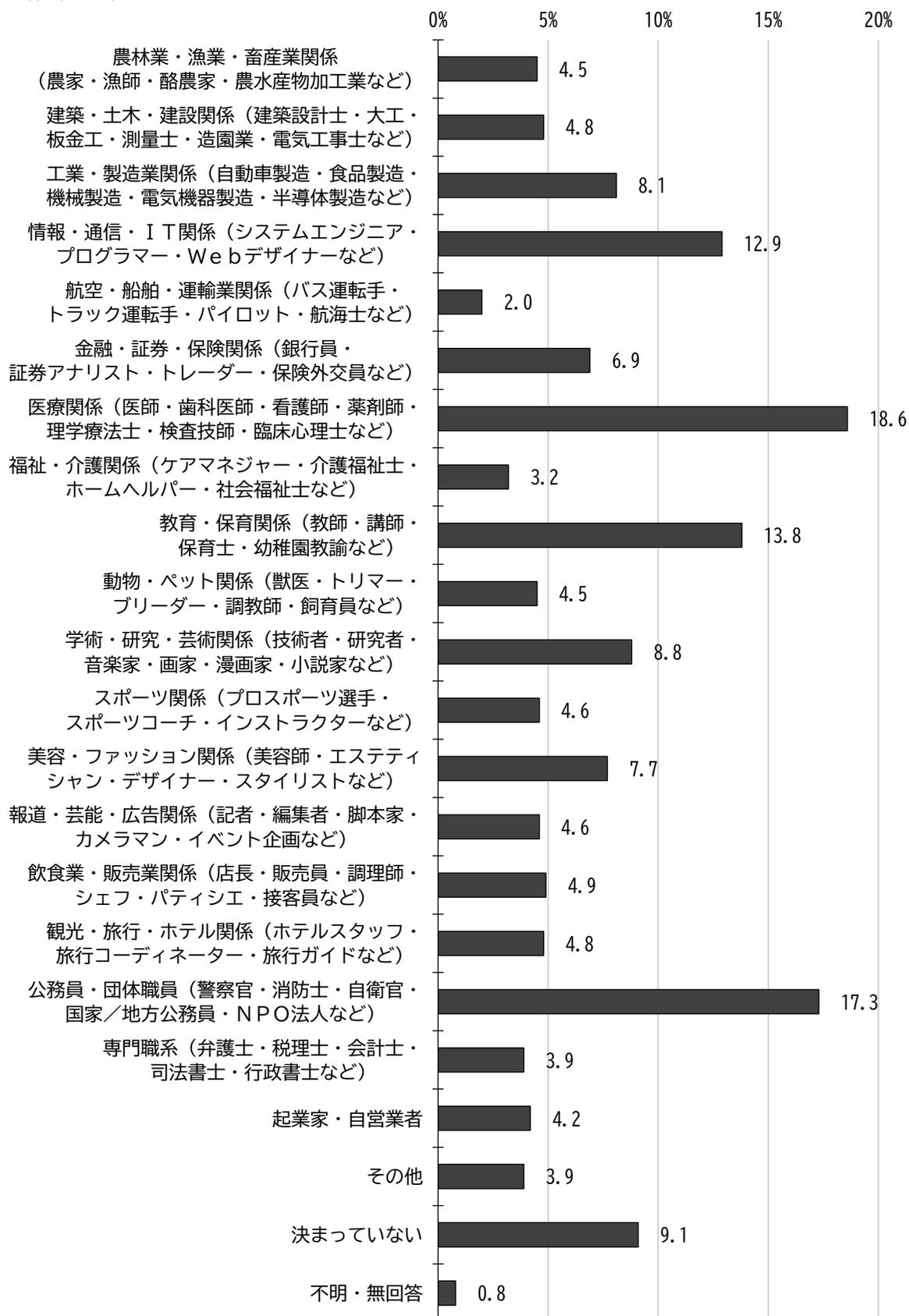
居住地区別にみると、大きな差はみられません。

	合計	館山市内	千葉県内 (館山市外)	千葉県外	不明・無回答
全体	715	7.1	44.8	47.8	0.3
館山市内	359	12.0	40.9	47.1	0.0
館山市外	354	2.3	48.9	48.6	0.3

問 11 将来、あなたが就きたいと思う職業はどれですか(○は3つまで可)。

「医療関係」が18.6%と最も高く、次いで「公務員・団体職員」が17.3%、「教育・保育関係」が13.8%となっています。

全体 (n=715)



居住地区別にみると、大きな差はみられません。

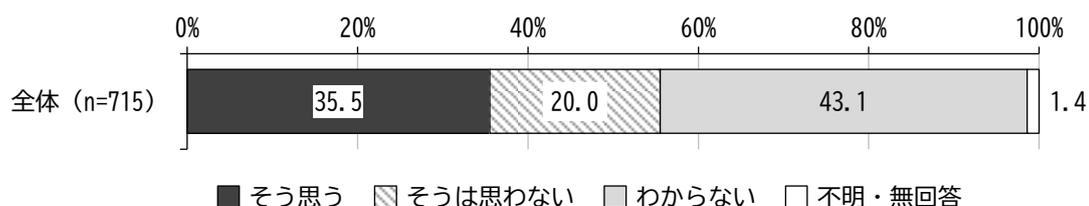
	合計	農林業・漁業・畜産業関係	建築・土木・建設関係	工業・製造業関係	情報・通信・IT関係	航空・船舶・運輸業関係	金融・証券・保険関係	医療関係	福祉・介護関係	教育・保育関係	動物・ペット関係	学術・研究・芸術関係
全体	715	4.5	4.8	8.1	12.9	2.0	6.9	18.6	3.2	13.8	4.5	8.8
館山市内	359	4.7	6.7	8.6	13.6	1.7	7.0	17.5	3.1	11.7	4.7	9.2
館山市外	354	4.2	2.8	7.6	12.1	2.3	6.8	19.8	3.4	16.1	4.2	8.5

	合計	スポーツ関係	美容・ファッション関係	報道・芸能・広告関係	飲食業・販売業関係	観光・旅行・ホテル関係	公務員・団体職員	専門職系	起業家・自営業者	その他	決まっていない	不明・無回答
全体	715	4.6	7.7	4.6	4.9	4.8	17.3	3.9	4.2	3.9	9.1	0.8
館山市内	359	5.3	7.2	7.0	5.8	5.3	18.9	4.5	3.3	3.9	9.7	1.1
館山市外	354	4.0	7.9	2.3	4.0	4.2	15.8	3.4	5.1	4.0	8.5	0.3

問 12 【問 11】で回答したような、あなたの希望する仕事が地元にあった場合、「地元に残って」あるいは「地元に戻ってきて就職したい」と考えますか(○は1つ)。

「地元に残って」あるいは「地元に戻ってきて就職したい」と考えるかについてみると、「わからない」が43.1%と最も高く、次いで「そう思う」が35.5%、「そうは思わない」が20.0%となっています。



居住地区別にみると、大きな差はみられません。

	合計	そう思う	そうは思わない	わからない	不明・無回答
全体	715	35.5	20.0	43.1	1.4
館山市内	359	36.5	19.8	42.1	1.7
館山市外	354	34.7	20.3	44.1	0.8

問 12-1 【問 11】で回答したような、あなたの希望する仕事が地元にあった場合、「地元に残って」あるいは「地元に戻ってきて就職したい」と思わない理由は何ですか。(自由記述)

※重複回答含む

1. 都会に出たいから(26 件)

東京に行きたい
都会の方が断然稼げるから
都会の方が娯楽施設が沢山あるから
都会の方が全部発達してるから

など

2 地元を離れたいから(14 件)

地元以外の場所で働いてみたいから
地元に住たくないから
一度外にでて、ひとり立ちしてから、帰ってきたい。

など

3. 交通の便が悪いから(10 件)

電車の本数が少ないから
交通の便が悪いから
生活する上で不便かつ公共交通機関が不十分だから

など

4. 地元の魅力を感じないから(9件)

わざわざ田舎でやりたくないから
地元での仕事に魅力を感じないから
戻る利点がない

など

5. 不便だから(9件)

地元が不便だから
周囲にあるものが少なく不便だから
不便なことが多いから

など

6. 会社が少ない・仕事がないから(9件)

職業の種類が少ないから
会社が少ない
就職したい会社がない

など

7. 新しい経験をしたいから(8件)

地元以外の場所でも経験をしてみたいから
新しいところで新しいものをみたいから
館山に限らず千葉に限らず、もっと広い世界で生活したいから

など

8. 給料が低いから(8件)

給与が高かったら戻るかもですけど、地元の方が給与が低いから。

給料があまり高くないから

など

9. 田舎だから・人が少ないから(6件)

田舎だから

人が来ないので儲けが少ないと思うから

など

10. 県外で働きたいから(4件)

県外で働きたいから

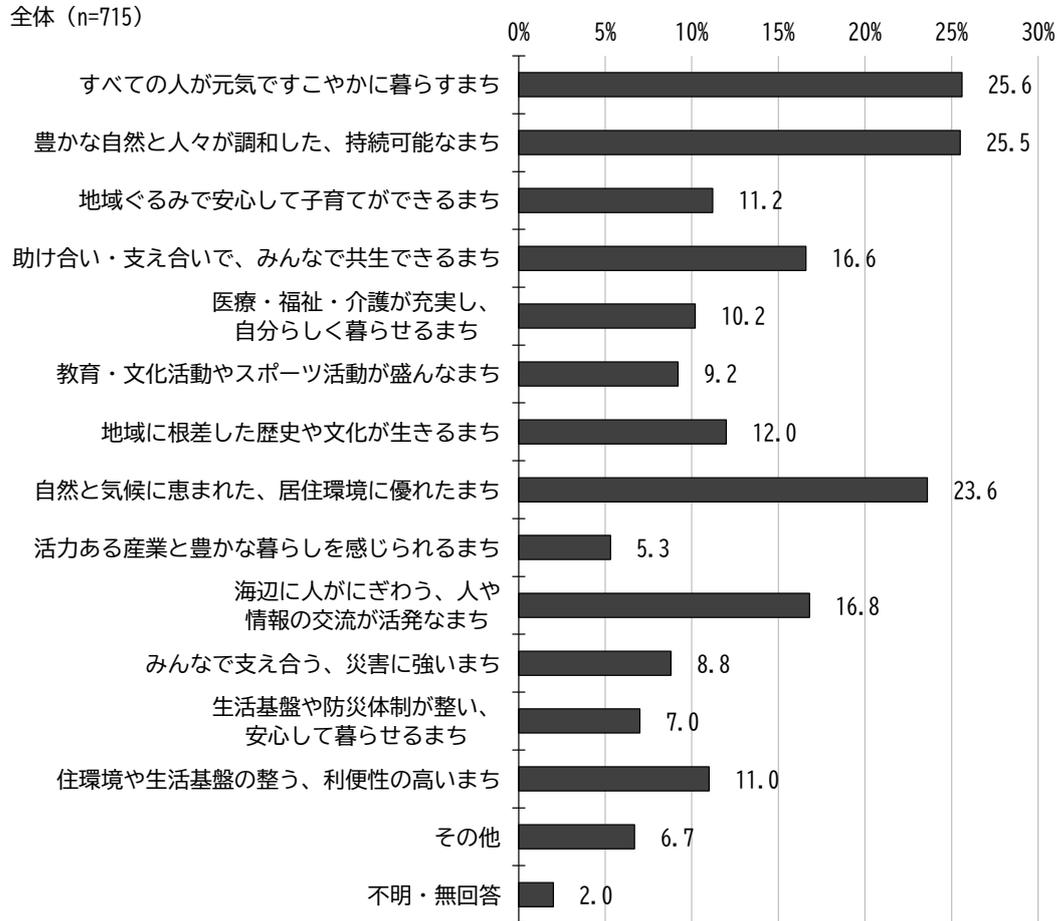
千葉が嫌いだから

など

## 4 館山市について

問 13 あなたが考える、10年後の館山市のイメージに近いものはどれですか(○は3つまで可)。

「すべての人が元気ですこやかに暮らすまち」が 25.6%と最も高く、次いで「豊かな自然と人々が調和した、持続可能なまち」が 25.5%、「自然と気候に恵まれた、居住環境に優れたまち」が 23.6%となっています。



● 居住地区別に見ると、大きな差はみられません。

	合計	すべての人が元気ですこやかに暮らすまち	豊かな自然と人々が調和した、持続可能なまち	地域ぐるみで安心して子育てができるまち	助け合い・支え合いで、みんなで共生できるまち	医療・福祉・介護が充実し、自分らしく暮らせるまち	教育・文化活動やスポーツ活動が盛んなまち	地域に根差した歴史や文化が生きるまち	自然と気候に恵まれた、居住環境に優れたまち
全体	715	25.6	25.5	11.2	16.6	10.2	9.2	12.0	23.6
館山市内	359	26.7	29.5	12.8	15.9	10.0	10.0	13.9	24.0
館山市外	354	24.3	21.5	9.6	17.5	10.5	8.5	10.2	23.4

	合計	活力ある産業と豊かな暮らしを感じられるまち	海辺に人がにぎわう、人や情報の交流が活発なまち	みんなで支え合う、災害に強いまち	生活基盤や防災体制が整い、安心して暮らせるまち	住環境や生活基盤の整う、利便性の高いまち	その他	不明・無回答
全体	715	5.3	16.8	8.8	7.0	11.0	6.7	2.0
館山市内	359	5.0	19.2	10.3	8.4	13.1	4.2	1.9
館山市外	354	5.6	14.4	7.3	5.6	9.0	9.3	1.7

問 14 現在、あなたは館山市長です。【問 13】であなたが選んだ将来像を実現するため、具体的に  
 どんなことに取り組みますか。(自由記述)※重複回答含む

1. 商業・娯楽施設を増やす(57 件)

娯楽施設をつくる
もっと遊ぶ場所や、買い物する場所を多くする
娯楽施設やショッピングモールをつくる。子育てしやすい環境を作る
館山地域にある、使われていない施設や空き地を有効活用し暮らしを豊かにする。
娯楽施設を増やして若い人をたくさん呼び込み、将来的に発展できる街を作り上げる
いろいろな企業や施設の誘致
スポーツができる公園みたいなものを作る

など

2. 観光業を発展させる(11 件)

観光資源を使い、経済を回す。
観光業をさらに発展させ、娯楽施設を増やす。
観光地として館山を有名にする

など

3. 地域の交流促進やイベントを開催する(40 件)

若い人に祭りに興味を持ってもらえるようにする
自ら地域の活動に参加する
自然を活かした観光や祭りを開催する
地域の人たちとの交流の場をつくる
楽しい街にしたいので、お祭りなどのイベントに力を入れます

など

4. 移住・定住の促進、地域活性化を図る(32 件)

コンパクトシティの推進と、県との連携で館山市で市民がもっと活躍出来る町にする必要がある
地域の人たちが年齢関係なく参加するようなイベントの開催で地域を活性化させる。
駅の周りを活性化させる
インフラの整備や地域活性化を目指したイベントなどの運営、また子供の育ちやすい(養育費や教育費の補助や環境提供など)まちづくりによる街の若返りを目指す取り組みをする。
人口を増やすために移住者を増やすためのアピールをする

など

5. 福祉を充実させる(8 件)

子供から高齢者までが過ごしやすくするために交流施設を作る
福祉面でのサポートを充実させる
少子高齢化が進むと思うので高齢者のために介護施設など増やしたりする。

など

6 教育・子育て支援の充実(48 件)

教育にお金をかける
少子化対策、人の呼び込み

公立高校の設備を整える
子育て支援の制度などを整えて若い夫婦を呼び込んで若年層の人口減少を防ぐ
子供たちにとってこの街に残りたいという取り組みをする。例えば館山市全体での行事、保護者にとって働きやすい環境が作れる保育所など。
子育て支援を厚くする

など

#### 7. 交通の便を改善する(41件)

交通の便を今より便利にし、改善する
バス・電車の本数を増やす
道路を広くする
交通の便を良くしたり、道路を綺麗にしたり、治安を良くしたい。そうすれば、他県や近隣の市から来る人が増えると思う。
首都からの交通の便を改善する(高速道路等)

など

#### 8. ゴミ問題の改善(12件)

ごみをポイ捨てをする人を減らすために呼び掛けを続ける。
海のゴミを無くす
まちを綺麗にする

など

#### 9. 自然保護・環境保全の推進(29件)

環境の保全とそれに伴う住民の意識向上
自分らしく暮らせるように、理解を深める。自然を守るための意見を募集する
自然や環境についての教育を実施する
自然をうまく使った施設を作る

など

#### 10. 災害対策を強化する(18件)

津波の防波堤設置 避難場所の確保
災害用品の備蓄倉庫やテトラポットの設置
いずれ来る大災害に向けて、最大限の市民への援助と最小限の損害で済むようにもっと災害教育を学生もそうだが、お年寄りに向けての講演会を開く！

など

#### 11. 治安を良くする(10件)

治安を良くする
夜中に街灯が少ないからもっと明るい街にしたいと思う
取り締まりを強化して治安を良くする

など

## 12. 広報・広聴の推進(10 件)

広報に力を入れる
住民の意見が出来るだけ直接反映できるような環境づくりをする
色々な人に館山を知ってもらうために宣伝する 何を始めるにも人が少ないから何か新しく建てたりできな いと言う点で難しいと思う

など

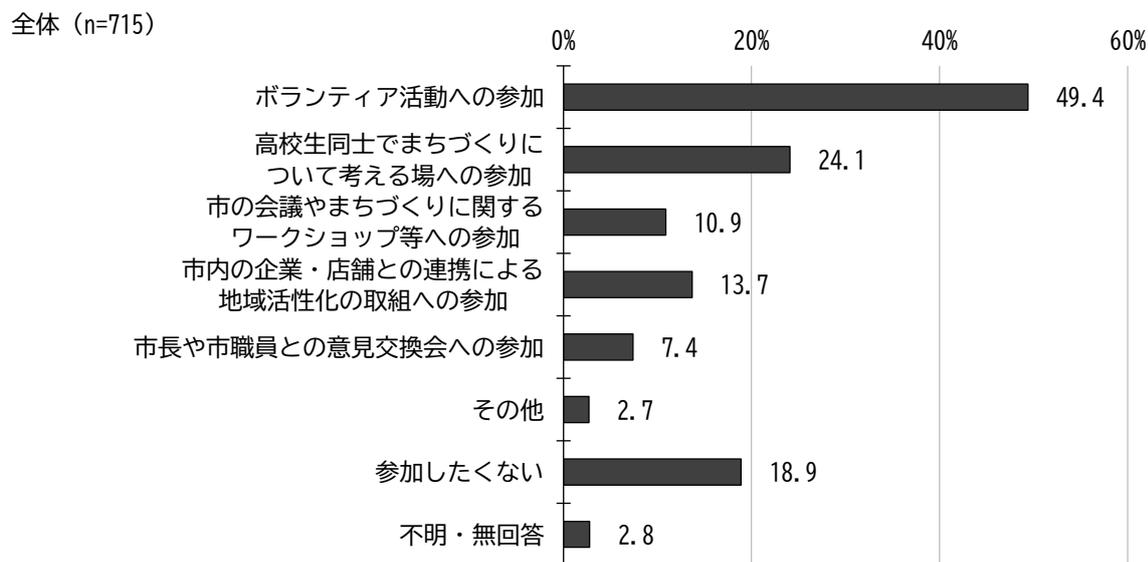
## 13. その他(58 件)

税率を下げて、賃金を上げる
誰でも気軽に相談できる街づくり
海辺に人が集まるような企画を用意する
祭りなどの伝統文化は継続しつつ、多様性を意識して、どんな人が来ても楽しめる・満足できるような配慮 ができるようにする
個人経営のお店への支援。台風などの災害対策
お金を配る
南房総市と合併
歴史的建造物の保全

など

問 15 あなたは、どのような形でまちづくりに参加したいですか(○は3つまで可)。

「ボランティア活動への参加」が49.4%と最も高く、次いで「高校生同士でまちづくりについて考える場への参加」が24.1%、「参加したくない」が18.9%となっています。



居住地区別にみると、大きな差はみられません。

	合計	ボランティ ア活動への 参加	高校生同 士でまちづ くりについ て考える場 への参加	市の会議や まちづくりに 関するワー クショッ プ等への 参加	市内の企 業・店舗と の連携によ る地域活 性化の取 組への 参加	市長や市職 員との意見 交換会への 参加	その他	参加した くない	不明・無回 答
全体	715	49.4	24.1	10.9	13.7	7.4	2.7	18.9	2.8
館山市内	359	49.9	25.6	10.6	15.6	9.7	2.8	16.7	3.6
館山市外	354	49.2	22.6	11.3	11.9	5.1	2.5	20.9	1.7

## IV 調査結果分析

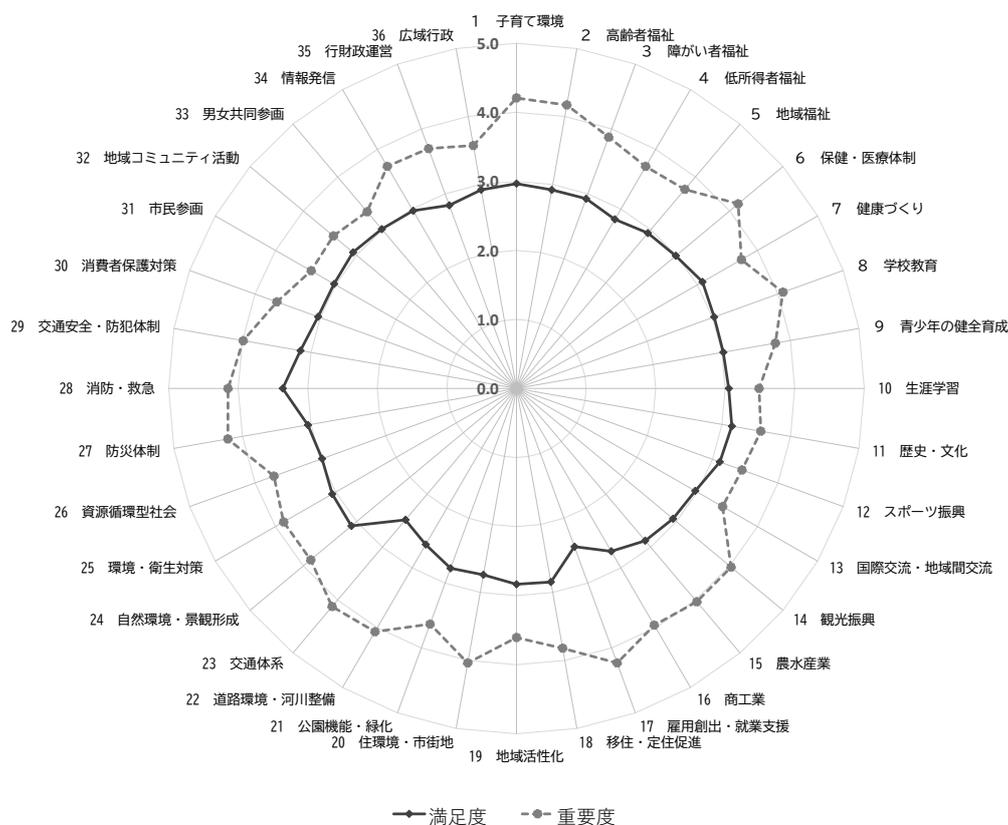
### 1 施策の満足度・重要度

施策分野毎に「満足度」と「重要度」のそれぞれの平均点(※)を算出した結果は次のとおりです。

満足度	選択肢	点数	重要度	選択肢	点数
満足	1	5	重要である	1	5
やや満足	2	4	やや重要	2	4
どちらともいえない	3	3	どちらともいえない	3	3
やや不満	4	2	あまり重要でない	4	2
不満	5	1	重要でない	5	1

※平均点は、選択肢 1～5=5点～1点とし、選択肢×各人数の合計点を点数回答者(1点～5点の総人数)で除した値とした。

- 「満足度」が最も高い施策は「28 消防・救急(3.36)」、次いで「29 交通安全・防犯体制(3.15)」、「11 歴史・文化(3.14)」となっています。
- 最も低い施策は「17 雇用創出・就業支援(2.44)」、次いで「23 交通体系(2.48)」、「22 道路環境・河川整備(2.61)」となっています。
- 「重要度」が最も高い施策は「17 雇用創出・就業支援(4.23)」、次いで「1 子育て環境(4.21)」「27 防災体制(4.21)」、「2 高齢者福祉(4.17)」となっています。
- 最も低い施策は「33 男女共同参画(3.34)」、次いで「31 市民参画(3.41)」、「13 国際交流・地域間交流(3.42)」となっています。
- 「17 雇用創出・就業支援」は重要度が最も高いものの、満足度は最も低くなっています。



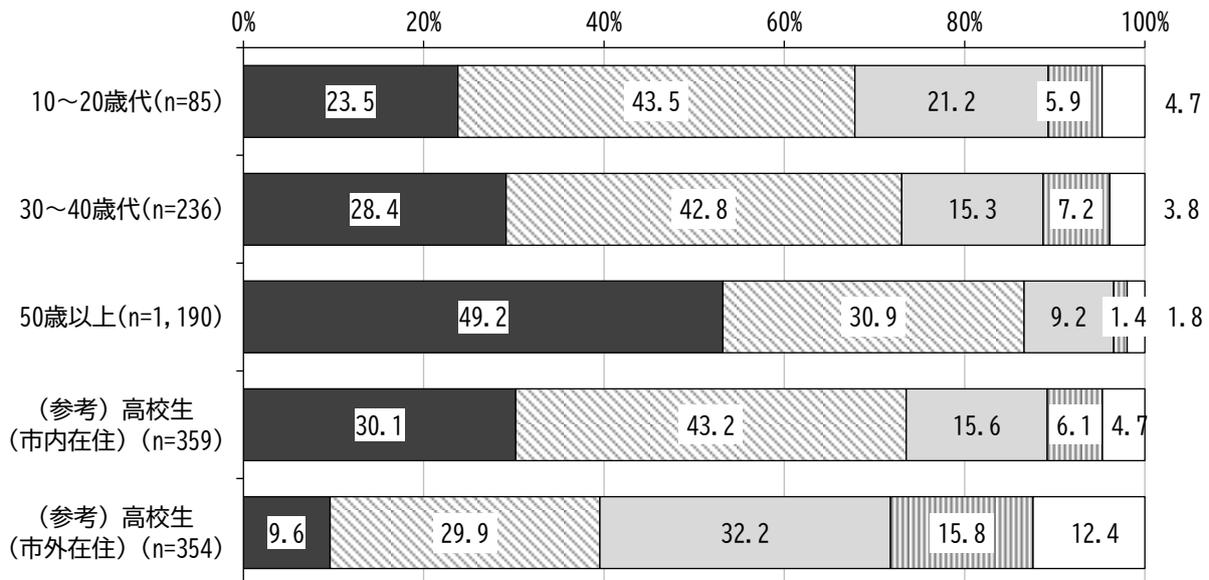
	満足度		重要度	
高い ↑	28 消防・救急	3.36	17 雇用創出・就業支援	4.23
	29 交通安全・防犯体制	3.15	1 子育て環境 27 防災体制	4.21
	11 歴史・文化	3.14	2 高齢者福祉	4.17
	⋮	⋮	⋮	⋮
↓ 低い	22 道路環境・河川整備	2.61	13 国際交流・地域間交流	3.42
	23 交通体系	2.48	31 市民参画	3.41
	17 雇用創出・就業支援	2.44	33 男女共同参画	3.34

## 2 世代分析

(無回答は非表示のため、選択肢の合計が100%にならない場合があります。)

### ①愛着度

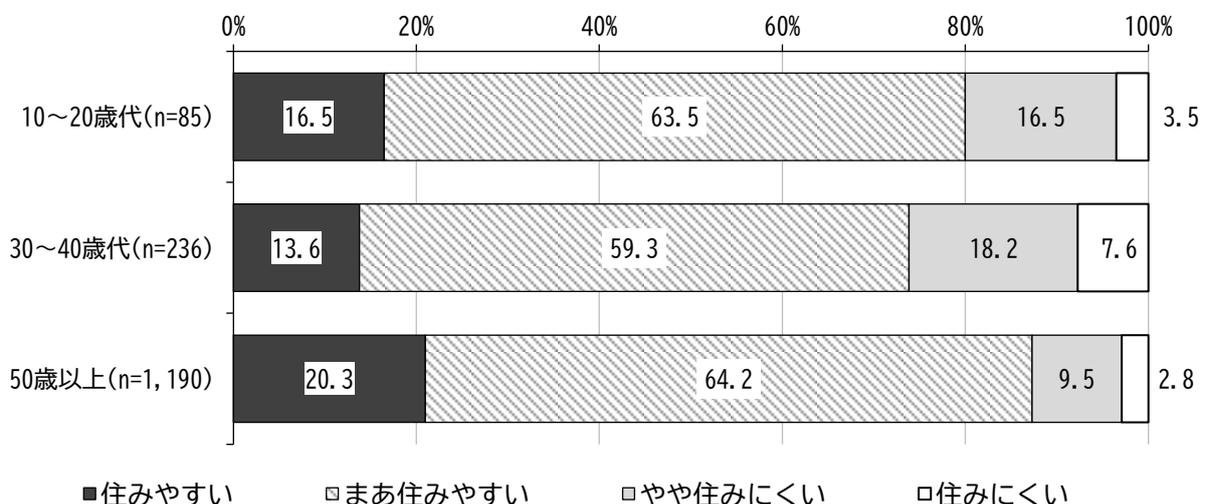
- 10～20歳代、30～40歳代で「どちらかという愛着がある」、50歳以上で「愛着がある」がそれぞれ最も高くなっています。また、年代が上がるにつれて「愛着がある」の割合が高くなっています。
- 市外在住の高校生で「愛着がある」が9.6%と、特に低くなっています。



■愛着がある □どちらかという愛着がある □さほど愛着はない □愛着はない □わからない

### ②住みやすさ

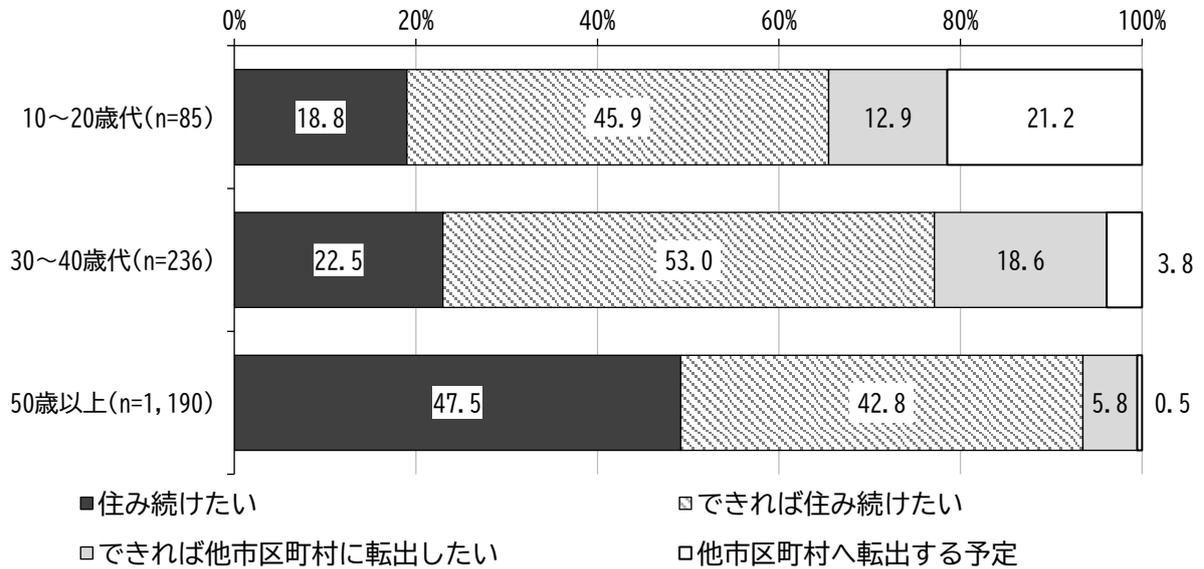
- いずれも同様の傾向となっています。
- 50歳以上で「やや住みにくい」「住みにくい」が他の年代に比べ低くなっています。



■住みやすい □まあ住みやすい □やや住みにくい □住みにくい

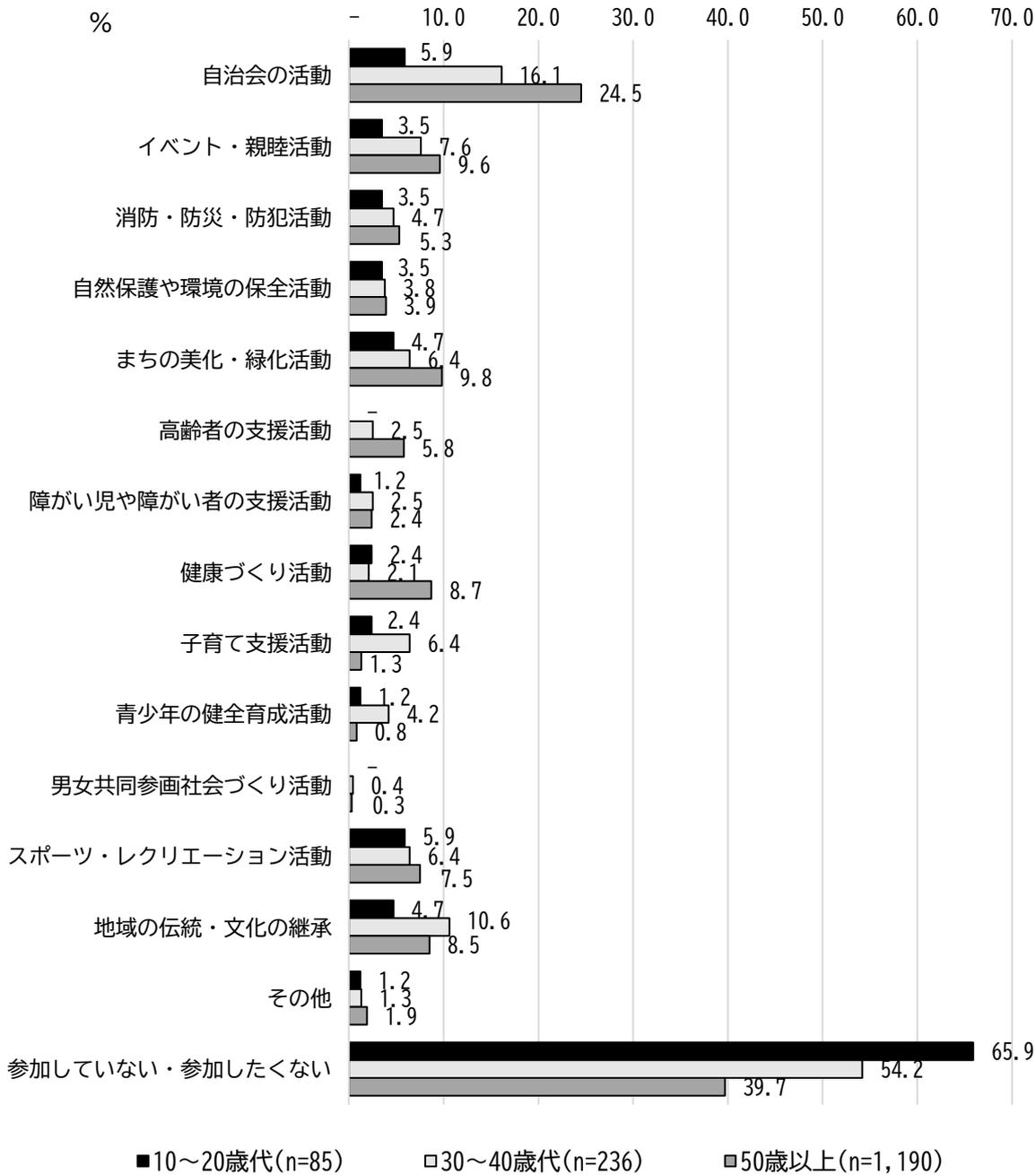
### ③居留意向

- 「住みたい」「できれば住みたい」を合わせた『居留意向あり』が50歳以上で約9割と、特に高くなっています。
- 「他市区町村へ転出する予定」が10～20歳代で約2割と、他の年代に比べ高くなっています。



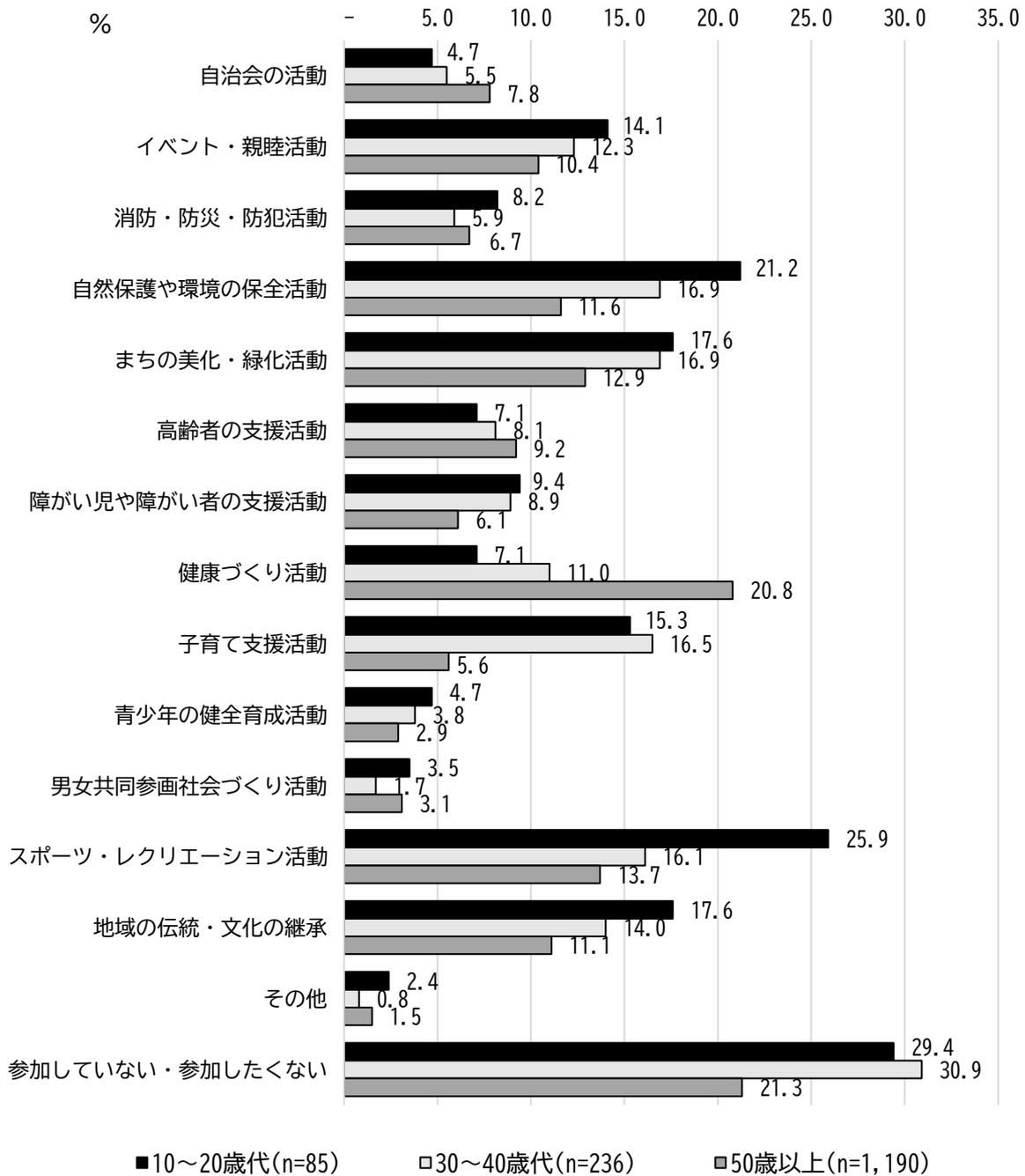
#### ④地域活動への参加状況

- すべての年代で「参加していない・参加したくない」が最も高くなっていますが、10～20 歳代と 30～40 歳代で半数以上と高くなっています。
- 年代が高いほど、地域活動への参加割合が高い傾向が見られます。



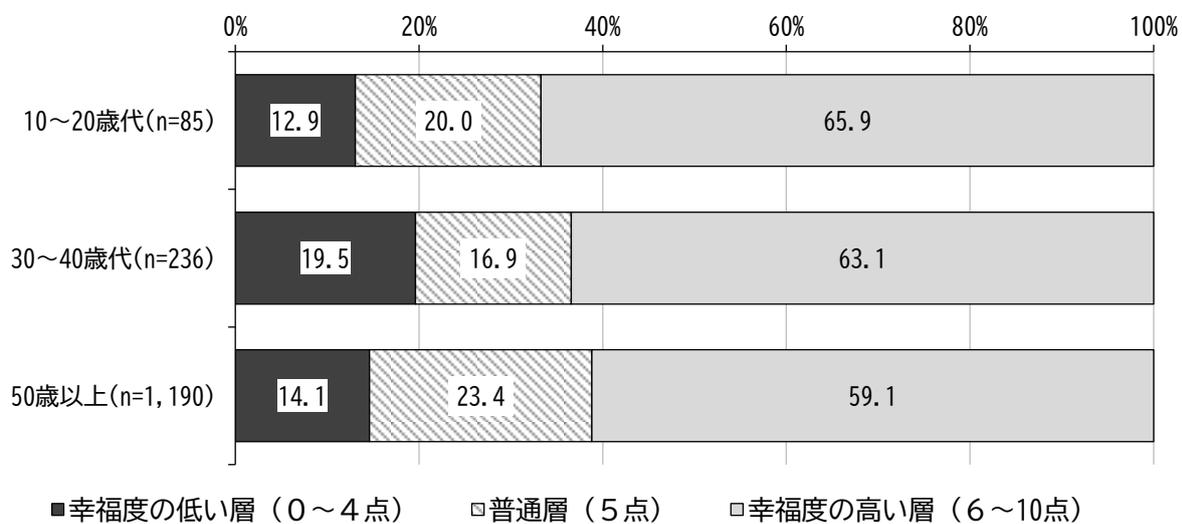
### ⑤地域活動への参加意向

- 10～20歳代と30～40歳代で「参加していない・参加したくない」が3割前後と、50歳以上に比べ高くなっています。10～20歳代で「スポーツ・レクリエーション活動」、50歳以上で「健康づくり活動」が他の年代に比べ高くなっています。
- 年代によって、参加したい地域活動に違いが見られます。



## ⑥幸福度

- いずれも同様の傾向となっています。
- 「幸福度の高い層(6～10点)」が50歳以上で6割を下回っており、他の年代に比べやや低くなっています。

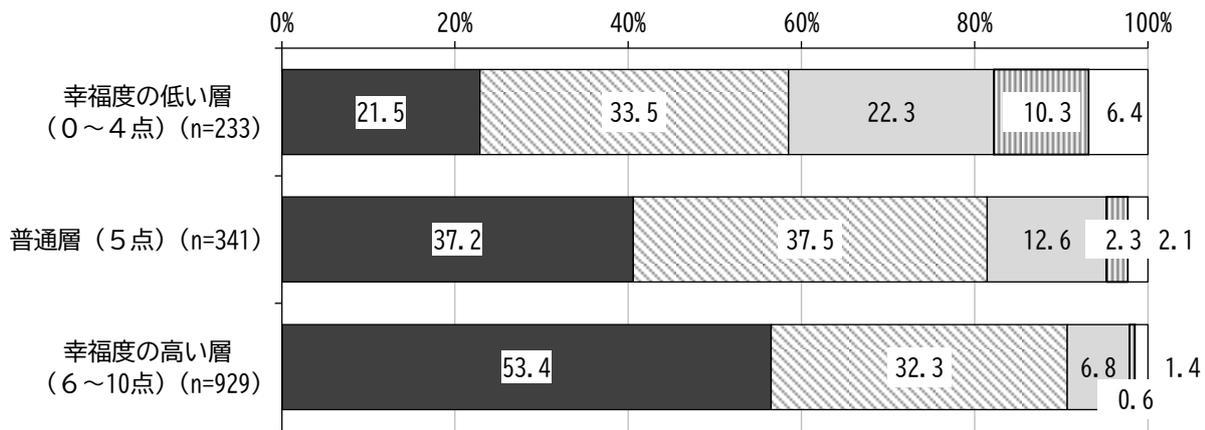


### 3 幸福度分析

(無回答は非表示のため、選択肢の合計が100%にならない場合があります。)

#### ①愛着度

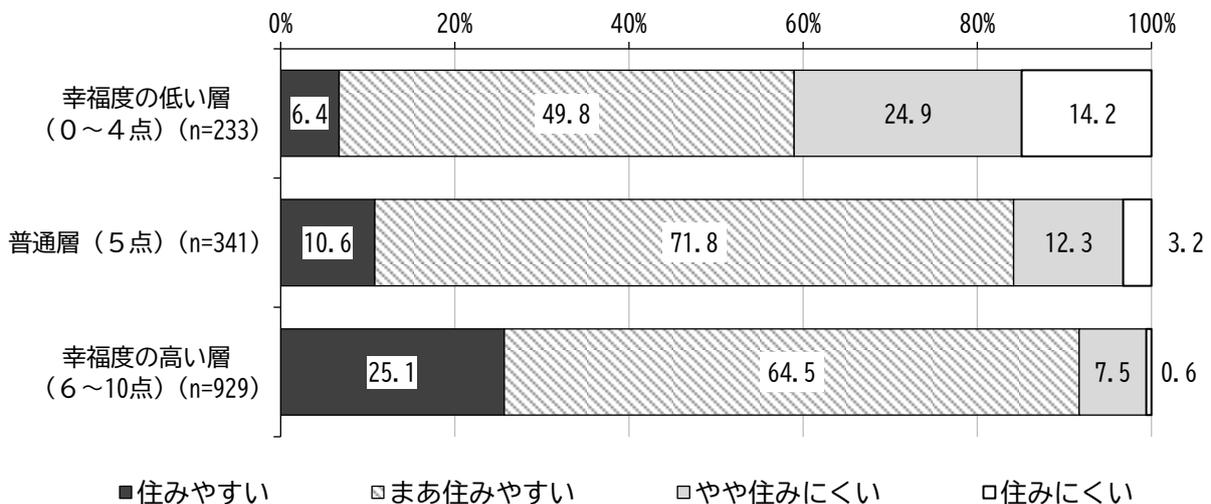
- 幸福度の低い層(0~4点)、普通層(5点)で「どちらかというとな愛着がある」、幸福度の高い層(6~10点)で「愛着がある」がそれぞれ最も高くなっています。
- 「愛着がある」が幸福度の高い層(6~10点)で特に高く、5割を超えています。また、「愛着はない」が幸福度の低い層(0~4点)で約1割と、他の層に比べ高くなっています。



■愛着がある □どちらかというとな愛着がある □さほど愛着はない □愛着はない □わからない

#### ②住みやすさ

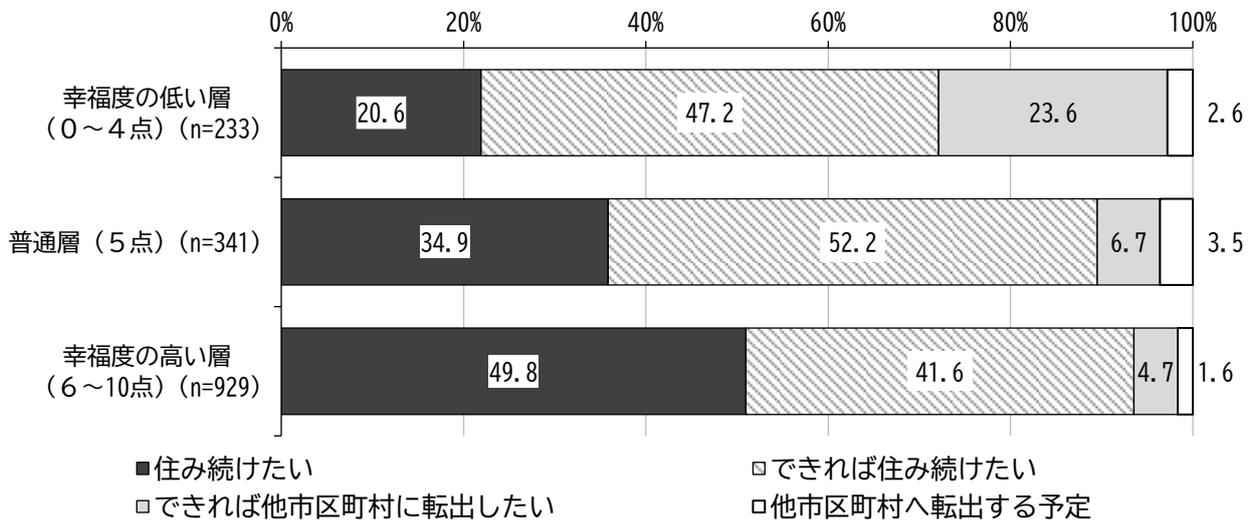
- すべての層で「まあ住みやすい」が最も高くなっています。幸福度の高い層(6~10点)で「住みやすい」「まあ住みやすい」が他の層に比べ高くなっています。また、幸福度の低い層(0~4点)で「やや住みにくい」「住みにくい」が他の層に比べ高くなっています。
- 幸福度が高いほど、住みやすいと感じている割合が高い傾向にあります。



■住みやすい □まあ住みやすい □やや住みにくい □住みにくい

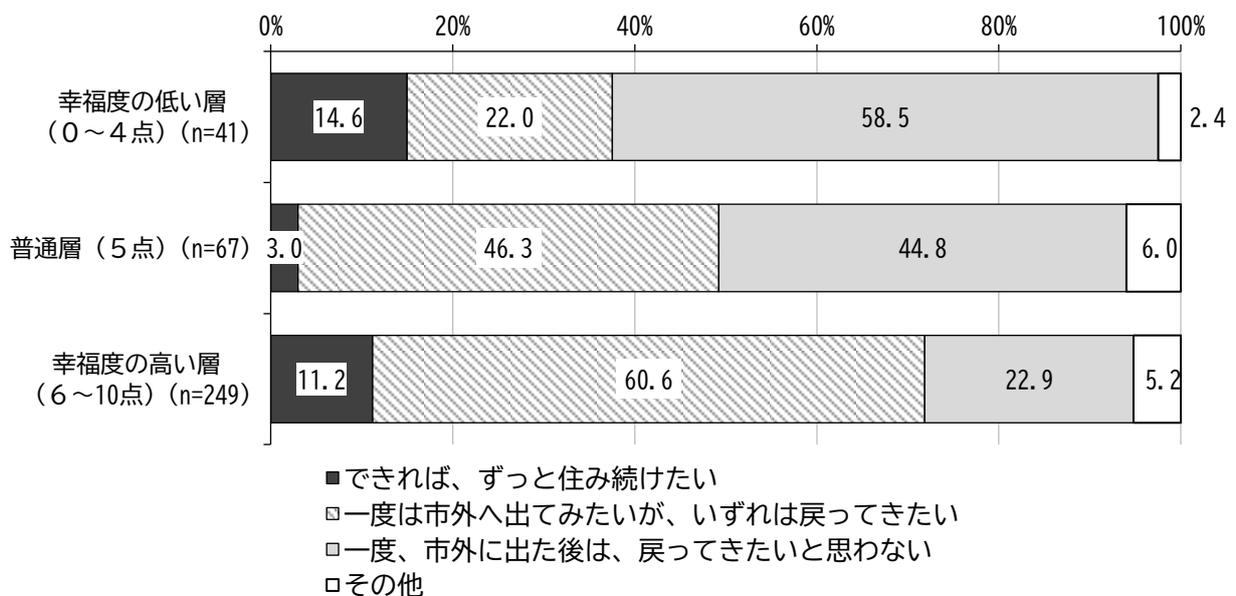
### ③-1 居住意向(市民)

- 幸福度の低い層(0~4点)、普通層(5点)で「できれば住み続けたい」、幸福度の高い層(6~10点)で「住み続けたい」がそれぞれ最も高くなっています。幸福度の低い層(0~4点)で、「できれば他市区町村に転出したい」が、他の層に比べ特に高くなっています。
- 幸福度が高いほど、住み続けたいと思う割合が高い傾向にあります。



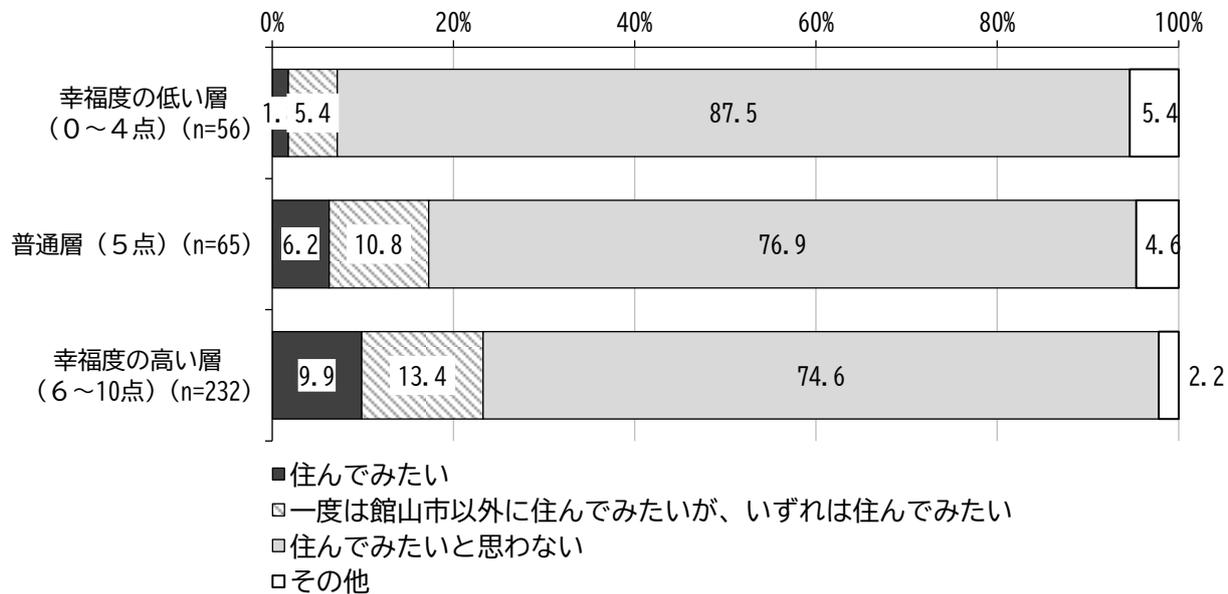
### ③-2 居住意向(高校生・市内在住)

- 幸福度の低い層(0~4点)で「一度、市外に出た後は、戻ってきたいと思わない」、普通層(5点)と幸福度の高い層(6~10点)で「一度は市外に出てみたいが、いずれは戻ってきたい」がそれぞれ最も高くなっています。



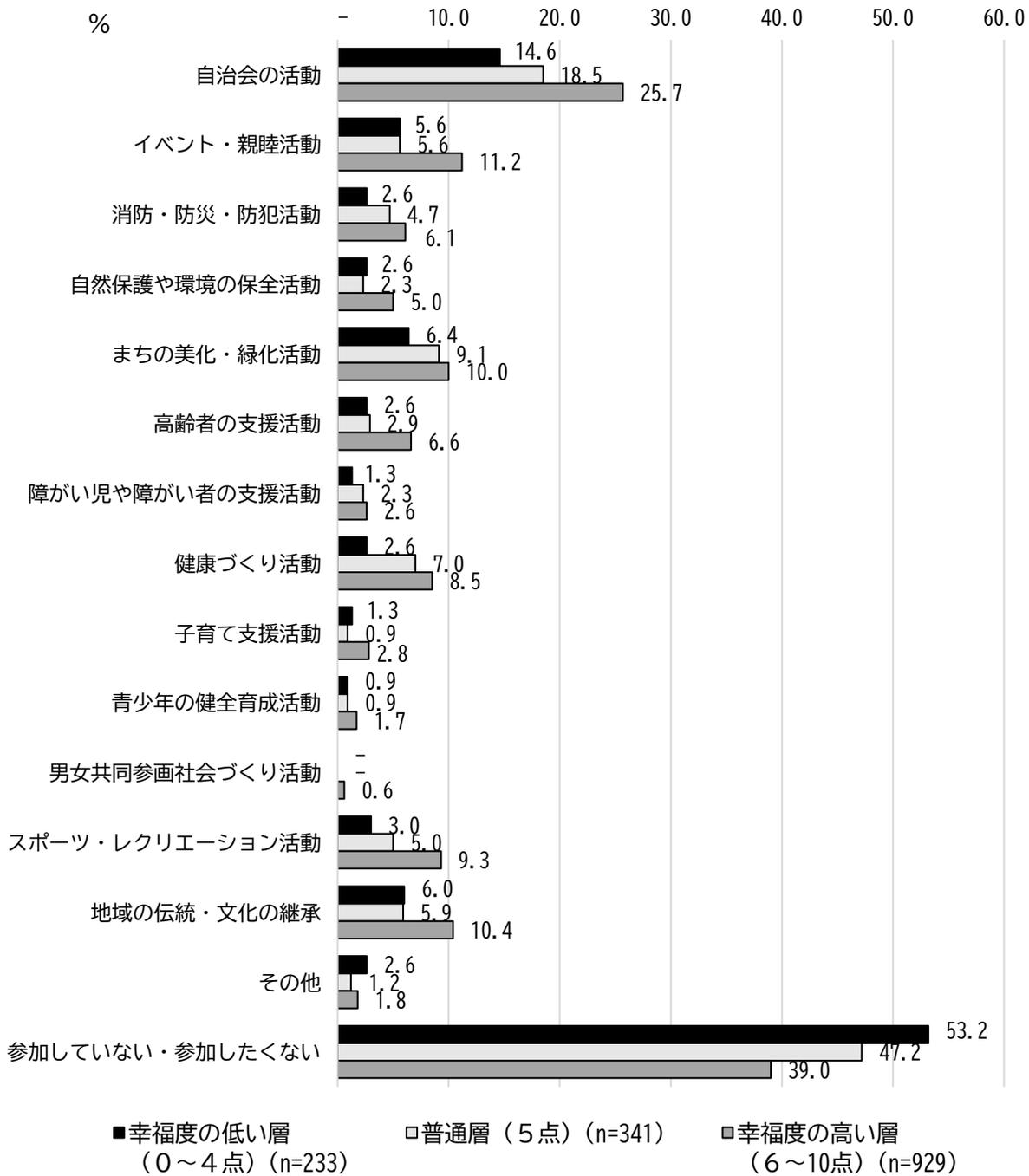
### ③-3 居留意向(高校生・市外在住)

- いずれも同様の傾向となっています。幸福度の低い層(0~4点)で「住んでみたいと思わない」が他の層に比べやや高くなっています。
- 幸福度の低い層では、居住の意向がない割合が高い傾向にあります。



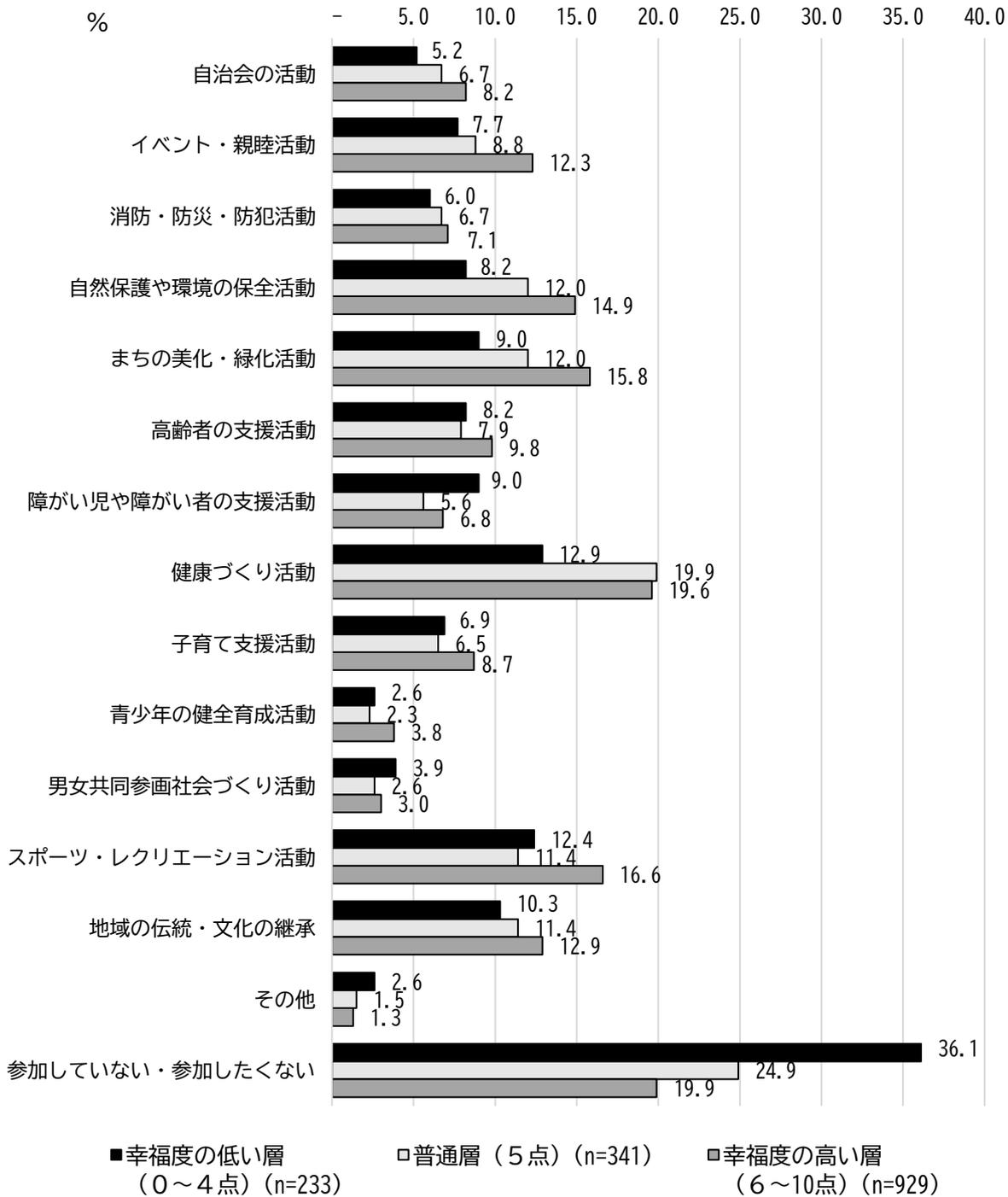
#### ④地域活動への参加状況

- いずれの層も「参加していない・参加したくない」が最も高くなっています。
- 幸福度が高いほど、地域活動への参加割合が高い傾向が見られます。



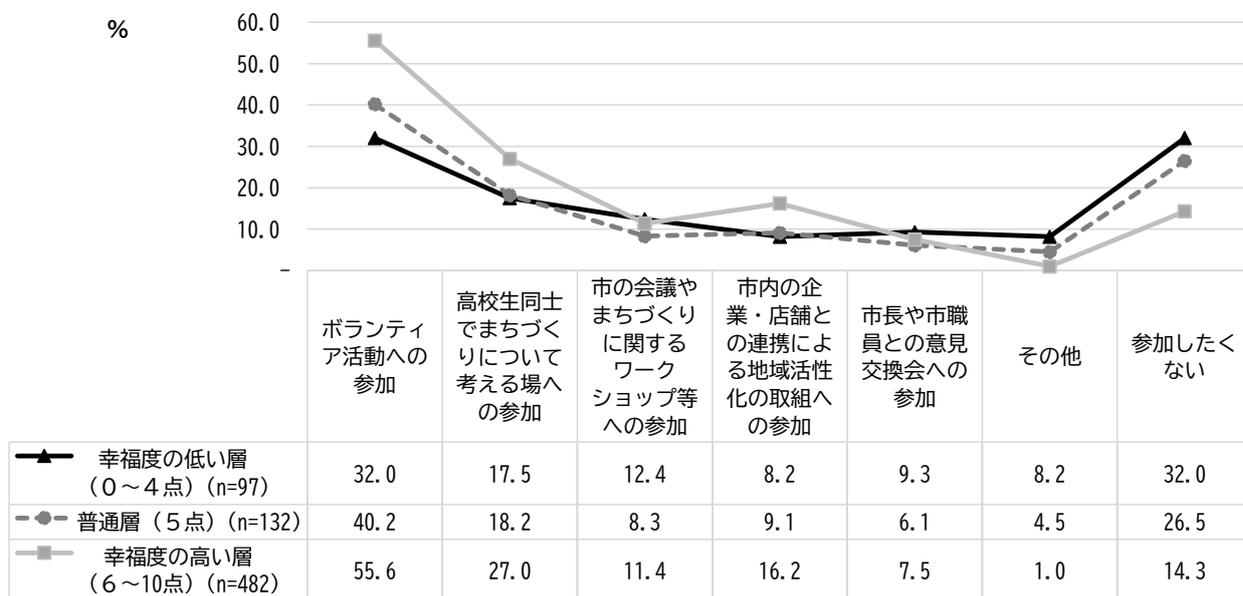
### ⑤地域活動への参加意向

- 幸福度の低い層(0～4点)で「参加していない・参加したくない」が3割台後半と、他の層に比べ高くなっています。
- 幸福度が低いほど、地域活動への参加意向が低い傾向が見られます。



### ⑥まちづくりへの参加意向(高校生)

- 幸福度が低くなるにつれて「参加したくない」の割合が高い傾向にあります。
- 幸福度が高いほど、ボランティア活動への参加意向が高い傾向が見られます。





館山市 市民まちづくりアンケート調査  
結果報告書

発行:館山市 総合政策部企画課企画係  
TEL:0470-22-3163(直通)  
FAX:0470-23-3115(代表)

発行年月:令和7年2月